

3 猫についての意見 反対（愛護）

内容	性別	年齢	居住地
猫は一度に平均五匹程の子猫を産みます。餓死させて、野良猫が減るわけではない。それを見た子供たちはどう感じるでしょうか。猫が餓死しそうでも、餌をあげてはいけないと教育された子供たちはどのような大人になると思いますか。本当に野良猫を減らしたいのなら、殺処分を減らしたいのなら、捕獲し、去勢・避妊手術を行うしかないと思います。本質的な改善を宜しくお願い申し上げます。	女性	20歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>餌やり禁止の前にやるべき事があるはず。順番が間違っています。なぜ餌が必要な猫がいるのか？なにも現状を理解していない人間が作った、身勝手な条例としか思えません。もう少し他方面から調べて納得のいく説明をしていただきたい。一方の意見のみを満足させる条例を定めるつもりですか？餌をあたえ、命を守る努力している人もいます。その人達の努力のお陰でどれだけの猫が今この日を生きながら得ているか知っていますか。</p> <p>人間は自分の身に起こらなければ、なんでも他人事です。</p> <p>どうか、他人事と考えずに優しい心を持った人の気持ちを経たせないでください。</p> <p>こちらの意見に強く賛同致します。</p> <p>ノラ猫のえさやり禁止に付いて。</p> <p>まず申し上げましょう、生まれてきた動物全て生きる権利があります。その権利を奪い去る事は、たとえ市の条例であろうとも虐待行為です。生まれてきた以上、食べて行かなくてはなりません。それは人間とて同じことです。</p> <p>ノラ猫に『餌を食うな』と言う事は、ホームレスの人間にも『飯を食うな』と言う事と同じであります。</p> <p>餌やりをしている人の中にも、懸命に避妊虚勢を行っている人々が多数おります。</p> <p>餌やり禁止=飢え死ですよ。特に猫は生命力が強い事で知られます。延々と弱ったまま長い間苦しんで死ぬと言う事ですね。</p> <p>この事は子供達にも知れ渡りましょう。</p> <p>お役人様がその様な残酷な選択をなさる匂であれば、子供達の情緒教育たるものも、崩壊に導きましょう。子供達の心の中に、人を思いやる心・動物を思いやる心が削げ、誰に対しても優しさを知らない子に育つでしょうね。</p> <p>昨今ただでも、殺人事件が増え続けています。その様な行為を助長する事にもなりましょう。</p> <p>虐待行為の見本になるようなことを、条例で決定するなど言語道断。やるべきは、避妊・去勢に必要性を説き、広く広める啓蒙活動です。どうぞ勘違いをなさいませんように、人の道に外れた条例など不要でございます。</p> <p>動物の命を大切に出来ずして、どうして人として倫理観をもてる人間となりえましょう。</p> <p>ノラ猫のえさやり禁止、断固反対！これぞ無用の長物です。</p>	女性	30歳代	京都市西京区

内容	性別	年齢	居住地
京都には神社仏閣がいっぱいあり、生きとし生けるもの全ての命を大切にする素敵な町だと思っていました。なのに…この条例を見て京都のイメージが最悪なものになりました！京都は地域猫活動も盛んで温かい町だと思っていたのでショックです。古き良き時代、人も猫や犬も共存して暮らしていたはずです。だから相手を思いやる心が人々の中にあつたんだと思います。でも今は何でもすぐ捨てたり排除したり…命の大切さを教える道徳はどこへいってしまったのでしょうか？虐待など弱いものイジメなどが増え続けないためにも京都が率先して命を大切にするという取り組みをして、他府県にもその取り組みを提案していって欲しいと願っています。	女性	40歳代	その他
野良猫にエサを与える事を禁止した所で、野良猫の数は減らないでしょうし、物凄く残酷な虐待行為だと思えて仕方有りません！そもそも無責任な人間が猫を捨てるからこの様な事態になるのでは無いでしょうか！折角条例を作るなら！飼い猫には避妊や去勢を必ずする、と言う内容の条例の方が野良猫は増えないと思うんですが？それ位の事も考えられない方々が簡単に条例を作っているのでしょうか？もっと！命の重みを感じて議論していただきたいですね。	—	—	—
自宅敷地内に来る野良猫にご飯を毎日あげています。昨年は、その野良猫3匹の中の1匹を家族に迎え入れました。去勢手術も施し今では、もともといた3匹の猫たちとも仲良く過ごしています。保護時、推定1歳から1歳半くらいの男の子です。自宅敷地内に来る残りの2匹も保護を目的としています。そして、家族として一緒に過ごせるように躾もしょとうと考えています。野良猫も正確な知識がある方にお世話ををしていただけたら必ず人と生活をともにすることが出来ます。私の家の猫4匹はすべて野良猫です。私がそれを証明しています。人間に棄てられた事が発端で増える野良猫。その子達への責任の取り方が餌槍禁止でしょうか？それでは、野良猫達が生きていけません。保護を目的として頑張っている方達も沢山います。いつから日本は、日本人は、このように慈悲の心がない言動をとるようになったのでしょうか。餌槍禁止は、一種の動物虐待でしかありません。ただでも厳しい環境を生きる為に生きている野良猫達に罪はありません。その命を消していいのでしょうか？子供達に堂々とありのままを伝えられるでしょうか？	女性	40歳代	その他
そもそも、野良猫を作ったのは人間であって、迷惑だというのは、おかしなことだと思う。餌をやる時のマナーを守ることは必要だとは思います。餌をやらないようにしたら、ゴミをあさったりして、益々野良猫が迷惑な存在になると思います。虐待する人も増えるのではないのでしょうか？そういう大人を見て育つ子供の心がおかしくなるような気がします。ルールを守って餌をやるべきだと思います。	女性	50歳代	京都市下京区

内容	性別	年齢	居住地
この条例の無責任な野良猫への餌やりというのは、不明確で人により意味が違います。それに、罰則付きで条例を作られるとボランティアの方々への偏見を助長し活動がしにくくなります。猫たちには罪はありません。邪魔者扱いしないで下さい。人の無責任さで捨てられ、虐待され、それでも必死に生きようとしています。どうかこの条例を制定しないで下さい。よろしくお願ひいたします。	女性	20歳代	その他
罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は作らないでください。ボランティアへの偏見を助長し活動がしにくくなります。野良猫と言いますが猫は好きで野良になった訳ではありません。人間の無責任が招いた結果です。人間の責任を言葉を話せない動物達に転化させてはいけないと普通の者ならわかります。人間が野良猫になって寒くてお腹が減って危険がいっぱいの街中に一人ぼっちで捨てられれば少しあは気持ちがわかるでしょうか。このような条例より、【動物虐待の防止】に力を入れたほうが子供も安心で安全な街になり や のような忌まわしい事件がなくなるのではないか?小さな命のこともお考えくださいますよう切にお願い申し上げます。	女性	50歳代	その他
防止条例に強く反対いたします。餌やりが全て無責任な行為ではありません。震災のあと、日本中のボランティアが飼主のいなくなった動物たちの保護に力をつくし、今も行動しているのを京都市の方達はご存知ないのでしょうか?一部の力のある有権者からの意見ですか?罰則を盛り込むなど、これから保護活動に影響を及ぼしかねません。「無責任な行為」などというあいまいな言葉でボランティアの行動をしばることはやめていただきたいと思います。規則を作るのが先ではありませんか? 京都市の見識が問われる条例です。重大事件の犯人に動物虐待の過去があることは、よく知られています。防止、罰則等以前に、保護、愛護の心を育てることが大切だと考えます。	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>京都市以外のものですが、今回の「ネコの給餌禁止」の条例が納得できず、投稿させていただきます。私の住むホン近くの市「 」では、すでにその条例が施行され、猫たちがやせ衰えて町を彷徨い、スーパーにまで食べ物を求めて入り込むときもあるといいます。生きています。命あるものです。暖かい血が流れています。感性の面では、人間と全く同じ喜怒哀楽の感情を持っています。元々は人間に飼われていたか、あるいは飼われていたネコから生まれた子です。ノラの親から生まれたとしても、人間が捨てたから野良になったのです。人間の責任なのに、殺すのですか？飢え死にという過酷な方法で殺すのですか？簡単かも知れませんね、TNRよりも。TNRは時間がかかりますから。でも、自腹を切って懸命にTNRをしてくださっているボラさんたちがいるのはなぜなのか・・・相手が命だからです。植物だって間引くのもかわいそうと私は思いますが、まして自分たちと同じ感性を持った動物です。仲間です。痛みも空腹も悲しみもわかります。いたいほどにわかります。なぜ、共存をさっさとあきらめて・・・いえ、京都は「まちねこ」を認めていると聞きました。ちがうのですか？数が多くすぎるから？殺す？命に対して、それはあまりにも無神経です。地球は人間だけのものではないでしょう。一方で殺す。一方で里親募集する・・・わかりません。苦しい思いをさせるのに反対し、ガスでの殺戮をやめた京都が、そんなことをする？虐待です！明らかな虐待をしないでください。心優しい人は、隠れてえさをやりますよ。餌やりしてなかった私は、今までしなかつたけど、猫がかわいそうだから、そんな条例が出来たとたん、給餌活動を隠れてやりだすような気がします。今まで片付けまでやってたボラさんが、見つかりそうになって後片付けもせずに逃げてしまうかも知れません。よけいに良くない結果を生みます。何のために頑張って、みんなが自腹切ってTNRしてきたのか・・・よく考えてください。京都市の良心を感じます。</p>	女性	60歳代	その他
<p>愛護動物に対し、みだりに給餌又は給水をやめることにより衰弱させる等の虐待を行つた者は、五十万円以下の罰金に処する。 条例を制定するならば、京都市は餓死で死んだ全ての動物に対して罰金を課される立場になり餓死で死んだ動物数に罰金額を掛けて支払いをしなくてはならない。先進国の中の都市で、動物虐待を宣言する京都市となる。</p>	男性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
エサやり禁止だなんて。そんなことをしたら、その猫たちがどうなるかはわかっていますよね。殺処分ですか？餓死ですか？時代錯誤も甚だしいです。そんなことをするくらいなら、猫たちにエサやりをする際に、景観を損ねないように、おしゃれなエサやり空間をできるような施設を自治体が考えるべきです。今や動物たちを殺処分しないで、共生していくという事が常識です。世界の事例を見てください。今そんなことを考えるのは、古い人たちでしょうね。もっと、これから時代を作っていく、各方面のアイディア豊富な若者を集め、次世代のアイディアを集めしてください。そういう場を作るのも自治体の役割です。若者の意見は違うはずです。年寄りのお偉いさんだけで、時代錯誤な条例を作るのはやめてください。若者と共に、殺処分廃止、動物虐待に対する厳罰を望む、新しい時代の意見を知ってください。時代は変わっているんです。動物たちも、人間社会も共に幸せになる方法を、各方面の方々を集めて公開討論してください。ネットの様々な意見を参考にしてください。世論をよく見てください。時代錯誤な条例を制定したら、あっという間にネットにたたかれて、悪評高い自治体になりますよ。	女性	40歳代	その他
人間がつくった野良猫と言う家の無い子達！その身勝手な人間がこれ以上弱いもの達を苦しめていいのですか？守らないといけないのじやないでしょか！こんなの虐待です！弱い者イジメです！最低です！	女性	30歳代	その他
猫に餌を与えるのが、何故処罰の対象になるのか理解できません。これは、食事が食べられない人間にお裾分けをしたら罪になるというのと同等ですよね。猫に餌を与えることで罰が有るのなら、今まで優しさで野良猫に餌を与えていた人達の気持ちを踏みにじることになります。お腹がすいていると伝えてきて食事をねだる。しかし与えれない。このことが人の心に大きな影響を及ぼすことを理解していないのでしょうか？猫も犬も人間も助け合って生きていかなければいけません。増えて困るのは人間だけです。餌を与えられなければ猫は餓死するか、民家に侵入し食べ物を漁るのではないか？すると、猫が嫌いな人が増え、虐待が増える可能性がありますよね？これは、まさしく動物愛護法の理念に反すると考えられます。私は反対です。これに気付けないことから、この法律を作ろうとしている人はさぞや動物が嫌いなのでしょう。動物の気持ちが分からない人が人間の気持ちが分かるのでしょうか？上にたつ立場ではないと考えます。今すぐ辞職していただきたい。	女性	20歳代	—

内容	性別	年齢	居住地
何故このような残酷な事をしようとしているのですか?たしかに京都は世界的な観光地で素晴らしい地です。ですがこのような動物虐待とも捉えられるような案件、世界の方々が知ったらどう思うのでしょうか。京都や京都の人にマイナスなイメージを持たれるでしょう。動物だって好き好んで路上生活してはいません。給餌がダメなら京都中の路頭に迷っている動物を全て保護し生活に困らないようちゃんと暮らせる施設を創ってあげるべきです。そうすれば京都中から路上生活する動物は全ていなくなります。動物愛護に厳しい国が見たらどのように思われるのでしょうか?くだらない規則をつくるひまがあったら動物と人間が共存しやすい環境について考えて下さい。あなた方がやろうとしていることは世界だけでなく日本中から非難されるでしょう。かわいそうな動物たち。全て保護してあげた方が虐待されることもなく惨めな思いをせず煙たがられずにすむかもしれません。こんな状況の中にいる動物たちが不憫です。今まで京都は素晴らしい地でよく観光に訪れましたがこのような意見を聞き京都に対し悪いイメージを持ってしまいもう観光に訪れたくないと思いました。動物に対しても冷酷で残酷な国民ですね。酷すぎる。	女性	40歳代	その他
野良猫の餌やりだけが悪いというような安易な発想には驚きます。海外からの観光客が多い京都に野生動物の虐待ともとれる条例をつくれば海外から笑いものになります。実際私の欧米の友達からも(おもてなしはお金を持った人間にしかできない国の人たち)のようなことをよく言われ返す言葉もないのが現状です。野蛮なアジアから日本は抜け出す時です。餌やりをやめれば糞尿がなくなるということはありません。増やさない事を優先に考えるべきです。野良猫や野生動物を悪者にしたてる条例だけはどうか作らないでください。TNRで野良猫の数を着実に減らしている自治体は数多くあります。どうかそのような自治体を参考に新しい日本の野生動物に対する条例を考えてください。オリンピックの開催を控えている国です。海外からも注目されていることを知ってください。	-	-	-
動物愛護法って知っています?餌をあげずに餓死させるつもりですか?増えるのが嫌なら去勢すればいいと思います。そのへんで虐待して面白がってるやからとかわりませんね。	女性	20歳未満	-

内容	性別	年齢	居住地
猫の餌やり禁止の条例はおかしいです。福島の原発の時、全国のボランティアが命がけで餌やりに行きました。先進国なのに、なぜ、今になつて京都だけがその様な条例を出すのか考え方も矛盾しています。市は簡単にそれだけで済まさないで下さい。野良猫を減らすにはボランティアを増やし手術して命ある限り守っていくのが愛護ではないですか。迷惑をかけている訳ではないです生きて行くには餌を与えてもらわないと餓死もします。それでいいと言う事は虐待では。マナーを守り、増やさない事をやっていればいいのではないか。これは小さな命にかかわる事です簡単に決めないでください（猫の避妊手術のボランティアをやっています。）	女性	50歳代	京都市左京区
反対！「猫は人の心をいやいやさしい気持ちしてくれます」すべての人が猫をかってくれるならいいのですが、そんな環境にない人たちもたくさんいます。「猫は自分でえさをとれません」ゴミをあらすしかないので。生きていくには・・・生きているんです「えさをやらずに死なせろ」ということですか。『動物虐待』です。そんな知らない顔をしている人間は本当にエゴです。動物も住む権利はあります。人だけの地球ではありません	女性	50歳代	京都府内（京都市以外）
条例に反対 子供の「動物ぎやくたい」が人を殺す事件がたくさんあります。「心」がなくなっています。「思いやりの気持ち」「やさしさ」そんなものがなくなります。教育上もよくありません。みんなやさしい気持ちがあればそうじを「誰が汚した」といわずに思いやりを持ってきれいにしませんか。市がお金を出し無料でネコを増やさないため「不妊手術」をすれば数年後かわいそうなネコは減ります。人と共生することが大切！	女性	50歳代	京都府内（京都市以外）

内容	性別	年齢	居住地
<p>ノラ猫のえさやり禁止に付いて。まず申し上げましょう、生まれてきた動物全て生きる権利があります。その権利を奪い去る事は、たとえ市の条例であろうとも虐待行為です。生まれてきた以上、食べて行かなくてはなりません。それは人間とて同じことです。ノラ猫に餌を食うなと言う事は、ホームレスの人間にも餌を食うなと言う事と同じであります。餌やりをしている人の中にも、懸命に避妊虚勢を行っている人々が多数おります。餌やり禁止=飢え死ですよ。特に猫は生命力が長い事で知られます。延々と弱ったまま長い間苦しんで死ねと言う事ですね。この事は子供達にも知れ渡りましょう。お役人様がその様な残酷な選択をなさる匡であれば、子供達の情緒教育たるものも、崩壊に導きましょう。子供達の心の中に、人を思いやる心・動物を思いやる心が削げ、誰に対しても優しさを知らない子に育つのでしょうか。昨今ただでも、殺人事件が増え続けています。そのような行為を抒情する事にもなります。虐待行為の見本になるようなことを、条例で決定するなど言語道断。やるべきは、避妊・去勢に必要性を説き、広く広める啓蒙活動です。どうぞ勘違いをなさいませんように、人の道に外れた条例など不要でございます。動物の命を大切に出来ずして、どうして人として倫理観をもてる人間となりえましょう。ノラ猫のえさやり禁止、断固反対！これぞ無用の長物です。</p>	女性	60歳代	京都市右京区
<p>世界で動物愛護が呼ばれている昨今、海外各国から観光客が訪れる京都市でのこの条例（案）には矛盾が感じられます。とくに「餌やり」の禁止項目についてですが、市民には「まちねこ活動」までの大々的な行動はしなくとも、グループを組まず行政へも届出をせず、しかしきчинと清掃、避妊去勢手術をしながら個人で餌やりをされている方はたくさん居られます。そういう方に対して肩身が狭くなるような縛りのきつい条例は決して動物愛護とは言えないと思います。この条例の内容では動物愛護どころか極端ではありますが「野良猫には個人で餌をやるな」イコール「野良猫は餓死させて良い」とイメージさせます。動物愛護を強く謳うなら、まずは遺棄しないことが最優先です。野良猫は勝手に生まれたのもではなく人間が作ったのもです。そういう人がいるから野良猫が増えるのです。餌やり云々の前に「動物の遺棄・虐待は犯罪である。」「動物の遺棄・虐待は決してしない」ことをもっと強く周知徹底すべきだと思います。そして「餌をやらない」のではなく、「餌をやりながら避妊去勢手術をし野良猫を増やさないようにしていく」方針であるとのアピールが必要ではないでしょうか。単に禁止禁止の「紙の上」の条例ではなく、兵庫県が行っているアニマルポリスのような行政の積極的な「動き」ある行政を期待します。</p>	-	-	-

内容	性別	年齢	居住地
<p>このような条例の制定には反対です。この世に生きる権利を持っているのは人間だけではありません。他の動物も同様に生きる権利を持っています。猫によって家を汚された、車を汚されたなどという苦情は、人間のエゴです。家や車など、汚されたら掃除すればそれで済む事です。そのような手間が惜しいからと言って、生あるものを餓死に追いやって良いのでしょうか？これは動物虐待です。そのような事になれば、我々大人達の行動を見ている子供も、弱者に対する思いやりの心を持たなくなるでしょう。虐待、いじめ、ひいては差別や戦争への道を切り開く事になると言つても大げさではないと思います。自治体の責務は、個人が行っているTNR活動を支援する事だと思います。それによって、人間と猫の共生を図る事です。重ねて言いますが、このような非人間的な条例の制定に絶対反対致します。</p>	男性	40歳代	その他
<p>この度の動物迷惑防止条例についての見直し策を京都市民としてお願い申し上げます。昨今、弱者への虐待が問題視されている中小動物への虐待も又ひどいものです。人に危害を与えるものではないにもかかわらず、苦情が多いとされる野良猫に関しても、その解決策として制定された条例に「餌やり禁止」という・・・結果多くの猫達を餓死へと導くものであり、殺処分されるだろう事に大変納得し難く生命の尊厳という観点からも根本的且つ道徳的に取り組む姿勢が必要と考えております。現状に於いては僅かな方々の身を削ってのボランティア活動は本当に頭の下がる思いが致します。生類憐みの令「人々は全ての生類への慈悲の心から出るあわれみをほどこす事が肝要なのである」そして「主なき動物に食べ物を与えないとはけしからんこれからはこのような事がないように心得よ」等々記されています。京都は世界から注目される歴史ある町・・・真摯な対応が求められます。餌やり禁止の見直しについて肝要な対応を切に願います。</p>	女性	60歳代	一

内容	性別	年齢	居住地
<p>ノラ猫のえさやり禁止について。</p> <p>まず申し上げましょう、生まれてきた動物全て生きる権利があります。その権利を奪い去る事は、たとえ市の条例であろうとも虐待行為です。生まれてきた以上、食べて行かなくてはなりません。それは人間とと同じことです。</p> <p>ノラ猫に『餌を食うな』と言う事は、ホームレスの人間にも『飯を食うな』と言う事と同じであります。</p> <p>餌やりをしている人の中にも、懸命に避妊虚勢を行っている人々が多数おります。</p> <p>餌やり禁止=飢え死ですよ。特に猫は生命力が強い事で知られます。延々と弱ったまま長い間苦しんで死ぬと言う事ですね。</p> <p>この事は子供達にも知れ渡りましょう。お役人様がその様な残酷な選択をなさる匡であれば、子供達の情緒教育たるものも、崩壊に導きましょう。子供達の心の中に、人を思いやる心・動物を思いやる心が削げ、誰に対しても優しさを知らない子に育つのでしょうか。</p> <p>昨今ただでも、殺人事件が増え続けています。その様な行為を助長する事にもなりましょう。</p> <p>虐待行為の見本になるようなことを、条例で決定するなど言語道断。やるべきは、避妊・去勢に必要性を説き、広く広める啓蒙活動です。どうぞ勘違いをなさいませんように、人の道に外れた条例など不要でございます。動物の命を大切に出来ずして、どうして人として倫理観をもてる人間となりえましょう。ノラ猫のえさやり禁止、断固反対！これぞ無用の長物です。</p>	女性	70歳代	その他
<p>罰則付きで野良猫への餌やりを制限するのは、いかがなものかと思います。ルールに則って餌やりをしているボランティアが、活動しにくく成ります 「無責任な餌やり」っていったいどういうことなんでしょうか？せっかく善意で動物の命を救っている京都市民を罰して得るものがあるのですか？そもそも、そういう動物がなぜ存在するか、そこを解決せずに「餌を与えるな」という京都市は、動物虐待都市ということになります 2000年の古都が、情けないことです 条例には反対いたします ※野良猫を餌をやるからには家に連れて行けというのは、民法に抵触し、所有権、財産権の侵害になるので適切ではありません。日本全国で、京都市の対応が問題視されています。</p>	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
*****野良猫に餌やりをしようとする方は、猫を自ら飼養いただかずか、又は、「まちねこ活動支援事業」に沿って、適切な管理の下で実施いただきますようお願いします。*****「共生」をはかると言いながら、「野良猫」を餌やりをする方に飼養を押し付けるそのやり方は、理念と矛盾しているのではないでしょうか？また、この骨子を制作した方々には、野良猫の正しい餌やりの経験がお有りなのでしょうか？少しでも野良猫と向き合い、共生を図ろうとした経験がお有りなら、“自ら飼養していただく”と簡単には言えない言葉です。猫の生態、遭棄される猫の数、餌やりをすることにおける環境や地域社会から受ける困難さ。これらを少しでも体験してから立案せねば、単なる机上の空論に終わり、行政自らが動物虐待の責を負うことになりかねません。「適切」は誰の視点からなのか？動物を守り、のら猫の里親譲渡を進める者として、この条例の制定には、反対します。	—	—	—
断固反対します。動物虐待です。人間様ってそんなに偉いのですか？	女性	40歳代	その他
まず道端の1本の草花、動物等、私達人間もひとつながらりであり全体にバランスを取り地球上に存在しています。京都市では、人が「動物と共生できる町」と今回の条例とは反したものであり賛同出来ません。子供達に教育するに餌をやる事を止めてのら猫は死んでくれれば良いと教えるのでしょうか。未来をつなぐ子供達に動物愛護や命の尊さを教育すべき行政が安易な自分達が手を差しのべることなく一方的な条例で市民を強制しようとしています。ボランティアで活動し不妊手術や地域猫活動を行っている人々の血と涙と汗を無にするものです。置き餌をしない後片付けするマナーに対する条例とするべきです。他国から日本は動物虐待の国と非難を浴びています。里親制度や養子縁組制度を一般化しプラスの条例を決議しこれ以上恥すべき命への暴力は止めるべきだと痛感しなければ京都市が国際都市として認められないレベルに現存するでしょう。	—	—	—
命の大切さ、重さを全く無視したおそろしい条例に将来がこわくなりました。困っている人を助ける事、人間の基本です。お腹を空かせている猫を見殺しにする→猫の虐待→犯罪者の増加→うつ病になる（先の事を考えたり可哀相な猫の事を考えたり）→介護保険の支出が増える 悪い事ばかりです。今ならまだ間に合います。条例を制定されませんように！うえ死にするだけの条例です。猫ぎらい、悪をよろこばせるだけの条例です。	—	—	—

内容	性別	年齢	居住地
餌やりを禁止し野良猫たちは街中で飢え死にするということですか？人間によって身勝手に捨てられ最後は飢え死にですか？虐待ではないですか？私は中学生です。家で猫をかっています。とても心がいたみます。もっと猫も人間も幸せになれる条例を作ってください。お願いします。涙がとまりません。	女性	20歳未満	京都市左京区
動物虐待です。なぜ、地域猫として共存する方法を考えないのでしょうか。ひどい話です。京都が嫌いになりました。いかにして、可愛小さな命を守っていくか、人の命と動物の命は対等ですよ。本当に京都市は冷たい町です。がっかりです。	女性	30歳代	その他
ノラ猫のえさやり禁止に付いて。まず申し上げましょう、生まれてきた動物全て生きる権利があります。その権利を奪い去る事は、たとえ市の条例であろうとも虐待行為です。生まれてきた以上、食べて行かなくてはなりません。それは人間とて同じことです。ノラ猫に『餌を食うな』と言う事は、ホームレスの人間にも『飯を食うな』と言う事と同じでありましょう。餌やりをしている人の中にも、懸命に避妊虚勢を行っている人々が多数おります。餌やり禁止=飢え死ですよ。特に猫は生命力が強い事で知られます。延々と弱ったまま長い間苦しんで死ねと言う事ですね。この事は子供達にも知れ渡りましょう。お役人様がその様な残酷な選択をなさる匡であれば、子供達の情緒教育たるものも、崩壊に導きましょう。子供達の心の中に、人を思いやる心・動物を思いやる心が削げ、誰に対しても優しさを知らない子に育つのでしょうか。昨今ただでも、殺人事件が増え続けています。その様な行為を助長する事にもなりましょう。虐待行為の見本になるようなことを、条例で決定するなど言語道断。やるべきは、避妊・去勢に必要性を説き、広く広める啓蒙活動です。どうぞ勘違いをなさいませんように、人の道に外れた条例など不要でございます。動物の命を大切に出来ずして、どうして人として倫理観をもてる人間となりえましょう。ノラ猫のえさやり禁止、断固反対！これぞ無用の長物です。	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>「地域猫」というお言葉をご存知でしょうか。野良猫もしっかりと去勢避妊手術を施せば、ねずみ算式に増えることなく、地域住民の方で餌やり、後片付けなどを行い、みなが平和に共存できるのです。既に日本の各地で実践されています。世界に名だたる京都市も、いますぐ実行に移すことは可能です。皆さまのような賢く優秀で、愛情ある、バランス感覚溢れた方たちでしたら、他県で既に実践されていることですから、すぐでも実行に移せることと、心より固く信じております。この件について、日本中の非常に大勢の国民が見守っております。</p> <p>懸命な京都市の決断を、しっかりと見守っております。何卒、宜しくお願ひ申し上げます！！！！！！！！！！！！！！</p> <hr/> <p>ノラ猫のえさやり禁止に付いて。</p> <p>まず申し上げましょう、生まれてきた動物全て生きる権利があります。その権利を奪い去る事は、たとえ市の条例であろうとも虐待行為です。生まれてきた以上、食べて行かなくてはなりません。それは人間とて同じことです。ノラ猫に『餌を食うな』と言う事は、ホームレスの人間に『飯を食うな』と言う事と同じであります。餌やりをしている人の中にも、懸命に避妊去勢を行っている人々が多数おります。</p> <p>餌やり禁止=飢え死ですよ。特に猫は生命力が強い事で知られます。延々と弱ったまま長い間苦しんで死ぬと言う事ですね。</p> <p>この事は子供達にも知れ渡りましょう。お役人様がその様な残酷な選択をなさる匡であれば、子供達の情緒教育たるものも、崩壊に導きましょう。子供達の心の中に、人を思いやる心・動物を思いやる心が削げ、誰に対しても優しさを知らない子に育つでしょうね。</p> <p>昨今ただでも、殺人事件が増え続けています。その様な行為を助長する事にもなりましょう。虐待行為の見本になるようなことを、条例で決定するなど言語道断。やるべきは、避妊・去勢に必要性を説き、広く広める啓蒙活動です。どうぞ勘違いをなさいませんように、人の道に外れた条例など不要でございます。動物の命を大切に出来ずして、どうして人として倫理観をもてる人間となりえましょう。ノラ猫のえさやり禁止、断固反対！これぞ無用の長物です。</p>	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>ノラ猫のえさやり禁止について。生まれてきた動物全て生きる権利があります。その権利を奪い去る事は、たとえ市の条例であろうとも虐待行為です。生まれてきた以上、食べて行かなくてはなりません。それは人間とて同じことです。ノラ猫に『餌を食うな』と言う事は、ホームレスの人間にも『飯を食うな』と言う事と同じであります。餌やりをしている人の中にも、懸命に避妊虚勢を行っている人々が多数います。餌やり禁止=飢え死です。特に猫は生命力が強い事で知られます。延々と弱ったまま長い間苦しんで死ねと言う事です。この事は子供達にも知れ渡りましょう。お役人様がその様な残酷な選択をなさる匡であれば、子供達の情緒教育たるものも、崩壊に導きましょう。子供達の心の中に、人を思いやる心・動物を思いやる心が削げ、誰に対しても優しさを知らない子に育つのでしょうか。昨今ただでも、殺人事件が増え続けています。その様な行為を助長する事にもなりましょう。虐待行為の見本になるようなことを、条例で決定するなど言語道断。やるべきは、避妊・去勢に必要性を説き、広く広める啓蒙活動です。どうぞ勘違いをなさいませんように、人の道に外れた条例など不要でございます。動物の命を大切に出来ずして、どうして人として倫理観をもてる人間となりえましょう。ノラ猫のえさやり禁止、断固反対！これぞ無用の長物です。</p>	女性	50歳代	京都市北区
<p>ノラ猫のえさやり禁止について。まず申し上げましょう、生まれてきた動物全て生きる権利があります。その権利を奪い去る事は、たとえ市の条例であろうとも虐待行為です。生まれてきた以上、食べて行かなくてはなりません。それは人間とて同じことです。ノラ猫に『餌を食うな』と言う事は、ホームレスの人間にも『飯を食うな』と言う事と同じであります。餌やりをしている人の中にも、懸命に避妊虚勢を行っている人々が多数おります。餌やり禁止=飢え死ですよ。特に猫は生命力が強い事で知られます。延々と弱ったまま長い間苦しんで死ねと言う事ですね。この事は子供達にも知れ渡りましょう。お役人様がその様な残酷な選択をなさる匡であれば、子供達の情緒教育たるものも、崩壊に導きましょう。子供達の心の中に、人を思いやる心・動物を思いやる心が削げ、誰に対しても優しさを知らない子に育つのでしょうか。昨今ただでも、殺人事件が増え続けています。その様な行為を助長する事にもなりましょう。虐待行為の見本になるようなことを、条例で決定するなど言語道断。やるべきは、避妊・去勢に必要性を説き、広く広める啓蒙活動です。どうぞ勘違いをなさいませんように、人の道に外れた条例など不要でございます。動物の命を大切に出来ずして、どうして人として倫理観をもてる人間となりえましょう。ノラ猫のえさやり禁止、断固反対！これぞ無用の長物です。</p>	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>ノラ猫のえさやり禁止に付いて。まず申し上げましょう、生まれてきた動物全て生きる権利があります。その権利を奪い去る事は、たとえ市の条例であろうとも虐待行為です。生まれてきた以上、食べて行かなくてはなりません。それは人間とて同じことです。ノラ猫に『餌を食うな』と言う事は、ホームレスの人間にも『飯を食うな』と言う事と同じでありましょう。餌やりをしている人の中にも、懸命に避妊虚勢を行っている人々が多数おります。餌やり禁止=飢え死ですよ。特に猫は生命力が強い事で知られます。延々と弱ったまま長い間苦しんで死ねと言う事ですね。この事は子供達にも知れ渡りましょう。お役人様がその様な残酷な選択をなさる匡であれば、子供達の情緒教育たるものも、崩壊に導きましょう。子供達の心の中に、人を思いやる心・動物を思いやる心が削げ、誰に対しても優しさを知らない子に育つのでしょうか。昨今ただでも、殺人事件が増え続けています。その様な行為を助長する事にもなりましょう。虐待行為の見本になるようなことを、条例で決定するなど言語道断。やるべきは、避妊・去勢に必要性を説き、広く広める啓蒙活動です。どうぞ勘違いをなさいませんように、人の道に外れた条例など不要でございます。動物の命を大切に出来ずして、どうして人として倫理観をもてる人間となりえましょう。ノラ猫のえさやり禁止、断固反対！これぞ無用の長物です。餌やり反対に同意します。</p>	女性	30歳代	その他
<p>虐待行為の見本になるようなことを、条例で決定するなど言語道断。やるべきは、避妊・去勢に必要性を説き、広く広める啓蒙活動です。どうぞ勘違いをなさいませんように、人の道に外れた条例など不要でございます。動物の命を大切に出来ずして、どうして人として倫理観をもてる人間となりえましょう。ノラ猫のえさやり禁止、断固反対！これぞ無用の長物です。</p>	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
ノラ猫のえさやり禁止に付いて。生まれてきた動物全て生きる権利があります。その権利を奪い去る事は、たとえ市の条例であろうとも虐待行為です。生まれてきた以上、食べて行かなくてはなりません。それは人間とて同じことです。ノラ猫に『餌を食うな』と言う事は、ホームレスの人間にも『飯を食うな』と言う事と同じです。餌やりをしている人の中にも、懸命に避妊虚勢を行っている人々が多数います。餌やり禁止=飢え死ですよ。特に猫は生命力が強い事で知られます。延々と弱ったまま長い間苦しんで死ぬと言う事ですね。この事は子供達にも知れ渡るでしょう。お役人様がその様な残酷な選択をなさる匡であれば、子供達の情緒教育たるものも、崩壊に導きましょう。子供達の心の中に、人を思いやる心・動物を思いやる心が削げ、誰に対しても優しさを知らない子に育つのでしょうか。昨今ただでも、殺人事件が増え続けています。その様な行為を助長する事にもなるでしょう。虐待行為の見本になるようなことを、条例で決定するなど言語道断。やるべきは、避妊・去勢に必要性を説き、広く広める啓蒙活動です。どうぞ勘違いをなさいませんように、人の道に外れた条例など不要です。動物の命を大切に出来ずして、どうして人として倫理観をもてる人間となりえましょう。ノラ猫のえさやり禁止、断固反対！これぞ無用の長物です。	女性	50歳代	その他
ノラ猫のえさやり禁止に付いて。生まれてきた動物全て生きる権利があります。その権利を奪い去る事は、たとえ市の条例であろうとも虐待行為です。文化と観光の素晴らしい京都では、動物を見捨てる人柄だと思われることのないよう、京都にふさわしい対応を期待しています。よろしくお願ひ致します。	女性	50歳代	その他
今回の条例の無責任なえさやりをしてはならないはおかしいと思います。猫は野生動物ではありません。たぬきやさると違います。人間が無責任に捨てたり置き去りにしたり、その結果増えてしまいふんがい苦情が増える、猫は命ある生き物です。それに対してふんをするから餌をやるなは人間のえごであり虐待です。	女性	50歳代	京都市右京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>私は、京都の街で学生時代を過ごしました。古くから時代に翻弄されつゝも、人々の英知で繁栄してきた街の懐の大きさを感じながら、学んでいました。しかしながら今回の「京都市動物による迷惑行為防止条例（仮称）」の内容を読んだ時に、上っ面だけを見て、そこだけ何とかしようとしている浅はかな考えにがく然といたしました。野良猫をなくす・・・ではそもそも何故、野良猫というものが存在しているのでしょうか？野良猫というのは、人間が作り出した存在です。未だに無知な飼い主が家猫の避妊去勢を怠り、そういう家猫を自由に外に出していたら、妊娠したり妊娠させたりするのは当然です。仔猫が生れたら生れたで外に捨てる。そういう行為が野良猫を増やしている・・・そのことを京都市民の皆様にご説明されてますか？表にいる餌やりする人を取り締まる事は簡単でしょうし、市民にも何かやってるように見えやすいんだろうとは思います。しかしまず野良猫を作り出している人間を教育し、家猫や野良猫の避妊去勢を推進していくことが先決なのではないでしょうか？</p> <p>まずは根本的な問題を先に問いかけ、考えていかなければ、野良猫問題は絶対に解決しないと思います。「まちねこ活動支援事業」というのはとても良い面もあると思いますが、余りガチガチに決まり事を作っては、その内容を誤解して、それを盾に「野良猫に餌をやるのは違法」などという勘違いを生む事も懸念されます。犬のふん便に関する作文で「他人に迷惑をかけない」といものがありますが、それは確かに大事な事だと思います。犬猫の糞害は問題ではありますし、一人一人が自覚して解決しないといけないことだとは思います。でも誰かが落としていった糞を片付け、みんなの街を、みんなで綺麗にしようと思う気持ち、人に尽くす街に尽くす気持ちも大事ではないかと思います。最後になりますが、今は飼い主のいない猫（=野良猫）は愛玩動物として認定されているはずです。まちねこ活動のグループが京都の街全体をカバー出来ているとは思えません。まちねこグループと同時に個人の餌やりさんがいるから、カバー出来ているのではないかでしょうか？ それなのに餌やりを禁止することで野良猫を飢餓状態に追い込む・・・それはある意味、動物虐待に当る行為だと思います。どうか京都という街の懐の大きさをお示しくださいますよう切に願います。</p>	女性	一	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>条例に大反対です。野良猫ゼロを目指すのは共存社会を目指すものであり、餌をやらず餓死させてゼロにする意味ではありません。餌やりを禁止するのは、後片付けをせずに不衛生であったり避妊去勢手術をせず野良猫を増やすから、との意味は分かります。しかし餌やりをする人は、今の時期ならこの寒さの中、震えながら外で生きている生き物の命を見捨てられますが故、自らも寒さの中、餌をやりに行っておられます。また個人で掃除も手術もされている方もたくさんいます。餌やりをされている方の中には残念なことに餌やりをしたら掃除もしない、手術もしない方もおられますがそういう人たちは決して近所に迷惑をかけようとして行っているのではなく正しい餌やりの方法を知らないだけです。そういう様々な事情を無視してむやみに条例で餌やりを禁止する独裁的な方法ではなく、「正しい餌やりの方法（掃除や手術をする）」の周知教育、また「無料手術実施」の情報周知を行うことが先決ではないでしょうか。「京都市動物による迷惑の防止」の条例名（仮称）ですが迷惑をかけている根源者は餌やりをする人ではなくペットをむやみに捨てる人です。環境省がポスターを出して謳っている「動物の遺棄・虐待は犯罪です」の周知徹底を京都市でも大々的に行う事が最重要かと思います。各自治体で動物愛護が重要視され殺処分ゼロに向けて地域猫対策が進んでいる社会情勢の中、京都市も「まちねこ活動支援事業」や「京都動物愛護憲章」の制定、「無料手術実施」とさすが国際都市なだけあって野良猫対策に大変理解ある市だと思っていましたが、今回の条例は時代に逆行し、今までの政策を覆すような全く矛盾する内容だと受け止めています。ぜひ再考のご検討を期待します。</p>	—	—	—
<p>時代に逆行するような、この条例に対し断固反対致します。このような条例を制定し、猫の数を減らせた例はかつてあっでしょうか？答はノーです。餌やり対し、より厳しい目が向けられ、隠れて餌をばらまき、猫にとっても冷たい目が向けられ、虐待等もより一層ふえるでしょう。そんな殺伐とした町に誰が住みたいでしょうか？餌やりの殆どは高齢者です。このような条例に従うとお思いでしょうか？この条例は必ず足かせとなり殺処分0とは程遠い結果になるでしょう、アニマルライツの進んだ他の先進国、ドイツイギリス等をご参考になさってください。京都がニホンの首都になれなかつた理由はなんでしょうか？日本のお手本になるような、人も動物も住みやすい町づくりを今一度ご高察ください。</p>	女性	20歳代	京都市北区

内容	性別	年齢	居住地
<p>この骨子では、「人にも動物にも心地よいまち」の全く逆。これでは、野良猫を餓死させることが目的に。命の尊さを訴えるどころか、世界の京都が自治体ぐるみで動物虐待をすることになる。野良猫の命を軽視している。私は、糞尿被害の苦情解決のための制定であると捉えている。それなら、他にも方法があるのではないか。本気で糞尿被害をなくすならこの方法では解決できない。専門家やボランティア団体の意見をもらったのか？一部の市民の苦情で安易に決められようとしているように思えてならない。まちねこ支援事業では、町内会の同意を得ることはあるが、全員の同意得られるか？市民には、猫嫌いやアレルギー持ちがいる。そんな人が同意するか？例えば、市議会で全員一致で可決する議案があるか？同意が得られないとまちねこの認定を外れる。猫にとっては、死の宣告。一見、善良なまちねこ支援事業であるが、野良猫が地域猫として生きていくには狭き門である。福岡市の地域猫活動を手本にすればよいのではないか。『野良猫の餌やりをするのであれば、飼育かまちねこ活動支援にそって…』それができないから、野良猫になっている。そんな簡単なものではない。共生しない猫虐待、糞尿被害減らない条例である。この骨子では 全面反対。</p>	女性	40歳代	京都市山科区
<p>生まれ出た命に貴賎はありません。野良猫に餌をやること自体悪いことではありません。人間のようにバースコントロールできない彼らを不妊・去勢し頭数を増やさないこと、不幸な野良猫を増やさないことが大事なのではありませんか？命に対してそういう安直な方法を提唱することは、若い人たちの生命への価値観を低く、墮胎や動物虐待にも繋がる生命への意識の低さを植えつけてしまうことになります。地域猫として頭数をコントロールし、皆で面倒を見るほうがよほど発展的で明るいと思いますよ。</p>	女性	40歳代	その他
<p>世界に恥すべき条例制定に断固反対。外国人観光客をはじめ、多くの人々に 猫?????として、楽しんでもらい にこやかな笑顔で写真を撮ったり、旅の思い出として、また、皆さん的心の癒しとなっております。自由猫を餓死させるような恥の条例は、制定すべきでないと考えます。関節的に猫を殺そうとする考えは、殺処分と同じと思います。獣医師会協力なんて、大した協力とは思いません。それ以上に、猫の個体のことを考え行動をしている方は、たくさんおられます。殺さずに猫を減らす方法は、ほかにもあります。こんな、虐待じみた条例には全く納得出来ません。</p>	男性	30歳代	京都市中京区

内容	性別	年齢	居住地
野良猫への無責任な餌やりについて。完璧な都市づくりとは何でしょうか。誰からも苦情のないゴミも野良動物も鳥もいない清潔な都市でしょうか。迷惑をかけるものを徹底排除する都市でしょうか。それは、動物だけではなく、痴呆老人や障害者にも繋がっていくのでしょうか。健康で元気で迷惑をかけない生き物だけが生きている都市でしょうか。野良猫が排除されたらスッキリ気分良く暮らせる人が、次に迷惑に思うのは隣家の騒音でしょうか。猫に罪はありません。猫として生まれて猫として生きています。お腹をすかせて弱っている生き物に、食べ物をあげたい。そう思う人の心は自然です。餌やりや野良猫の管理を、逆にボランティアや個人に頼るだけでなく、そこに雇用を生み出してもらえたならありがたいです。日本は動物後進国だと思います。もっと、野良猫が繁殖しないための方法を考えてほしいです。ペットショップと悪徳ブリーダーの無謀な繁殖と動物虐待と遺棄。その方が迷惑です。むしろ飼い主による避妊をしないでの放し飼い禁止条例、捨て猫の厳しい取締が欲しいです。結果に対する条例より、過程に関する人にこそ厳しくして欲しいです。私は京都が大好きです。仕事でも年に数回行きます。素晴らしいお寺が沢山あります。お釈迦様は、動物たちも可愛がりました。仏教の共生の精神は日本が誇れる素晴らしい文化だと思うのです。どうぞ、条例の前にできる沢山の事を、今もされていると思いますが、お手数でも諦めないで続けて欲しいと思います。心から、よろしくお願ひいたします。	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>命あるものは命に限りがある。不幸にも人に捨てられ、雪の降る日も人に見下され暴力を振るわれても黙って生きるしかない猫達。その子達がせめて今の生を全うできるように手助けしてあげている人達をないがしろにする法案で言語道断である。猫達も好きで外で生きているわけではない。人に捨てられた命は、人によって生かしてやるべきでないのか？京都市は安易にそのようなくだらない法律を作る前に、アニマルシェルターを作るべきである。そして、避妊去勢をしながら、せめて今の命が全うできるまでケアをするべきである。全ての命があつてこそ人間が成り立つのではないのか。その命をゴミ扱いし、人間だからとえらい様になったからと権力でもって強引に命を奪い取る事は、必ずしっぺ返しが来る。そもそも、猫たちや弱いものへ不満をぶちまける人間どもは、日常生活への不満があり、家族や仕事への不満がえり、それはけ口を求めているだけである。自分自身の苛立ちを弱者へぶつけているトンデモナイ奴等だ。自分のケツを自分で拭けずに人に拭けと言っているようなものである。実にくだらない単純明快な事だ。弱いものイジメをして弱いものが苦しんでいる姿を見て、ニヤニヤする人間どもは、自分たちの中身が腐っているのに気がつかないただのクズである。子供達のイジメの構造となんら変わりがない。あんたらのような権力をもった大人が子供に弱いものイジメの手本を見せているだけなのだ。猫達だって必死に生きている。虐待されながら、今の命を必死に生きている。それらを見殺しにする法律を作つて楽しいのか？愉快か？日本は仏教徒ではないのか。お隣のタイも仏教徒の国。こちらは日本のような野良猫への迫害はあまりない。京都は日本を代表する神社仏閣が立ち並ぶ地域。京都に出向き、お寺への参拝をする際に、野良猫にエサをやるなどという、赤字で書かれた醜い立て札が目につく。仏教の教えは生き物への慈しみを語らないのだろうか。まして、修行をして勤めている坊さんがエゲツない立て札を立てているとは俄に信じ難い。外国人観光客が多く訪れるこの地において、世界中から批判を浴びせられるような動物虐待ともとれる法案をこのまま通してはいけない。是非生き物と猫たちと上手く共存する方法を選んで欲しい。流石日本だ、さすが京都だ、日本の都だと言わせよう。</p>	—	—	—

内容	性別	年齢	居住地
<p>日本には動物の命に対して無責任な人間が多すぎる。いらない命は殺処分！！いらない命って何？誰が決めるの？人間は神か？？今これを読んでいる、あなたか！？私はボストンからの留学生です。「日本にはペットの流行りすたりがある」と友人から聞きました。「ブリーダーの犬種の入れ替えが始まった」とニュースで知りました。今回の防止条例の内容の殆どはアメリカでは当たり前の事。でも『飼い主の無い猫に食べ物を与えたら罰を与える』これは『餓死条例』悪法です。生命維持に必要な食事を与えない様に市民に従わせ命を抹消させようとする。これは虐待です。動物愛護を重視しアニマルレスキューがあるアメリカでは考えられない！世界に向けて、こんな条例が制定されようとしている事を発信しなくてはいけない。京都市は日本の古い文化を大切にしている都市だけれど実は『動物のホロコーストだ！！！』と。日本の動物保護の法律にも違反している。</p>	男性	20歳代	京都市伏見区
<p>今回の条例を読みました。大体は「そうだよなあ」って納得できます。犬を散歩させている人がビニール袋やスコップとバッグを持っているのに周りに人がいないと自分の犬のウンコでも知らんふりで後始末せず行ってしまう。他人の家の門やヘイにオシッコを平気でさせているのをよく見ます。「罰金取ればいいのに」我家のプランターに犬がオシッコをして球根がダメになった時そう思いました。</p> <p>でも【野良猫に餌をやたら罰】みたいな条例は可哀そうです。公園にたくさんいますが、どの子も一生懸命生きています。もし市が「野良猫なので餌をやってはいけません。絶対助けたら罰します。京都市の決まりです」と決めたら「家の無い子なので死にそうでも無視して下さい。規則ですから苦しんでいても助けたら、あなたは犯罪者です」と京都市民や京都に来た人に守らせるという事です。教えて下さい。飼い猫と野良猫と、どう命に差があるのですか？猫も人間も地球上で一緒に生きる命ではないのですか？この間の事件の犯人は「猫を解剖して満足できず今度は人間を解剖したくなつた」と言っているそうです。この事件のあと学校で「猫などの小動物の虐待をみたら人間の虐待にも通じるので、すぐに周りの大人に伝えるように」言われました。こんな市の条例を作ったら「京都市は小動物は虐待してもいいよ」と教える事になると思います。</p>	男性	20歳未満	京都市伏見区
<p>「野良猫にエサを与えるな」という条例は、動物愛護法の罰則規定の虐待(世話をしない)にあたる可能性が高いです。この条例を制定してしまうと、全国に大きな恥を晒すことに、なってしまいます。環境省、先進自治体、とよく相談された方がよろしいかと思います。この先も京都を応援していきたいと思っていますので、なにとぞよろしくご検討をお願いいたします m(_)_m</p>	男性	60歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
もうこれ以上、ノラたちを虐めないでください。何も好き好んで辛い環境を選んだのではない。人間の無責任のせいです。温かい手でなでてもらう事も無く存在さえ邪魔にされて生きているのです。鬼畜の心を持つ人間の虐待の危険も多く 猛暑の続く夏も、寒風の吹きすさぶ冬も己の知恵で耐えているのです。健康を維持できる食べ物も無く、空腹を満たす程の量も勿論ない事でしょう。感情論を並べ立てる気はありません。でも、今回の条例は既にある過酷さを一層辛くするものだと断言します。『糞尿が臭く不潔不快だから、爪を立てて傷をつけるのが困るから生きる権利なし』と餌やりを罰して、飢えさせて命を絶つのならこれ以上の望まない不幸な命を増やさない様にして下さい。そして保護なく生きる命がこれ以上の不幸を背負わないよう常識と責任と温かい心をもつ人達に保護を御願いして下さい。その為に京都市が出来る助成を考えて下さい。邪魔だから原因になる存在を抹消する。本当に短絡的な考え方です。	女性	40歳代	京都市山科区
地域猫活動の一環として、餌やりをされてる方もいます。その中には、自腹で去勢、避妊手術をし、リリースの後、餌やりをされてる方もいます。不幸な猫を増やさない=エサを与えない ではありません。動物を餓死させて、人の暮らしを守るなんて、後世の子どもに恥ずかしい考え方です。無責任なエサやりは、無責任な繁殖を煽りますが、だからといってエサやりだけを取り締まつても、根本の解決にはなりません。マナーを守って、猫を一世代で見守ろうとされてるエサやりさんも数多くいます。避妊、去勢手術をする為に猫を捕獲しようと、毎日エサやり続けているボランティアさんもいます。それをただの迷惑行為だと決めつけるのはおかしいです。近隣住民から虐待されている猫もたくさんいます。その子達を保護するにも、エサやりから始めないといけません。猫のエサやり禁止は絶対反対です。	女性	30歳代	京都市右京区
野良猫への餌やりに関する条例には反対です。餌やり=迷惑=猫が増えると感じる方もいらっしゃるが私はそうは思いません。人と猫の共存を期待します。この条例は動物虐待にならないのですか。地域の人達と協力して地域猫としていけたら良いですが	女性	60歳代	京都市上京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>意見内々投稿します。野良猫に餌をやらない？お腹の空いた猫を目の当たりにしても餌を与えずにせよと言うことですか？野良猫も元は人間のエゴの結果捨てられたのです。子供たちが其の情景を見ていたら何と思うでしょう？家のペットだけではなく、すべての動物を愛する心を持つと言う事は素晴らしい教育の一環ではないでしょうか？人も、飼い猫も、野良猫も大切な同じ命だと…まちねこ活動支援事業とやらも、町内会の承諾書を提出と、ありますが、町内会とは全軒数お伺いに行くのですか？又は町内三役のみの判断で餌やりの善し悪しが決まるんですか？反対が多ければ見殺しにするんですか？(猫嫌いな人が居れば却下されます)飼い猫は餌を与えたから動物虐待で罪になりますよね。今度の条例は、野良猫に餌を与えたから罪にならんですか？餓死しますよ！これも動物虐待です。罪になりますよね。その罪は条例を施行した門川市長が負う事になりますね。苦情ばかりが耳に入り、一方で野良猫を減らそうとコツコツと努力しています、と、言う情報は自らは発信されませんよね。全体の情報も把握して行政を行ってください。この条例は、心地よい街つくりどころか町内住民が、今以上に(今も反目している所もあると思すが)条例を盾にして反目しあう結果となるでしょう。市長ともあろう人は、市民だけではなく動物にも暖かい心を持って行政に望んで下さい。この約予定規な条例には反対します。</p>	—	—	京都市北区

内容	性別	年齢	居住地
<p>もっと心ある対応を考えられる頭のよう方はいないのですか？なんだか偉そうに書かれていますけど感じ悪いだけですわ。動物虐待にしか思えません 京都ではありませんが憤慨したので意見します 「条例を実効性あるものとするための措置」 の以下に反対します。 【反対の理由】★まちねこ活動支援事業の条件とは＊活動団体を作る（2名～3名）＊町内会等の同意を得る＊猫の管理方法を決める（猫用のトイレの設置など） これらの条件を満たさなければ、たとえ自費で猫の不妊手術を施し、餌やりの後片付けをしていても無責任な餌やりとして違反とみなされ、過料が課せられます。そして、今まで行っていた猫の餌やりを行うことが出来なくなります。 京都市では、まちねこに認定されない野良猫が数千匹いると推定されます この条例を通してしまえば何千匹もの猫を飢死させることになります。これは動物虐待であり、動物愛護法に明らかに反するものです。さらに申せば、京都市が掲げる“人と動物が共生できるうるおいのある町” 京都動物愛護憲章にある“動物を思いやりましょう” といった文言に相反するものです。京都市では、「まちねこ活動支援事業」で平成22年から現在までに650匹の猫が不妊手術を施され「まちねこ」になったそうですが、同じ期間で民間のボランティア団体の『　』（動物愛護病院）では、その10倍以上の猫に不妊手術が施されました。これは結局、地域猫活動をしているボランティアによって京都市の「まちねこ活動支援事業」が支えられているということなのです。民間のボランティア団体の『　』で手術されたほとんどの野良猫は、「まちねこ活動支援事業」の条件に当てはまらず、自宅では飼えないので、仕方なく地域猫として餌を与える、管理されているのです。この条例が施行されたとしても、この猫たちの給餌を止めることは出来ません。餌やりしなければ、何千匹の猫が飢死してしまうのです。野良猫は人間の無責任な飼い方で増えていったものです。これらの野良猫を、京都市はこの条例で餌をやる事を止めさせて“殺してしまおう”としているのです。野良猫への餌やりを制限し、ボランティアの活動を反社会的とみなすこの条例を認める訳にはいきませんので反対します。</p>	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>私は生活の範囲内と依頼されれば、ボランティアで個人で野良猫の捕獲をし避妊、去勢手術をして地域猫との共存が良くなるよう活動をしています。捨て猫であると思われる猫がほとんどで、捨て猫の防止、避妊、去勢の助成（期間限定では駄目、妊娠中の猫を捨てる者もいるでしょう。それでは、いくら私のように懸命に地域猫に対して前向きに努力を続けても野良猫が増えるだけです。）を強化すべきです。まず第一にすべき改善、指導や問題点が沢山他にあるのに、「京都市動物による迷惑行為防止条例」を通すのは許されません。手術を終えた猫にも餌やりが出来ない、では、餓死させてそれで良いのか。子供たちにもそのように教えるのか。道徳的情操教育はこういった生活の中から身につくものです。手術もせず餌やりだけで、やりばなしの者、猫を捨てる者の指導をすべきです。【迷惑の防止】とは、手術もせず餌だけのやりっぱなし、捨てる者、虐待する者ではありませんか。解決せねばならない問題はそこです。虐待する者への警告、道徳的情操教育なしに生きて、命に対して粗末にしてはいけないという生きた教育 道徳について考えねばいけないので。【虐待する者】について、数年前から で野良猫の変死(手足の切断)が沢山あり、手足を刃物での切断された猫たちが沢山います。 、 、 に連絡しても知らん顔で犯罪者を見逃し、女性、子供への性的暴行事件へと発展するのでは。こういった人間を作らない事です。また、『この世に生ごみがある限り絶対野良猫はいなくなりません。』いのちを考え話し合う事が一番大事なことです。小さな命を大切にできないのに、よりよい社会なぞ無理な話です。京都市動物による迷惑行為防止条例（仮称）に抗議します。断固反対します。</p>	女性	50歳代	京都市伏見区
<p>こんな条例を世界有数の国際都市が制定してはダメです。このネット社会（世界）、動物愛護精神の高い欧米や一部のアジアの国に拡散されても、オリンピックにも影響が出ないとも限りません。生き物は食べ物で命をつないでいます。目の前の野良猫に餌を与えないのは、消極的に飢えを後押しする行動、ましてやマナーを守っての餌やりさえ禁止することは積極的な反動物愛護活動だと思います。近年の青少年の残虐な犯罪の布石として、事件に至るまでには小動物への虐待などが存在します。条例を盾に堂々と動物を虐待する人が増えると思います。もっともっと歩み寄りが必要だと思います。生き物を犠牲にしても街がクリーンなら皆が幸せなんでしょうか..そんな人達がこの先に高齢者を大事にするとは思えません。情報の拡散は早いのです！</p>	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>この条例案の猫に関する条項には、問題があります。パンフレットの「野良猫をなくす」という表現は、飼い主がいない猫は餓死させて減らす、ともとれる表現ですし、餌をやるなら自分の家で飼え、などという文言にも、現状に対する無理解を感じます。餌をやりっぱなしで不妊手術には非協力的、後片付けもしない、結果、野良猫が周辺住民に嫌われる、というような「無責任な餌やり」に対して、一番、憤っているのは、「责任感のある」保護活動家です。「まちねこ活動」の条件を満たすことが難しいため、私費で不妊手術や保護活動をしている人達を犯罪者扱いして、ますます地域と行政から断絶されることになります。言われるまでもなく、保護活動をしている人の多くは、病気や怪我で外で暮らせなくなった猫を何頭も保護し、人慣れ訓練をしながら、里親探しをしています。個人に過剰な負担が生じないような仕組みがあるならともかく、今の状態で、多数飼育の届け出制まで導入することは、個人活動家にプレッシャーを与えて、さらに行政から遠ざけることになります。一方、不妊手術を怠って多頭飼育に陥るような無責任な飼い主が犬猫を放棄する、という事態も心配されます。もっとも悪質で規制されるべきなのは、蓄利目的で血統書つきの犬猫を狭い自宅で繁殖させる「悪質ブリーダー」ですが、今回の条例案では、そのような目的意識は感じられません。さらに、危惧されるのは、「野良猫の餌やり禁止」条例ができた、とされることで、野良猫は犯罪的な存在である、何をしてもいい、という考え方をする人間が必ず出てきて、猫への虐待や虐殺を行う事件が頻発することです。こうした問題が生じることは、現場経験のある団体や識者には常識となっています。伴侶動物に関する問題については、もっと（動物繁殖・販売業者の代表ではなく）動物愛護団体や動物福祉の専門家の意見を聞いてください。今回の拙速で強硬な条例制定の動きには、条例さえできたら、人の心や動物の命が簡単に左右できる、という安易さを感じます。重要なのは、正確な情報（不妊手術の重要性、ペットの遺棄や虐待が犯罪であること）の徹底的な啓蒙と、市民への根気強い説得です。「まちねこ活動」があるのだから利用できるように勝手にがんばれ、それ以外は犯罪、というような市政からは、猫だけでなく、人にとっても住みよい街は生まれません。条例化には反対です。</p>	女性	50歳代	京都市左京区
<p>条例に反対します。ネコをする人を放置し、保護する人を処罰する本末転倒、動物虐待条例です。考えたら分かるでしょ？もっと大変な事になるの想像できないならかなり頭悪いですねー。動物愛護、推進していると思っていたんですが動物迷惑に変更したんですね。1億寄付した人、返せって怒りますよー？ふるさと納税いっぱいして京都市には納税したくないです。これ作った人、責任問題ですよ！</p>	女性	20歳代	京都市左京区

内容	性別	年齢	居住地
野良猫の餌やり禁止条例反対！野良猫を嫌う人も好きな人もこれ以上増えることを望んでいないということでは意見は同じだと思います。⇒野良猫を増やさない為には出来るだけ早く避妊去勢手術が必要。京都市内の獣医の協力が今一つなら他府県の獣医の協力も得るべき。その為の基金を募集する。現在、個人で餌やり、避妊去勢手術を自腹でしている人はたくさんいる。野良猫が増えなければ永遠に続く負担も、今生きている猫一代限りで終る。人間社会の中でビクビク怯えながら飢えに耐え、うだるような京都の夏、凍てつく冬を必至で生きている野良猫たちを減らすことが出来るなら、この子達に憐みを感じ心を痛めている人々は惜しみなく募金するでしょう！餌やり禁止条例は非人道的で、この様な条例を京都市が作れば、世界中で京都は動物を虐待する町として有名になることでしょう！餌やり禁止は反対です！	男性	50歳代	—
野良猫のふん尿等はおどろく程減少しています。かい主の散歩の犬フンの方がよほど、迷惑しています。野良猫エサやり禁止条例は絶対反対です。市は猫の命を何とおもっているでしょう。野良猫禁止条例は虐待と同じです。	女性	50歳代	京都市伏見区
環境省は「いわゆる野良猫は愛護動物と解する」との見解を出しております。したがってみだりに給餌給水を止めることは虐待に当たり、百万円以下の罰金に処せられることになります。市当局は苦情の声ばかりに耳を傾けず、愛護精神に基づいて給餌する側の声にも耳を傾けて問題に当たることはできないのですか。条例などで人の行動を縛るより公務員の貴方が街に出て親切に指導する事が人々の共感を得て改善されるのではないかでしょうか。猫達にねずみを捕ってもらってどれだけ人間の生活が助かったのか、過去の恩を思い出してください。経済危機に見舞われているギリシャでさえ、猫や犬に愛情を注いで保護しているのに観光都市で豊かな京都市が猫達を餓死させようとするとはなんと恐ろしい所なのでしょう。「猫の餌やり禁止条例」に断固反対いたします。	女性	—	その他
必要ない。そんな条例はいらない。そんな条例は時代に逆行している。野良猫の餌やり禁止なんて動物虐待と同じだ。餓死させるなんて残酷極まりない。京都市がこのような条例をもし成立させたら京都の名を落とす行為だし恥だ。	女性	40歳代	京都市中京区
「餌やり禁止条例」反対。野良猫も一生懸命生きてるんです。餌をやらなければ痩せ細った猫がいてそれを大人がその猫を追い掛け回すと子供も真似てしまいます。これって弱い物いじめの虐待ではないでしょうか？弱いものを苛めて育ち大人になって人にこれを向ける恐ろしいことです。	男性	30歳代	京都市東山区

内容	性別	年齢	居住地
「野良猫の餌やり禁止条例」の制定は断固反対です。命を大切にすることは人間も動物も同じでそのような条例の制定は動物虐待に当たります。中には動物嫌いの人が猫をむやみに追い回したり睨ったりしている現場を見たことがあります。これは虐待のほか何物でもなく動物愛護法に違反する立派な犯罪です。このような弱い立場にあるものをいじめる、人間としてどうかという集団に行政が肩入れするのは許されないとです。京都市は「動物を思いやりましょう」などといった文言を掲げているのにこのような真逆の条例を作ろうとするのはいささか疑問です。「命を大切に」という言葉の意味を行政が理解できていないのではないかでしょうか？ふん尿の苦情に関しては猫避けグッズなどで対処できます。そのような文言を掲げて実践していくには互いの譲歩が必要で行政はそれを促し共存する社会を作り上げていくことがそのお役目ではないでしょうか。冒頭にも書きましたが条例の制定には反対です。やりすぎです。	女性	40歳代	京都市西京区
「野良猫の餌やり禁止条例」この条例に強く反対します。この条例を通せば何千匹もの猫を餓死させることになり、これは動物虐待そのものです。子ども達の教育の面でもいろいろ問題がおこってきます。京都市が地域猫と住民との共生をめざす思いやりのあるやさしい町づくりを支援することを強く願います。	女性	60歳代	京都市左京区
野良猫をなくす為餌をやってはならないとはまさに動物虐待であり、まちがった方法です。まちねこ活動に参加していますが、登録できるのはほんの少しの猫にすぎません。給餌の禁止ではなく、給餌のマナーに対しての条例にすべきです。命の尊さを子ども達に伝えるためにも野良猫にも命があることを考えていただきたいと思います。	女性	50歳代	京都市左京区
確かに飼い犬飼い猫の排泄物の始末は飼い主のマナーであり責任であるというのは理解できます。しかし、身寄りのない猫（野良猫）に関しては今の日本の環境では人間が餌を与えなければ生きていくことはできないのです。餌やり禁止条例は尊い命を餓死させるという条例になるのではないかでしょうか。これは残酷な動物虐待です。ふん尿被害対策イコール餓死なんて短絡的で残酷な条例に賛成できません。餌やり禁止条例 絶対反対	男性	40歳代	京都市北区
餌やり禁止条例 絶対反対！ 京都市は人と動物が共生できるうるおいのある町 そして京都動物愛護憲章には動物を思いやりましょうと堂々とＨＰにも日本中にもうたっています。餌やり禁止条例はこの文言に相反することではないでしょうか？野良猫が餓死してしまうということは、それは動物虐待になるのではないでしょうか？地域猫として生きるのはだめなんですか？猫だって生きています。まじめにひっしに！どうかお願ひいたします。	女性	20歳代	京都市南区

内容	性別	年齢	居住地
条例に反対します（動物による迷惑防止に関する条例）犬や猫のふんが汚いという理由だけで餌をやらなければ、今まで以上に生ゴミをあさってしまう可能性があり、又、犬や猫も生き物であるという観点から、小さな動物を排除していくという考えは、これから子供たちの教育に大きな偏見を生んでいくという教育をしてしまう可能性を生んでしまうことに恐れを感じます。人間も動物も町ぐるみで共存してゆく教育をしてゆく為、また助け合って共存していくという教育をしていかなければ、虐待や又、いじめにつながってしまうという不安にかられます。まずは、去勢手術を推進し、おなかをすかせてさまよう小猫を少しでも減らして行く事が先決であると思います。私もノラ猫の去勢手術は自費で個人的に行っております。この3年ほどで15頭ですが、個人の力だけでは、限界があります。	—	—	—
野良猫に餌やりを無責任な給餌とは、けしからん言い方である。飢えないため捨てられ、野良猫とさげすまれ虐待され辛いひもじい状況の中で、病気や事故、時には、心ない人の手で殺される猫たち、この猫たちの寿命は、1～数年です。私は、生活費を削り、不妊手術して、元の場所へ返しています。命ある限り、辛いひもじさをなくしてやりたい。餌をやってあげられるのは、人間しかいないのです。手術さえ、やってあげると、猫たちは自然に減少していきます。現実に減っています。 町内会で「まちねこ」として世話をすることは無理なこと。 同意を役所の人が入って話を付けてくれますか？ 住民どうしでは、近隣同士が対立して、最悪な町内環境になります。ぜったい条例制定に反対です。	女性	60歳代	京都市西京区
条例に反対 子供の「動物ぎやくたい」が人を殺す事件がたくさんあります「心」がなくなっています。「思いやりの気持ち」「やさしさ」そんなものがなくなります。教育上もよくありません。 みんなやさしい気持ちがあれば、そうじを「誰が汚した」といわずに思いやりを持ってきれいにしませんか。 市がお金をだし、無料でネコを増やさないため「避妊手術」をすれば?????いそう?ネコは減ります。人と共生することが大切！	女性	50歳代	京都府内(京都市以外)

内容	性別	年齢	居住地
神はノアと箱舟の中に彼といっしょにいたすべての獸や、すべての家畜とを心にとめておられた。それで、神が地の上に風を吹き過ぎさせると、水が引き始めた。聖書創世記8章1節。　このように書かれている通り大洪水が起こり箱舟の中にいた者と動物が救われたのです。今、私達は、動物と人間とが共存して生きています。神が造られた法律だと思います。人間のエゴで虐待し、猫の自由をい奪うのは罪だと思います。飼い猫も、野良猫も去勢手術をすると言う事は、この世から猫がいなくなり、エサを与えるなければ、抹殺状態です。人間が自然を破壊し、動物まで破壊しないで下さい。動物にやさしい対応をお願いします。	—	70歳代	京都市西京区
ノラ猫にエサやり禁止とは動物虐待にあたるのではないでしょうか？ 法律にはエサやりがダメとは書いてません この条例は法律違反じゃないのですか？ こんな条例を通すんでしょうか？ 京都市長の恥ですよ 市民も恥さらしになります やめて下さい	女性	70歳代	京都市右京区
自分のわが子にろくに食事も当えず、餓死させた事件がありましたねこれは自動虐待ですねこの条例はノラ猫をなくす為にエサやり禁止と言う動物虐待ですノラ猫にエサを与えなかつたら死んで減るという言う考えですね動物虐待を許す条例を作るんですか？こんな条例案まちがってませんか？平気でこんな文章だすんですか（パンフレット文）京都の恥ですやめて下さい お願い致します	—	—	—
この条例は動物虐待です 生きている物に対してエサをやるなとは惨い言葉です 反省して下さい この条例には大反対です。	—	—	—
知人から聞きました。ノラ猫にエサをやるなという条例ができるって本当ですか？私は警察官から「エサをやってもいいけどあとしまつはしっかりしなさいよ」と2年前言われ、昨年そのコを家に入れて飼っています。（介護していた親が死んだので入れられた）。エサやれたからこそ飼えたのです。猫のフンを毎晩拾っている主婦もいます。汚ないいうずくまっていたノラ猫も、この人が世話をしたので近所の人達はホッとします。好意的です。ノラ猫に何もできないとなればあたり一帯すぐに汚れに汚れると思います。だいいち子供の教育に悪いです。　　も子猫の虐待が高じて人の首を切りました。教育委員会や文科省は京都市のやり方に賛成なんですか？	—	20歳未満	京都市下京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>人にも動物にも優しい街を目指してください。御市ならできるはずです。今まで餌をもらっていた猫たちがこの度の条例によりガリガリになり餌を求めてよろよろしながら彷徨う情景が、命を大切に、と教育しながらかたやこのような残酷なやり方を目の当たりにし、命の大切さのど定着するでしょうか?とんだ茶番です…野良猫は確かに害もあります。しかし、彼らも生きています。では、どうすればよいか。人間の手でバースコントロールを行えば確実に野良猫は減っていきます。殺処分だけでは野良猫はいつまでたっても減りません。猫は縛張り意識の強い生き物です。その習性を利用し、オペ済みの個体を見張りとして置く。そうしないと未手術猫がまた増えます。年単位でバースコントロールをしてみてください。確実に効果を表します。また手術を終えた子にはきちんと餌を与えることで、残飯をあさったり畠をあらしたり問題行動も減ります。彼らも生きるために必死です。また、地域猫として置くだけでなく、子猫は保護団体と協力して里親募集を行う。こうすることで個体数のコントロールも可能と考えます。人間は全生物の中で最も知能を持つと言われます。もう、不毛な殺生はやめて、建設的な方法で共存の道を探りませんか。子供達に堂々と命は大切なんだよ、と声を大にして言える街を目指してください。迷ったら市民に意見を乞いながら手探りで道を開いていったらよいのです。命を大切にすることを本当の意味で理解できた子供達はおじいちゃんおばあちゃんにも優しくなり労る心を育てるでしょう。どうかどうかよろしくお願ひします。</p>	女性	40歳代	京都市北区
<p>野良猫に餌を与えないのが、野良猫を減らす正しい方法とは思いません。人々人間のペットとして暮らして来た猫を、増えたから、嫌な人がいるからなどの意見で、餓死させても良いのでしょうか?漠然と餌を与えないと考えるのでは無く、貴方の目の前に、餓死しそうな猫 がいたらどうしますか?見て見ぬふりをしますか?それが我が子の前ならどうしますか?餓死する様に餌を与えるなど言いますか?学校では命の尊さを習いますが、実際の世では餓死させたり、処分したりする。こんな世の中では、子供達もまともに成長出来ないおかしな世の中になるのでは無いでしょうか?話が少し逸ましたが、今生きている子は、不妊手術を施し、次の命が誕生しない様にする。そして命を全うしたら、猫も人間も同じ命ある者として共存出来たら良いと思います。</p>	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
野良ネコの問題は、今現在いる野良ネコをひたすらTNR（捕獲し、手術し、放す）を続けていくことにより、仔猫が産まれなくなり、その子一代で死ぬ、ということ、またそれらのネコ達は「地域猫」として見守る。主にボランティアがすればいいし、これ以上自分のネコを捨てたりする人が出ないように教育する、それに尽きると思います。地域猫の活動を市も暖かく見守り、手術代金も補助を出すことが必要です。どうか邪魔だから処分(殺す)などという乱暴な考え方を止めてください。一代だと野良ネコの寿命はせいぜい4年と言われています。無責任な飼い主（病気になったから、年とったから捨てる、など）なども教育、処罰等必要だと思いますが、ネコを殺せない、という考え方自体がおかしいです。どうか野良ネコたちも共存できるような方策を立ててください。それでこそ文化都市です。	女性	60歳代	その他
迷惑なのはこんな動物虐待条例を作る市議会議員や職員の方だ。動物の生命をなんだと考えているのか？即刻廃案を求める。	男性	40歳代	その他
家のない猫達の命を守るため餌やり、給水活動をしていることが迷惑行動でしょうか？人間中心の考え方だと思います。確かに猫の嫌いな方た、畑を荒らされる、糞尿の害…あるかもしれません。でも、地球は人間だけのものではないことも理解してください。人間が都合のよい法律、条例は人間の奢りです！動物愛護法とはなんでしょう？名ばかりではないのでは？行政がきちんと動物愛護法を活かしていくかなくて取締りをするとはなんということでしょうか！TNRにたいしても色々な意見があります。たくさんのかたの意見をいただき、人間と動物が共存していく社会を望みます	女性	50歳代	その他
の条例を参考にして動物と共存していく環境作りを目指して下さい。子供の教育の為にもなります。命を差別しないで！※罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は作らないでください。ボランティアへの偏見を助長し活動がしにくくなります。※「無責任な餌やり」といっても定義や基準が明確ではないので、市民が不当な罪で罰せられてしまい、基本的人権侵害の恐れがあり条例には反対です。※野良猫を餌をやるからには家に連れて行けというのは、民法に抵触し、所有権、財産権の侵害になるので適切ではありません。	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>この条例を通す事には、絶対反対です。犬猫を嫌う人間も居て、実際迷惑が及んでる事実も分かりますがもっと丁寧に時間を掛けて歩み寄れる手段を考えて行って頂けたらと思います。難しくて困難な問題ですが、野良猫たち野生で生きてる動物たちと共生して行けなくては、この国の行く末に不安を覚えます。上手くやれてる地域を参考にして頂けたらと思います。野性動物との共生が人間社会にとっても大切な事なんだと思います。もっとその辺の事から広く市民に伝えて行く事も考えて欲しいです。命を差別しないで！※罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は作らないでください。ボランティアへの偏見を助長し活動がしにくくなります。※「無責任な餌やり」といっても定義や基準が明確ではないので、市民が不当な罪で罰せられてしまい、基本的人権侵害の恐れがあり条例には反対です。※野良猫を餌をやるからには家に連れて行けというのは、民法に抵触し、所有権、財産権の侵害になるので適切ではありません。</p>	女性	50歳代	その他
<p>「京都市動物による迷惑行為防止条例（仮称）」の制定に反対いたします。のら猫の責任は人にはあります。人に迷惑がかかるから即、動物を殺処分したり、餌やり禁止条例等々で小動物を追い込む政策を取る考え方には、命を大切にしようという今の考え方逆行しています。多くの自治体が、地域猫の活動を支援し、実際に効果をあげています。私の住んでいる兵庫でも、十数年前は、多くの猫が捨てられ、繁殖し、町のあちらこちらに野良猫が見られ問題になりました。それに伴って、餌やり禁止の張り紙が貼られましたが、何の効果もありませんでした。住民の関係が悪くなるばかりでした。しかし、地域の住民と行政が力を合わせて、地域猫活動を進め始めたところ、今ではめったに猫の姿を見ることはできません。頭数が確実に減ってきてているのです。全く猫がいなくなつたわけではありません。今でも猫を捨てる人は後を絶たないからです。京都市は観光等で世界が注目する都市です。その行政が、あまり効果のない条例を制定していいのでしょうか。どうぞ地域猫活動で成功している自治体にならってみてください。その地域は、人に対しても優しい町になっているはずです。官民一体となって、地道な活動が必要です。どうぞもう一度お考えください。</p>	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>この条例に反対します。</p> <p>自宅で猫を飼うには数の限界があります。町ねこにするには猫の行動範囲の許可を求められますが、好き嫌いの問題であるため全員の許可は不可能です。ならば殺処分とは弱い者いじめにしか他なりません。野良猫を増やさないために避妊手術をして努力をしています。小さい者、弱い者の尊い命をどうして守っていけるか町ねこの成功例などがあります。行政がもう少し力を貸す様に考えてほしいと思います。子供達は大人のする事を見ていますよ！</p>	女性	70歳代	京都市西京区
<p>人と動物が共生するのは、地球とも共生して行く方向を真剣に考え始めている世界全体上、最低限の今の人間に寄る言動や態度です。人・動物・地球の三者独立生命体を当たり前に考え生活出来る人は、地域の格差も関係してしまう事もあるのでしょうか、その地域の人間性の問題も高いです。言葉をコミュニケーション無く勝手に使ってしまう人間の未熟が多いことが、コミュニケーション備わる動物以前の問題でしょうが、相手の抵抗・うなだれ・悲鳴等の抵抗する表情態度を読み取れないこと事態、動物と共生出来ないことを多いに表しています</p>	女性	30歳代	その他
<p>人間と動物が共生できるまちづくりをめざすべきであると思います。野良猫をゆるやかに減らすべく避妊手術、去勢手術をしながら餌やりをしている団体もあります。人間が開発をしすぎて 餌となる小動物もいない環境になっていることのほうが本当は異常なんじゃないでしょうか？この世界は人間のためだけのものなんでしょうか？</p>	男性	一	一
<p>ほんとうに、人間ってどこまで傲慢なんでしょう。快適さや有益でない動物はすべて排除ですか。ノラ猫がゼロになった街なんて想像しただけで異常です。いまある命を奪い取ることなく増やさない地道な努力をすることでしか解決しない問題だとおもいます。猫の被害を最小限にする工夫を広く知ってもらうなど、手間と時間やお金がかかることですが、愛情あるまちづくりをおねがいします。</p>	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
京都市のまちねこ活動支援事業が広がることを期待しますが、今生きている野良猫が増えない対策が先ず必要です。その為には、もっと手軽に捕獲機の貸し出しと手術がどこの獣医でも出来、費用の負担も1匹5,000円以下で定額にすれば市民の協力も意識も変わります。無責任な人間がいるから野良猫が増えるわけで、命ある猫の生命を餌やり禁止で殺してしまうのは人間のエゴ以外何物でもない。今生きている猫だけでもこの世に生きる権利を与えるべきである。野良猫の命を守っている市民がいる以上、野良猫餌やり禁止条例は絶対に出すべきでない。まちねこ活動が普及し、市民の意識が変わるためにも餌やり禁止条例は出すべきでないし、まちねこ活動をもっと活動しやすい様工夫し市民へのまちねこ活動の啓発のため告示を徹底し、野良猫の命を大切にする京都市は世界から注目される優しい町となる。このような町になれば子供の教育に大きな影響を及ぼすでしょう。	男性	60歳代	京都市左京区
まちねこ活動支援事業によってご近所にいたたくさんの野良猫たちは半分以上に減り、子猫はほとんど見られなくなりました。今年は冷たい雪の中、家の内でヌクヌクしている幸せな猫ちゃんを横目にじっと耐えている野良たち。今ある命だけは大切にしてあげたいものです。岩合光昭世界ネコ歩きという番組に癒されている人々も大勢いる昨今捨て猫に隠れて餌をやるやさしい子ども達の行為までも違反としてしまうのですか？無責任な行為とは不妊手術もせず、やたらに増やしてしまうことです。猫は山に住む野生動物ではありません。まちねこ活動をもっと推進し、一代だけの命だけは守ってあげる生き物にやさしい京都市であって欲しいです。外国から来た方に京都ではネコに餌をやると罰せられます。って言はずらいですよね。よろしくお願ひします。	女性	60歳代	京都市左京区
今回の条例案は、野良猫を死なせることが目的ですね。この条例案に反対する人は、野良猫の数は減ってほしいと思っています。今生きている猫の命を守りつつ、新しい命の誕生を押さえることを希望します。野良猫は、厳しい冬の寒さで体力を消耗させ、冬を越せず、死んでゆきます。の地域猫は手術をして給餌していたにもかかわらず、95頭の野良猫が4年後には25頭に減ってしまいました。この猫は、10年で子猫の殺処分がゼロになりました。野良猫に迷惑をかけられている方々には、前記の事柄などを知らせて理解していただける努力をしていただきたいです。住民の反対の圧力を鎮めるため、弱い立場の猫に死んでもらつて問題を解決しようとするのは、一番の社会的弱者の猫に対する弱いものいじめだと思います。無責任に給餌だけする人にもきびしく対応してください。助成金を設けて不妊去勢手術をしてもらってください。	女性	60歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
命を軽視し過ぎている。このような発想が無くならない限り若年層の凶悪犯罪は増加し続ける。これから育つ子供は、野良猫を命だということを学ぶことなく、「市」が殺してるんだから殺してもいいじゃん！と解釈することになるでしょう。動物の扱い方でその国の良し悪しが判断される。 事件で「市」は何を学んだのか？	女性	30歳代	京都市右京区
野良猫なんて動物は存在しません。人間の無責任が、彼らを外で生活させ、飢えさせているのです。不妊手術をして、ルールを守った給餌をし、短い猫生を全うさせてあげてください。ほんの数年の儚い命です。飢えて、邪魔者にされ、苛められて、ゴミのように死んでいくのを、当たり前の街にしてはいけない。京都の街の品格が疑われます。どうかボランティアさんたちと話し合ってください。お願いいいたします。	女性	50歳代	その他
あまりに共存、動物にも命があると言う事を無視しきった遅れた観念が懸念されます。日本は、まだ、このレベルのことをしており、このレベルの事がまかり通っているのでしょうか。地域猫の専門家と呼ばれる人のお知恵と技能など、いくらでもとりいれることのできるものはあります。また、論理と実践をもって活動されている人もいくらでもいます。まずは、そういうものを知り、知識を得て、共存というもの、命というものを大事に扱って欲しいと切に願います。そして、その様になさってください。できるのですから。	女性	40歳代	その他
あまりにも猫の命を粗末に考えてる条例だと思います。野良猫が増えるのは野良猫や餌やりのせいだけでしょうか？猫を飼っている方のモラルをまず正すべきでしょう。完全室内飼い及び、不妊手術の完全徹底条例を作るべきでしょう！そのなかで、野良猫さんの不妊手術(サクラ猫)地域猫との共存を考えるべきです。野良猫に餌を与えないとい、死んでしまうんですよ！あなた方は食べずに生きていけるんですか？自分だったらどうなるのか考えてみてください。人は考えて行動する知恵があるでしょ！こんな条例を考える人たちは、人間にたいしても同じことをします。恐ろしいです。京都市！	—	—	—

内容	性別	年齢	居住地
元々いる犬や猫、鳥などを迷惑な動物ととらえて排除、処分しようとする利益至上主義の観点からの浅はかな行為はすべきではありません。人間が環境を破壊しつくし彼らの住みかを追いやり、彼らの子孫を絶やそうとする事が今の何も成長しない日本の現状に繋がるのではないでしょうか？京都にはたくさんの神社仏閣があり、世界中から観光客が来ます。神社仏閣の神様仏様の教えは殺生するべからず、生道を進めと説いているはずです。それを、京都市は教えも広めず、観光客からただ金儲けをし、裏では生き物を殺すという鬼畜の行為をするのですか？いつからそんなに成り下がったのですか？何故京都市が共存共栄のお手本を世界中に見せようとしないのですか？生き物の育たないところには育つ事はありません。子供、人の心に物や生命体を大切にする心が育ちますか？形ばかりの中身のない神社仏閣のある京都市でよいのですか？	女性	30歳代	その他
餌やり禁止条例が提出されるそうですが、それなら猫達は餓死か殺処分になるのですか？餌のやりっ放しは反対ですが、観光客は猫がどのような運命になったか知ったらそれでも京都市を訪れたいと思うでしょうか？もし法案が通ったら事の顛末をフェイスブックやツイッター、YoutuTubeにアップし、観光客の訪問を断固阻止しますのでお忘れなきようお願いします。	—	—	—
野良猫は寿命が短く少ししか生きられません。短い命なのにお腹をすかせて死なせるのは酷すぎます。少しの迷惑くらい我慢しても良いのではないかでしょうか。動物愛護の運動が広まっている中でこんな条例を作つては、京都市の印象が悪くなるだけでは？こんな条例を作る前にまずは地域猫としての活動を行ってほしいです。	女性	20歳代	その他
野良猫に餌やりを禁止するなんて、命を粗末にする京都なんて観光に行きたくない。街の表面だけ綺麗にして、裏では動物を餓死させて殺してるなんてゾッとする。こんな決まりを決めた役人がいることが人間として恥ずかしい。もっと他に野良猫を増やさないようにする方法あるんじやないか。子供でもわかるわ。	女性	30歳代	その他
京都市が考える迷惑条例とはエサを与えるのを禁止すると動物達が餓死します。迷惑条例ではなく処分条例もしくは餓死条例だと思います。ボランティアの方はエサを与えるばかりではなく去勢や避妊もされています。人間の都合だけで処分されるなんておかしいと思いませんか？命の重さは動物も人間も同じはずです。	男性	40歳代	—
野良猫の餌やり禁止の意味がわかりません。餓死させるんですか？命をなんだとおもってるんですか！ボランティアの方も避妊や去勢もちゃんとしています。動物は物ではありません。考え直してください	女性	30歳代	京都市北区

内容	性別	年齢	居住地
世界中の人から愛されている京都で、人間のことしか考えていない条例を必死に作ろうとするなんて、なんて悲しいことでしょうか。地球は人間だけのものではありません！もちろん京都も！！どうか小さな命と共存する方に力を注いでいただけないでしょうか。いつまでも、みんなに愛される京都であって下さい。	女性	30歳代	その他
野良猫などを、餓死という方法で減ぼそうというお考えを、どうか改めてください。彼らは害獣ではありません。人間と長きにわたり共存してきた、罪なき純粋な命です。彼らに、人間のような醜い考え方や感情はありません。動物たちの物言えぬことをいいことに、人間による人間のための地域づくり。環境づくりをする。これは、本当に高度な知能を持った生き物のすべきことでしょうか。強き者ほど、弱き者を助けることに尽力すべきだと思います。それでこそ、眞の意味でのよりよい社会だと思います。餓死は、安楽死とは違います。お願ひです、どうか、別の手段をお考え直しいただけないでしょうか。現存の野良猫を全て避妊去勢し一世代で終わらせるTNR活動を、市で行う等。京都市のお役人さまたちが心ある人間ならば、それくらいの資金、貢えるはずです。野良猫にも感情がある、それも、澄んだ感情であるということを、どうか忘れないでください。よろしくお願ひいたします。	女性	20歳代	その他
京都動物愛護憲章（平成26年12月制定）に掲げる「人と動物が共生するうるおいのあるまち」の実現を目指し、京都市動物愛護行動計画に基づく動物の正しい飼い方の啓発指導等に積極的に取り組んでいくと明記されていながら、野良猫のエサやりを禁じるなんて矛盾してませんか？ボランティアさんが食事を与えて下さるおかげで、ゴミ箱をあさる事無く過ごしていた猫たちは、空腹を満たす為そういう行動をとる様になるのではないでしょうか？避妊や去勢の問題もボランティアさんはちゃんと考えて下さっています。行政は犬や猫たちの事を「モノ」扱いされますが、ただ話さないだけで私たちと同じ命をもつ子達です。殺処分ゼロを目標にする県や地域が増える中、こういった条例を制定する事に反対します！	女性	50歳代	—
京都の様な代表的な都市でなんて言う非常識な条例を作ろうとしておられるのですか？動物が迷惑？その動物を生み出してしまったのは人間です。その条例が決まれば、野良猫たちは餓死します。殺せば済む話ですか？人間のホームレスは汚いからと支援をしないのと同じではありませんか？人間と動物と命の重さがあるのですか？排除する前にすることがあると思います。大人として子供になんと答えますか？要らないから無視して餓死させたのと説明をすればいいのでしょうか？正しい判断をお願いします。	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
野良猫や、野良犬に対して厳しいとは思いませんか？殺処分とゆう残酷な措置を取るのではなく、違う方法を考えてもらえませんか？確かに動物嫌いの人びとからすれば野良は迷惑で、鬱陶しい存在かもしれません。彼らも同じ動物で生きています。人間が放棄し野良になってしまうことなども考えられますし、それを殺処分でおかしくないですか？生きている命を殺し続けるんですか？京都から変えていきたいです。心苦しいです。	男性	20歳代	—
ありえない。排除することより、一度でも助ける方向に目を向けてみて下さい。考えた人の人間性を疑います。餓死させるなんて酷い事よくできますね？あなたたちだったらシェルターを作る事なんてたやすいでしょう？猫嫌いの人でもいるんですか？ひとつの命です。昔はネズミ取りに使われて、必要なくなったらポイ！人間って勝手。	女性	30歳代	その他
野良猫を餓死させて、死なせるのではなく 野良猫になった経緯を考えてください！最初は飼い猫だった猫が飼い主により捨てられたり、悪徳ブリーダーによる繁殖失敗による倒壊で、増えたことが原因の1つである事を！野良猫達は、物でない事。【命】があり尊い事、生かす事を考えようとしているのか？難しかもしれませんが、簡単な方に処理をするのでは無く 人と猫が共存できる方に考えて欲しいです。	女性	40歳代	その他
動物もこの世に存在する一生命です。人間の都合ばかりではなく、京都という土地ならではの慈悲の心をもって考えるべき問題なのではないでしょうか。思いやりの心・・・を迷惑行為という枠で捉えていいのでしょうか。ほかの方法もあるのではないかでしょうか。	女性	40歳代	その他
どういう主旨でこの条例を制定しようとしているのか…。この条例が野良猫や野良犬を捕らえて殺処分することを意味しているのでしたら、間違っていると思います。猫も犬もその命を人間が簡単に奪うことは赦されないと私は思います。命の大切さについて考えてください。共存してゆく方向を考えていただければ協力いたしますし、京都市が素晴らしい条例を制定すると誇れると思います。何卒よろしくお願ひいたします。	女性	50歳代	京都市 右京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>餌を放置したり、後片付けをしない餌やりさんがいる事は残念な事だが、だからと言って、エサやり自体を禁止する事は全くの筋違いである。上記のような事案は迷惑防止条例や他の法令で取り締まれば良い事であり、ネコの餌やりを禁止する理由にはならない。つまり、餌やりさんを取り締まる事と、ネコに餌を与える事を禁止する事は直接的因果関係ではなく別問題であり完全に論理が擦り変わっている。また、原因である野良猫が多く存在するのは、不適切飼育や遺棄した人間以外にも、遺棄事件として警察に告発しなかった地域住民や、刑事訴訟法第239条第2項の公務員の告発義務がありながら告発しない行政、そして告発したとしても、ほとんど動かない警察も明らかに野良猫問題の原因の一つである。したがって餌やりさんだけに責任を追わせるのも不公正であり筋違いと言わざるをえない。そして、この条例案の理屈は交通事故が起きてでも迷惑運転を取り締まらず、自動車の販売を禁止するのがおかしいのと同じである。だから、この直接的因果関係のない条例を制定する事は、条例案の持つ迷惑な餌やりさんの排除という目的からも逸脱し、家畜化され野生では生きていけないネコを餓死させる事になり動愛法の一条や二条に反する事になる。これは、動愛法一条での、動物愛護の気風を招来して生命尊重、友愛、平和な社会を作るという目的や、この目的の範囲内での「動物による人の生命、身体及び財産に対する侵害並びに生活環境の保全上の支障を防止し、もつて人と動物の共生する社会の実現を図る」に反し、野生では生きていけない猫の給餌を制限して餓死させる事は動愛法一条に明らかに反し、社会通念上からも正当な理由とはいえない。（動愛法では無主物である猫に餌を与えることはない義務ではないが、任意に餌を与える権利を制約するものではない）第二条での「何人も、動物が命あるものである事に鑑み、何人も、動物をみだりに殺し、傷つけ、又は苦しめる事のないようにするのみでなく、人と動物の共生に配慮しつつ、その習性を考慮して適正に取り扱うようにしなければならない」という法的義務にまで犯しており、これは憲法94条や地方自治法14条1項、最高裁昭和50年9月10日判決徳島市公安条例事件の判例に反しており、違法かつ違憲な条例案であるといえる。したがって、上記の事から、この筋違いな違憲、違法な条例案は廃案とすべきである</p>	男性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
京都市で無料不妊手術をした猫にだけ餌をあげていいということには納得できません。この世の中には、自費で野良猫の不妊手術をされている人もいます。ちゃんとこれ以上増えない状態で餌をやっているのであれば、禁止しないでほしい。京都市が手術した子だけOKというのは、行政の横暴ではないでしょうか。餌やりを禁止するというのであれば、その地域の子に関して、京都市は責任を持って餌をやられるんですか？ただ、見捨てるだけですよね。これから、大きな動物愛護センターができるとは名ばかりで、京都市の残酷で残虐なものの考え方には、ただただ驚くばかりです。京都市が全ての野良猫の手術をし、餌やりも京都市ができるということでしょうか。できないのであれば、罪のない猫を餓死させる事になります。命の重みを考えて下さい。ちゃんと不妊手術をして、餌をあげることまで禁じないで下さい。どうぞよろしくお願いします。	女性	40歳代	京都市下京区
動物による迷惑でなく、動物の命は守ってほしいです！	女性	40歳代	その他
まちねことして認定し地域で見守ることはすばらしいと思います。ただ、認定されなかった猫たちのえさやりを禁止、というのは厳しすぎると思います。認定されなかった猫たちは、殺処分されてしまうということなのでしょうか。それは、この条例の根底にある動物保護に反してしまうのではないかと考えます。認定されなかった猫たちの命も守る方法をどのようにお考えかご教示いただきたいです。	女性	40歳代	京都市西京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>餌を放置したり、後片付けをしない餌やりさんがいる事は残念な事だが、だからと言って、エサやり自体を禁止する事は全くの筋違いである。上記のような事案は迷惑防止条例や他の法令で取り締まれば良い事であり、ネコの餌やりを禁止する理由にはならない。つまり、餌やりさんを取り締まる事と、ネコに餌を与える事を禁止する事は直接的因果関係ではなく別問題であり完全に論理が擦り変わっている。また、原因である野良猫が多く存在するのは、不適切飼育や遺棄した人間以外にも、遺棄事件として警察に告発しなかった地域住民や、刑事訴訟法第239条第2項の公務員の告発義務がありながら告発しない行政、そして告発したとしても、ほとんど動かない警察も明らかに野良猫問題の原因の一つである。したがって餌やりさんだけに責任を追わせるのも不公正であり筋違いと言わざるをえない。そして、この条例案の理屈は交通事故が起きてても迷惑運転を取り締まらず、自動車の販売を禁止するのがおかしいのと同じである。だから、この直接的因果関係のない条例を制定する事は、条例案の持つ迷惑な餌やりさんの排除という目的からも逸脱し、家畜化され野生では生きていけないネコを餓死させる事になり動愛法の一条や二条に反する事になる。これは、動愛法一条での、動物愛護の気風を招来して生命尊重、友愛、平和な社会を作るという目的や、この目的の範囲内での「動物による人の生命、身体及び財産に対する侵害並びに生活環境の保全上の支障を防止し、もつて人と動物の共生する社会の実現を図る」に反し、野生では生きていけない猫の給餌を制限して餓死させる事は動愛法一条に明らかに反し、社会通念上からも正当な理由とはいえない。（動愛法では無主物である猫に餌を与えることはない義務まではないが、任意に餌を与える権利を制約するものではない）第二条での「何人も、動物が命あるものである事に鑑み、何人も、動物をみだりに殺し、傷つけ、又は苦しめる事のないようにするのみでなく、人と動物の共生に配慮しつつ、その習性を考慮して適正に取り扱うようにしなければならない」という法的義務にまで犯しており、これは憲法94条や地方自治法14条1項、最高裁昭和50年9月10日判決徳島市公安条例事件の判例に反しており、違法かつ違憲な条例案であるといえる。したがって、上記の事から、この筋違いな違憲、違法な条例案は廃案とすべきである</p>	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
猫を餓死させるのですか？京都の人間として断固反対です！なぜ安易な方向に逃げず、動物と共存できるように考えられないのでしょうか？野良猫が増えたのはほかならぬ人間の責任です。だったらせめて今いる猫たちは寿命を全うさせてあげたい。去勢、避妊していけばいざれば野良猫たちはいなくなるはずです。こんなひどい条例はやめていただきたいです。京都のイメージのためにも。果たして命を大事にできない古都京都に観光客は魅力を感じるのでしょうか？	女性	40歳代	京都市伏見区
なぜ？意味がわかりません。動物を殺しても平気なんですね。この世は、人間だけがいきているのですか？すべての方ではないですが、人間を癒してくれるのは動物です。寂しさを癒してくれることもあります。自殺しようとして、一生懸命生きている野良猫を見てふみとどまつこともあります。人殺しは逮捕しても、動物殺しはスルーですか？この法令は、猫を殺せと言っていることと同じと思います。むつかしいことはわかりませんが、法令についてネットでも調べてるし、読みました。こんな法令より、国民や県民の税金で、意味のない国会なっどを開くほうはどう考へてもおかしいでしょう？人間と動物の共存を望みます。	女性	50歳代	その他
野良猫だって生きているんですよ。人間と一緒に食べ物がないと死んでしまうんですよ。なのに餌やりを禁止して殺そうとするんですか。だったらこの条例を制定した方々も野良猫と同じ思いをしてみたらどうですか。これは同じ生命を持つものとして許され事ではありません。こんな条例が制定された京都には絶対に行きたくありません。いや、絶対に行きません??	女性	40歳代	その他
命を差別しないで！※罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は作らないでください。ボランティアへの偏見を助長し活動がしくくなります。※「無責任な餌やり」といっても定義や基準が明確ではないので、市民が不当な罪で罰せられてしまい、基本的人権侵害の恐れがあり条例には反対です。※野良猫を餌をやるからには家に連れて行けというのは、民法に抵触し、所有権、財産権の侵害になるので適切ではありません。?命の大切さは一番大切な事だと思います、たまたま地域猫に(それも人間がした事)なってしまった猫達の命をつないでください、宜しくお願ひいたします。	女性	50歳代	—
野良猫を保護する場合、ボランティアさんが先ずは餌をあげてならしてから保護するので、この条例はやめていただきたいです。なんでも迷惑行為と捉えるのはどうなのでしょうか？これで命が助かった猫もたくさんいます。野良猫でも命ですよ。物ではありません。	女性	40歳代	—
観光で。家族で、行くのですが、、、、今回この件は、とても残念です動物のことも、人間のことも同じ命なのです……寺が好きでそちらに行くのですが、、、、仏様の教えと違う選択はされることはないはずです	男性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
野良猫が増えた原因是、人間の無責任さです。猫には何も罪がありません。野良猫を少なくするために、現在、多くの有志の方々が私財を投げ打って つまり、自身の命をかけて「無責任な人により生まれてしまった動物の命」を救う活動をしています。そのような人の餌やりをを尊重するべきです。行政は何も理解していません。、人間の無責任さを罰する方法を強化するべきです。東京都渋谷区民	女性	50歳代	その他
野良猫なんていないんです。無責任な飼い主による飼育放棄や避妊虚勢を怠った結果、外での生活を余儀なくされているんです。取り締まりを強化する条例ならそちらが先でしょう。命を見過ごす事の出来ないボランティアの活動も認めないんでしょうか、活動に支障もきたす条例ですし、命を軽視する都市であるという京都市にはイメージダウンですよね。	女性	40歳代	その他
地域猫活動を推奨する自治体が増えているご時世に、この条例を見て驚きました。京都は、日本の象徴と言える美しい街だと思っていましたが、こんな前時代的で野蛮な条例を施行するつもりでしょうか。この条例によって一番心配な事は、住民同志の衝突です。市からお墨付きをもらつたとばかりに、他人を貶める人達が出るでしょう。そして、子ども達も小さな命を軽視する大人になるのではないでしょうか。断固反対です。? エサをやらずに飢え死にさせて数を減らせ?日本を代表する都市として恥ずかしい条例だとおもいます。	男性	30歳代	その他
そもそも動物の命を物として見ている時点で、おかしい！と誰かが気付かなかつたんでしょうかね。そこにも、驚きます！オランダ、ドイツを見て下さい。あれ通りにすれば、全てうまくいきます。神奈川県も、オランダの様なシェルターを作り、犬や猫が、気持ち良さそうに暮らしています。一度、見学に行かれてみてはいかがでしょう？お連れ致しますよ。	女性	40歳代	その他
条例を制定する前に野良猫を増やさない為には猫の去勢・避妊をして数を減らす。（　の　例） 猫の餌やさんには外猫の管理をきちんとしてもらひなるべく里親さんを探すように猫の命も大切にしてもらいたい。町で猫を見かけたら心が和みますが心に余裕のない人が増えて殺伐とした国なり残念です。役的には条例を出した方が簡単な事でしょうが優しさが欠けてると思います。条例が制定されたら本当に残念です。	女性	60歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
猫は人間よりも前からその地域にいる動物です。古くから人間と共存してきたはずなのに、人間の都合で外にいるだけで迫害されようとしています。地域猫という活動が全国的にも浸透し始め、ボランティアのみで行われてきたTNRに行政がかかわってくださることも増えてきています。保護猫カフェなども増え、人間と猫が共存できる世の中になればと努力している人たちも増えています。そういう活動をご存知ですか？それでも曖昧な定義で猫を守ろうとしている人を一方的に罰しますか？行政として他にやるべきこと、できことがあるはずです。無責任なエサやりを罰するならば動物を無責任に飼う人間、捨てる人間を厳しく罰してください。猫を生かすのも殺すのもすべてが人間のエゴであること、同じ命であることを忘れないでください。エサやりすべてが迷惑行為ではありません。この条例制定には反対です。	女性	40歳代	その他
今いる野良猫も元は人間に飼われていたものがほとんどのはずです。命に人も猫も変りはないし、猫だから餓えさせて構わないはずはないです。猫のいる町は、そこに住む人間の心のゆとりの結果です。猫も住めない町は、人にとっても住み心地の悪い町だと思います。条例化は人の心を縮め付けて、心のゆとりを奪う行為だと思います。要らない条例を作るのは断固反対します。	女性	50歳代	京都市上京区

内容	性別	年齢	居住地
改正動物の愛護と管理に関する法律の付帯決議（平成24年8月28日・参議院環境委員会）の第8項は「飼い主のいない猫に不妊去勢手術を施して地域住民の合意の下に管理する地域猫対策は、猫に係る苦情件数の低減及び猫の引取り頭数の減少に効果があることに鑑み、官民挙げて一層の推進を図ること。なお、駆除目的に捕獲された飼い主のいない猫の引取りは動物愛護の観点から原則として認められないが、やむを得ず引き取る際には、猫の所有者又は占有者を確認しつつ関係者の意向も踏まえた上で、引取り後に譲渡の機会が得られるよう最大限努めるよう、各地方自治体を指導すること。」とあります。今回貴市が制定を目指している「京都市動物による迷惑行為防止条例（仮称）」は、動物の愛護と管理に関する法律の「人間と動物が共に生きていける社会を目指し」との法の趣旨にも反し、付帯決議を誤って解釈するものと言わざるをえません。貴市条例の「活動団体を作る人が一人であつたら猫餌やりを禁止する。」「町内会の同意を得られないときは猫餌やりを禁止する。」「トイレを私有地に設置する義務は、適当な私有地がなかつたら猫餌やりを禁止する。」「猫餌やりをする土地を持たなかつたら猫餌やりを禁止する。」「猫餌やりがしたければ猫を連れて帰ることを命じる。」「禁止される猫餌やりには罰則（過料、行政罰）を課す。」等は、野良猫と住民の共生を進める地域猫活動を著しく阻害するものであり、まことに遺憾とするものであります。このような条例を制定することに強く反対するものであります。	男性	70歳代	その他
動物にとっては、人間が勝手に作ったモラルから外れることなど知る由もないことである。彼らは彼らの命を精一杯、我々以上に誠実に、必死に生きている。そんな命に敬意を表し、共存の道を探ることこそ、京都に相応しいアプローチではないだろうか？	男性	40歳代	京都市北区
迷惑すると感じる人の「気分」を害することを恐れるあまり、生命の尊厳をそこねる「えさやり禁止条例」を可決しないでください。ホームレス猫の生き様を知ってから、公園が汚くなることの迷惑感がいかに（文字通り）殺生なことであるか市民に啓もう普及をお願い申し上げます。	女性	50歳代	その他
野良猫になってしまった原因是、紛れもなく人間が命を捨てたからであり、猫たちはその犠牲者である。元来の野生猫ではなく、明らかに人間に飼われ、飼育されていた彼らにとって、給水・給餌が無くなれば『死』を意味する。迷惑とは？何の防止？民と官、お互いに手を取り合い、子どもたちの健全で健やかな成長、命への思いやりのある人間育成の為にも、京都が先陣を斬り、お手本となっていただきたいです！！	女性	50歳代	—

内容	性別	年齢	居住地
野良と人間の勝手で名付けられた命を守るボランティアがいます。地域で小さな命と共に存しているところもあります。京都市と言うところは、人間の勝手で野良と名付けたものは、勝手に餌をあされ。食えないものは飢え死にしろと言うことですか？田んぼを荒らされた、畑を荒らされた。ゴミを散らかす。そうなれば、殺せ？ですか？罰則を与え、小さな命を繋げようとしているボランティアさん達の活動の妨げになるような事はやめてください。小さな命を守る取り組みもせず、命の尊ささえもわからないような都市に、海外からの観光客など呼び込まないでください。唯一の被爆国を受け継ぐ日本人として恥ずかしい！	男性	30歳代	その他
なんて馬鹿で愚かな行動しか取ることが出来ないのか？早く目の前からいなくなれば良いと思う目前だけのことだけにとらわれて、平気で動物愛護に対する法律に逆らう腐った条例を作る気なのか？母親は京都出身だし親戚も未だに住んでいるし、京都に対する気持ちは誇らしいし愛着があるが残念ながら失墜した。命に対して尊厳もないのなら、人にに対する生活保護もしないのと同じこと、条例が制定された暁には、アパルトヘイト京都の配信を現実に起きていることを、世界に向けて発信させていただく事をここに誓います。命を粗末にする都市にお寺はいらなさい。	男性	40歳代	その他
動物の居住空間、餌場を侵略したのは人間。その責任を放棄するような条例はゆるせない！勝手に動物飼育して、いらないなれば捨てる。捨てられた動物が自然界で助け無しに生きていけるわけない。そういうやつらの尻拭いをしている、餌やりや、保護、についても、禁止するのはどうかと思う。まずは、捨てさせない、捨てれないシステムを作るのが先。捨てられる動物が減れば、保護的飼育も必要ないんだから、根本的な部分からの見直しをしてほしい。私は、保護センターから引き取り自宅飼育しています。だからこそ、命が愛しく、野良にも餌やりすることあります。	女性	40歳代	その他
なぜ、命を救う方法を見つけようとすることもなくそんな条例をつくるのですか？給水、給餌を禁止するのであれば、それをしなくとも助けることができる代案を打ち立てて下さい。地域猫のお世話は、ボランティアの方が自分のお金を避妊手術費用にあてて一生懸命命を救おうとしている行動です。その方達だって、他に救う代案を国や県や市が打ち出してくれたなら、ボランティアの方は自腹を切ることもなくしんどい思いをすることもありません。東京オリンピックまでに殺処分を0にしよう！！という動きがある中で、京都市の0は殺処分ではないけど生かす術を無くそうということでしょうか。世界に誇れる京都だからこそ、命に対して真摯にむきあう優しい街、誇れる街であって欲しいと切に願います。	女性	30歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
制定に反対です。一生懸命生きている親猫と子猫3匹が公園にいます? 人間からの餌なしでは、猫だけでは生きていけないと思います。見殺しを助長するような条例は、やめてください。人間が勝手に野良猫を作つて、その責任を猫に押し付ける、あまりに勝手に過ぎる?	女性	50歳代	—
犬や猫も生き物です。食べなくては命を維持することはできません。その命を守るために善意でおこなっていることを条例で制限するなどもってのほか。動物の命を尊重しないということは、人の命も尊重できないということに繋がる。政令指定都市の京都市がこのような条例を作ったという前例を残せば、他の自治体にも悪い影響を与える。動物愛護法の主旨を無視している。特に第三条に「国及び地方公共団体は、動物の愛護と適正な飼育に関し（中略）普及啓発をはかるように努めなくてはならない」とある。このような条例の制定はこの法律に違反している。そもそも条例であるので法律に背いて制定することはできないのではないか。担当者の猛反省を求めたい。	男性	50歳代	その他
時代に逆行するような条例を制定しようとする京都府の考え方には異議を申し上げます。無責任な飼い主、命を利益追求の物として扱う悪徳商法には、目を向げず 罪なき見捨てられた猫のTNRに自費を投じて、地道な活動をしている方々を 無下に迫害する事に、抗議します。欧米の文化的な発展を遂げている、諸外国では、確実にペットショップの禁止、地域猫の保護の取り組みが行われているという事を知って頂きたいです。行政が、もっと根本的な解決への道を開く努力を続けていけば、一個人が、私財を投じて筋違いな、迫害を受けずに済むのです。命を命として考えていく、不幸の連鎖を断ち切る為の条例改正案を 真面目に取り組んで頂きたいと思います。	女性	40歳代	その他
ギスギスに痩せている猫を見た時、お腹いっぱい食べさせてあげたいと思います。私は東京に住んでいますが、野良猫を見た場合、ボランティアの方と一緒に捕まえて、避妊や去勢手術をしています。猫だって生きたいのです。猫だってお腹がすくのです。「餌をやるな」と言う前に猫を捨てたり、避妊去勢もしないで、表に出す飼い主さんを取り締まって下さい。そしてなにより避妊去勢をする手術代を、援助することを決めて下さい。手術代は結構かかります。援助していただければ、大変に助かります。小さな命を救おうと、全国で頑張っている保護団体の人があります。その人たちのやっている行動が、悪なのでしょうか?京都は大好きな街です。だからこそお願いしたいのです。猫も地域猫として(避妊去勢をした後) 人間と共に一緒に住んで行ける、そんな京都であつてください。餓死するのを待っているような制度は、京都にふさわしくありません。どうか世界の京都から、猫を守る制度を作っていただきたいのです。	女性	60歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
私は 年ほど前、 に住んでいました。 は知的生活を計算して設計された街といわれ、 などもあり、そちらに転職するときは周りから祝福されたものです。ところが行ってみると、確かに整然とした街ではありますが、なぜが原因不明の自殺者が毎年出ます。これは と呼ばれ、住んだ人しか解らないといわれています。その後 の勤務を退職し、 病の原因を私なりに考えてみたところ、「人間の心地よい生活は、計算通りにはいかない」という結論に達しました。つまり、 には人間臭さがなかったのです。杓子定規な人たちには躊躇ものかもしれません、ネオンがチカチカする遊楽街があり、浮浪者も見掛け、一方、映画館や美術館もある。こうしたものが人間が自然に築いてきた生活です。都心で浮浪者を排除し始めてから、少年たちが浮浪者に暴力を振るったり、殺害する事件が起こっています。それは、浮浪者を人間扱いしなくてもよいと大人たちが教えているからです。私の経験では、動物を慈しむことは、命の重さ、生きることの大切さ、ひいては子育ての楽しみにまで影響します。野良猫や野良犬をかわいそうだと思うのは「人情」です。こうした想いを禁止することで、子供たちが飼い猫や飼い犬以外の動物を、浮浪者と同様に命を軽んじるようになったとき、きっと大人たちは「近頃の子供たちは残酷だ」とか「最近は殺伐とした事件が多い」などというのでしょうか。しかし、そのように仕向けたのは、自然な心の流れを無視して不自然な規制を実行させる、愚かな大人たちなのだと私は思います。	女性	60歳代	その他
地域猫への餌やり禁止条例案を撤回してください。餌をもらえない猫は、死んでしまいます。人間も猫も同じ命です。線引きしないでください。	女性	30歳代	その他
今まで餌やりさんから餌をもらうことが当たり前になっていたものを急になくすと餌の取り方がわからない猫が人間から餌を奪うかもしれない。そうなると困るし猫が凶暴だと非難されるかもしれない。なぜノラ猫を無くそうとするのかわからない。トイレの問題が多いけどそれは集合トイレを置くなりシェルターを設置すればいいと思う。命を大事に考えて欲しい。	女性	20歳未満	その他
小さな命を地域で大切にする事は、子供達にとって命を大切に。命の尊さを教える事につながりませんか？餌をあげない=餓死。は誰が考えてもわかる事です。愛護精神のない都市を作りたいのですか？人間の命も猫の命も同じです。弱い者を守れなくて。弱い人にだけ親切になんて無理ですよね？ぜひ！綺麗な京都市を愛護の先端をいく最も素敵な都市と変えて下さい！よろしくお願ひします。	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
野良猫といつても命ある生き物、我々と同じ哺乳類です。もしあなが野良猫なら、おなかをすかして寒い思いしてどうしますか？私たちはただ無責任に餌をやっているのではありません。何万円ものお金をつぎ込んで避妊手術してこれ以上かわいそうな猫を増やさないように努力しているのです。動物嫌いの人には理解できないかもしれません、そういう人たに「もっと寛容になれ」といいたい。みんな共存して生きていくのです。そんなに目くじら立ててカリカリして生きていてもしようがないです。動物より公害騒音など人がつくる迷惑の方がもっとひどい！病気になり人の命をも奪う。もっと広い目で見て考えてほしい。小さな命のことを考え子供たちに教えることにより、これから子供たちが大人になったときもっと命を考える平和な世界を気づけると思います。広い視野をもって考えてください。野良猫の迷惑なんて戦争に比べられないほどの小さなことです。毎朝出勤途上で野良猫を見て癒されて仕事に励めるという方々もいらっしゃるので。寛容になれ！ 命を大切に！ 子供たちに命の大切さを教えて！	女性	60歳代	京都市左京区
野良猫も人間の無責任で増えたりします。人が増やさない様に手術をして命ある限り共生してあげるのが愛護ではないですか・餌やり禁止と言うのは野良猫達を餓死させる事ですか。私はある日無責任に残飯を与えていた家があり集まってきた猫を全て自費で手術をしてきました。もちろん餌をあげていますが、マナーを守り最後まで命をつなげてあげます。餌をあげられないのはつらいです。こんな条例は反対です。それよりも、手術の費用を安くして数を減らしそちらの方に力を入れたらいいのでは。簡単に餌やるなだけでは共生できないし、絆が生まれないし、優しい社会になるとは思えません。京都市が考へている条例はおかしいです	女性	一	その他
あなた方が考へておられる「迷惑な餌やり行為」で救われている小さな命がたくさんあると思います。であるのであれば、もっと簡単になにも条例で制定しなくとも「餌をやり人はちゃんと後始末をおねがいしますね」の立て看板をたてるとかでいいのではないかでしょうか。その前に外猫の避妊手術を無料にする等、他に猫を助ける手立てと抱き合せでないと、単なる猫の命をつなぐ餌やりの人を追い出す条例になってしまいます。もっと餌やりさんと登録ボランティアさんを交えて時間をかけて意見交換をした方がいいですよ。制定されたらそう簡単には取り消せないのですから。もしかしたら餌やりさんは、残飯がその後迷惑になっているという意識ももっていないのかもしれません。	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
酷い条例ですね、ビックリします。京都って昔から行ってみたい街の一つでしたが、ちょっと前のニュースの街の看板撤去をみたときに、変な街だなど違和感を感じましたが次は動物を殺す街に変わるんですね、酷い条例ですね、殺すやなく増やさない街に変えたらどうですか？殺す街に変わる動物を殺す街に変わる京都って…増やさないために一生懸命活動してる人もたくさんいるのに。二度と行きたくないです。その街にいる猫や犬はその街の人が野良にしたんでしょうが、京都の人間が野良を増やしたんじゃないですか？歴史がそんなに大切で観光が大切なですか？命粗末にしてまで、ありえませんね。京都って…みんなそんな人ばかりなんですか役場の職員みたいな、命粗末にする街…京都…増やさない街に変わることはできないんですか？野良を増やしたのはその街の人達やんか、なぜ対策が殺すことしかないんですか？命粗末にするな！殺すな！動物をこれ以上殺すな	女性	40歳代	その他
私は 動物が大好きです 逆に お金儲けの人間が大嫌いです 京都は 本当に 素晴らしく 私も大好きな街ですが 何かあると 排除する もう うんざりです でしたら 何万何十万もする 動物が捨てられていることに取り組んだらどうですか？ 生体を もののように扱う 繁殖業者やペットショップ廃止にしてください そのほうが 野良ネコ野良犬が 大量に 居なくなる方法です そんなこともわからないで 誰のための 何のための 美化なんですか？ 一度ネットで 犬猫 里親 ボランティア で検索してみてください どれだけ みなさんが 一生けん命 しりぬぐいをしているか これさえも 読んでもらえるのか そして どれだけ 真剣に お役所さんが 考えてくれるかわかりませんが 今一度 ほんとうは 何がいけないのか 将来を見据えて 考えてください	—	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>動物と人間は努力すれば、共存できると思います。また、人間に動物を排斥する資格はないと考えます。野良猫に、避妊、去勢手術を施し、設定エリア内で、時間を決めて餌やりをする。糞の処理をする。京都市が、こうしたご意向を発信したら、心ある奉仕者や獣医の手がたくさん上がり、協力を惜しまないはずです。心ある方々、協力を惜しまない方々は必ずおられるはずです。野良猫の惨殺死体があがる地域には殺人予備軍が潜んでいるといわれます。野良猫の命は、人間が決して奪ってはならない、かけがけのないものであります。人間と同じ感情を有する慈しむべき存在であることを子供の頃から学習し、認識できたら、きっと健やかな成人にと成長されることでしょう。間違っても、風雪を耐え忍び懸命に生きる野良猫を殺傷するような人間にはならないはずです。京都市こそが、野良猫との共存を成功させ、野良猫を通して心優しい子供を育てる、良い子、良い人の発信地となってくださいますように、心より望み、期待しております。</p>	女性	一	その他
<p>先進国とよばれる国では命を守り、殺処分を減らす活動はもう当たり前に行われており、野良猫を地域猫として世話をしたり、ドイツでは真夏の暑さに耐えられるようにと、野良猫が水が飲めるよう玄関に水を入れたカップを置こうというポスターがあるくらい進んでいます。先進国として、あまりにも遅れています。海外住みですが、日本人として恥ずかしい思いをしなければなりません。命の大切さという点について、子供たちへの教育にもとても悪いと思います。ぜひこちらの条例を削除していただきたいと心より願います。そして先進国として、世界に出しても恥ずかしくないような、立派な決断を期待しています。よろしくお願ひいたします。京都市のますますのご発展をお祈り申し上げます。</p>	女性	30歳代	その他
<p>捨てられたねこを殺すと言う事一人の人間としてとっても悲しくて涙がとまりません 好きでのらになったわけではありません 人が途中ですでて一人で一生けん命に命のあるかぎり毎日寒い時、暑い時雪の時雨の時文句一ついわず日々を生活しているのです。どんなねこでも家で生活したいと思います。世間の人もう少しやさしい心を持って接してあげる事できないのでしょうか?動物の命も人間の命も同じです。すべて言っている事がわかっていますから、人間わいいですね 口もあってしゃべれますから働けるのにうそについて福祉を頂いている人が沢山います。弱い動物に何でそんな条例を作るのですか のらちゃんの命は三、四年です。外でくらしているので病気になってそして事故などで亡くなるのです。私も六匹のひにんをさせました。でも私も金持でないのでみんなみんなに出きません。同じ命一つです 助けて下さい お願いします 言葉がなくてもニャン子達とっても一生けん命生きている人です。短い命を生かしてやって下さい お願いします。</p>	女性	60歳代	京都市西京区

内容	性別	年齢	居住地
命あるもの、捨てたのは人間です。えさを与えないなんて、死ねと言っているのと同じです。地域のボランティアで餌を与えながら、なついてくれて避妊手術を受けるようにしている人もいます。私も、餌をあげて、なつかせてから、保護して里親を探しました。そのようにしているのに?、そんな中餌を与えるくなったら、保護もできないし避妊手術もできません。本来は保護も、避妊手術も行政でするべきだと思います。しかし、現実はボランティアさんがしている場合が多いと思います。猫を減らすためにも、この条例には反対です。	女性	一	その他
命を差別しないで!※罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は作らないでください。ボランティアへの偏見を助長し活動がしにくくなります。※「無責任な餌やり」といっても定義や基準が明確ではないので、市民が不当な罪で罰せられてしまい、基本的人権侵害の恐れがあり条例には反対です。※野良猫を餌をやるからには家に連れて行けというの、民法に抵触し、所有権、財産権の侵害になるので適切ではありません。 どのような状態の動物でもそこに生きる権利があると考えます。人間と動物達が共生出来る街作りをお願いします。	女性	50歳代	その他
この条例は誰のために作られようとしているのでしょうか?文字通りとすれば、「動物」によって「迷惑を被っている人」のためでしょうか?しかし、その動物に罪はありません。そして、その動物を愛しみ、命を尊重して共存しようという人の気持ちにも罪はありません。また今日では、できるだけ多くの方の理解を得て尊い命と共存していくこと、身を削り力を尽くして活動されている方がいらっしゃいます。そういう方たちのおかげで、少しずつ、でも確実に理想の共存環境ができつつあります。今回の条例は、そのような方たちの活動の枷になりかねません。動物による迷惑を減らすためにまず定めるべき条例は、他にあるはずです。利益を出すことだけを目的としてペットを店頭販売する業者、飽きたなど、身勝手な都合で遺棄したり保健所に持ち込む飼い主。これらを規制し、日々殺処分される罪のない命を救っていくこと、まずこの部分の規制をしっかりと作っていくことなく、あふれてしまった命への手当だけを規制していくことは、状況を悪化させるばかりです。	女性	30歳代	京都府内(京都市以外)
餌やりを規制することは、死ねばいい。他のところへいけばいい。という事になります。他の地域でもされてるように、TNR。ボランティアなどによる、適正な餌やりとトイレの設置。飼い主たちへ、避妊、去勢、遺棄、放し飼いについての指導。保護猫、保護犬のカフェなどの施設。出来ることは沢山あるはずです。東京都も世界に恥ずかしいとして、命を大切にする方向へ進んでいます。京都市は、逆行しています。	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
猫は法律で定められた愛護動物です。カラスやいのししとは違い野良猫であっても人間に頼って生きています。野生では生きていけないでしょう。また、「野良猫に餌やりをしようとする方は、猫を自ら飼養いただく」とありますが、第三者が占有権者を特定することは、人の財産権利などの保全を目的とするさまざまな法規の立法の精神に即しません。野良猫へ餌をやる人に所有権を押し付けることは法的に財産権、生活権の侵害にあたります。また、無責任な給餌の定義が明確ではありません。人により「無責任」の意味が違いますし迷惑の感じ方も違うでしょう。よって市民が不当な罪で罰せられてしまい、基本的人権侵害の恐れがありこのような条例には反対です。全国的に見てもこのような条例は愛護団体からの抗議があり成立することは少ないようです。このような条例を作るのはなく、地域猫という考え方方が主流です。「地域ねこ対策」は、「野良ねこの棲息する地域の住民が役所と協働でねこの生態循環を支配するという環境保全措置。」と解説されます。住民が役所の動物管理センターと一緒に地域猫の推進を国（ ）も地域猫推進政策を進め、自治体の多くが地域猫に準ずる活動の公益性を認め、合法であることを承知し、地域猫推進の方向で進める方向に向かっていますので、地域猫反対のスタンスをとることは社会的評価が下がり、特に観光地においては、地域猫反対のスタンスをとると旅行客が減る傾向にあります。動物の愛護及び管理に関する法律 2 条・・・動物が命あるものであることに鑑み、何人も、動物をみだりに殺し、傷つけ、又は苦しめることのないようにするのみでなく、人と動物との共生に配慮しつつ、その習性を考慮して適正に取り扱うようにしなければならない。を鑑みた対処をお願いいたします。	男性	50歳代	京都市左京区
命の尊さというものを知ってください。野良猫だからって人間同様、大切な命なのです。餌はちゃんとやるべき！！！	女性	20歳代	京都市西京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>動物による迷惑行為、って人間がそんなに偉いんですか？他人に迷惑をかける人間をなくす条例をまず制定して日本の代表都市として磨きをかけるほうが先じゃありませんか？外の猫ちゃんだって、好きで野良猫になったわけではありません。身勝手な人間が捨てた猫の子孫です。ルールやマナーを守って食事を与え、地域猫たちのお世話をしているボランティアの方がたくさんいます。地域猫たちは家で飼育されている猫よりも寿命が短いのです。ほんの数年の彼らの人生を「餓死」させるという非情な行為で断たないでください。世界各国の人々が集まる京都市が、動物に冷酷な都市として世界に名を馳せることになります。恥ずかしい愚かなことです。餌やり禁止法を作るのはなく、「餌やりのルールの徹底」をするべきです。・餌やりをする個人や団体はその対象の地域猫の排泄の処理や、残飯の処理も必ず行う事。・保護できる地域猫は保護して里親を見つけたり、不幸な子孫を増やさないために避妊去勢手術を行う事。このようなルール、マナーを制定し、守れない人間を罰すればいいのです。命を粗末にする京都市であってはなりません。こんな条例を制定する前に、もっとするべきことがあるでしょう。1月3日、京都へお墓参りに行って、雪で散々な目にあいました。観光客が多いお正月、除雪車は見ませんでした。雪はそのまま放置でした。観光都市が何をしているんですか？夏の大震災もそうです。観光客の命を守る条例を先に制定し、実行してください。</p>	女性	40歳代	その他
<p>今の時代、動愛法の目的、基本原則を無視した、このような条例をおつくりになるとは、世界中に、日本の動物問題の後進性を、日本の代表的歴史的文化都市である京都に訪れる世界の人々に、広めることになるのではないかということをたいへん危惧いたします。世界の要人が訪れる千代田区は見事に、殺処分ゼロを実現、遺棄猫を行政が捕獲し、手術等を施し、その後の命を地域の住民にゆだねることに成功しております。千代田区の区報にて、外人からTNRについての意見が寄せられ、それを実現していることを伝え、世界に肩を並べることができたという記事がありました。　の人口6万の小都市ですが、公園でエサやりをしているとき、通りがかった白人に、これはTNRであると伝えると、立ち止まって、了解という笑顔を見せてくれました。京都市も「餌やり禁止」のような、出し方ではなく、千代田区の方法に学び、行政のかかわり方次第で、野良猫問題をスマートに、国際的にも評価される解決法を取り組んでください。行政が、主導権を握り、野良猫問題を　人間性が問われる問題であることを自覚し、京都の歴史・文化が恥じないように取り組んでくださることを、1日本人として強くお願ひいたします。</p>	女性	70歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
世界的に注目を集める観光都市京都。野良猫とはいえ、餓死に追い込む条例は恥以外の何者でもありません。動物愛護に厳しい欧米諸国の理解は得られず、日本の恥でもあります。たかが猫や犬の命すら守れない社会に真の人の安全などあり得ません。人に迷惑をかける野良猫を増やしたのは、人間です。無慈悲に棄てる人間の罪を野良猫に背負わせるなど、あり得ません。考え方直すべきだと思います。	女性	50歳代	その他
猫の餌やりが本当に迷惑なのでしょうか。人間の身勝手な都合で捨てられて、野良生活を強いられた猫をなんとかして救済する処置をとるべきなのではないでしょうか。なぜ、小さな命を大切にできない京都市に税金を収めないといけないのですか。そんな京都市いりません。餌をやらなければ、ゴミをあさったり、その方が困るのではないか？餓死して死んでいくのを見届けろと言うのですか？そんな条例作る前に、飼育放棄、無責任な繁殖、ペットショップを取り締まり、罰則したらどうですか。こんな餌やり禁止などという、命を見捨てる非道徳的な条例許しません。	女性	20歳代	京都市伏見区
命を差別しないで！※罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は作らないでください。ボランティアへの偏見を助長し活動がしにくくなります。※「無責任な餌やり」といっても定義や基準が明確ではないので、市民が不当な罪で罰せられてしまい、基本的人権侵害の恐れがあり条例には反対です。※野良猫を餌をやるからには家に連れて行けというのは、民法に抵触し、所有権、財産権の侵害になるので適切ではありません。※元をたどれば、人が都合よく利用するため増やして身勝手に不必要だからと捨てて増えただけのことであって、迷惑かけているのに更に不幸な目に合わすべきではないので反対です。	女性	30歳代	その他
動物も人間も、命のあるものはみんな助け合って生きていきたいです。人間にとて都合が悪いからといって、動物の命を捨てるようなことはしないでいきたい。すぐそばにいる猫がお腹をすかせていれば、近くの人間が食べ物を与えるべきと思うのです。その行為に対して、なんらかの罰則を与える。というのはなんと愚かなのでしょうか・・・。人間はなんて傲慢なのでしょうか。哀しいです。	女性	40歳代	京都市中京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>野良猫の餌やり禁止条例については、元京都市民として、残念かつ とても恥ずかしいし大反対です。私も定期的に京都に帰って猫にご飯をあげています。もちろん避妊去勢手術もしています。猫にご飯をやらなければ、猫が減って、苦情も出ず、綺麗な町になるとでもお思いでしょうか？ 猫は、ごはんを貰えなくなったら、今いた場所から、行動範囲を広げ、ゴミ箱をあさったり、もっと酷い状態になるでしょう。これを考えた方は、猫のことを少しでも知ってられるのでしょうか？ 私も実家の町内会長さんに 賛同者は、町内外で三名いるから、地域猫のための承認してほしいと言ったことがあります。でもこれは、かなりハードルが高いことです。京都人は、我関せずで、自分さえ（自分ところの飼っている動物さえよければ良い）と言う考え方を持っている人が多いことも要因の一つだと思います。野良猫にごはんをあげることを禁止罰則にするのではなく、ボランティアで避妊去勢して 毎日ご飯をあげている人達にたいして、京都市が支援してあげるほうが、ずっと良い方向に行くだろうとおもいます。ご存知だとはおもいますが、野良猫の寿命は、4年程度です。今いるのらちゃんと避妊去勢手術をして、一代限りで終わらしたい、もう可哀想な猫は増やしたくないと思い活動している人は、結構多いです。ハードルの高い地域猫の承認を待っていたらどんどん可哀想な猫が増える可能性があるから、みんな自費でしているんです。人間の都合で、なりたくもない野良猫になった動物たちに、もっと責任をもち、優しく接してください。京都が訪れたい世界No.1都市かもしれませんが、人にも 動物にも あらゆる物に慈悲が持てるような都市になるよう柔軟な考え方をおもちください。</p>	—	—	—
<p>京都市では「まちねこ事業」開始前より多くの個人の方が自費で野良猫の手術をし、面倒をみています。その結果、現在の引取り数の減少に繋がっています。今回の条例が可決されると、避妊去勢手術をしているにも関わらず まちねこに認定されない野良猫を餓死させる危険があります。手術をすることにより一代限りの命を全うさせようと多くの人の好意で繋がっている命です。糞害で困っている人も、外で暮らさざるを得ない猫の世話をしている人も 皆 京都市民です。再考、よろしくお願いします。</p>	女性	50歳代	京都市伏見区

内容	性別	年齢	居住地
「まちねこ制度」は活かされていますか？地域のボランティアの方々と現場に出向いて話されていますか？まちの動物たちに飢え死にしろと言うことでしょうか？もともと人が持ち込んで増やした結果。昔はネズミが感染症を持ち込むのを猫に頼りおいていたのですよね。今の動物愛護法や社会の流れに逆行している条例ではないでしょうか？市長はさんとも話されていますよね。よい例として東京都千代田区の取り組みがあります。参考にしてみてください。「罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は作らないでください。ボランティアへの偏見を助長し活動がしにくくなります。すべては命です。」京都市が愛を持っていることを信じています。	女性	50歳代	京都市西京区
人間は残酷です。命ある者を、人間の勝手な考えで、餓死させるよう制定を作るなんて。野良猫野良犬は人間が作った罪です。不可能である規則を作り到底守れるわけがないのを、わかっていないながら、守れないと罰するなど、少しでも不幸で可哀想な子が増えないように不妊手術を自腹で何匹何十匹やってる人がどれだけいるか。お散歩で、糞を取らないことを、罰するのは賛成です。飼い犬や飼い猫に糞の始末はできないですから。ただ野良猫などの糞がどうのこうのというのでしたら、鳥の糞とかはどうなるのでしょうか。人間だってどこかしこで立ちションします。公園の中、畑の中、人の家の堀など。それの方が罰せられなければいけないです。まずは飼い犬飼い猫の糞問題から解決していければいいのでは無いでしょうか。飼いネコや飼い犬の不始末のとばっちりが野良猫などにきているのでは、あまりにもかわいそうです。嫌いな人の意見ばかりがとりあげられるのもおかしいです。	女性	50歳代	京都市北区

内容	性別	年齢	居住地
<p>マイクロチップの件ですが、確かに迷子になった場合には効果があると思いますが、わざわざ健康な体に異物を体にうめ込む必要があるのでしょか。二人の獣医さんにお聞きしましたが、お一人はどの様な障害あるかまだわかっていない。今の所、報告としてはあがっていないと思う。どうしても必要があるとは思っていないとの事。もうお一人は市が迷惑防止の為に言っているのではないですか。室内飼いには必要ないと思います。とこのようなお答えを頂きました。この様な文言は条例文として書かれる事はおかしいです。”動物相談窓口”で良いのではないでしょうか。人間の立場からばかりでなく生き物の立場からも考えてほしいものです。市民の皆様にお願いする事についての中の一節です。野良猫に餌をやるものは家に入れると言う事になっていますが、皆な家に入れてあげたいのです。しかし各々の事情があり、入れてあげられないのが実情です。この「まちねこ活動支援事業」ができた時は深い内容も知らずに喜びました。しかしこの制度を利用して助かる猫は、野良猫の中のほんの一かけらしかいません。この一かけらの猫以外には餌をやるな。餓死させろ（餌を与えるなと言う事は餓死させると言う事と同じ）と言う事は、”動物愛護、動物の命を尊ぶ心を子供たちに伝える”と言う事に相反した事ではないのでしょうか。残りの数千匹いると思える野良猫達は市の手を汚さず、餓死させると言うのですか、恐ろしい事です。数年前、草津市だと記憶していますが、野良猫を10匹以上（もう少し少ない数だったと思います）助けて家族として迎えている者に市から感謝状が送られていました。（確か猫にも少しのドライフードが与えられたと思います）京都市も上から目線ばかりで考えずこういった”思いやり”をもってほしいものです。多頭飼いの方達はほとんど好きで増やしていません。何らかの事情でひきとつて飼われていると思います。（私どもそうです。）この文章では多頭飼いは悪、要注意としかとれません。この条例文は一見最もらしいきれい事ばかり並んでいますが、結論から言えば一番立場の悪い、一番不幸な野良猫達を餓死させてしまおうと言う条例文ではないでしょうか。この条例文の野良猫の扱いは京都の恥しいでは先進国としての日本の恥ではないでしょうか。デスクワークの方達が頭の中で考えて作るのではなくボランティアさん達等含め、いろいろ話しあって作ってほしいと思います。きっと接点があるはずです。いや、見つけ出さなければならぬと思います。動物が迷惑をかけていると言うのはほとんどふん尿ぐらいのものです。人間はもっともっと相手の心を傷つけたり暴力をふるったりしています。生き物を大切にする事は人の心を大切にする事と同じです。生き物を好きでない方への理解、協力をもっともっと指導して下さい。人と生き物は共存しています。まちねこ活動支援事業で平成22年度登録地域19、平成25年度登録地域90とありましたが、この地域（私が住んでいる）ではお願いしても到底受け入れてもらえない。この受け入れられた地域の方達の意見をお聞きしたいと思います。一部だけでも次回の市民しんぶんにでも紹介して頂けないでしょうか？是非是非お話を聞きたいと思います。</p>	—	—	—

内容	性別	年齢	居住地
動物の命も人の命の重さも同じだと思います。少しでも小さな命が救えれば良いと思います。	女性	40歳代	京都市北区
捨てられた動物にも平等に命があります。人間がストレスで動物を殺すニュースが絶えないこの世の中に少なからず小さな命を守ろうと思う人がいる事で心が救われます。この条例は見直すべきだと思います	女性	40歳代	京都市北区
動物の命も人の命の重さも同じだと思います。少しでも小さな命が救えれば良いと思います。	女性	40歳代	京都市北区
捨てられた動物にも平等に命があります。人間がストレスで動物を殺すニュースが絶えないこの世の中に少なからず小さな命を守ろうと思う人がいる事で心が救われます。この条例は見直すべきだと思います	女性	40歳代	京都市北区
不可能な条例です。まずは命が第一です。条例に反対です。思いやりを育てましょう。大人がやさしさの見本になりましょう。	—	—	—
涙がこぼれました どうかこんな無慈悲な条例が制定されませんようにと祈ります 小さな命、寒空の下 一生賢明生きています 町内会の許可を待っていたら餓死する事でしょう。小さな命を大切にしてあげて下さいますよう。お願ひ致します。	—	70歳代	—
この条例を読み、京都に住むのがいやになりました。とても恥ずかしいです。お腹を空かせた猫達にえさをあげるのは、命を助けるのは人間と生まれて当然の事です。条例で禁止だからあげられない。何様が作られた条例なのか知りませんが、野良猫の事も知らない血も情けもない冷たい人達が作られたとしか思えません。不可能な事ばかり書かれています。条例なんて必要ないのでは?もし作られるなら、野良猫を減らそうとしている私達が活動しやすいような、助けて下さるような条例であつて欲しい ※町内会等の同意を得るのは99%不可能、1年か2年かかるって鬱ってもその間野良猫は子供を生み続け、とんでもなく増えるでしょう	—	40歳代	—
野良猫のエサやり禁止条例を制定しないで下さい。こんなことを考え、賛成する人は自分だけの事しか考えない冷たい人ではないでしょ か・・・弱い立場の人、困っている人、そして誰にも手を差しのべてもらえない動物（ノラ犬、ノラ猫）に目が向くあたたかい人なら、こんな条例を思いつくはずもありません。飼い猫もノラ猫もあなたも命の重さは同じです	女性	20歳代	京都市西京区

内容	性別	年齢	居住地
「野良猫の餌やり禁止条例」制定絶対反対！！お願いします。本当に本当にお願いです。この寒空の下、ガタガタ震えながらお腹中をすかせ、命の火を消していく猫たちの姿を想像するだけで気が狂いそうになります。今年の大雪のお正月・・・家中ではたくさんのご馳走お酒にお腹中を満たし、あたたかい布団で眠る、そんな中、どれぐらいの人が哀れな野良猫たちの事を思い涙を流していたのでしょうか・・・物言えぬ動物を思いやる人が一人でも増える事を祈ります。マナーを守りますので、置き餌をしなし、後片付けをする、こんな恐ろしい条例をつくらないで下さい。	女性	50歳代	京都市右京区
このような条例が制定されてしまったら寂しいです。 飼い主のいない猫たちほど地域の人たち、それができる人たちで命を助けてあげてほしい。 ちゃんとした愛護団体による餌やりも手が回っていないところもあると思います。そういう地域の猫は、個人の縁のできた人たちが餌をあげて命をつなげることによって、いずれちゃんとした団体が管理して餌やりをしてもららえるようになったり、誰かが家に連れて帰ってその家族になれるかもしれないそれまでの個人の人たちの優しい行動によって幸せになれる猫たちを見捨てないであげたい。 マナーがちゃんとできていない人がいたり、置き餌をしなきゃいけない状況もあるとは思います。それは根気よく、餌をやる側、周りに住む側、両方の人たちの意識が変わるので待つしかないかなとは思います。でもそれまで餌やりを禁止するのは違う、と私は信じます。	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>ネコと犬は、伴侶動物です。長年、人間の近くで「ペット」とされ、人間のために都合のよい「癒し」を目的とし、飼育しやすいという性質からそばにいました。それは、世界中のどこも同じです。要は、人がいなければ、生きてはいけない命なのです。その命となる、餌やりを禁止するのは、命の排除、殺人と同じ行為にすぎません。別の解決策があります！知名度の高い観光都市として街をきれいにしたいから？そんな理由なのでしょうか？少しばかりの清掃の努力をすればよい行為より、ネコの命は低いのでしょうか？京都市がこのような恥ずかしい行為を行うなら、きっと、世界中から抗議の意見が届くことでしょうし、観光都市としても陰の部分が大きく報道されるに違いありません。そして、多くのネコ好きから京都への嫌悪イメージは拭いきれないことでしょう。排除をするより、解決法を有意義に議論し、テストを繰り返し、一番効果的な方法を見いだすことが、人間として知を持っている動物のすることです。私は会社経営をしており、よくいう、ネコおばさんタイプではありません。食べ物さえ与えていればいい一という自己完結都合のネコおばさんには賛同していません。もっと、将来を考え、ネコの命を通して命の大切さを考える国になればいいと日々思っており、時間を見つければ里親探しなど手伝っています。迷惑行為条例（餌やり）禁止という、幼稚な方法を取らことより、TNR(Trap-Neuter-Return)プログラムの実施をどうぞ、徹底してください。禁止条例を出すことのエネルギー大きさは同等で、もっと道徳的にも、世界からも、歓迎される方法です。</p>	女性	50歳代	その他
<p>環境省で、殺処分ゼロのスローガンも掲げられ命の大切さを唱えられる世の中になってきたかと思われているのに、時代に逆行すると思われる京都市の残念な姿勢に反対します。命を差別しないで！※罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は作らないでください。ボランティアへの偏見を助長し活動がしにくくなります。※「無責任な餌やり」といっても定義や基準が明確ではないので、市民が不当な罪で罰せられてしまい、基本的人権侵害の恐れがあり条例には反対です。※野良猫を餌をやるからには家に連れて行けというのは、民法に抵触し、所有権、財産権の侵害になるので適切ではありません。</p>	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>命を差別しないで！※罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は作らないでください。ボランティアへの偏見を助長し活動がしくくなります。※「無責任な餌やり」といっても定義や基準が明確ではないので、市民が不当な罪で罰せられてしまい、基本的人権侵害の恐れがあり条例には反対です。※野良猫を餌をやるからには家に連れて行けというのは、民法に抵触し、所有権、財産権の侵害になるので適切ではありません。</p> <p>世界に名をはせる国際観光都市京都が、このような、動物後進国をあからさまにするような条例を制定しようとしていることは、本当に恥ずかしいことです。</p> <p>国内外からお越しになる多くの観光客に、餓死寸前のかわいそうな姿の猫たちを、見せつけるおつもりですか。</p> <p>世界中から、バッシングがおきます。京都市動物による迷惑行為防止条例の制定に大反対いたします。</p>	女性	40歳代	京都市東山区
<p>条例制定に反対します。無責任な餌やりとは、何ですか？本当に猫のことを思い、地域の人のことを見て活動されているボランティアの方々がいます。確かに、野良猫による（人間から見ての）被害はあるし、たくさん野良猫が集まる場所などは私も怖い。個人的にも、猫が苦手なので野良猫は怖いです。だけど、、、動物を平気で傷つける子供たちをたくさん生み出してしまった私たち人間がまた、【動物による迷惑行為】防止条例って、悲しくありませんか？ノラの動物が増える原因は、人間にはないですか？少し話はそれますが、このように軽視される命がある一方で、クローンや養殖やすずらりと並んだ鶏や、ペットショップのために無理矢理妊娠させられ続け、大量製造される命があることを、あなたの子どもにどのように説明しますか？八王子市の、【野良猫から地域猫への取り組み】の記事を読みました。そのように発想を変えていただけませんか？これを投稿するにあたり、野良猫と検索をしてみると、その見出しだけで涙が出るような残酷な事を書いたものがたくさんたくさん目につき、なんて悲しい恐ろしい世の中なのかとぞっとしました。世界中の人々に愛される京都の街です。お願いですから、本当のあたたかさ、思いやりを持った街づくりを指導してください。</p>	女性	30歳代	京都市下京区

内容	性別	年齢	居住地
人間は進化しすぎた動物。たかが言葉を話せ思考能力を持ってるだけで命は同じ。餌を与えるべきかは裏められるけど、動物に対しては最悪。もっと海外の動物に対する法律を見習え！腐った政治家共が下らないことに税金を使うなら動物のために使え！自分が猫に生まれてたらとか考えられないのかな？動物を救おうと自分の時間とお金を費やしてる人のことも考えてほしい。この世界は人間だけのものではない！人間なんか進化しなければ動物達は幸せに生きられた。ゴミの様に扱い殺された動物を見て何とも思わない世の中になり、子供達がそれを見・感じたらどんな風に思い、どんな人間になるのか想像したら怖い。この条例には反対です。	女性	30歳代	その他
野良猫への餌やりを禁止とは野良猫は飢え死にしてもいいということなのか！そもそもとは無責任な人間たちのせいなのではないのか！猫も人間も命の尊さは同じはず。もっと生き物の命を大切にする、心ある条例を考えていただきたい。	男性	40歳代	京都市伏見区
野良猫は餓死してもいいのか！良いはずがない！猫の命も人間の命も同じ重さのはず。どうかこのような心ない非人道的な条例は止めていただきたい。	男性	40歳代	京都市伏見区

内容	性別	年齢	居住地
<p>里親募集で出会った猫と暮らしています。先代は引っ越しによって飼えなくなる方から譲り受け、今は多頭崩壊でノミによって狂い死にする猫がでたという劣悪環境で育った猫とNPOに保護された元野良猫と暮らしています。糞尿問題の解決は一言野良猫をなくすことと書かれています。野良猫自らそのような生活に身を投じて糞尿問題を発生させている訳ではなく、発端には人間や地域社会が関わっていることも述べないと、根源的な問題解消につながらないと思います。野良猫を減らす、今後も生まないよう責任を持って飼うこと、そして手術や完全室内飼いが必要だというような啓蒙もまた必要だと思います。猫を飼って感じるのは、今や猫にとっても安全で命を全うできる環境は完全室内飼いだと思います。理想を言えば条例案の通り、餌をあげるだけでなく家族として迎え入れるのが一番と。ただ野良猫を家に迎え入れるのは簡単ではありません。今我が家にいる2匹も間に入ってくれた方やNPOがいて病気の有無ワクチン手術やトイレの躰、家の中で過ごすことになじんだ上で里子にきたおかげで、順調に進めました。それでも迎えて早々にそれぞれ病院に一度ずつ行く必要がありました。飼い猫を引き取った先代に比べて猫たちのおかれている環境は過酷なのです。残念ながら、まちねこ活動支援事業はまだマイナーな事業です。また一定の条件を満たす必要があること、頭数や時間が限られていることから未だ個人や団体でその手術費用の負担をすることも多いと聞きます。その事業しか猫に関わることができないかのような閉鎖的な文言に違和感を覚えます。少子化のせいか、ヒトに飼われる犬猫は増えていると聞きます。なのに高齢者世帯で20年も生きる子犬子猫を買うことや、ペットショップで購入するしか方法を知らない方も多くいます。ブームの裏でその環境はまだまだ未成熟です。まちねこ活動支援事業が地域のすべての命にかかわれるわけではない現状、そこで命の選別が行われることになる違和感を感じます。地域社会全体が育たなければ解決できない問題なのに、善意の個人や団体を排除して間口を狭めるような囮い込みの発想は損です。自分の私財や時間、生活をかけて必死で助けようとしている人たちも巻き込んでいくぐらいのしたたかさが、予算も人も限られた行政には必要だと思います。</p>	女性	40歳代	京都市山科区
<p>猫たちは一生懸命生きているだけです。そして、一代で終わるようボランティアのみなさんが手術して地域猫としてお世話をしています。どうかそのような意味のない条例はつくらないでください。もっとやさしい人間、やさしいまちになってほしい。</p>	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>命を差別しないで！※罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は作らないでください。ボランティアへの偏見を助長し活動がしくくなります。※「無責任な餌やり」といっても定義や基準が明確ではないので、市民が不当な罪で罰せられてしまい、基本的人権侵害の恐れがあり条例には反対です。※野良猫を餌をやるからには家に連れて行けというのは、民法に抵触し、所有権、財産権の侵害になるので適切ではありません。</p> <p>暑い中、寒い中、何の見返りも求めないで、バイト代を全部つぎ込まれて、地域猫活動をされている方もたくさん知っています。家計費を削って、外ネコちゃんのために避妊手術をしてその猫ちゃんの生涯をお世話されている方も沢山います。その方たちのこれまでの苦労も、無駄にするのですか！何よりも、小さな命を大切にしない町が、幸せになれるはずが有りません。そんな条例を進めることによって、小さな命を大切に思っている沢山の方が、心の病になる方も、多いと思いますよ。</p>	女性	50歳代	その他
<p>見直す必要があると思います！ただ単に餓死させるのが目的ですか？現在、一生懸命になって町猫活動をして可哀想な猫を一匹でも増やさないように努力してゐる者ですが、納得がいきません！もっともっとTNR活動を簡単にできるしくみを考えて欲しい！命をもっと大切に考えなければならぬのでは？もともとは人間の責任なのに、罪の無い動物達が可哀想です！京都市にも協力してもらい、避妊・虚勢手術を徹底的に進められる方法を考えていただきたい。諦めなければ必ず出来るはず！今ある、一つ一つの命は、もっと大事に考えてもらいたい。だって元はといえば、我々人間の責任なのだから。餓死させるのが決して良い方法だとは思えません！これから先、可哀想な動物達が増えないよう、京都市にも協力してもらい、市全体で『これ以上、増やさない！』活動をしていきたいです！そのためには、やはりTNR活動がどんな方でも気軽に取り組む事ができる環境にしなければならないと思います！『TNR活動』自体が、まだまだ知られていないのが現状です。もっともっと沢山の方々に知ってもらわなければならぬと思います！京都市にも、もっと積極的に協力して欲しいです。宜しくお願ひ致します。</p>	男性	40歳代	京都市南区
<p>京都はもっと生きるものすべてにやさしい街づくりをしていただきたいです。命をつないでくれる餌やりさんすべてを肯定するわけではありませんが、まず取り組むべきは、野良猫を増やさないための不妊手術の実施です。増やさないことで、段階を追って適正な餌やりの指導、糞尿の始末などの管理も行えます。登録ボランティアを募り行政と話し合いの元で地域猫として見守っていけたら・・・と願います。</p>	女性	60歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
先進国で、動物の命を尊重しない国は日本位ではないでしょうか。京都は海外の方も多く知る素敵な市です。動物の命を守る対策をお願いします。	女性	50歳代	その他
野良猫と言っても、元は人間が捨てた生き物 今度は町の美観の為に餌を与えない条例を作れば猫は生きる為にゴミ箱あさり苦情が入れば殺処分 愚かな人間の考え 私達はその猫の一代限りの命を守り増やさないように自主的に去勢・避妊を行ってます。この条例の発案者は安易に町の美観だけに視点を置き、命を守る事の大切さを忘れておられます。市会議員は市民の代表なのだから、こういった条例は、教育の視点から見てもおかしいと思われないのでしょうか	女性	60歳代	その他
意見の付け足しです。そんな条約を作る前に人間が協力してペットを売るペットショップを廃止に出来ないですかね？ペットを飼う場合は保健所などから譲ってもらうとか。殺される命があるのになぜペットショップなんてあるのでしょうか？そうすれば野良猫なんて少なくなるはずです。人間ならば命についてもっと考えてみて下さい。野良猫も生きるのに必死なんです、飢え死にさせるなんて殺しと同じです。そんな条例作るなら去勢とかさせらるようにして下さい。人間だけの世界じゃないんです！上手くいく共存も考えて下さい。	女性	30歳代	その他
京都市が、動物愛護に力を注ぎだしている事を、心から喜んでおります。今回、この様な条例を設定されようとしていらっしゃるのも理解出来なくもありません。ですが、京都市が向かおうとする、人と動物との共生が遠のくのではないかと思っています。まず、今、外で一生懸命生きている猫たちの受け皿がありません。確かに無責任で迷惑な餌やりさんがあります。トラブルが絶えない地域も沢山あります。本格的にこの条例が出来れば、反対派はこれを適応し、ますます悪化するのではと思います。例え、餌やりさんがいなくなり、地域でトラブルがなくなったとして、では、猫は？共生を目指すんじやなかったの？って事です。地域猫といったってそう簡単じゃありません。逆に余計に難しくなるでしょう。迷惑だから条例ね、は少々浅はかな気がします。この様な条例より、もっともっと、地域猫活動の宣伝をし、迷惑な餌やりをしている方々に、やり方を改善してもらう様訴え掛ける事が大切だと思います。私はTNR活動しながら個人的に声かけをしています。そんな方々も他いらっしゃいます。市から個人から訴えかけてゆき、時間はかかりますが浸透させてゆければと思っています。	女性	40歳代	京都府内（京都市以外）
この条例には、反対です。可哀想すぎます。一生懸命生きている命助けてあげて下さい。	女性	40歳代	京都市山科区

内容	性別	年齢	居住地
<p>命を差別しないで！※罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は作らないでください。ボランティアへの偏見を助長し活動がしくくなります。※「無責任な餌やり」といっても定義や基準が明確ではないので、市民が不当な罪で罰せられてしまい、基本的人権侵害の恐れがあり条例には反対です。※野良猫を餌をやるからには家に連れて行けというのは、民法に抵触し、所有権、財産権の侵害になるので適切ではありません。個人で避妊・去勢、餌やりを行っている方の中には横の繋がりがなく、里親探しや地域猫活動を知らずに全くの個人でされている方も居ると思います。自分の知り合いもそうでした。そして高齢の猫飼い・餌やりの方の中には昔からの猫の飼い方の習慣で外飼いのデメリットを知らないままや避妊・去勢をせずに(メリットを理解できないまま)過ごしている方も居ます。その様な方に周知徹底されてしまうか？周知徹底も曖昧な中でこのような条例だけが出来るのは納得できないと共に、単に野良猫(ではない猫も含む)なら餓死させても良いという様に聞こえ恐ろしい考えにも聞こえますし、市が一個人に責任を押し付けているだけに感じます。もし周知徹底も曖昧な中で条例が出来れば、条例が出来るまでにやるべき手間を省いた業務怠慢を感じます。京都府、京都市というのは外部から見ると素晴らしい観光地ではありますが、観光を優先し過ぎて京都で住むのは窮屈な条例がたくさんありそうで嫌だ。という声も聞いた事が度々あります。野良猫問題だけではなく、条例をつくる際には押し付けだけではなく慎重になっていただきたいと思います。</p>	女性	40歳代	その他
<p>京都市に野良猫に餌やり禁止条例が出来ようとしているとの事ですが確かに 無責任な餌やりは 野良猫の被害を受けている方にとっては迷惑な話でしょう。だけど 餌やり禁止となれば 現在 餌をもらって生きている野良猫さん達はどうすればいいのでしょうか？餌やりの指導をするのでは無く 餌やり禁止とは おかしいと思います。餌やり禁止！野良猫に餓死させろ！と 言ってる様に感じてなりません。もう一度 よく検討していただきたいと思います。猫好き 猫嫌いの問題で無く 野良で 生きなければいけなくなったのは何故か？命を大切にする京都市と言われる様に考えて欲しいと願います。</p>	女性	50歳代	京都府内 (京都市以外)
<p>線引きが明確ではありませんよ。命を大切に、地域猫の世話をする人もいるのに、そこに水を挿すような条例の作り方はよくないと思います。確かに、好きな人であっても、糞尿被害をよしとしているわけではないですから、嫌いな人はもっと腹立たしいでしょう。でもだからといって、人間が自分達より弱い生き物の命を左右する権利はないのです。その命を大切にしようとする人達を追い込むような条例には反対です。他県から眺めると、京都の方は、品がよくても冷たく感じます。</p>	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
京都市でこのような条例ができれば京都市だけの問題ではなく全国に悪影響が及ぶものと考えます。断固反対します。小さな命に優しい国に！そんな国になる事を願います。	女性	40歳代	その他
大阪市でも、地域の飼い主不明の猫に対する「罰則付き餌やり禁止条例」の検討を表明している。市では平成22年度から「街ねこ制度（所有者不明ねこの適正管理推進事業）」を実施しており、制度の更なる拡充が求められている。確かに町で様々な鳥獣の生存のための行為が人間生活に「迷惑」となることはあるだろう。しかしそれは人間が「公共の福祉に反する」とわかつて行う「迷惑行為」と同様に論じられない。生物棲息環境の破壊、飼養していた動物の遺棄などすべて人間の行為に原因がある。だからこそ世界的に様々な保護活動が行われている。守るべき、共生すべき動物は絶滅危惧種・希少動物だけではあるまい。我々の身近で生きて、人の生活に寄り添いその生存を人間に委ねることになった動物もそうである。「迷惑をかけるから餓死させてしまえ」は命というものを軽視する考え方であり、大仰にいうならナチスのホロコーストに通じる。「共生」を図る方策は「街猫制度」という形で実施できる。その方向を追求することなく、「餌やり禁止条例」として成立させようとすることが「住民の福祉」というのだろうか。悠久の都である京都が共生の努力もせず、生命軽視、否、敢て餓死させるという殺戮に近いことを市の、行政の行為としてするのだろうか。断じて容認できない。	女性	60歳代	その他
おかしな条例ですね。断固反対です。猫に餌をやらなくなると餓死が待ってます。どうしても虚勢も避妊もさせる方がいなくなるので、増えるのみです。何の解決にもなりません。命を殺すだけですよ？あなた方が野良猫の立場だとどう思いますか？人間だとよくて動物だと駄目という偏見はまずやめるべきです。まずは餌やりの問題に目を向けるのは時間の無駄です。避妊虚勢の支援をし、増やさないことに目を向けるべきです。反対する人にも、きちんと説明して命を犠牲にせずにお互いに良いようにするべきですか？餌をやらないじゃずっとこの問題は解決しませんよ。元々は野良猫なんていません。人間が捨てたせいです。無責任です。人間が責任をとって共存するのが正しいでしょう。都合が悪くなると、殺すという方法は、極悪な考えですね。だから争いがたえないんですよ。とにかく無意味な条例ですね。頭を使ったら何が正しいかわかるはずです。宜しくお願い申し上げます	女性	20歳代	—
京都市動物による迷惑行為防止条例がきまればノラ猫に餌がやれなくなるって本当ですか？そうなれば救える命も救えません。反対します。	男性	30歳代	京都府内（京都市以外）

内容	性別	年齢	居住地
猫の保護活動において、一代限りの命を基本とし、大抵「自費」で、避妊去勢を行っております。餌をやりつつ、里親探しもしております。また、餌場には、脱走した猫もなかにはいて、探しておられた飼い主さんの元に帰れた例も沢山あり、有用です。命を大事にすることが何故いけないのでしょうか？そもそも、「迷惑」とは失礼ではないですか？野良猫を作るのは人間です。避妊去勢にはお金がかかります。その手術代に助成金を出し、収容された犬猫を公営シェルターとして、市民に譲渡出来るシステムを作る方が有益では？しかし、京都市の狭量さには、がっかりです。	女性	50歳代	その他
本当に、口先だけ、能書きだけです。保身アピールのために猫達を殺してしまいかねない条例なんて、認められません。夏に大量の生肉を路上にまき散らして腐敗させるに任せるなどは「無責任餌やり」とみなしてよいと思います。が、「まちねこ活動」以外の餌やりは一律に「無責任餌やり」であり「勧告」「過料」だと、とらえられかねない条例はいたりません。正直、何を出しても、多分取り上げられることなく、決まるんだろうなとは思います。パブリックコメントの募集なんて、ただのパフォーマンス。アリバイ作り。	女性	60歳代	京都府内（京都市以外）
そうとわかっていても、それでも、言うべきだと思うのです。物言えぬ動物たちに代わって、我々が言わないでどうする！行政は常に市民を監視したがり、国家も同様ですが、もし京都がこんなダメ条例を可決・施行するなら、世界遺産は返上するべきでしょうね。動物愛護の精神と、その自由が、文化に含まれないはずはありませんから。民法に違反するかどうかは？ですが、「条例」はまず効果はありませんね。役所は自ら汗をかかずに「条例」を設けることで仕事しているというアピールだけ。地域を険悪にして人間関係の対立をあおるつもり？全国で一千万も飼われ愛されている猫。排除阻害は、小動物・命を大切にする心の涵養の欠如。何か事件が起きると、「命の大切さを学ぼう」などとなりますが、口先だけ、能書きばかりで済ませてはいけません！！！！	女性	40歳代	京都府内（京都市以外）

内容	性別	年齢	居住地
京都市が外にいる猫達に餌をやらないように人に規制するということは、餓死をさせるということでいいんですよね。生きる権利を奪うということで、いいんですよね。そんなちっちゃい動物の命を奪おうとする、冷たい市に、いくら観光の魅力があっても行きたいとは思いません。まずは、去勢や避妊をすることに力を入れて、頭数を一定にし、増えないようにしたらいかがでしようか？	女性	40歳代	その他
街から野良猫の姿がなくなればそれでいいという事ですか？条例を制定したからといって野良猫がいなくなるわけではありません。彼らはたくましいのでどんな状況下でも生きて行きます。餌やりだけを問題にするのは間違っています。まずは避妊去勢をして増やさない事が一番の解決策です。一生懸命ボランティアしている方々も多いので各地域で考え方協力することが大事です。なんでも排他しようとするのは人間の奢りです。考え直して下さい。	女性	50歳代	その他
私は家に野良猫を三匹保護しています。もともとは突然私の家に現れた野良猫です。外でご飯をあげる生活から徐々に慣れてもらって家の中にやっと保護できる状態になりました。みんなそれぞれ年齢が違うので仲良くなれず部屋は別々に。そんな時再び庭に野良猫が。。痩せ細り病気もあります。放ってはおけず庭に小さな雨よけ小屋と寒さ対策をしご飯をあげています。トイレも置いています。去勢もしました。それでも野良猫。家の庭から出てお散歩します。もしかしたらご近所に迷惑をおかけしているかもしれません。私のしていることは迷惑行為にあたりますか？罰せられてしまうのでしょうか？私は過酷な状況の中必死で生きようとする命を助けたいだけです。一代限りの命としてあたたかく見守っていただくことはできないものでしょうか？私は大阪府に住んでいて京都はお隣です。このような条例を制定されてしまうと世間の目は更に冷たくなってしまうと思います。私はいつも思うのですが弱いものを排除することで何か変わりますか？野良猫の餌やりさんを責める前にもっと他に方法はありませんか？もっともっと根本的な所から考え方直していただく事はできないものでしょうか？地球はみんなのもの。人間だけのものではないと思います。どうかどうかもっと深い所まで考えていただくようお願いいたします。	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>市が、『京都動物愛護憲章』に則って上記の条例が制定されようとしていることの主旨は理解できる。動物好きの人も居れば、嫌いな人も必ずいる。情を注ぐ人も居れば、厄介な存在としか感じない人も必ず居る。その思いを変えることは容易ではない。それは人間社会だけをとってもそうであろう。ただ、例えばこのような制定に関して、餌を与えてもらえなくなる対象となる野良猫たち自身は、彼らの宿命としてそこに生活をしているのであって、無責任な飼い主への罰則や、自分の快感だけしか考えない人たちの心ない苦情への対応として、恐らく「まちねこ」に認定されないのであろう、数千とも推定される命が、突如、この世に存在することを否定されることは忍び難い。第一、野良猫のいないような自然はあり得るのだろうか。猫が自然にいることによってバランスがとれている生態系はないのだろうか。不快を訴える人たちへの配慮として、共生とはいいながら、人間の側の寛容さを涵養することなくして、法律だけで解決する問題とは思えない。ボランティアで少しでも不遇な猫が減るように努力されている方々も多く、その方々の活動は長い経験と人間関係の中で培われたものであり、水面下での活動であるからこそ、不必要的対立を回避しつつ、無責任な人の償いを少しでもできていきた面もあったと思う。子どもたちも、情をかけ、自然と手を差し伸べたくなることもある。そういう心を『違反』とし、そのような感情が迫害・叱責され、ともすれば、白眼視され、通報されるような管理的で殺伐とした地域社会になりはしないだろうか。情だけで終わる無責任な餌のやり方への注意・マナーを啓発することをこの条例の主旨とし、市の謳われるルール以外で野良猫に餌をやったら罰則を課すといったものにして欲しくない。憲章の第1番目が所詮人間本意の白々しい奇麗ごとに終わらないように、諸外国からも非難されないような決め事になるよう、人間に規制をするなかで、野良猫が犠牲になるようなことが少しでも少なくなる方向で検討して頂ければ幸いに思う。</p>	男性	50歳代	京都市左京区
<p>うちの近所にも野良猫がいます。以前、近隣で野良猫のことが問題になった時に京都市のまちねこ活動を知りました。でもまだまだ知らない人が多いので、その事をもっと広く知っていただけるようにPRして頂きたい。条例案の野良猫の排除という言いまわしは、処分するような命を軽視したような印象を与えますので、修正して頂きたいです。地域全体で考えていくように、かわいそうな不幸な命が増えないことを望みます。</p>	女性	40歳代	京都市山科区

内容	性別	年齢	居住地
<p>断命反対をさせていただきます。</p> <p>確かに無責任な餌やりはよくないのかもしれませんが猫に関係ない事だと思います。何で命あるものに対して排除していくような法律ができるのかがわかりません。愛護動物ではないんでしょうか？</p> <p>そんな事を考えるなら不幸な猫が増えないような対策考える方が先じやないんですか？</p> <p>人間だって食べれなくなったら死んでしまいます。猫だって食べれなから死んでしまいます。</p> <p>同じ命を猫だって持ってるんです。命に関して軽い重いがあるんでしょうか？人間のエゴだけでそういうルールを勝手にきめていかないで頂きたいです。人間や動物が仲良く暮らしていける平和な世の中になっていってほしいです。</p>	女性	30歳代	その他
<p>小学生の子どもに言われました。学校で生きている命は人間も動物もみんな同じだと。でも、何で大人の人間は小さい命を守ってあげれないの？小さい命も守れない大人は人間の命さえも守れないんじゃないの？と。涙を流し訴えきました。子どもが心を痛め、必死で考えています。命と向き合っています。迷惑をかけずに生きている人間は居ますか？この世の中には居ないと思います。餌をやらない事が何か解決になりますか？</p>	女性	30歳代	その他
<p>餌やり禁止法がない故、餌やり禁止の根拠がない。猫を持ち帰れば、財産権の侵害。餌やりをやめさせるのは、基本的人権の侵害。行政は所有権を市民に与える権限はない。野良ネコ問題は餌やり禁止で解決はされない。隠れて餌をあげている人に罰則を与える、小さな命にみてみぬふりを市民にさせ、子供たちにもそれを教え、愛も労わりの心も潰してしまうのでしょうか？恐ろしいことです。目に見える邪魔なものだけ排除すればよいの考え方は、問題の解決にはなりません。物事には原因があります。原因を正してこそその結果です。子供たちの情操教育のためにもこのような条例制定には断固反対です。</p>	女性	60歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>今回の条例の中で一点不安があります。『ネコへの餌やりに関して科料』に関して。たしかに無責任な餌やりには私も腹が立ちます。しかし今回の条例は余りに過酷で多数の餓死が予測されます。去勢・不妊手術を徹底する事で飼い主のいない命を減らす事が十分できます。実際 ではさんやお母様等のボランティアの協力も得て など比較的生活レベルの高い方が住む地区から『T N R活動=さくらカット猫』が展開され仔猫を見る事が少なくなりました。京都市は世界一の観光都市、イギリスやドイツ等の動物愛護の先進国から来られた方々がこのような餓死をもいつワナイ条例が観光都市京都にある事を知ったら…ボイコット運動が世界を駆け巡り京都市、果ては日本の大きな汚点になるのではと懸念します。インターネットでの拡散は大変怖いです。秒速で世界に本来と違った方向の憶測や噂が広がっていきます。</p> <p>第2のクジラや中国・韓国の犬喰い騒ぎになる懸念も心配です。猫の餓死を助長する条例は国内外で非難されると考えます。</p>	女性	50歳代	その他
<p>野良猫の糞などで、苦情が出るのは分かります。でも、私たち人間と同じ命です。安易に猫を見殺しにする方法ではなく、餌やりをされている方のモラルを高めていく啓発に、じっくり取り組んで下さらないでしょうか。行政の方とボランティアの方で、去勢、避妊手術に取り組んでいくと、今ある命を大切にできて、増えない方向になると思います。邪魔なものは消せばよい、という発想は、人権にも関わる問題だと思います。時間がかかるとも、弱い立場の人、動物の命を大切にする行政を、心から、心から、お願い申し上げます。私は現在、他県に住んでおりますが、大学生のとき京都市に居住し、大好きな温かい街でした。どうか、冷たい、安易な条例で、冷たい街にしないでください。T R N活動を啓発してくださいますよう、心からよろしくお願ひいたします。</p>	女性	40歳代	その他
<p>命を差別しないで！※罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は作らないでください。ボランティアへの偏見を助長し活動がしくくなります。※「無責任な餌やり」といっても定義や基準が明確ではないので、市民が不当な罪で罰せられて しまい、基本的人権侵害の恐れがあり条例には反対です。※野良猫を餌をやるからには家に連れて行けというのは、民法に抵触し、所有権、財産権の侵害 になるので適切ではありません。</p> <p>市民新聞に“命を大切に”と掲載されておりました。野良猫でも飼い猫でも犬でも虫でも命は同じです。</p> <p>もともとは、人が捨てた猫。人間から追いやられ、食べるものも無く…どうやって命をつないでいけばいいのでしょうか？もっと深く考えてください。もっと大切に考えてください。</p>	女性	50歳代	京都市伏見区

内容	性別	年齢	居住地
餌やりを禁ずると拝見させて頂きました。それは、排泄をするからですか？次から次に仔猫が生まれてきりが無いとの御意見ですか？生きとし生けるものに限りがあるのでしょうか。ならば何故、語る術を持た無い小さな命を取り巻く現在の矛盾から目をそらすのですか？ブリーダーが野放しの現状。ペットショップ生態販売の野放しの現状。私はね、カワイソウってくだらない感情で申し上げているのでは有りません。今にして思えば、幼い頃母がいなかった私にとって動物とは、決して裏切る事の無い隣人でした。いつから子供達から思いっきりバットが振れる所が無くなったのでしょうか？いつから、お向かいさんも両隣りも言葉を交わさなくなつたのでしょうか？環境の変化は仕方の無いこと。時代が変わったと言われればそうでしょう。しかし、何が変わっても変わらないものが命では無いでしょうか？しかし、毎日のように殺処分されている犬や猫達の瞳と同じ位置に、未来を担う子供達の瞳が有る事を忘れてはいけません。犯罪が年々凶悪化し、そして低年齢化されて来ています。餌やりを禁止しても、猫はいなくなりません。未来を担う子供達の道徳倫理がまた破壊されて行くだけです。	男性	40歳代	その他
皆んな一生懸命生きています。餓死してしまうではないですか？野良猫を増やしたのも我々人間です。何の罪もない猫たちを何故殺すのですか？	男性	50歳代	その他
今回の『野良猫の餌やり禁止条例』について納得がいかない点がいくつあります。人間の勝手で捨てられ運よく助けられたり地域猫として受け入れられた猫たちが野良猫に餌をやると餓死を強いられなくてはいけないのでしょうか？ボランティアさんやそれに関わった方たちのTNR活動にも大きな影響が出るのは一目瞭然です。人間の手で不幸になり、人間の手で生きる環境を与えられたにも関わらず、食事を与えるな、はあまりにも一方的な考え方で押しつけではありませんか？命の大切さなんてここにありますか？確かに目に余る行為の餌やりがいる事も確かにですが、その一握りの人たちの為に沢山の生きる環境を貰った猫たちがどうして犠牲にならなくてはいけないのでしょうか・・・。納得いくものではありません。ただただ餌をやるな、餌やり禁止ではなく人と動物が共存していく優しい京都であって欲しいものです。悪質な餌やりを指導するなどもっと違った方法を模索してほしいです。人として命の大切さや優しさを子供たちに伝えられる制度を考えて頂きたいです。	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
今、友達を訪ねて来て知りました。私は京都生まれ、京都育ちです。現在は結婚して　に住んでいます。こんな条例のコメントを書こうとは・・・。「お・も・て・な・し」を売りにオリンピック招致をしたJ A P A N. 世界で人気観光都市1位のK Y O T O. 世界、特に先進国と呼ばれる国では動物愛護は当たり前。殺処分が多い日本の動物保護の現況に英国や独国からクレームが来ているというのに、国際観光都市の京都が今更にこんな条例を制定しようなんて！何て愚かしい。世界に向けて愚行をさらけ出すだけではないか。餌やりの方法を考える前に不幸な命を増やさない事の条例を考えられたら如何ですか？私が住む横浜市磯子区はT N Rの始まりの地です。もっともっと勉強されて「さすが文化大国日本の京都市だ」と一目も二目も置かれる全ての命に優しい条例を制定して下さい。どこに行っても羨ましがられる『京都出身』を誇りにしている私だけに辛口のコメントになってしまいました。京都市の影響力を十分自覚される事を切に願います。動物愛護保護に富む素晴らしい条例を望みます。	女性	40歳代	その他
「条例を実効性あるものとするための措置」の以下に反対します。「本市では、この条例に基づき、ルールを守っていただけるよう、啓発や指導等に取り組んでまいりますが、改善がみられないケースや悪質なケースに対しては条例の実効性を担保するため、次のような措置を設けます。 ◆ 勧告・命令 ○ 身近な動物に対し無責任な給餌をしたり、残飯ごみを放置することにより、周辺の生活環境が損なわれていると認められるとき。 ◆ 過料 ○ 上記の勧告・命令に違反したとき。 京都市が掲げる“人と動物が共生できるうるおいのある町”京都動物愛護憲章にある“動物を思いやりましょう”といった文言に相反するものです。	男性	40歳代	その他
今回制定されようとしている「京都市動物による迷惑行為防止条例」は、「動物の命などどうでもいい」と考えている人にのみ利がある乱暴なものと思えてなりません。このような条例を通してしまう街にあるのならば、たくさんの神社もお寺も、魂の入っていない見た目だけの観光施設となってしまうのではないかでしょうか。それは京都以外の場所に暮らす人間にとっても、とても残念なことです。対立する意見が、どのようにすれば歩み寄れるのか、理解しあえるのか、改めて心を碎いて時間をかけて、「小さな命を慈しむ」施策を講じてくださるよう望みます。	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>動物が迷惑をかけているわけではありません。その仔たちにご飯をあげている人たちも迷惑をかけたくてしているわけでもありません。生きている仔たちに慈悲はないのですか？極寒のこの時期にそんな条例が成立したら・・・想像するだけでいたたまれません！殺処分目的で持ち込まれる仔が増えるでしょうね。東京都発信で殺処分ゼロの署名活動が盛んになってるいるのはご存じですか？京都にも同じ意識を持っている猫好きはいると思います。共存していく為に一生懸命活動なさってる方たちが大勢います。エサやりさんがいて、保護している人がいて、地域に理解してもらう為の地域猫活動の方がいて・・・どのポジションも欠けては成り立たないです！人間が作り出した外ネコ。もともとは飼い猫を放置したことから今現在こうなっているのに、この条例は腑に落ちません。</p>	女性	40歳代	その他
<p>『人と動物が共生するうるおいある町作り』を目標に掲げての条例作り…との事ですね。飼われてない野良猫に、無責任な餌やりをするのはどうかと思う事もありますが、野良猫が安心して暮らせる町であるということは、その地域が人間にとっても安心して暮らせる環境でもあるという事に繋がると思います。野良猫を地域猫として見守る活動への支援を、京都市として継続していただきたいと思います。野良犬は本当に見かけなくなりました。逆に、飼い犬の散歩中に糞尿の後片付けをしないマナーの悪い人を見かけることが多くなりました。京都市には、そういうマナーの悪い人達を指導して、動物愛護活動を広めていってほしいと考えます。心無い人間のせいで、殺処分という残酷な最期を迎えることがゼロになる社会。また、生命あるものを金銭売買することを禁じる社会。それこそが、『人間と動物が共生するうるおいある町作り』だと考えています。</p>	女性	40歳代	京都市左京区
<p>野良猫のふん尿の被害があるのは分かります。ただそのために野良猫に餌をやるなというのは何か違うように感じます。野良猫のふん尿被害の環境を改善をしてほしいので野良猫を減らす、ただ野良猫を減らす為には餌を禁止するしかないのですか？それではふん尿被害の住民と餌をやる住民同士の対立を招くだけではないでしょうか？「環境を改善する」「猫を減らす」これらは決して平行線な問題ではないと思います。それもせずに条例で決定するのはいささか力技のように感じられます。ただでさえ人間の自分勝手で猫が命を落としているのに助けられる生命を軽視せずに、もう少し考えてほしいです。</p>	女性	30歳代	京都市伏見区

内容	性別	年齢	居住地
野良ネコ、野良イヌを残酷に作っているのは人間です。ただ動物を排除する…昨今「命」があまりにも軽いような気がします。このような安易な法案がそのような人間を量産しているのではないかと思います。まずは地域のボランティアさん達の意見を聞いて、地域に迷惑をかけない、地域の方たちにちゃんと説明するという努力をしてほしいです。そのうえで民と官が一体となつた心ある、しっかりとした団体、可哀想な動物を発見したらすぐ相談できるような機関を作つて欲しいと切に望みます。相談…即安楽死…そんなら誰も相談しません。ヨーロッパ、アメリカの動物愛護に比べ、非常に野蛮な法案だと思います。	女性	50歳代	その他
『京都市動物による迷惑の防止に関する条例』について。日本の国事態が、野良犬猫が生きていけないようにしています。とても残念です。他国では、国全体であたたかく野良猫が過ごしやすい環境を用意されています。な神様は、人間、動物、魚類、植物等全てが共存できるようにこの世を造られたと思ってます。人間が犬猫の命の期限を決めて殺処分してもよいのでしょうか？私たち人間だけが、空腹になつたら食べ物を食べていいんでしょうか？現在では、野良犬猫達が餌を吃るのは困難な状態になってきました。どうか『京都市動物による迷惑の防止に関する条例』断固反対です。どうか 空腹な犬猫に餌を。どうか 野良犬猫達に慈悲を。命の尊さを子供達に教えたい。	女性	50歳代	その他
京都市は世界的な観光都市なのにこのような条例が考えられてるとは絶句しました。あるテレビ番組で世界中の猫とその土地の人々の心暖まる触れ合いを紹介しています。この条例が定められれば京都に来る世界中の人々はどう思うでしょうか？観光都市としてどうなってしまうのでしょうか？むやみやたらに繁殖するペット業界 勝手な理由でペットを捨てる人間がなくならない限りこのような事態はなくなりません。放置された小さな命を救っている人たちがどうしていけないのでしょうか？どうぞ根本を見直して恥ずかしい京都市になりませんよう祈るばかりです！	—	—	—

内容	性別	年齢	居住地
<p>命を差別しないで！※罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は作らないでください。ボランティアへの偏見を助長し活動がしくくなります。※「無責任な餌やり」といっても定義や基準が明確ではないので、市民が不当な罪で罰せられてしまい、基本的人権侵害の恐れがあり条例には反対です。※野良猫を餌をやるからには家に連れて行けというのは、民法に抵触し、所有権、財産権の侵害になるので適切ではありません。</p> <p>まちねこ活動支援事業で餌にありつける猫はわずかだと聞きました。餌やりができなくなったら、今いる野良猫たちは餓死し、それによって大幅に野良猫は減るでしょうが、それを、日本の将来を担う子供たちが見ています。大人の事情なんて子供には関係ありません。都合の悪いことはみな弱い者の自己責任にしてしまうなら、国も自治体も教育も要りません。子供たちの”無意識”への影響が心配です。大人のすることを見ています。どうかお願ひします。時間とお金と心を注いでください。その方が、誇らしいです。子どもたちにも示しがります。お願ひします。</p>	男性	60歳代	その他
<p>「お外の子達への餌やり禁止」に断固反対です！お外の子達が増えて困るのはよく解ります。餌を禁止して餓死させて数を減らす目的ですか！？考え方が間違っています。猫さん達の避妊手術をして(TNR)、地域、県全体で取り組む体制をつくっていただけませんか？実際に、TNRを実施した地域では数を抑制し減らすことに成功しています！餓死させて殺す 殺処分して減らす この方針には断固反対です。小さな命を守るためにどうかもう少し考えて、税金を有意義に使って下さい！世界が注目する都市京都です、どうか全国のモデルになるような取り組みをみせて下さい！</p>	女性	20歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
『本市には、野良猫のふん尿に係る苦情が数多く寄せられておりますが、この問題の解決策は、何よりも野良猫をなくすことです。』その野良猫をなくす一番の方法が、餌やりをなくして餓死させることなのでしょうか。餌をあげることを禁止しても、捨てる人がいる限り、野良猫は減りません。猫の命がかかっているからです。捨てる人が、見るに見かねて餌をあげる人を呼び、餌をあげる人が、さらに新たな子猫を呼ぶと思います。心ある人たちのせいにしても問題は解決しないのではないかでしょうか。（もちろん例外的な方を除いて、ですが）餌をあげなくなつたら一時的に猫は餓死して減りますが、また元に戻るのも時間の問題ではないでしょうか。猫を餓死させるのは、未必の故意で殺すことになつて、動物愛護に反しませんか？犯罪ではないですか？捨てる人をなくすこと。まちねこ活動支援事業をもっと充実させること。不妊をもつとすること。これらをもつと頑張るべきです。餌やり禁止は、猫を捨てる人と餌にありつけない野良猫、不妊手術を受けていない猫がゼロになってから実施すべきです。	男性	60歳代	—
弱いものいじめにしか感じません。まずは今後増えない活動をして今いる野良猫を一代だけの命に！きちんと管理出来るようにしてから条例をお願いします。話し合いを繰り返し皆で納得できる結果になりますように。	女性	40歳代	京都府内（京都市以外）

内容	性別	年齢	居住地
<p>京都市野良猫条例に関する意見 最初にまちねこ活動に関して、少しずつでも成果を挙げておられる取り組みは良いことだと思います。まちねこではなく、野良猫という存在についての視点ですが、人間社会において、受け入れられなかつた動物という風にいえるかと思います。外にしかいられない 猫のうち、これらはOK、これらはダメ！と まちねこ、野良猫と線引きして、命を繋ぐ餌を与えるか、与えないかと、どうやって分けられるとお考えですか？猫にまで格差を押しつけるつもりなのでしょうか？そういう生きにくい世の中を、子供たちはどう感じるのでしょうか。。。で起きた 事件の犯人が、その前に猫を殺害していた事を私たちは忘れてはならないと思います。小動物にたいする、恐ろしい感覚が、簡単に同級生を殺害することにつながって行ったのです。それは他の命を軽視することから始まると考えられます。全て管理されているものしか認めないといった風潮のなかでは、それ以外のものは存在価値が無いとされ、生きとし行ける物全てに敬意を払うといった、日本古来からの美しい自然崇拜の意識からも遠ざかる事になります。それがひいては、簡単に恐ろしいことが出来る若者を生み出してしまうのです。京都は世界に冠たる観光地ですが、究極のホスピタリティーは、その地に住む人の暖かい気持ちです。次世代を担う子供たちに、暖かい気持ちを持ち続けて貰い、次の時代迄も繁栄していって貰う為にも、今そのような寒ざむとした条例を制定することは、大変な間違いだと思います。京都に住み、働く1市民として、絶対に制定はやめて欲しいと考えます。</p>	—	—	—

内容	性別	年齢	居住地
「人にも動物にも心地よいまち」というパンフレットのスローガンが本当の意味で生きる事を願います。人間が迷惑だから・・・という偏りのあるものでは無く、飼っておられる方が散歩時に排せつ物の始末をするのは当たり前の事、猫は自由に行動するので難しいですが、ある程度行動範囲があると思うので、うちの周りの方々は、きちんと町内の清掃をされていて頭が下がる思いです。エサをあげる方々は、全てこの方たちのように、基本と遂行される意識を持たないと、愛する猫たちがかえつて迷惑がられるという可哀想な対象となってしまうので、気をつける事が肝要です。あと、「まちねこ」以外の野良猫の「餌やり禁止条例」？が制定させるという事らしいですが、これは「禁止」という形を取るべきではありません！！あくまでも「ふん尿の始末」という視点なのですから、人間のように「家もない」「食べ物が無い」「気候にも耐えねばならない」小さな命たちが餌すらもらえないという悲哀は「もし自分がそういう境遇になつたら・・・」と想像するべきでしょう！！命の問題を考えれば、人も「少しの寛容さ」が必要かもしれません。とにかく問題は意識の啓発であり、短絡的に「禁止」ではありません。最も啓発すべきは「命を捨てないこと！！」このスローガンも同時に掲げるべきではないでしょうか。	女性	50歳代	京都市上京区
私は二十代の女性です。時々道で野良ネコ？らしきネコを見かけるとともに心が癒されます。動物の迷惑防止の条例が出来ると野良ネコちゃんはどうなるのでしょうか。鳴いてお腹をすかしてかわいそう、と思ってエサを与えるも過料ではひどいです。誰も怖くてエサやりが出来なくなります。うえて死ぬと思うと心が痛みます。動物愛護憲章とはネコの命も大切にする事ではないでしょうか。それとも行政で野良ネコを保護して命を守って下さる事をお願い致します。	女性	20歳代	京都市西京区
京都市が「動物による迷惑の防止に関する条例」を制定されることを全く知りませんでした。「人にも動物にも心地よいまちづくり」を唱えられていますが、それが犬と猫を家に閉じ込めるというのはおかしいと思います。実際マナーの低い飼主も見られますが、動物には責任のないことがあります。京都市が行っているまちねこ活動支援事業をもっと広めることも重要です。まだまだ対応出来ない場合、民間ボランティアの方の力を借りるのも対応策の一つだと思います。一番大切なのは、動物の命なのです。動物を愛護することによって、子供達に生命の尊さを知らせることが出来ると思います。「人間と動物が共生できるうるおいのある町」をかかげるのでしたら、人間中心だけでなく動物側にも立って考えて欲しいと思います。その上で、規制を考案して欲しいと思います。	女性	60歳代	京都市北区

内容	性別	年齢	居住地
この様な条例を制定される時はもっと時間をかけ特に文面には注意をしなければいけません。多くの民間ボランティアの力で京都市の「まちねこ活動支援事業」が支えられています。動物の命を救うことは子供達を教育するうえで、とても大切なことです。再度、見直しが必要と思われます。	女性	60歳代	その他
私は野良猫にエサを与えることはしていませんが、エサを与えてるボランティアの方の大変さを見ています。避妊去勢手術を自ら費用負担してその上でエサを与えておられます。手術した猫は耳カットが施されており、この子の代で終わります。このボランティアさんのおかげで野良猫は増えていかないし、猫たちも餓死せずに生命を全うできます。増えていくのは又人が捨てるから。ふん尿への苦情と猫の命と一緒に考えるのはどうかと思います。ふん尿について私の意見としては猫好きの人たちへのボランティアの呼びかけです。私がえさやりをしていないのは毎日それを行う時間がないから。ふん尿の片付けや美化に対しては自分の休日に参加することができると思うのです。世界の京都はもっと心広くあってほしい。人が捨てた猫・・・人が責任を負うべきではないでしょうか？京都市が本当に共生を目指すなら、もっと現実的でもっと猫にも優しい施策をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。	女性	60歳代	京都市山科区
罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例の制定反対です。京都市は「まちねこ活動支援事業」に取り組んでいらっしゃる進んだ考え方の町のはず 子供達に弱い者や動物達は守り、大切にし、愛すべき存在と教えるべき大人がこんな条例を作つて良いはずがありません。小動物を大切に思えない子供達は人間の命を大切に思えない大人に成長するでしょう。	女性	50歳代	その他
のらねこのエサやり禁止に反対致します。私自しんのらねこをひにん手術して生活の大切な生き物になっていますので、小さな命を守ってほしいです。心があたたまる気持ちになっております。どうぞよろしくお願ひ致します。	女性	80歳代以上	京都市左京区

内容	性別	年齢	居住地
今回の野良猫に餌やり禁止の条例で餌をやれば罰則が下されるとのこと、以前幼子が友達と目も開いていないような捨て猫に冷蔵庫から持ち出した食べ物を与えて一生懸命世話をしていた記憶があります。この条例では子供に罰則が下されるのですか？子供はこの様な経験をして優しい思いやりのある大人に成長していくのではないでしょうか？不幸な野良猫を増やすのも飼い主が不妊をせず、子猫が生まれたら無責任に捨てると言った行動から野良猫が増えます。不妊手術代金が高額なので不妊手術代に近い助成金を出せばもっと手術が行き渡り不幸な子猫も減るのではないか？この条例が施行されれば餓死する猫が多く出ます。“人にも動物にも心地よいまちづくり”とは反対に野良猫には過酷です。人にも動物にも暖かい市政を行って下さい。	—	—	—
この条例に反対です動物が嫌いな人に地域猫を受け入れてもらうことは容易な事ではありません。野良猫の問題を人間がすべて管理出来るものではありません。軽々に命あるものをいたずらに処分して終わる問題でもありません。動物好きな人、嫌いな人、動物が快適に暮らせるようになるにはどうすれば良いのか、この条例案では地域住民のみに負担をおしつけて、ただ殺処分に向かうのみで野良猫問題は解決しません。動物嫌いの又は多数のみの意見で弱い者が抹殺される条例だと思います。地域猫活の取りくみや成功例など工夫する時間が必要です。行政がこの問題に取り組んだ姿勢が必要なのかもしれません、小さな命がいたずらにうばわれない様にして下さい。	女性	40歳代	京都市西京区
私は100年来、京都市に代々住んでいます。私たちが知らぬ間に市は「野良猫エサやり禁止条例」を勝手に一步的に制定しようとしています。いったい、それは誰がどのようにして活動し誰の責任のもとでなされているのですか？おそらくネコのきらいな人々が市へ苦情として声を大きくして言っているのでしょうか、動物の好きな人はきらいな人以上にいるはずです。その人達の声なき声はなぜ聞かれないのですか？大きくたいそうに陳謝しにいく人、電話をかける人々の声がなぜ採択されるのですか？もっともっと現状を見てまわり、もっと時間をかけてやれないのでですか？動物の施設を作ることには賛成でした。少しでものらネコが少なくなり、命が救えれば・・・という市の考えはさすが京都と思いました。しかし、その矢先にこの条例のことを知り、ハラがたちました。美しいことばのうらに何で残酷な仕打ちをするのかエサをやらないということはそのまま殺すことを意味するということがわからないのですか。片一方では助けると言っていながら片一方で同時に命をたつ殺すということをするのですか？今いや昔から日本には日本ネコがいましたが今は外来種が多くなり三毛ネコなどはほとんどいません。外国へ行くと人間も動物も鳥も多種多様な生き物が共に生きています。生き	—	60歳代	京都市左京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>ているものは必ずフンをします。人間のフンが一番くさく、きたないはず。なのに、人間はいつも自分を中心としてすべてを考え、自分以外のものをすべて排斥しようとしているのではないですか「汚ない」という1言で。フンをすればそれを始末したらよいだけではないですか。それは、そんなにたいへんなことであり、そんなに大きな問題なのでしょうか？イタリアではネコもハトも人間と共にウロウロしており、人間をこわがりません。それは友達だからです。人間を信じているのです。なぜそこに、かきねを作り、分けなければならないのですか。今、市がやろうとしていることは、人間にもあてはまるように思えてこわくなりまます。職のない人がよく公園で若者に殺されている・・・この人達は行くところがない・・・たまたま様々な事情でそうなっているだけなのに排斥しようとし、社会からはみ出た人間のように見る・・・これと今回ののらネコの問題は私には同じことのように思えてなりません。ノラネコは人間が作ったものです。もとは、人間が悪いのではないですか。それと、私達はせめてもの罪ほろぼしの意味で誰がすてたのかしらないけれどエサをやり、命をつなげてやっているだけなのです。それがなぜダメなのですか。もし、エサのあとしまつをしないとかの問題ならその人のモラルの問題なのでもっと声を大きくして言っていけばよいだけではないですか。そして、地域ネコをふやす運動をもっとして、しっかりとみんなが動物と共に仲よくくらせる社会を作るでのいいではないですか。法律とは人間をしばるためのものではないはず。1つずつ、まだ、市の施設ができていないうちから次々と法で私達をしばらないで下さい！！ネコが自由な生き物であると同時に私達人間も自由です。考え方も1人1人ちがいます。ネコのフンを始末することをやかましくたいそうに言う人はほんの一歩。フンは自然の中ではかんそうしてひからびて雨で流れます。他の国では問題にならないフンがなぜ日本では問題視するのかわかりません。何でもきれいきれい・・・が果たしてよいことなのでしょうか、ゴミ1つおちていない、生き物一匹いない社会を考えるだけで空おそろしくなります。いろんなものが生きていて、いろんなタイプの人がいていろんな考え方があって、いろんなことを大きく包みこみ許せるような大らかな世界でありたいものです。たかが小さなネコではないですか。一生けんめい生きている姿に私は心うたれます。道ばたの小さな命に心救われた時、心から人はいやされ、その人はそのネコにエサをやるのでしょうか。なぜそのことを禁止しなければならないですか？小さな命が生きていくよゆう、そんな空間さえもうばってしまうのですか。その理由はフンをするから？汚いから？おかしいではないですか。インドではウシ、ブタ、ヒツジetc・・・さまざまな生き物が人間と共に道をウロウロしています。エジプトも。それは人間も他の生き物</p>			

内容	性別	年齢	居住地
<p>あまり分けへだてなく同じ命をもつものだからです。私は幼児教育に携わり30数年になります。子供は大きくかわってきました。すぐに「汚ない・・・」と言い、ネコや犬、とりなど身近な生き物に触れたことのない子供が異常に多いです。日本の最近の教育の大問題です。子供の教育にとって、生命にふれ、大切にする心を育てることは最も大切なことです。その場しのぎの法令を作ることより大切なこと。それは、大きな視野でもって、もっと、日本だけでなく世界のネコたちを見ようとしていることではないですか。きゅうくつで法律でがんじがらめの京都にしないで下さい。私はネコを（すべてネコ）をたくさん保ごしています。それは、子供のころ、さびしかったときに、ネコになぐさめられ、大きくなつたことに起因しています。人間が信じられなくなる時は誰にでもあることです。そんな時、動物はやさしく、人間をいやしてくれます。人をうらぎりません。人間を信じてくれるのです。ネコは犬とは本質的にちがうことわかつていただきたい。犬は、人間が作ったもの。ネコは紀元前から自由に生きてきました。この法律は絶対におかしい。断固として反対します。多くの人達が反対しています。みんなが賛同できるようなものにして下さい。今、ネコにエサをやって活動している方々の意見をもっともっと聞くべきです。汚ないめいわくという声は1つの声です。でも反対している者が沢山いるのも事実なのです。片方の意見だけくのは「市」としてやるべきことではないはず。「動物による迷惑」ということばそのものがあまりにも一方的で市の動物をかわいがり、命を大切にするという憲章とは全く反することではないですか。私達は動物によって、いやされ、日々、感謝しております。動物を迷惑など、今まで一度も考えたことなどありません。みんな同じ命をもつ同志です。動物を迷惑などと市が考えるなら京都市は最低の市です。もっと生き物にやさしくあたたかなところに行きたいです。生き物を迷惑と考える人はかわいそうだけど、心の貧しい自分勝手な人間です。あわれな人々です。温かで豊かな広い視野からもっと人々をしばるのではなく「命を思いやる」という事を重視した。「えさやりのマナーに対しての注意事項」にしてはどうですか</p>			
<p>私は神仏習合のすばらしい文化の中で育ち、先人の心を引きつぎその恩を送ることを使命に感じている。現在、娘から託された猫を2匹飼っている。犬や猫を飼ってみて人間にはない特別の能力を知った時、人間中心の（犬猫動物を下に見る）自然への畏敬の念を忘れた社会に危惧を感じた。町内に貧しいながら猫6匹、犬1匹を飼っている人がいる。しかも断る人の多い町内の役を働きながら引き受けてくれる。その家の犬が猫と肩を組んでいるのを初めて見て驚いた。東隣りの人はそれをとても喜んでいて、西隣りの人は苦情（それに限らず文句が多い）を保健所に</p>	女性	60歳代	京都市右京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>すぐ伝える（本人が私に言う）。自分も娘から預かった猫を飼っていたくせに（逃げて行った）お互いさまの思いやりが無く、町内会への理解も足らない。他にも聞いてみるとお互いさまと言って理解する人の方が多かった。苦情を言う人に限って問題のある場合が多く、他の件で苦情を受けている（迷惑をかけている）ことに気付かないでいる。そんな困った人の声を大きく取り上げないでほしい。私は家の前の通りを掃除する時、隣りの留守宅、子供が小さくて忙しい家の前も掃く、私もまたかつてそうしていただいていた。犬の糞が落ちていれば処理してなるべく大地に戻す。電柱や塀の排尿の跡には取っておいた雨水をかけておく。大したことではない。良いことをしなさいと私の教えを受けた。我家の生垣の下に「犬猫の糞尿を許す」と書いておこうかとさえ思う。幼い頃家の前を牛が糞をして通った。親戚は牛を飼っていた。空中に何かが舞い上がりアトピーにならないそうだ。サラリーマンの父が日曜に畑を耕し風呂炊でできた灰を土にまき、ゴミなど出来なかった。世の中はなんとうまく循環しているかと、子供心に感心した。子育てもむづかしいのに猫を部屋に閉じ込めるなど無理な話。昔の家ではエアコンなど電気は使わない。夏は戸を開放。環境にやさしい生活をしている。それに猫は戸を開けることが出来る。この頃の首ワはすぐ取れて大損した。猫を飼うのにはただでさえ知恵がいり費用もかかり苦労が多い。かわいそなので飼っているが何より癒される点で感謝している。人を大切にしない人に限って簡単に人を批判する。心の優しい思いやりのある人を切り捨てる傾向は、ますます人間社会を生きづらくさせ自分で自分の首をしめるようなもの。避妊去勢手術無料なのはありがたいことです。昔はしなかった。過去3度高い費用を払ったが罪悪感はある。飼猫が増えると私自身も困る。自分もまた自然の一部であることを自覚せず神経質にきれい好きの世代が心配。あらゆる生き物と共に存して心は育ち人間は生きている。もっと大らかな社会を京都だからこそ創ってほしい。本当に強い精神を育てるべく正しい道を教える社会であってほしい。文章にするのがむづかしかった。お役所も大変と思うが（人間のふえすぎが問題動物のせいにしないで）くれぐれも主旨をご理解の程お願い申し上げます。</p>			
<p>ノラねこのエサやりに罰金なんて断固反対です！！「命を大切に」と子供に教えるなら、なぜ身近で力の弱い動物にこれでもか、これでもかとやっつけるのですか！！動物との共生を考えて下さい！！町ネコ活動をもっともっと広めていきましょう！！行政の「力」不足です！！そこに税金が行くなら私は納得します。もっと「力」を入れて下さい！！</p>	—	—	京都市 左京区

内容	性別	年齢	居住地
この様な条例を制定される時はもっと時間をかけ、特に文面には注意をしなければいけません。多くの民間ボランティアの力で京都市の「まちねこ活動支援事業」が支えられています。動物の命を救うことは子供達を教育するうえで、とても大切なことです。再度、見直しが必要と思われます。	女性	60歳代	その他
今回の条例の文面はあまりにも安易であり修正が絶対に必要である。例えば「野良猫に餌やりをしようとする方は猫を自ら飼養いただくか又は「まちねこ活動支援事業」に沿って適切な管理の下で実施いただきますよう」を「野良猫に餌やりを使用とする方は適切な管理の下で実施いただきますよう」にと修正して下さい。大切な命にかかることがあります。文面には細心の注意が必要です。	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>京都で生まれ育った私は現在　　です。ここ8年間、親の介護で都会である京都と地方都市である　　を月一回往復しています。そんな中、色々な面で都会と地方都市の長所、短所がはっきり見えて、心の中でいつも「これはおかしいな？あれは感心できるな」等と思いながら往復しています。京都市は、世界の人達が憧れる観光都市、おもてなしの心で人には心地良い文化都市。しかし、動物にとてはどうでしょうか。京都市だけではありません。これは日本全体の問題です。（　市の様に、殺処分ほぼ0に近づいているすばらしい文化都市もあるのですが・・・）当たり前の事なのですが、昔から人間の生活圏内でお互いに寄り添って生きてきた犬猫達です。（野生動物は生態が異なるので省きます。）日本は先進国ですが、動物に対しては、残念ながら後進国だと言わざるを得ません。ドイツには犬猫の殺処分など存在しません。イギリスでは犬を飼うには厳しいルールがあります。人間も犬も猫も食べなければ生きていけません。食べなければ空腹でひもじいです。食べれば排泄します。これが問題なのですね。地域にいるクレーマーと呼ばれる人達と話し合いをしても、素直に意見を聞いてもらえるか疑問です。一番大切なのは、幼い時期からの教育ではないでしょうか？それぞれの家庭で、地域で、そして教育現場で正しい飼い方の啓発、教育をして頂きたいです。そうすれば、彼らが大人になった時、何かトラブルが生じた時、素直な気持ちで話し合いが出来、スムーズに問題解決につながるかもしれません。新聞の切り抜きを同封させて頂きました。小学校五年生の男の子が書いた「　」是非真剣に目を通して下さい。私の書きたい事がもっと詳しくもつとうまく文章に、まとめています。ペットを正しく、最後まで愛情をもって飼われている幸せな犬猫達。その反面、無責任な飼い方をされ、捨てられているペット達。高齢の方が施設などに入所し、飼えなくなり、路上に迷っているペット達。この時期、寒さの中、丸くなって震えている外猫達。ゴミの様に殺処分されている犬猫達。本当に心が痛みます。日本から不幸な犬猫達がいなくなります様に。どうぞ、観光都市京都が世界から恥じない様に人と動物が共生できる町づくりを行政の主導でしっかりと実現させて下さい。心より願っています。どうか、よろしくお願ひします。P.S. ペットショップの立入調査もしっかりとして下さることをお願いします。</p>	女性	60歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
猫が現在避妊もせすたくさん増えている現実があり避妊は野良でありしなければなりません。野良ネコは捨てたネコ、家出するネコによってどんどん増えていくわけです。ネコに餌をやる要因として避妊目的とする場合もあり避妊をするために餌をやることにかんして認めて頂きたいです。私も何回も妊娠してしまうネコに関して避妊をしました。簡単に捕まえらえるわけありません。餌をすることで捕獲機にて捕まえました。すべて飼育できるわけでもなく避妊することでかわいそうなネコを減らしていく活動をしなくてはなりません。命の大切さは野良でも関係ありません。すべて人間がわるいのです。マナーの悪さはどうにかしなくてはなりません。	女性	40歳代	京都市南区
猫の苦情などの問題は、エサやりが原因ではありません。痩せ細った瀕死の猫がはびこっても良いのでしょうか。それを隠すために、積極的にさつ処分を行うのでしょうか。命を守れずに、何を守るのでしょうか。エサやりを全面的に否定をしてはいない、という条例であれ この、迷惑行為防止という曖昧な規定で、市民は断罪者となります。市民を対立させ、ギスギスさせエサやりを潜らせるだけです。全国の地域猫推進の現状をよく勉強して下さい。上手くいっている事例、そうではない事例が沢山あります。ひとつの条例が与える影響をよく検討してください。猫にとっても、人にとっても京都がずっと良い町でありますように。	女性	40歳代	その他
確かにノラ猫等は、ところかまわず糞尿をするし、放っておくとドンドン増え続けるので、やもすれば京都の美観を失いかねないとは思います。そこで何らかの措置は取らなくてはならないとは思いますが、それが餌やり禁止などの直接に動物の命を奪うことになってはならないと、動物愛護の見地から、そう思うのは私だけでしょうか・・・不幸な野生化してしまったペットを救う方法は、もっと他にあるような気がしています。どうか、ノラ猫達に寛大な措置をお願いいたします。	女性	40歳代	その他
条例のあらまし、読ませていただきました。たしかに地域猫という考え方方は、理解されない部分もたくさんあるとは思いますが、この条例では、一足飛びという感があります。まちねこにすぐには認定されない猫たちも、NPOのみなさまの努力で、確実に減っております。どうか、段階を踏まえての施行をお願いしたいと思います。心ない人たちのエゴで、野良猫にならざるを得なかった猫たちも、一生懸命生きている、命ある生き物です。一代限りの生き抜く命…どうか時間をいただけないでしょうか。どうか、どうかよろしくお願ひいたします。	女性	50歳代	京都市北区

内容	性別	年齢	居住地
多くの家庭で愛されてきた猫などの愛護動物。「飼い主がいない動物にえさを与えてはいけない」と、単に罰則で禁じることは、命を重んじる心の涵養とは相容れない点がある。市のイメージもダウンする。また、広大な市内を行政が管理・違反者の摘発は困難で手間もかかり、効果は期待できない。ペット店や資格なしに自由にペットを飼養できる現状、入り口を無限に開放していて閉め口だけ閉じようとするには無理がある。他の地域での事例からもそう判断できる。住民同士や地域での人間関係を殊更悪化させることも心配。動物関連の迷惑の解消には、住民、愛護団体や愛護家、動愛関係の法人（日本動物福祉協会等）、獣医師会さんを巻き込み、協力を得て適正飼養の啓発、不妊・譲渡事業の普及等によって地道に取り組むしかない。公共の場所を汚すなどの迷惑行為には現行法（廃棄物等にかんする）で当面対処すべきである	男性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>餌を放置したり、後片付けをしない餌やりさんがいる事は残念な事だが、だからと言って、エサやり自体を禁止する事は全くの筋違いである。上記のような事案は迷惑防止条例や他の法令で取り締まれば良い事であり、ネコの餌やりを禁止する理由にはならない。つまり、餌やりさんを取り締まる事と、ネコに餌を与える事を禁止する事は直接的因果関係ではなく別問題であり完全に論理が擦り変わっている。また、原因である野良猫が多く存在するのは、不適切飼育や遺棄した人間以外にも、遺棄事件として警察に告発しなかった地域住民や、刑事訴訟法第239条第2項の公務員の告発義務がありながら告発しない行政、そして告発したとしても、ほとんど動かない警察も明らかに野良猫問題の原因の一つである。したがって餌やりさんだけに責任を追わせるのも不公正であり筋違いと言わざるをえない。そして、この条例案の理屈は交通事故が起きてても迷惑運転を取り締まらず、自動車の販売を禁止するのがおかしいのと同じである。だから、この直接的因果関係のない条例を制定する事は、条例案の持つ迷惑な餌やりさんの排除という目的からも逸脱し、家畜化され野生では生きていけないネコを餓死させる事になり動愛法の一条や二条に反する事になる。これは、動愛法一条での、動物愛護の気風を招来して生命尊重、友愛、平和な社会を作るという目的や、この目的の範囲内での「動物による人の生命、身体及び財産に対する侵害並びに生活環境の保全上の支障を防止し、もつて人と動物の共生する社会の実現を図る」に反し、野生では生きていけない猫の給餌を制限して餓死させる事は動愛法一条に明らかに反し、社会通念上からも正当な理由とはいえない。（動愛法では無主物である猫に餌を与えることはない義務ではないが、任意に餌を与える権利を制約するものではない）第二条での「何人も、動物が命あるものである事に鑑み、何人も、動物をみだりに殺し、傷つけ、又は苦しめる事のないようにするのみでなく、人と動物の共生に配慮しつつ、その習性を考慮して適正に取り扱うようにしなければならない」という法的義務にまで犯しており、これは憲法94条や地方自治法14条1項、最高裁昭和50年9月10日判決徳島市公安条例事件の判例に反しており、違法かつ違憲な条例案であるといえる。したがって、上記の事から、この筋違いな違憲、違法な条例案は廃案とすべきである</p>	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
この条例には反対です。内容が野良猫に対するエサやり禁止や排除をしたいだけのよう感じます。猫達も生きているんですから当然お腹も空きます。餌をやる人達は実際そう思い、不憫に感じてされているんでしょう。それに、餌をやっているから野良猫達がゴミを漁らないなどにも繋がっているようにもおもいます。人間も野良猫達も命ある生き物です。優しい気持ちある対応を主とした上での対処法を広めてくださるよう願います。	一	40歳代	京都市西京区
活動団体を作る人が1人の場合、町内会の同意が得られない場合は、猫餌やりを禁止する、猫餌やりをしたい場合は猫を連れてかえる、禁止される猫餌やりには制裁がある、など問題が多数あると思います。これまでの地域猫政策から相当後退した内容だと思います。最終的な地域猫の命の保護を目標に、行政がより積極的に「命を生かす」方向で再考すべきであると思います。	女性	60歳代	その他
猫も犬も命あるものです。人間の身勝手なエゴによって、野良猫野良犬が増えています。今一度、条例を作られる前にもっと必要な事は、何かを考えて頂けないでしょうか？今、ボランティアで避妊手術されて来た子達は、そのまま人生を全うさせてあげて下さい。私も動物は、あまり好きでは、ありませんでした。何かの縁で、一匹の保健所に行く事になっていた大型犬を預かる事になり今は、大切な家族になりました。今は、一匹の命を救えて本当に良かったと思っています。どうか、もう一度、考え方直して頂きたいです。宜しくお願ひ致します。	女性	50歳代	京都市伏見区
私の家のベランダに去年、若い雌の猫が来て毎日話しかけてやっていたら、なついてくれ自分勝手かもしれませんが食べ物を少しだけあげていました。そしたらある日子猫を三匹つれてやってくるようになりました。そのうち一匹の子と、母親がいなくなってしまい残った二匹の子猫が家のベランダで困っているようでした。結局その子たちは家で飼っています。出会い方は自分勝手だったかもしれませんが責任を持って命の面倒をみてやることもできるということもあります。多分他にもそういう方がいると思います。餌を与えたたら罰金が科せられるなんて、かなり納得が出来ません！まちねこの事のも区役所で聞きましたが、大変複雑で町内に野良猫を住ませるのを納得してもらうのに家の町内の様に少ない件数の所ではとても無理でした。犬と違い猫は神経質で小さい生き物です。いい加減な気持ちでなく真剣ならば餌やり=罰金はちょっとやり過ぎだと思います。	女性	50歳代	京都市伏見区

内容	性別	年齢	居住地
日本の代表として、命をどうあつかっているかを見せて下さい。餓死させて、目標を達成させるのか、愛を育み、人の心も育てながら目標を達成させるのか。子どもたちはしっかり見てます。その子達が次世代を造っていきます。その頃は自分たちはもういない、なんて死に逃げはできません。	女性	50歳代	京都市中京区
この世の中は人間だけのものではありません 罪のない命を大切にしてください 尊い命を大切にする地域に暮らす子供達は、またきっと心温かい人間に成長するでしょう 簡単に禁止にせず 健気に生きている 罪のない命を生かす方へ考えて税金など使って下さい 人も動物達も生かされている命 同じです	女性	40歳代	その他
「京都市動物による迷惑の防止に関する条例」の制定に反対します。本来、犬や猫は野生の動物ではなく、昔より人間と共に暮らしてきました。飼い主がいないというだけで、邪魔者扱いするのではなく、共に暮らしていくことが当然だと思います。「野良」と呼ばれる猫をこれ以上増やさないよう避妊や去勢をし、1代で終える命を見守るための規則を決めて、迷惑にならないように、『地域猫活動を進めること』を望みます。日本を代表する観光都市の京都で、栄養失調で病気になった猫たちを見たら きっと外国人観光客は失望すると思います。	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>「京都市動物による迷惑の防止に関する条例」の制定に反対します。この条例が制定されることにより個人で責任ある地域猫活動をしている人が活動出来なくなり、大量の猫が餓死すると考えられるからです。勿論、避妊去勢手術も受けさせず餌をばら撒くような「無責任な餌やり」や「無責任な飼育」をしている人への指導、罰則は必要だと強く感じる。しかし、責任ある地域猫活動を個人で行っている人も多く存在する。内容を拝見したところ、この条例のもとでは「まちねこ活動支援事業」に登録されたグループのみ餌やりが可能であると解釈出来るが、事業の活動状況をみたところとてもではないが京都市全てをカバー出来る規模ではないと感じる。野良猫を見かけたら電話一本 事業登録されたグループが駆けつけてくれるというレベルまで事業が発展しているのであれば条例の制定に賛成だが、今はまだそこまでの事業に育っていない以上、賛成出来ない。京都市としては事業があるのだから、個人でやらずに事業のルールに則って活動して下さいという事なのであろうが、地域猫活動は多くの費用と時間がかかり、365日休めない活動である。グループを組めと言われても協力してくれる人を見つけるのは難しい。ましてや町会の協力を得るのは更に困難を極める。条例を作るので餌やりを続けたい人は事業の認定を受けて下さいと言われても、事業の認定要件を変えない限り、認定を受けることが出来、餌やりを続けることが出来る人はごく少数に止まると考えられる。こういう議論をするときに「かわいそう」という言葉を持ち出すべきでないのは承知しているが、本当にこの「かわいそう」を置き去りにしてよいのだろうか。条例の施行後、京都市では餓死寸前の猫がいても「かわいそうだけど餌やりは事業登録している人の仕事。餌をあげたら罰せられる」と割り切り、見殺しにすることが正しい行動とされる。これが京都市なのだろうか。自分以外の命に寄り添って感じる「かわいそう」という気持ち、「大きなことは出来なくても、目の前の命のために自分が出来ることをしたい」という気持ちを封じてしまうこの条例に反対する。グループが組めないから、町会の許可が得られないからという理由で、目の前の命を見殺しにしなくてはならないのはおかしい。個人で責任ある地域猫活動をする人を排除するのではなく、彼らの力を生かした動物福祉先進都市になる方法を探って頂きたい。</p>	女性	40歳代	その他
<p>「野良猫の餌やり禁止条例」この様な条例が制定されるといつたいどれだけの猫の命が奪われてしまうのか？！全て現状を調査し把握された上でのことでしょうか。とても納得がいきません。動物の命を最優先に考えて頂きたいです。</p>	女性	20歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
京都市「猫の餌やり禁止条例」に断固反対します！！外猫に関しても生命あるものとして私達は身をけずって不妊手術をしながら30年近くボランティアを続けております。歴史ある美しい京都にふさわしくない恥じ知らずのみにくい条例です！！生命の大切さを身近な小動物を大切にしなくてはならないと教育現場で又は家庭で教えなくてはならないのです。それが人間の生命の大切さにもつながえるのですヨ。新聞のニュースでも若者が最近、親や高齢者を殺すニュースが多いですヨネー生命に対するまなざしを無力な小さな生命から救ってやって下さい。心からお願ひ致します。	女性	70歳代	その他
生命の大切さをもっと自覚してほしい。“捨てない”命でゴミではありません。根本的な事を指導しないと意味がない。捨てない増やさないために手術をして最後まで責任をもって飼うための法律を義務づける強化をお願いします。又、無謀と言える繁殖（利益のために）をするペット店も、きつく取締ることもお願いします。	女性	60歳代	その他
人の命も動物の命も大切なことは日本の歴史、世界の歴史のなかでもうたいつづけられてきたいま日本も心の問題が震災のなかでも問われている。自分の命と目標にした犬や猫を助けるために自分が死を選んだ人もいる。京都は美しい景観や宗教的ななかで世界中からの注目されているのに、今なぜ動物を保護するより食物を与えず殺生していく道を選ぶのか、日本だけでなく世界中の人間かきけば、きっと「あきれた話」となり、いくら美しい京都と云ってもそれに反する非道なことをしているとなれば、観光も何もあったものではない、これが実施されたら問題となる。	—	—	—
今、日本も世界中にでも人の命の問題ひいては野性の動物などの命の尊げんがいわれている。私ども教育者としても人の命生きることの大切などを常に教育しているなかで行政が、かっこたる意義もなく、動物の命をたつと云う方策にて条例化していることにはただ響きと云うがあまりにも単らく的な考え方である。ニューヨークなどでも毎日こうして生れて来た動物の飼育者市側が大儀してひらかれて多くの市民がそれに同意・協力して大きな成果を得ているときいている。又今テレビで報道の海外の動物やねこの様子がみられる。こんなまちがいを大手をふって京都がやるのははなはだいかが	—	—	—

内容	性別	年齢	居住地
今回の条例には大反対です。生き物の命を取ることは市民としてではなく人間としてとるべき行動ではありません。京都市は「人と動物との共存」と言つてゐるわりにはおかしいです。野良猫や野良犬が増えてるのは人々人が無責任で離すからふえる・・・エサを与えるのは人間にうらぎられ行き場がなくなったこの子たちをもう一度人間と共存できるきっかけを作つてやりたいと思うからです。地域で話し合つても個々いろんな人がいる中「町内会の同意」を得る事はむずかしいです。ハッキリ言って・・・京都市は看板の見ばえ、観光客から見た外観、外側から良く見られれば良いのでしょうか？九州の熊本県かどつか忘れましたが犬猫殺処分①にした所がありました、頭から反対にするのではなく殺したりもせらず赤い血が人間と同じ流れてるんです。生ゴミへらしたかったら捨てる魚の部分などを分けてあげると生ゴミが消えます。京都市から発信して野良猫さんなどをを利用して生ゴミ減らしなどしたらどうでしょうか？京都の人がらも上るんじゃないですか？	女性	50歳代	京都市右京区
京都市は多くの人々が訪れたいと思う世界的な観光都市です。そこでこの条例を制定すれば野良生活を余儀なくされているネコがゴミを漁り逆に“美しい観光都市”を目指されている京都市の思惑とはかけ離れてくるように思います。この条例では根本的な解決にはならず、不幸なネコが増えしていくだけです。野良ネコも“生れてきた命”です。京都市立の学校で子供たちに“命の大切さ”を説かれるなら、この条例はその教育方針に相反するものと考えます。条例の制定を強く反対します。	女性	50歳代	京都市左京区
ノラ犬やノラ猫は好きでなったわけではありません。人間に捨てられたからです。小さな命を大切にしませんか。	—	—	—
犬に関しては賛成です。猫に関して、（地域猫に関して）は一部賛成出来ません。地域猫を大切に（命を）することは、地域として逆に大切な行為ではないでしょうか？	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>まちねこ運動に取り組んでおられる姿勢はありがたいと感じていますが、以下の理由で条例には反対させて頂きます。外猫という存在についての視点ですが、人間社会において、受け入れられなかつた動物という風にいえるかと思います。外にしかいられない猫のうち、これらはOK、これらはダメ！と線引きして、まちねこ、野良猫とわけることが難しいことぐらい、容易に想像できることです。命を繋ぐ餌を与えるか、与えないと、心ある人がどうやって分けられるとお考えですか？外猫にまで格差を押しつけるおつもりなのでしょうか？時代を担う子供たちへの情操教育の観点からも疑問があります。</p> <p>で起きた事件の犯人が、その前に猫を殺害していた事を私たちは忘れてならないと思います。全て管理されているものしか認めないといった風潮のなかでは、それ以外のものは存在価値が否定され、生きとし行ける物全てに敬意を払うといった、日本古来より引き継がれた、美しい自然崇拜の意識からも遠ざかる事になります。それがひいては、無気力な子供、著者を生み出すことに私たちは気づかねばならないと考えます。京都は世界に冠たる観光地ですが、究極のホスピタリティーは、その地に住む人の暖かい気持ちです。一見きれいに整えられた町であっても、そこに住まう人々の暖かさが感じられない土地は、まるでゴーストタウンのように感じられます。次世代を担う子供たちに、暖かい気持ちを持ち続けて貰い、次の時代迄も繁栄していって貰う為にも、今そのような寒ざむとした条例を制定することは、大変な間違いだと思います。</p>	—	—	—
<p>ほとんどの野良ネコは人間によって幸福を奪い取られたものである。そのネコを人間が守り保護することは絶対に行うべきものだと思う。まち猫活動がすべて解決でき、ネコの命を守るように市の方では言っているかそうではないと思います。まちネコに認められるにはその住んでいる自治会が認めなければまちネコにはなれません しかしすべての人が認めるには、あまりにも情報がすくなく、動物（ネコの生態）についての知識が一般の人には知られていません。市は動物の命についてどう考えておられるのでしょうか。まちネコに認められなくても不妊手術を受け、ひっそりと生きているネコの命はどうなってもいいのでしょうか。餌を与えられない野良猫は栄養不良のため病気になり死んでいきます。それは、しかたのないことでしょうか、私達は不妊手術、里親さがしなどをして、かわいそうな野良ネコがへることを目的に活動しています。</p>	女性	60歳代	京都市西京区

内容	性別	年齢	居住地
今、まちねこに認定されず自費で不妊手術をし、地域猫として管理の上で生きている猫が数多くいます。そんな猫達に餌を与えてはいけない、世話をしてはいけないという事は出来ません。餓死してしまいます。人間の無責任な行動により増えそれ以上増えないようにと活動している中で今生きている猫達は大切にしてあげたいという強い想いが詰まっています。義務的な考え方だけではなく「命を大切に」考えて頂きたい。市の方でも取り組んで頂いている事なはわかっていますが個人的にも活動している方々がいる事もご理解ください。犬も猫も生きているんです。	女性	40歳代	京都市南区
まちねこ活動支援事業は条件が厳しすぎて京都市全域に普及するには時間がかかると思われます。野良猫の餌やり禁止条例を制定する前に命を尊ぶ考え方が優先されるべきです。避妊去勢手術が申請しても1回に2頭まででは、子猫が生まれる数を減らしていくより増えていく方が多いです。これは、平成25年度に210頭しか手術できないことで証明されています。餌やり禁止となると猫たちはさまざまな問題行動をするでしょう。結局死んでいくのですが、共生を掲げている「人と動物が共生できるうるおいのある豊かな社会」は建てまえだけで動物を死にいたらせる条例です。こんな人間の身勝手な条例は許せません。	女性	30歳代	京都市左京区
京都のネコへのエサやり罰則条例案に反対します 私は自腹で救い出したネコたちを不妊去勢そして里親探しをしているという自信があります。野良ネコを規制の標的にするのは命の尊厳を軽じた人間の行為です。その「つけ」を被害者であるネコ達に払わせるのは、本末転倒の解決法です。	女性	20歳未満	—
京都市の条例は制定するのは反対です。一部賛成するところもありますが、ほとんど動物たちにとってはきびしい内容ではないでしょうか？犬のことにかんしては、飼い主がいるのできまりを守ることはできるでしょう。しかし、のらネコにかんしては、まずまちネコになれるネコはほんの少しです。まして避妊去勢をするとなるとお金もかかり、つまえるのも大変です。まちネコになれないネコたちはどうなるのでしょうか？もっと命を大切に考えて下さい。この条例は簡単に制定されては絶対にダメです。	女性	20歳代	京都市上京区

内容	性別	年齢	居住地
京都市の迷惑の防止条例についてすべてを反対する訳ではありませんが文章から受けるのは「人と動物が共生できるうるおいのある豊かな社会」をめざすためには、人間の考え方をもう一度考えなおす事が大切であると思います。のら猫の好きな人もきらいな人ももう一度原点に立って、「どうしてのら猫がいるのか」「えさやりを中止したらのら猫は「死」しかありません。それでもふん、尿の問題さえ、解決できれば良いのかもう一度命の大切さを考えもらいたい。人間がつくり出したのはのら猫ですよ！人間が責任を持って一代で全うさせてあげて下さい。えさやり禁止はひどいとしか思えません！	女性	50歳代	京都市左京区
動物による迷惑条例は人にも動物にもここちよいまちを作るためとありますか、はたしてそうでしょうか？たしかに一部の人間にはここちよいまちになるかもしれません、人間の勝手でのら猫にされた猫たちは一部の人間の反対でまち猫にもなれず、少しのエサを一日に一度ぐらい食べられて生きのびていたのら猫たちの命をうばってしまう条例です。そんな事は、京都市も分かっているはずです。今はゴミをあさったりして生きのびられるまちではありません。人間が作りだしたのら猫たちを、人間が責任を持って愛護するのは当然です。もっと、やさしい気持ちを持って考えて頂きたいです。よろしくお願ひします。	女性	20歳代	京都市上京区
今世界に人気のあこがれの京都がこんな動物愛護に反する条例をかけるのは反対です。観光の人たちであふれかえる京都でどれだけ、のら猫たち、鳥たち鴨川の鳥たち、たくさん、パソコンや動画で見られみなさんがいやされ愛されています。この条例は飼い主である人たちには、必要でしょう でも自然界で生きている動物にとっては、死ぬ事が待っているきびしい条例ではないですか？一部の人たちに流されず自然を動物愛護に力を入れて世界の京都は優しい町でいてほしいと思います。きらいな人こそまちねこに参加させ、みんなで命を全うさせる努力をするべき！！ポスターをはって下さい まちねこをもっと市内に知らせて下さい！！	女性	30歳代	京都市左京区
この条例は動物愛護には反しております。昔はハトにえさをやり池のこいにえさをやり、ねこにえさをやり、優しい人たちがおりました。今でも庭に来る動物にふれあえるのが楽しみで毎日生きております。未来の子供たちに優しい子に育ってもらいたいえさやりの反対条例は京都の子供たちに優しい気持ちを忘れさせてしまいますこわさがあります 大人たちがえさやりの大切さそのためのマナーを教えてのら猫や鳥たちの命を助けて好きな人もきらいな人も阻外する事を子供たちに教えず本当の意味の共生を京都市が行うよう考え方直してもらいたいです。よろしくお願ひいたします。	女性	80歳代以上	京都市北区

内容	性別	年齢	居住地
野良猫や猫が居るのは捨てる人間が居るからで動物には責任がない 人間の身勝手な行為により捨てられた動物がかわいそう 散歩の際に 犬のウンチを取る袋は持っていても誰れも見てないを取らずに帰る飼い 主が多い 公園等で定期に猫にえさを与え去勢をしている人もいる それでもだめですか 動物により心をいやされている人も多い 何と か命を助けて下さい	女性	70歳代	京都市西京区
野良猫になりたくてなった訳ではない今、生きている小さな命を守りながら、これ以上増やさない。ゼロを目標にする為の良い方法を作り出してほしいと思います。宝ヶ池や加茂川で野良猫達がボランティアによりエサをもらい、愛情を受けているのをたびたび見かけますが心のあたたまるやさしい街だと感じます。人間と動物が共存出来るやさしい京都を目指してほしいと願います。このパンフレットを見て、家族でいろいろ話し合いました。	-	70歳代	京都市北区
絶対に反対です！！猫にも生きる権利があるはずです。生きている命を大切にできなくて行政の意味なんてない。市民の税金を無駄に使って無駄で市民のためにも猫のためにもならない条例をつくるより、もっとすべき仕事があるんじゃないですか？絶対に反対です！！ふるさと納税 沢山して京都市には払いたくありません。	女性	30歳代	京都市南区
京都市は平成22年度から市民の願いを受け入れてくださり、「人と猫が共生できる町をめざし、まちねこ活動支援を事業の一環として取り組んでこられました。私達も常に協力しています。だから、避妊去勢手術の頭数も増加し、私達もそれに協力し避妊去勢手術を見つけたらカゴにとり、餌を工夫し、何頭もしております、現在も続けております。ゆえに、所有者不明の子猫が近所で見られなくなり、減ってきてています。親については老いでいるので、数年たたないと結果はでません。餌やりについてもちゃんと責任を持ち、食べた後は空皿を洗い、きれいに干してやり、時間を決めています。ふんの苦情は生き物の生態を良く知らない方だと思います。一人一人がもしふんを見つければ割り箸で袋に入れ、ゴミ袋に入れて家のゴミを出す時に出せば良い事です。猫は生き物です。人間も食べ物が無ければ、苦しいことは解るはず、野生動物ではなく、愛護動物であり、親しみを持つことが人間（一部）には欠けていて命を大切にすることは人間だけではありません。各新聞、回覧板、ニュース、テレビ等で共存の良いところをもっとひんぱんにPRしてください。足りません。何度も取り上げてください。	女性	70歳代	京都市右京区

内容	性別	年齢	居住地
何を考えていらっしゃるのですか。この地球に生きる物の特権、人間だけではありません。すべての生き物と共に生存を大切にする権利はあります。何をするにしてもまず人間がせめられるべきです。マナーの悪さで小動物が被害にあってます。猫のえさやり禁止！人間として恥ずかしい。断じて許されるべきではありません。徹底して反対に声をあげます。何度見てもよくこんなこと書いてるわね。他に考えることない！	一	70歳代	その他
反対です。野良猫も生きている命です。大人は子どもに「生きている命を大切に」と教えるはずです。なのにどうして生きている命を殺すような条例をつくろうとするのですか？人間も猫も犬も生きています。少なくとも、今生きている命は大切にすべきじゃないでしょうか？そんな条例はつくるべきではありません。	女性	20歳未満	京都市上京区
猫は古来より私達人間の一番身近な存在にある動物です。その猫、野良猫ちゃんにとんでもない条例「野良猫の餌やり禁止条例」ができるかもしれないという情報を知って一市民として一言申し上げたいと思います。京都は世界に誇るお寺と大学の町としても有名です。お寺といえばお布施、施し。その施しの精神を野良猫ちゃんたちにも分け与えて欲しいのです。それでこそ、「人と動物が共生できるうるのいのある町」京都ではないでしょうか。まちねこ活動支援事業一方で、野良猫ちゃんに餌をあげる心優しい人に過料を課せ、生き殺しを進めるやり方に黙しているわけにはまいりません。行政はもっと「まちねこ活動支援事業」の啓蒙につとめ、広報活動を活発にされますよう、努力していただきたいと思います。条例をつくるなら「エサの置きっぱなしをしない。後片付けをきちんとする。」などのマナー遵守の条例にするなどにしてください。野良猫ちゃんが生きていけるということは平和な町・社会だと思います。優しさがあればこそ生きながらえることができるのです。「命の大切さを思いやる」もっと寛大な方向で検討くださるよう、切にお願いいたします。	女性	60歳代	京都市左京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>「野良猫のふん尿に係る苦情が多数あり・・・その解決策は何よりも野良猫をなくすことです。」とありますですがそのために猫達に飢えの苦しみを与える死にまで追いつめて「解決」とはあきれかえるばかりです。「まちねこ活動」といっても個人にとってどれほどの労力を要することか。ましてやメンバーが現れるとも限りませんし、町内会の同意を取るというのも非常にハードルが高い。一人でも断固反対という人がいればそれで終わり、猫の運命もそこで終わりとなるのです。実際、ボランティアでお金を出し合って不妊手術をしてしっかり世話をしていることを説明しても猫小屋をぶちこわす人間もいるし、役所にも届けているといつても「受け付けません」ときっぱり拒否する人もいるのです。また活動するだけの時間や体力のない状況にいる人もいます。ふん尿被害の声ばかりを優先するのはおかしいです。何よりも先に人間の方が動物に迷惑をかけていることを肝に銘じなければなりません。まず店頭での販売をやめさせることが必要なのです。人間の欲望の為に生み出され、すぐに親から引き離されひとりぼっちにさせられ、狭いところにとじこめられ、人目にさらされ続け、どんな人柄かわからない人間につれて行かれ、そして突然どこかにひとり置き去りにされ、どうやってご飯にありついたらいいのか途方に暮れ、ゴキブリ、バイキン扱いされ、冬には凍え、石を投げられ、追い立てられ、人間さまの快適な生活環境とやらの為に飢え死にさせられるのか、ズダ袋に押し込められて殺されていく。子猫も栄養不足で育ちきれずまた車にひき逃げされたりする。どっちが迷惑しているんでしょう？猫が話せて電話をかけられたら役所の電話なんてパンクしますよ！「もしもしもお役所ですか？猫ですけど助けてください。」死人に口なし、猫に口なし。それをいいことにワンサイドクレームばかり。人間とは自分勝手で罪深い存在なんでしょう。人間と猫「絶対悪」に近い生き方をしているのはどっちですか？閻魔大王に地獄行きを宣告されるのはどちらでしょう？猫の体験している苦しみとふん尿被害、あなたが味わわなければならにしたらどちらを選びますか？被害をこうむっているのは苦しみ抜いているのは猫の方なんです。命にかかる状況を人間によって背負わされている猫。命にかかる迷惑に憤慨している人間。路頭に迷わせる道筋をそのままにしておいて、動物による迷惑被害などという言葉を使うこと自体おこがましいのです。いつまでたっても終わらないではありませんか！「まず蛇口を閉めろ」ということです。あふれる水に迷惑しているからといってぞうきんでいくら拭いたところできりがありません。動物を飼いたい人に対しては何らかの形で公的機関も関与してください。飼いたい人の面接を行い、適性があるか判断し、その人をきちんと登録する。その後の相談や指導もを行い、万が一飼えなくなってしまったときは動物愛護センターで引き取</p>	女性	50歳代	京都市山科区

内容	性別	年齢	居住地
る。殺処分はしない。ヨーロッパの事例を参考にしてください。観光地NO1に選ばれた京都ですが、眞の動物愛護の都市でもありたいと思います。街を汚す形でのお気楽な餌やりは単なる自己満足であると非難されても仕方ないものもあると思います。しかしながら、「まちねこ活動」という形以外でのえさやりがイコール無責任とされることには納得できません。そういう形以外でのえさやりを一切禁じられることにも承服できません。過料など一律に科されることも安易で怠慢です。やせおとろえ、歯も抜け、毛も抜け、ボロボロになってふらふら歩く猫を見殺しにはできません。最低限のご飯を食べさせる。それだけです。人間のようにあれもこれもではないのです。（そんな経済的余裕も私はありません。）汚くならないように気を遣い、人の捨てたごみもひろっています。猫を連れて帰って家で飼えない状況の人も多いのです。足がつった時に噴水のようにおもらしをしてしまう猫もいます。そんな子は家の中で飼ってもらうことなど無理です。何事も無思慮に一律に判断するのではなく、ケースに応じて個別の判断をすることが大切なのです。知的怠惰によって怠慢な判断をしてはいけません。人間いとつてのみ都合の良い条例などあってはならないのです。まず、人間による動物への不義を正していくこと。それがなくては話にならないことを申し述べておきたいと思います。もっと謙虚に、もっと思慮深くありたいものです。（これらの声をどうかまともな方が読んで、改めて考えてくださいますように。）			
命をころすのではなく、生かす方に私達の大切な税金を使ってください。	女性	20歳代	京都市西京区
えさやり禁止条例は動物愛護の精神とは全く逆の条例です。からうじて、その餌で生きている猫達に飢え死にしろともいうのでしょうか。命の大切さを子ども達にどのように伝えるのでしょうか。こんな残酷な条例は作らないでください。お願ひします。	女性	60歳代	京都市北区
子猫を見殺しにするような対策ではなく、野良猫をどういうふうに守つて生かしていくのかの対策を考えてもらいたいです。命は人間、動物に関係なく、大切だという事を忘れないでください。	女性	40歳代	京都市北区
命を大切にしない条例を作つてどうして子ども達に命の大切さを伝えることができるのですか。子ども達は大人の欺瞞をすぐに見抜いてしまいます。	女性	30歳代	京都市中京区
動物の命を大切にしない京都市！多くの外国人々が来る京都 こんな条例があると聞いたらどうなんでしょう。恥ずかしいと思いませんか？リニアを京都に！ そんなもんいらん	女性	30歳代	京都市右京区

内容	性別	年齢	居住地
身近にいる動物に対し無責任な給餌をしたりとありますが、私は今までかわいそうな犬や猫がいれば人として餌をあげるのは良い事だと子どもに教えていました。これから子供がかわいそうな野良猫と会ったとき、餌をあげたらいけません、，，それはいけない事だと教えるのですか。命の大切や思いやりを動物愛護から学んでほしいと思っていました。今までの価値観を変えるのですか。この条例に反対です。	女性	50歳代	京都市西京区
外猫は人々人間が捨てたのです。岩合さんの世界の猫をテレビで觀いてみると他国の猫は道にのびのびと闊歩しています。日本だけ異常です。自宅の花だけいつくしみ外猫を目の敵にして親が我が子に命の大事を教えないのが現状です。花も犬も猫も人間も生命があります。和歌山の猫駅長玉ちゃんを可愛いパンダが可愛い外猫も同じです。行政が猫を毛嫌いする人の意見を重要視することがくるっています。外猫に死ねと命令ですか。行政関係の人々に失望いたします。現在の人間は利己主義です。行政は共存を指導すべき。	女性	70歳代	京都市左京区
まち並みがきれいなことは大切なことだと思いますが、そこに命があることも大切だと思います。一人一人の意識で色々分かってくると思います。	女性	20歳未満	京都府内(京都市以外)
野良猫といえども命あるものです。飼い主の方もしっかり面倒をみてもらにならないように気を付けてください。餌やりを制限するような条例は反対です。	男性	70歳代	京都市左京区
現状がおわかりですか。この条例を考えられた方々。野良猫に餌をやるな、ふんをするから迷惑になる。そんな簡単な問題ではないですよ。野良猫にも命があるのですよ。それとも殺処分の手間が省けるから餓死させようとしているのですか？ボランティア同士の間で手分けして野良猫を自宅に連れて帰って飼ったり里親さんを見つけたりしていますが、あまりにも数が多いので地域猫として餌やりをしています。それが罰金をとられないといけないのですか。外国では町ぐるみで野良猫の餌やりや面倒を見ているのにどうして日本ではしかも京都ではそれができないのでしょうか。もっと寛容な心がもてないのでしょうか。他の自治体でやっていないのに京都が率先してすることではないですよ。こんな異常な条例は廃案にするべきです。	女性	60歳代	—

内容	性別	年齢	居住地
今回の条例制定に対し強く反対します。市は動物愛護のもとまちねこ地域以外のねこも同一の生命を与えられ命を全うする権利があると考えます。今回の条例は意図的にまちねこ以外の猫を市の行う殺処分件数をおさえ、非まちねこを餓死させるという市にとって都合のよい条例としか思えません。今一度眞の動物愛護を考え直すことを望みます。どこに住んでいようが猫一匹の命です。命を全うさせ新たに増やさない、そして、その活動をしているボランティアの支援を含んだ本当の愛護条例を望みます。	男性	40歳代	京都市下京区
今回の条例制定に対し強い憤りをおぼえます。また世界の観光地ナンバーワンにも選ばれた愛すべき京都がこんなにも浅はか且つ心無い条例を制定しようとしてることを心底情けなく思います。たまたま猫に生まれた外猫達とたまたま人間に生まれた私たちの命の重みにどれだけの違いがあるのでしょう。命乞いする言葉さえ持たない無力な猫達に優しさを持って手を差し伸べてやれるのは人間だけです。まちねこ活動支援事業などと聞こえの良いだけの偽善活動で毎日毎日生きてきた意味さえ見えないままに散ってゆく命を一体いくつ救えるのか考えていただきたい。親が子を殺し、子が親を殺してしまうような世の中でこれから京都を背負って立つ子ども達に例えどんなに小さくとも命の重みを教えていくことは私達大人の役目です。野良猫たちの実態を見ようともせず、動物愛護の意味をはき違えた考えなし極まりない残酷な動物餓死推奨条例をただちに撤回していただきたくお願い申し上げます。	女性	30歳代	京都市下京区
命を大切にしてください。生き物をめでる気持ちを大切にしてください。条例には絶対反対です	—	—	—
動物に罪はないんです。人間がしっかり管理、お世話をする。それだけで十分町は綺麗になります。動物の命にかかわるような条例は絶対に反対です	—	—	—
たとえ、野良猫であったも動物は皆命ある生き物なのでエサを与えることを禁止すれば死んでしまいます。餌を与えないようにすると条例で定めるのではなく避妊手術を促進するような方向性の方が良いのではないかでどうか。猫全体の数が減ればこういった問題も少なくなると思います。命ある生き物を大事にする京都市であって欲しいと思います。	女性	60歳代	京都市左京区

内容	性別	年齢	居住地
40年以上前、スペインのマドリッドに留学していたときのことです。スペイン人の家族が犬の里子を求めてマドリッド郊外の動物保護施設（ベルギーの故王妃ファビオラ＝スペインの貴族＝のファミリーが立ち上げたといわれた）に行ったことがあります。その時代、そのような施設が日本にあると聞いたことがなかったのでスペインに在住することでその規模の大きさ、管理のよさに本当に驚きました。私の実家では母が毎日我が家の中の台所に集まる30匹ほどの外猫さんたちに餌をあげるのも見て育ちましたので外国での野良猫事情に大変興味がありました。いまや外国では市民の手でたくさんの愛護団体の活動が行われています。日夜餌やりボランティアをされている方々は今生きている動物達一匹一匹の生命の尊重と地域づくりのことを考え、身銭を切って一生懸命努力されています。市役所はそういう人達と十分話し合いをされ、餌やり規制とかでなく、人間と動物が共存するという大きな視点から国際都市京都として世界に先んじた愛護条例を考えていきたい。それは世界の動物愛護家が京都に期待していることだと思います。	女性	70歳代	京都市左京区
動物による迷惑の防止に関する条例に反対です。人間でも動物でも命の大切さは変わりません。条例で一律に禁止するのではなく、命の大切さ、人に迷惑をかけないことを広げていく方が重要だと思います。	女性	50歳代	その他
長年にわたり、地域の野良猫の不妊手術を個人で300匹あまりしてきましたが一人の力では限りがあり、手術をしている間にも他ではどんどん増えています。ふん害の被害を減らすためには長期で考え方がもつと積極的に手術の援助をして地域ぐるみで協力し、しいては美化推進にもつながり美しい京都としてお手本になるようお願いしたいです。そして何より動物愛護憲章にあるよう生き物の命を軽くみないでほしい。人間も動物もすべて命の重さは平等のはずです。大阪の事例のように餌をあげる人を登録制にして腕章を出してほしいと思います。すべての生き物、食べないと死にます。見殺しにはできません。	女性	60歳代	京都市左京区
野良猫への餌やりは命をまもる愛、人間の孝をもっと考えるべき。命をたいせつに、野良猫も犬も	男性	80歳代以上	京都市伏見区
エサやり禁止 絶対反対です。猫ちゃんも一生懸命いきます。餌やり禁止条例反対です。	女性	50歳代	京都市上京区
命を大切にしてください。条例には反対です。	女性	20歳代	京都市中京区

内容	性別	年齢	居住地
私は野良猫への餌やり禁止条例を制定することに反対します。多くの人は知っていないかもしれません、京都に限らず、日本では猫、または犬など多くの命が人工的に消されてきたのです。では、地域の人たちが個人の自費で不妊去勢手術をしているのはなぜだと思いますか。それは周りの人のために行動してくれているのです。餌をやっている人も気をつかっているのです。それに気付いてください。そして、猫達も厳しい環境の中でまわりの人間の力を借りながら必死に生きています。1匹1匹の命の尊さ、生きる事への懸命さ、もう一度、あの子たちの目を見てください。きっと分かるはずです。私は心からこの条例の廃止を願います。	女性	20歳未満	京都市西京区
餌やり禁止条例に反対します。餌やり禁止は人間の都合で遺棄された動物達をさらに死に追いやることになります。また、まちねこ活動を封じるような条例だと思います。命が軽視されている現代で弱い動物たちに愛情を持って接することの尊さを子ども達に教えて欲しいです。猫や犬を無責任に遺棄する人たちにもっと厳罰を科すことができるようにしてほしいです。	女性	60歳代	京都市南区
まちねこの範中に入らなくても個人で適切に餌やりをしている方が数多くいらっしゃいます。すべて条例で制定してしまっていいものでしょうか？小さな命に情けをかけると云う人間の行動を非定してしまっていいものでしょうか。野良猫の生きてゆけない社会は人間も生きづらい社会ではないかと感じます。決して動物愛護とは云えない条例には反対です。水面下での個人の活動を支援しています。	女性	60歳代	京都市左京区
人と動物が心地よく共生するために条例を制定することには大きな異和感を覚えます。確かに動物に対してのマナーをわきまえぬ人たちの行動があちこちで色々と迷惑となる事態をひき起し、大きな社会問題となっていることは事実です。これに対する指導・勧告は当然必要です。しかしこれが安易に動物の命を脅かすものになる事は許されません。そもそも大昔に野生の犬や猫を自分達の利益の為に飼いならし人間に依存するようになってしまったのは人間です。その後今に至るまで、人間は自分のエゴの為にそれらを高級に改良する一方で、野良犬・野良猫を増やし続けてきました。今、それなりに懸命に生きているその命を無視して、給餌するな、保健所で処分をと一概に命じる事は全く人間の勝手な思い上がりです。次の時代を担う子供達に生きとし生けるものの命の大切さを伝えて行く為にも、地域の人達がもっと真剣に動物の命を守りつつ避妊や里親探しにとり組み解決して行く事が必要だと思います。時間をかけて野良犬・猫の数を減らし、みんなが温かい気持ちでいたわり合いながら社会のルールを守りつつ現状をよりよい方向へと変えて行くのになければ、真の「住みよい、心地よい社会」は実現できないと思います。	女性	70歳代	京都市左京区

内容	性別	年齢	居住地
この条例に絶対反対です。自費で野良猫を手術し、住民と協力してトイレのしまつとエサやりをされている方を多勢知っています。　にある不妊去勢の会（　）では、月に3～4日、主に猫の手術をされていますが、毎月150～200頭に及びます。そこで、野良猫を可哀想だと、不妊手術したうえで、毎日のエサやりとトイレそうじをされている方に出会います。私は京都が好きで、まだ幼い子供と夫と共に、京都に移住しようと考えています。なのに、猫により差別し餓死させるということは、生命倫理に反し、とても残念です。この条例は通さないでいただきたいです。お願いします。	女性	30歳代	京都市下京区
「まちねこ活動支援事業」に関する条例について。”身近にいる動物に対し、無責任な給餌※をしたり、残飯ごみを放置したりしてはならないこと”　※責任のある給餌と認定されるための条件が市による一方的な価値観からなされていることが誤りであると思われる。実際に「まちねこ」として手術をうけさせるべく動いたが、町内の人からの同意を得るための時間と労力はあまりにも大きい。その間にも子猫は生まれてしまないので、結局自費で手術を受けさせ、その後自宅の庭にて餌やりを続けているのだが、市の定義ではこれは”無責任な給餌”に当たり、過料の対象となることになる。子猫を産ませない為に手術を受けさせることよりも、ノラ猫を飢え死にさせることのほうが正しいと子供たちに教えるということか？同じ猫の命でも、認定されたものとされていないものとでは価値が違うというのは、納得できない。まずは命を大切に。今ある命をうばうのではなく、捨てる人間、無責任に産ませる人間を罰るべきである。	女性	40歳代	京都市西京区
生きているもの全てが排泄します。迷惑とばかり言っておられるのではなくそれぞれが後片付けをする様市が指導して下さい。この世の中は人間だけのものではありません。人間の勝手な事情で殺さないで下さい。内緒で餌をあげるもの、ふん尿被害だと訴えるもの、永遠のテーマだと思います。命、思いやりを考えるのならば、この条例文は、極端過ぎて到底納得できません。もっと良い方法を考えてください。	女性	20歳代	—
京都市だけが、こんなバカな事をするのは、ダメだと思います。犬や猫にも、命があるのに。	女性	50歳代	京都市山科区

内容	性別	年齢	居住地
夜散歩していると座り込んでネコに餌をやっている人がいた。「ネコ元気にしてますか」と声をかけると人目を避けるように無言で餌を与えていた。「私もやろうと思って持っていますよ」と両方のポケットからドライフードを取り出した。その人は立ち上がり「よかったです！」やさしい人がいてくれはって」としばらく話しが続いた。このネコ達は初めからここに居た訳ではない心ない人間が捨てていったのだ必死になって生きている小さな命をなぜ助けてやろうとする気持がないのだろう。この子だけではない魚、爬虫類、取りに????川や野に放つ人間のエゴで犠牲になっている エサやり禁止条例を施行する前に動物を捨てる人達にもっと厳罰を強化すべきではないか。糞尿で小言を云う人がいるが風が吹き雨が降ればいつの間にか自然に還る。そして草木が育つ、愛は動植物を育て地球を救う。	男性	70歳代	京都府内（京都市以外）
以前、何かのテレビで、どこの町だったか忘ましたが、ノラネコが増えて困っていたところ町の人が力を合わせノラ猫にエサをやり、避妊や去勢手術をして人間と生物が共存し結果として捨て猫もへってきたという話を放映していて大変感動しました。私の友人にも同じようなボランティア活動をされている方がいます。エサやりを禁止することは、ノラ猫を減らす、ふん尿被害を減らす目的とは云え、あまりに小さな命を大切にしない短絡的なやり方ではないでしょうか。それでは人とのボランティア精神を無にし、命をそまつにする風潮を助長してしまうと思います。被害を減らすためには住民のモラルを高め、命を大切にする心を育てるような行政こそ求めていきたいと思います。	女性	60歳代	京都市西京区
この条例に反対します。 自宅で猫を飼うには数の限界があります。町猫にするには猫の行動範囲の人達の許可を求められますが、好き嫌いの問題であるため全員の許可是不可能です。ならば殺処分とは弱い物いじめにしか他なりません。野良猫を増やさないために避妊手術をして努力をしています。小さい者、弱い者の尊い命をどうして守っていくか、町ねこの成功例などがあります。行政がもう少し力を貸す様に考えてほしいと思います 子供達は大人のする事を見ていますよ。	女性	70歳代	京都市西京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>猫が嫌いな人は、何をしてなくただ道路の端に座っていても、「シーシー」と追い払う。こんな人達に地域猫として受け入れてもらうのは容易な事ではないのです。</p> <p>自宅で猫を飼うのには、限界があります。「町ねこ」「家ねこ」になれない猫たちは餌をもらって寒い外で生きています。軽々に餌やり禁止を出して、この猫たちは、餓死します。寒い外でお腹中減らして死んでいくのですよ。殺しているのです。</p> <p>不妊手術して、餌やりの後片付け、ふんをみつけたらとる。猫は短い命です。交通事故、病気、心ない人の殺し、1年～数年しか生きていけない野良猫命ある限りその命を全うさせてください。</p> <p>子供たちも、見ていています。聞いていますよ。条例に反対</p>	女性	60歳代	京都市西京区
<p>餌やりを禁止することにより野良猫は餓死して減らすことはできるでしょう。</p> <p>糞尿被害の苦情電話も少なくなるでしょう。</p> <p>あまりにも小さな命の尊さがなく子供たちに命の大切さを教えることができない大人が、りっぱな大人になる子供に育つはずないです。</p> <p>避妊手術して、住民のモラルを高め、命を大切にする心を育てる行政こそ、求めたいです。この条例は反対します。</p>	女性	60歳代	京都市西京区
<p>自治会ぐるみで、猫、数匹を毎日毎日5ヶ月間、棒と懐中電灯を待ち、追い払い続けていました。この猫たちは、人々が、引っ越したり、老人がかっていたが、入院や死でおいでいかれた猫がほとんどです。猫は、元飼い主と過ごしていた場所から離れようとできず、追い出されても追い出されてもの中へ帰ってきます。それを見かねて、餌をやる人も出でます。そんな人を自治会は、ののしり、怒り、会議にかけられ、みじめな生活をされています。人間と猫が共生する世の中になると 思いますか？私は の集会所の前 でやせ細り餓死した猫たちを目 の前で見たのです。子供達も見ているでしょう！不妊手術、餌のあとかたづけ、糞尿の掃除をして、命ある限り、餌をあたえ全うさせてやる人間のやさしさがほしいです。</p> <p>猫達を餓死させる条例を作らないでください。</p>	一	40歳代	京都市西京区

内容	性別	年齢	居住地
京都動物愛護憲章の中に「動物の命を尊ぶ心を子供たちに伝えます」と唱えていますね。飼い主のいない猫たちは、人間が餌やりをしなかつたら猫たちは餓死します。2013年8月から12月まで、忘れない出来事がありました。市営住宅の自治会役員6名が、毎日交替で夜、懐中電灯と棒を持って野良猫を市営から追い出そうと、市営の中だけでなく市営の回りを見回り、猫たちは、怖がっても、餌がほしく、市営の中に入つて行ってました。すると、集会所の前で、やせ細った猫が餓死していました。市営の外にも、餓死していました。それを見つけた第一発見者は、小学生の男の子でした。「かわいそう」と悲しんでいました。こんな餓死した猫を見せたくないのです。餌やりは、迷わくをかけない様に努力(入れ物の後かたづけや、便を見つけたら片付ける等)すること、「まちねこ」として、飼える住民でないのです。不可能です。条例制定はぜつたい反対	女性	50歳代	京都市西京区
犬か猫でも人間と同じ命です。 殺生は絶対にするべきではない。	男性	50歳代	京都市山科区
人間が人間の身勝手で猫を捨て、捨てられた猫は、野良猫として人間から餌をもらい生きていくしかないです。 自費で不妊手術し、餌やりした後は片付けて、命の続く限り、見守りたいと思っています。病気や事故、時には心無い人の手で殺されたりして、寿命は、1年～数年しかいきていません。こんな弱い猫たちに餌やり禁止の条例は、制定しないで下さい。 この猫たちを餓死させないで下さい。 お願いします。	—	50歳代	京都市西京区
この条例には反対します。 人間も猫も命ある生き物です。お腹もすき、寒さ暑さも感じます。私達人間と同じ生き物として思いやりを持った対処をするべきだと思います。	—	—	—
犬猫の殺処分に高い市税を使い市の財政も大変やと思います 今度の条例は市税も使わずノラ猫を死に追いやって行くんですね。 うまい事を考えましたね。 でも動物も人間と同じ命があるんです 人間の勝手でそんな事が許されるはずないです 天罰が下りますよ 京都市に・・・ 条例なんか作らないで	女性	50歳代	京都市西京区
条例大反対 府市の職員の人もっと活動してほしい 命ある弱い動物達を尊を心をもってほしい	—	40歳代	京都市西京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>条例反対</p> <p>動物の命を尊ぶ心いまさらと思います。</p> <p>前からこの様なことをさんざん言つてきてと思う。</p> <p>それでも心ない人がナイフ、石等を猫めがけてなげもう少しで目に当たると言う事もあった</p> <p>農やくで動物を殺すと言う事も見てきた。</p> <p>一人一人が命ある弱い動物達物を尊ぶ心を持ってほしい</p> <p>人と猫が共生できるまちを目指す「まちねこ活動支援事業」を作つても心ない人達がいる</p> <p>条例を作つてもいっしょだと思う</p> <p>反対する このような事をしたのも人間 いまさらと思う。</p>	女性	60歳代	京都市西京区
<p>野良チヤン猫に餌をあげてはいけないと云う罰則の条例ができようとしているのは本当に悲しい事です。</p> <p>お腹をすかし寒い所で我慢して生きようとしている猫チヤン</p> <p>生まれてきたからには一生懸命生きようとしている子猫達</p> <p>ほっておけば餓死してしまいます</p> <p>人間も小動物も命は大切です</p> <p>皆で見守つてあげるような社会を望みます。</p> <p>子猫を投げたり追いかけたりする者こそ取り締まってほしい</p> <p>やさしい気持ちの者になぜ罰則の条例ができるのか</p> <p>善良な人間には全く分かりません協力し合つて命を大切にする社会にしてほしいです</p>	—	70歳代	京都市西京区
<p>この条例は子供の教育上良くないです。昔は学校の先生や親からも動物の人間と同じ命があるからどんな小さな生き物にでも大事にしなさいと言われたものです人間も動物も生きて行く為の最大条件は食です。ノラ猫にエサやり禁止という条例はおかしいですやさしい人間からノラ猫は餌ももらえないんですか?何が「人にも動物にも心地よいまち」ですか!うそばっかり書かないで下さいこんな条例は認めません</p>	女性	50歳代	京都市西京区
<p>ノラ猫をなくす為、ノラ猫にエサをやるなってひどい話ですよね!</p> <p>ノラ猫も必死で自分の命を守ってるんです</p> <p>エサをやらずにノラ猫をが死させてへらすような条例・・・</p> <p>こんな条例が通るんですか?ひどい条例です 反対します</p> <p>まちねこ活動の方法をもっと考え直してください</p> <p>猫のキレイな人は賛成なんかしませんよ (町内の同意)</p>	女性	60歳代	京都市西京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>『動物の命を尊ぶ心を子供達に伝える』</p> <p>と市民しんぶんに書いてありましたが、ノラ猫のエサやり禁止の条例は、この言葉に当てはまるんですか？生きる為には まず食ですよ ノラ猫はやさしい人間からのエサももらう権利がないんですか？人間の身勝手で猫が望まない不妊去勢の手術をしてあげくにえさはやるなってひどい話ですよね。</p> <p>こんな事を言ってたら やさしい心を持つ子供なんか育ちませんよ この条例案はひどすぎます</p>	—	60歳代	京都市右京区
<p>「人が動物を通して他人に迷惑をかけない」と言ってますが迷惑、迷惑と大げさに苦情を言うごく一部の人の為に京都市のノラ猫、何千匹、何万匹と殺すんですか？</p> <p>たった苦情件数273件（H25年）の為に小さな命をうばいノラ猫を抹殺するんですね</p> <p>こんなひどい条例を市長ともあろう人が口にだすとは失望しました 京都の未来はないです</p> <p>今一度考え方ないと京都の印象の悪くなり観光客も来なくなり京の町は灰色です</p> <p>条例を白紙にもどしてください</p> <p>反対します</p>	女性	40歳代	京都市西京区
<p>小さな動物も人間の薬の開発の為に死を持って貢献してくれてるので 人間はどうして小さな命を絶とうとするのですか？</p> <p>人はなんとおそろしいむごい事をする生き物です</p> <p>私はそんな人間ではありません</p> <p>そんな人間にはなりません</p> <p>むごい人間が造ろうとしている条例は断固反対です。</p>	—	—	—
<p>この寒空の下でけなげにいきてる小さな命を抹殺するんですね ひどい条例だと思います</p> <p>こんな条例破棄して下さい</p>	—	80歳代以上	京都市西京区
<p>人間には命を大事にとか自殺防止の条例も取り組んでいるのに、小さな何の罪もない猫にエサを与えるなとはひどい言葉ですね 野良猫をなくす為にエサやり禁止とはよく書いたもんです ものすごくいかりを感じます このいかりはおさまりません 小さな命も守れないような 市長やプロジェクトチームの考えには納得いきません</p>	女性	40歳代	京都市東山区

内容	性別	年齢	居住地
猫に餌やりの禁止について条例を制定すると飼い主のいない猫達を殺処分するという意見ですね。私は、そうしか思えません。人間が人間達の勝手な都合で磨れられて、生きて行く為に野良猫として、ごはんをやってくれる人が必要なのです どうか、短い命、最後まで全うさせてあげたいのです 条例を制定しないで下さい。	—	60歳代	京都市東山区
神戸かどこかで同じような条例が出されていると思いますが、イノシシのような人に危害を加えるものに対しては良い条例だと思いますが、ネコは危害を加えません。生命の抹殺の意味しかありません。	男性	40歳代	京都市上京区
様々な考え方の方が世の中にはおられて、町にねこがいること自体、迷惑と考える人がいるのかもしれません。しかし、昔から町でかわれているねこと人間は共存してきました。それを、今、迷惑だから、えさやり禁止というのは生命を軽視しているとしか思えません。確かに増えすぎると様々な影響ができるかもしれない、なので、プライベートをかなりけずって不妊去勢をしてくださっている方がいます。本当はそのようなことに、もっともっと自治体がのりだすべきです。えさやり禁止=うえ死にさせて町ねこを一掃する、というあまりにもざんこくな条例には反対です。もっと他にやるべきことが市にはあるはずです。	女性	30歳代	京都市北区
野良猫は殺処分されてもしかたない、うえ死にしてもしかたないという考えが、この条例のこんでいにはあるように感じます。命に差はないはずなのに・・・教育的なことも配慮して考えてほしいです。今日の命を軽視する子どもの犯罪も、すべてこういうところからつながっているように感じます。	女性	30歳代	京都市北区
えさをやらないとうえ死にしてしまいます。ルールを守らない人はあかんけど、きっとその人らだって、わかっていると思います。殺していくなくすることを考えるんじゃなくて、（えさやりきんしひころすのと同じです。）これ以上ふえなくして、おちつかせていく、そういう方法を考えるべきです。それができるのが市とかの仕事だと思います。めいわくな命はころしてしまうということに力をかす条例はまちがっていると思います。　の方みたいにふえなくすることにもっとえんじょがあれば、少しとおまわりでも「共生できる豊かな社会」になれると思います。	女性	30歳代	京都府内（京都市以外）
猫にエサをやらずに飢え死にさせることなどせず、これ以上数がふえないように避妊手術をする手段をとるのが良いと思います。現在もそのための予算がとられていると思いますが、もっと多くの予算をとり、一気に効果をあげる必要があります。現状では、野良猫の数は現状維持か増えていくと思います。せっかく生まれた命は終わるまで見てあげるだけの優しさがあつてほしいものです。	男性	60歳代	京都市北区

内容	性別	年齢	居住地
<p>全国的に決められた事ならともかく、京都市だけというのは不公平だと思います。仮称が動物愛護センターというのにエサをやってはいけない、保ゴして引き取り手がなければ殺処分と言うのは矛盾してると思います。京都はもっと人にも動物にも優しい人情のある街だと思うのに動物に対してこんな冷たい行動は京都人として恥かしいです。もっと思いやりのある行動をして欲しいです。まち猫は猫嫌いの人も多く全員の理解を得るのは不可能に近いです。もともと捨てた人間が悪く、猫に罪はありません。野良猫も生きていく為に必死です。人間の命は救われ動物の命をなえがしろにしていいはずはありません。</p>	女性	30歳代	京都市中京区
<p>条例が決まってしまったら、猫にエサを与えて、なつかせて、捕獲して「　」へつれていって避妊手術をさせることができなくなります。「　」では毎月200匹以上手術しています。これができなくなれば毎月200匹の妊娠可能な猫が町にあふれることになります。友人が中部地方と関東地方の600人余りのママ友が加入するメーリングリストにこの事を流したら、ものすごい反響で、どれもが「ガリガリにやせた猫がフラフラ歩いているのに、それを助けてはいけないなんて、そんな血も涙もない古都へは、二度と観光に行きたくない」というものでした。観光客まで遠ざけることになること、わかっていますか？</p> <p>「　」を見学してほしい！実状を見てほしい！　にも知人が報せました。今、ノラ猫の世話をしている人の9割は、自腹を切って手術させています。街からノラ猫をなくそうとみんながんばっています。ハードルの高い「まちねこ」は年間200匹しか手術をしていません。今、世話をしている人達を登録制にしてほしい。ノラは3年位で死ぬ運命なので、それまで待ってほしい。世話をしている人に、水をぶっかけたりどついたりしないで！最初に猫を捨てた人が悪いのです。夜中にエサをばらまく人をきびしく犯罪として逮捕してほしい！半世紀かけてノラ犬がいなくなったように、しっかり制度を決めてしまいたい！全国の人が「京都」を今注目しています！！</p>	女性	一	京都市上京区
<p>今まで7匹の猫を避妊手術させ、保護し、亡くなるまでめんどうみました。私の周りにもそういう人が沢山います。決してまちねこ活動が功を奏したのではないです。まちねこはハードルが高すぎて、実行をあきらめた人を5人以上知っています。のら猫はできる限りつかまえて、4月に完成する十条のセンターで飼ってほしい。どうせ2～3年の命ですから。待ってやって下さい。</p>	女性	60歳代	京都市中京区

内容	性別	年齢	居住地
読んで感じたことはあまりに一方的という事です。犬は登録により飼い主が決まっていますが、猫は登録がないので飼われているのか飼われていないのかわかりません（首輪をしていればわかりますが・・・）現に飼っていても放し飼いにしている人も多くいます。なのでウンチをどこでしているか？エサをもらっているかなど飼い主も知らない事が多いと思います。だったらもしウンチがあれば苦情はどこに持つていけばいいのでしょうか？ぜんぶノラ猫の責任なのでしょうか？ノラ猫を顔をじっくり見てほしいと思います。一生懸命生きている顔です。その日その日をつないでいくのがどんなに大変なことかわかるでしょう。役所の人は血が通っていない条例を通して平気でいられるのが残念です。	一	40歳代	京都市下京区
野良ネコ等のエサやり新条例について一言 新条例を決定しようと/or いる人達へお願ひ。ネコを愛して飼っている人達と身銭を切って手術をしたりエサをやって野良ネコの世話をしている人達の声をもっと聞いて下さい。決して苦情を減らす為だけのうわついた政策にならない様お願ひ致します。罰則等の実効性のある措置を求める条例は、拡大解釈されて野良ネコ達の生命をおびやかす結果にならないか心配です。ただ単に野良ネコにエサをやったからといって条例違反にはしてほしくないです。街がきれいになり苦情が減っても物陰からやせこけたネコがふるえているのでは観光都市として京都は世界から非難されるでしょう。	女性	70歳代	京都市上京区
餌やり禁止の条例を制定することは 動物愛護に反しないのでしょうか？殺処分ゼロを目指してると さけばれていますが 条例が制定されると 餌ももらえず不妊手術もされず飼い主のない猫が増えると思います。確かに不妊手術もされず餌だけあげてるひとがいます。指導注意だけで良いと思います。ボランティアは 猫が増えないように、ごみをあさる猫が少なくなるように自分のお金で 不妊手術をうけさせています。猫が多いと多額です。条例が制定される事で そういうボランティアにたいしても風当りが強く なるのは困ります。	女性	60歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>高校生です。私は、制定されれば、野良達への餌やりが禁止されてしまうと思われる、京都市動物による迷惑の防止に関する条例に断固反対します。そもそも野良が増えるのは人間がペットを捨てるからで、捨てさえしなければ野良は増え続けないのに、なぜ罪のない動物達が苦しむ方法を取らなければならないのでしょうか。 例えですが、日本にホームレスの方が溢れるほどに増えたとして、どうにかしてホームレスの方を減らしたい!となつたとき、ホームレスの方がいなくなるようにごはんやお金を分け与えないなどの決まりごとを定めたとします。そんなことをすればホームレスの方は皆餓死し、ホームレスの方の遺体が町中に溢れます。ホームレスをうみ出すような政治を責めるのではなくホームレスの方をせめていて、根本を解決するための方法をとっていいからです。どんなに年月をかけても解決するはずがありません。「京都市動物における迷惑行為防止条例」は、これと同じことをしようとしていると私は思います。動物を捨てる人間が悪いのに、その人たち(動物を捨てた人達)の尻拭いをしながら善意で餌をあげている人達とその行動と善意を、迷惑だと仰っているのです。餌やりを禁止すれば、ホームレスの例と同じくそこら中に今にも餓死しそうな野良達が溢れかえります。フラフラと車道に出た野良達を避けようとしたせいで交通事故を起こす人も増えるかもしれませんし、今にも死んでしまいそうな野良を助けるようとごはんを与える方が更に増えるかもしれません。これでは永遠ループです。減るどころかむしろ増え続けることになってしまう可能性があります。ですので私は、【野良達に餌をやることを禁止する】のではなく、【これ以上増えないようにするために】、野良達の去勢手術を進めていく条例を定め、動物を遺棄した人間にに対する罰則の見直しを行すべきだと思います。今、私の住んでいる町内のように野良達を【地域猫】として受け入れるところも増えてきています。(実際、我が家の近所には元飼い猫現野良猫が数匹いますので、その子達を去勢手術して餌をやっています。) 最期まで面倒を見るのが飼い主の務めなら、最後まで皆で面倒を見てやろうというのか地域としての務めなのではないでしょうか。野良達は何も悪くありません。捨てる人が悪い、シンプルで単純な事実です。どうか、考え方直してください。よろしくお願ひいたします。</p>	女性	20歳未満	その他

内容	性別	年齢	居住地
餌やり禁止条例に反対します あなた方は野良猫達に飢え死にしろというのですか？そのような思いやりのない条例を子供たちにはなんと説明するのですか？千年の都京都はそのようなやり方で繁栄してきたのでしょうか。糞やオシッコが臭いから？野良の全くいない京都が望みですか？人間だったらどうするのですか？餌をやる人たちは去勢避妊を自費でされる方たちもいます。餌をやるな！という簡単で乱暴な条例を決める人達よりずっと考えてお金も体力も使ってています。もっと、さすが京都！と言われるような鮮やかで模範となるような素敵な条例作ってください。	—	—	—
フェイスブックで拡散されている内容を見て心から残念に思っています。野良猫と人間との共生から発生する「迷惑」は、単純にえさやりを禁止することで無くせるものではありません。残念ながら、問題の本質を見誤っているように思います。ただただエサやりを禁止して、多数のノラ猫が餓死することになってしまえば、世界中からの観光客への悪印象は二度と拭うことができなくなります。京都市では、収容動物の殺処分に二酸化炭素での処分を廃止したり、新たな譲渡先を探すためのミルクボランティアの募集をされたりと、がんばってくれている印象があつただけに、なぜ世界的な動物愛護の流れに逆行されるのか不思議でなりません。多数のノラ猫を餓死させるのではなく、エサやりさんへのマナ一向上、TNR（安全に捕獲し、不妊手術を施し、もとの場所に返す）の実施に力を入れていただけるよう心からお願いいいたします。二酸化炭素での処分を廃止し、ミルクボランティアを募っている京都市なら可能だと信じています。参考にしていただきたいのは広島県尾道市の取り組みです。坂道でゆったりと過ごすノラ猫たちは地元のボランティアさんたちによって全頭TNRされ、きちんと管理されています。公園にも道端にもフンの影すら見当たらず、ピカピカに保たれています。不妊手術が終わっていますので、サカリの鳴き声もありません。そして、日本全国、世界各国から「猫の町」目当てに観光客がやってきて、お金を落としています。重ねてお願いいいたします。野良猫たちを餓死させるのではなく、共生することで市のイメージを上げ、観光資源にしていくよう努力をお願いいたします。	女性	30歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>去年から、地元で地域の野良猫を増やさないためのTNR等の個人ボランティア活動を始めた者です。野良猫に対し、確かに、えさだけやり、周囲のあとかたづけをしないようなマナーのない方は問題があるし、そういう方には、注意を呼びかけていく必要はあると思います。しかし、反面、そういう方の動物愛護の精神の芽を、そこでいかにうまく育てていけるかどうかは、行政の関わりの問題だと考えます。多くのボランティアさんの活動に依存的な行政のあり方は、問題があると考えますし、そもそもが、野良猫をほんとうにななくす取り組みを全面的に行政側が取り組んでいるのかは、疑問な点があります。殺処分に税金を使うのに、どうして、野良猫を救うことに、お金を使うことができないのか・・・。えさやりが迷惑行為という認識は、そもそも前提として、まちがった方向にあると考えます。他方で、動物愛護を推進しながらも、えさをやる方の愛護精神を摘み取るような条例とは・・・？えさをやり、不妊手術をしない方には、教育的指導を、行政側が、真剣に取り組み、啓蒙する責任があると思います。野良猫が増加するのを防ぐ問題と、えさやりを迷惑行為として、それを阻止するようなことは、また別の次元だとわたしには思えます。えさをやる方が減ると、すなわち、野良猫は淘汰されていくので、確かに減少はするでしょう。しかし、そうやって、野良猫の存在を減らすやり方は、そもそも、動物愛護の精神からみると、本末転倒な誤った方向へとすすみかねず、この日本という国の動物愛護のあり方に、大きな汚点を残すことになるように、わたしには思えます。</p>	女性	40歳代	その他
<p>条例を読ませていただきました。私の知っている方々、又は団体の方々は身をけずってまで自費で猫の避妊、去勢手術も行っておられます。その上で捨てられた猫達の為に、雨の日も風の日も雪の日も365日一日たりとも休まず世話をなさっています。お金、時間、体力を使って、待っているだろう猫達の世話をなさって、頭が下がる思いでいます。なかなか出来ることではありません。言葉のない動物、弱者に対して生きしていくすべてを与えることはそれ程いけないことでしょうか？生き物、猫、鳥、犬等のいらない世界を想像しただけで殺伐たる思いがします。弱者の生きられる（世界）社会こそが生き易い（世界）社会のように思います。どうかその点をお考えください。断固、この条例制定に反対します。</p>	女性	60歳代	京都市左京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>私はこの町で育って今も生活しています。66年この町に住んでいますが・・・個人の生活は便利になりましたが、街の景色はずいぶんと不便になりました。子供の頃はあちこちの神社に子猫が育ち、それをいじめたり殺したりという子供はほんとうに少なかったです。私の近くでも、昨年秋、子猫が4匹続けて死にました。多分棄殺だと思います。処分とか禁止というのではなく、同じ税金を使うなら、もっといい知恵を出して、嫌っている人の意見だけではなく、猫に愛情を持っている人達の声もしっかりと聞いてほしいと思います。猫好きは協力もおしみません。みなさん自分達でお金を出して手術もしているのですから。””の日に一度見に行って見て下さい。沢山の人が猫に愛情を持って自費で手術をしてもら正在らっしゃいます。猫を守る人々が沢山いらっしゃいますので、どうか、こんなに猫と猫を愛する人々に冷淡な条例はやめて下さい。お願いいいたします。</p>	女性	60歳代	京都市北区
<p>福岡県よりメールしております。</p> <p>猫の問題は、餌をあげない事では解決しません。やさしいお年寄りの方などがエサやりをしている場合が多いですがこれも、面倒がらずに地域や行政が協力して、不妊去勢手術をするなどして増えない努力をするべきだと思います。殺処分同様に何でも、簡単に解決する方法を選ぶのは間違いです。そこに、人と人としても関わりや、優しさが生まれてくると思います。子供たちに対しても、人間の身勝手で捨てられて増えた猫達にその様な行動を示す事は悪影響です。大変な問題こそ、面倒がらずに取り組む姿勢を見せていただきたいです。</p> <p>エサをあげているから猫が増えるのではなく、猫がいるからエサをあげているのです。エサやりさんは、他の人が捨てた猫への責任をとつてあげているともいえます。</p> <p>先進国の中で、日本はとても動物愛護が遅れています。殺処分の多さも問題となっている現代、この条例が認められれば京都市は全国からもマスコミからも大注目されると思います。猫が好きとか嫌いとか、個人的な感情は関係なく、この問題に取り組んでください。</p> <p>この条例に反対します。</p>	女性	40歳代	その他
<p>人間の身勝手で動物の存在自体を迷惑だと法で規制してしまうような自治体に暮らす子供たちが心豊かな大人に育つでしょうか？子供の情操教育にも悪影響を与える恐れがあるこの条例に反対です。今一度再考された方が宜しいかと思います。</p>	男性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
人間が動物にどれだけを迷惑かけてるか、はお考えになったことはありますか？動物を繁殖し、売買し、殺処分し、また繁殖した動物で生体実験をしほうだいして医薬品や化粧品や日用品を作っては儲けて、それを使い、繁殖して、生きたまま毛皮を剥ぎ、それを売って儲け、それを纏い、大量に繁殖しては生きたまま首を切り裂いて放血し、解体してそれを売って儲け、それを食し、大量消費によってゴミを溢れさせ、農薬やら化学物質やら放射能を垂れ流して地球を汚染し、動物の住みかを奪い、壊し……とてもここには書ききれない迷惑をかけています。でも動物たちは人間に「迷惑だ」と言いません。言われなければ何をしてもいいと思っているのが、人間です。この条例の制定もまたその一つですね。また彼らに多大な迷惑をかけることになりますね。でも、彼らはそれを「迷惑だ」とは言わないでしょう。そろそろこの愚かで、ばかげた、恥ずかしい所業を、やめませんか？小さなことから始めましょう。この笑ってしまうほど一方的な、子どもが聞いても笑ってしまう、ギャグかと思うような条例の制定を思いとどまる。動物たちに既にかけている迷惑を思えばあまりにささやかなことではありますが、「迷惑だ」と決して言わない動物たちは、このことに「ありがとう」と言うでしょう。言葉で言うのではありませんが、気持ちが届き、それを返してくれるはずです。恨まないけれど、感謝はする。動物とは、そうした不思議な存在なのです。	女性	40歳代	その他
世界中で動物愛護が叫ばれている中で、このたびの条令は耳を疑うものです。国際的にも観光客の多い京都において恥ずかしい事だと思います。ガリガリに痩せて餌を求める猫に救いの手を差し伸べるなど、お決めになった方々は、ご自分の子供に孫に言えるのでしょうか？一方で愛護と舌を出し、本音は保健所の手間や予算を減らす手立てで見捨てているとしか思えません。教育にも悪影響を及ぼすものです。断固反対いたします。そんな条令を出す前に、動物殺傷ゼロに成功した自治体をお手本にすべきです。	女性	60歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>環境省が『人間と動物が共生していく社会（幸せに暮らせる社会）の実現を目指すプロジェクト』を打ち出しています。地域でも考えていくようになればと強く願っています。京都市もご存じの筈です。まず、この条例を作ることで、全体像を知らない（知ろうとしない）町会長などが、鬼の首を取ったかのように地域の人たちに餌やりは罪悪＝野良猫は有害だと触れ回るでしょう。デリケートな案件なだけに、時代に逆行するような条例なら断固反対します。ちょっと行き過ぎではありませんか。話がそれるようですが、今日の分別ゴミの問題でも、東京都の都民意識と京都都民、あるいは大阪市民のゴミ問題に対する意識では雲泥の差があるように感じます、差があるからと言って、頭を使わず、縛りだけをキツくするだけなら、子供でも出来ることです。そうではなく、本当に迷惑行為する人なら、その人の意識が変るような導くセミナーが必要でしょうし、また、迷惑迷惑とわめいている人にも『人間と動物が共生していく社会』のことを勉強してもらえるようこちらもポスターな新聞媒体などを使って告知していく方法でまだまだ探って行ってもらいたいと思います。</p>	—	—	—
<p>人間の都合でこれまで延々生かされ利用されてきた生き物が、今のご時勢には不要だからと言う理由で、今度は餌を与えるな、とは非常に短絡的な発想で、子供の手本にもならない条例ですね。餌をやりっぱなしで放置する人たちにも理由があるはずです。繁殖制限をしながらの給仕であっても、ただ単に生き物を嫌う人間は、地域猫の活動について理解など示さないのではないでしょうか？ 殺してしまえばそれでよい。そういう野蛮人も多くいるはずです。 餌やり禁止令ではなく、餌を堂々とあげられ、片付けも堂々とできるような社会を作るために、公務員は、公務員が本来行うべき、地域猫活動の啓発不足が置き餌問題を作り出していることを十分認識するべきですね。面倒だからと、肝心な啓発活動を適当に済まし、「餌やり禁止」としても、解決にはならないです。言葉は悪いが、京都の公務員の程度の低さにあきれますね。今のご時勢、こういう条例は、直ちに外国語にされ、Facebookで堂々と世界に発信されます。</p>	女性	50歳代	京都府内（京都市以外）

内容	性別	年齢	居住地
<p>この条例は、世界一の観光都市京都を失墜させる。国、地域の品格は動物の扱いの善し悪しも判断基準のひとつであるのは、特に欧米の常識だ。餌食をするなら持ち帰れというのは極めて一方的で、個人の財産侵害に当たる。野良猫増加の原因は餌食ではない。避妊手術をおろそかにしているからだ。根治なしの条例は殺戮に等しい。税金でガス室へ送るなら、同じ額の税金を使い保護団体とネットワークを作り、避妊手術～里親のサポート補助金が出来ないのか？それを京都市が積極的に推進すれば、京都市の姿勢がさまざまな分野で評価され、それによる経済効果のみならず、子供への教育や情操教育に大きく良い貢献をもたらす。野良猫に餌をあげてはいけません→家に連れて帰れない→殺すこれでは京都市で育つ子供、つまり将来の京都市を担う子供たちに未恐ろしい考え方をもたらすでしょう</p>	女性	40歳代	京都市中京区
<p>野良猫はなりたくて野良になったわけではありません。のら猫になった背景には無責任な人間が大きく関わっています。例えば避妊、去勢手術を怠ったため、子供が生まれると捨てるなど。かわいそうに思いえさをやる人を罰するより無責任な飼い主を減らす条例をもうけた方がいいのではないかでしょうか。例えばペットを飼う際には避妊、去勢手術を義務付ける等。とにかくこの条例には反対致します。</p>	女性	30歳代	その他
<p>私には小さな子どもがいます。「なんでエサやったらあかんの？」と聞かれて「条例で禁止されてるしや！」なんて答えたくありません。「責任を持つこと」について話し合います。条例を制定するなら『無責任』の定義を明確に記述した、看板の設置をお願いします。関東地区のエサやりルールの看板です。ご覧ください。</p>	女性	30歳代	京都市北区

内容	性別	年齢	居住地
福島県在住の者です。自宅近くに公演があり、そこの地域猫ができる範囲で面倒みています。野良猫と地域猫とはそもそも異なるものだと思っています。野良猫を野放団にすることで迷惑や被害が多くなることは承知ですが、本来野生ではない猫が増えるのも人間の行為によるものです。「動物による迷惑を防止する」という考えは根本的に間違いであり、本来の「人間の行為」こそ反省すべきものです。したがって下記を提案いたします。 1 今回の条例には反対である。→これで問題が解決するわけではなくかえって弊害を生むと考えるから 2 本来なすべきことを実施するべき→動物の飼い方の基本姿勢を教育するなど、これまでの人間の行為を反省すべき 3 イタリア・ギリシャなど世界のなだらかな観光地ではどこも猫は観光地のマスコットとなって人集めに貢献している地域猫を世話するネットワークやボランティアの活動を支援する動きも活発である。 4 3を見習い、世界的観光地である京都も国際的基準や慣例に基づいた行動をとるのが自然である。 5 今回の条例が、今後世界や他地域に向けてどのようにその正当性を示すのか、動物愛護の精神とは矛盾する行動を子どもや若者にどう説明するのかがまったく不明のため、納得することができない。	女性	50歳代	その他
禁止して、どうなるんでしょうね？優しい子供も優しい大人もいなくなつて何が楽しいんでしょうね？自分だけおなか一杯に食べられれば良いのですか？こんな条例が制定されたら京都なんか絶対に行かない。日本の恥ですね。そんな短絡的な学級会みたいなことを考えるより、大変かもしれませんのがみなが共存できる方法を考えよそがどんなふうにしているか研究してみたらよいと思います 旅行先で野良猫がのんびりしているのを見ると、本当にここの人たちって優しくていいところだなと思いますもの。京都がこんなバカげた人にも動物にもやさしくない条例を作ると世界の笑いものになると思います。	女性	60歳代	その他
野良猫への餌やりを禁止するというのは、つまり餓死させると言う残忍な方法です？このような思いやりも愛情もない条例など、子どもの心に与える影響が心配です？糞尿被害の届けが、猫の場合は年々減って来ていますね？犬の糞尿が問題なのでは。飼い主のモラルの方が問題なのでしょう。	女性	—	—
餓死させるということは殺して良いと子供に教えることになります。人道的とはとても思えない選択を、住民に課すことになります。	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
猫が生きているだけで迷惑なのですか？とても疑問です。彼らは人間が棄てたりした結果、寒い外で過ごすことになった、いわば人間の犠牲になった子達です。原点から考えてみてはいかがでしょうか。（猫だけではありませんが）まずは人が彼らを守り、共存する社会を作ることを実現していくことが世の中をよくすることなのではないでしょうか。避妊去勢し、地域猫として面倒を見ていく動きになっている市も増えています。とても世の中に逆境する、子供の心が健全に育つ世の中を実現しようとしているように見えません。人間がよければいい、なんて世の中は悪くなるばかりではないかと私は思っております。	女性	40歳代	その他
ノラ猫への餌やり禁止条例。頭悪すぎます。ノラ猫が迷惑だから、増えすぎるから殺す、では根本解決にはならない。猫は野生動物ではない。ノラ猫の元を正せばペット。飼い猫を捨てる、放置する人間が原因なのだから、そちらを取り締まるべき。出すならまずは、捨て猫禁止、放置猫禁止条例でしょう。目の前でお腹すかせてる子猫に、ご飯をあげるな、なんて子供たちに言えるわけない、そんな残酷なこと。日本を代表する都市でそんな条例があったら恥ずかしい。もっと知恵をしぼって、しっかり考えてください。	女性	40歳代	その他
心の優しい人間であれば、苦しい思いをしている動物を可哀想に思い、助けたくなるのは当然だと思います。しかも猫は、人間が愛玩動物として飼育している生き物です。まずは、心優しい人が「無責任な餌やり」にならないような環境を整えるべきなのではないでしょうか。不妊手術のされていない猫を外に出して、いわゆる野良猫を増やし、自分の猫が子供を産めば無責任に遺棄する、こうした人間への罰則を整備するほうが先決ではないでしょうか。繁殖可能な野良猫を「減らす」ことよりも「増やさない」ことが、餌やりを止める確実な方法ではないかと思います。率直に申し上げますと、京都のような古き良き日本のイメージを代表する都市でこのような条例の施行が検討されていると知り、大変落胆致しました。どうか今一度、この条例が制定されてしまった場合の「猫を増やさないための活動」への影響、及び内外の人々が京都に持つ心象への影響をお考えください。宜しくお願い致します。	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
「生きものに食事を与えることを禁止する」心ない条例には賛同しかねます。外猫も安心してくらせる都市づくりに力を入れてください。小さな生きものにも心を寄せられる優しい心の子が育つ京都市制を望みます。人権意識も育ちます。「フン害」だと声高に呼ぶ人々は猫を追い払うだけ野良猫を増しています。私の近所では猫に薬をかけ、死に到らせたり、生まれたばかりの子猫を道路に捨てたり、子供達の目の前で「野良猫だ」と物を投げつける大人がいます。「町内会の同意があれば」何でもできるようでは住みにくい町内になります。生き、腹をすかせてなっている猫を見捨てることのできない心優しい市民達が自費で不妊、避妊の手術をしているから京都の野良猫の減少につながっているのではないかでしょうか。この事こそが精神文化の高さを示す姿であり、市制はこれを応援すべきです。「えさをやり禁止」の宣伝より、不妊去勢され、耳に標をつけた猫達の居ることも公報すべきです。市の事業として野良猫を捕獲したり、受け入れ個所をつくり手術を行って下さい。「生きているものに食」禁止は恥しい条例です。	女性	60歳代	京都市右京区
?数を増やさないように避妊手術を徹底する?のではなく ?エサやらんかったら餓死して減るやろ?ですか? 目の前で猫がお腹をすかせて鳴いているのを見た子どもが食べ物をあげようとしたら、背後から?エサやったら市長さんに怒られるでー?と大人が言う。子どもは、目の前の不憫な猫を一生忘れられず見殺しにしたと自分を責めるでしょう。こんな昭和時代のような条例、断固反対です。子を持つ親として、子どもに説明出来ません。海外からの観光客にも注意をするのでしょうか?京都の、そして日本の評判が落ちるのも心配です。絶対に施行しないで下さい。動物愛護法に反する極めて愚かな条例だと思います。	女性	40歳代	その他
本来、人間の家庭で生活するべき猫が何故、野良猫と呼ばれる飼い主のない猫になったのか。言うまでもなく心ない人間のせいです。この地球は人間だけのものではありません。多くの生物と共存すべきです。しかも身近な猫や犬に寛大な優しい心が持てない大人が将来を担う子供たちを心優しい人に育てることはできません。野良猫に餌をやらないということは、猫を飢え死にさせることです。野良猫だからと生きることを否定するような条例は理解できません。地域猫として人間と共に生きれる社会になることを日本の将来のためにも望みます。	女性	60歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
先日、カラスの大量死のニュースを見た時に子供から「なんで鳥がいっぱい死んでるの？」と聞かれまさか私達人間が自然を破壊し、カラス達のエサがなくなって何も食べられずに死んだとは言えませんでした。この条例はカラスが猫に代わるだけで沢山の猫達を大量死させる事になります。人間側の身勝手で立場の弱い猫達を殺していいんですか。野良猫を見殺しにする、これは将来の人間社会で普通に人間も見殺しにするということにもなりかねません。現になりつつあります。やめましょう。今の子供達に弱いものは排除するのではなく、助ける、救うという事を学ばせましょう。	—	—	—
幼い子供達が町の中の自然とふれあい、豊かな感受性を育むにあたり、都会の自然の存在とも云える地域に住む猫達はそのウェイトは大きいと日々世話をしながら実感します。地域猫達はそうした中で共に暮らしています。ですので、今回の条例にはおどろきました。従来、地域猫は餌やりやTNR活動により殺処分行政ではなく野良猫と共生して野良猫問題を解決することを目的としていた。しかし、これに対し「連れ帰れ、持ち帰れなければ餌やるな」「猫餌やりをしなければ野良猫はいなくなる」と言われている。この苦情は昔から社会に共生してきた猫に対して行き過ぎた苦情であり、また、住民の受益の為にされているボランティアによる地域猫活動への誤解を含むものである。京都市の「まちねこ活動支援事業」が京都市民の受益の為のものならばその活動の支えであるボランティア市民への誤解を増長させ、まだ未熟な「まちねこ～」を衰退させる条例の制定は行うべきではない。自ら飼養せよ、餌やりをするなどという本条例案は法的な知識のない一般苦情者と同レベルの内容であると云わざるを得ない。ボランティア市民に自ら飼養する法的兼務もなければ、無責任な餌やりと適切な餌やりを区別出来る苦情者さえも極めて少ない。野良猫問題に対する唯一の解決策である「地域猫活動」を根底から脅かす。条例の制定で市民の受益を大きく損なう結果になることを本心から危惧するものである。よって本条例案から野良猫にかかる全文を削除することを強く求めます。本条例は脳科学でも証明する所の子供（おもに0～10才）の脳の健康な発達を阻害してしまいます（社会化の感受性）共感性などの発達を十分に得られずに発育した結果、社会病質者（ソシオパス）を生み出す事となり、その結果としての殺人といった凶悪な犯罪の増加につながります。ソシオパスは正常者より高率で薬物アルコール中毒を生み、犯罪を犯す事に葛藤をほぼ持つ得ない人格です。そしてソシオパスは後天的性で育て方や社会の環境が生み出すものです。	女性	—	京都市 中京区

内容	性別	年齢	居住地
苦情を言う人の事ばかりを取り上げておられますが、本当にねこや犬の事を考えてこの条例を出されたのですか？心ない人の為にどれだけの動物がえげつない事をされているか役所の人はしっていますか？えさをもらっていたねこ達がもらえなくなりガリガリになり病気になり路上にゲリをしたりのたれ死にそれらきたないきたないと言うだけ。小動物のぎやくたいは子供や市民の為にならず、ねこ達を殺す事が平気になると人を殺す事も平氣につながるのです。世界の一番人気の観光都市である京都がえさをもらえなくなったねこがうろうろしていたら世界の人達はなんと思います？まちねこ登録の為に町内会長の許可がいるのですが、私の町内はねこ大きい人のですでのたのみに行ってもハンコはもらえません どうしたらいいのですか？行政は、もっと深く物事を考えなさい。こんな条例今すぐ取り消しなさい。とんでもない。	女性	60歳代	京都市南区
そもそも日本にはもともと犬も猫も自由に生活していたので、人間だけの住みやすい社会にするということじたいがつらいです。以前タイにいった時、みんな平和に暮らしていて、（日本ではムリなこともあるでしょうが、）あまりにもきまりを作りすぎなのではないかと思います。人がふやした動物たちを今度は勝手な人間の都合で食べ物をうばうというのは、どうも納得がいきません。他、きちんと年令も考えて多頭が多いの人もいるのに、すべて管理されるのはどうかと思います。そんなことをするのなら放置されている人間の子供の方が問題だと思います。	女性	30歳代	京都市山科区
「猫も幸せ古都京都」となってほしいですがえさやり禁止となると人の心で守られている猫達は死にます。弱って皆死にます。今の子供達は皆えさやり禁止と教えられ自分で考える力を失います。弱いもの、弱い人達を守ることはいけない事と思う子供達がうみ出されます。危険な条例だと思います。	—	—	—
子供の頃、野良猫に餌をやったり、家に連れて帰ったりした人は多いと思います。餌やりを禁止する事は、児童の心の成長を妨げないでしょうか。もっと他にやる事があると思います。心温まる街にして下さい。	—	30歳代	その他
「人と動物が共生できるうるおいのある町」「動物を思いやりましょう」これらの文言に忠実にそして責任をもった京都市民でありたいと願っております。子ども達への教育、京都市民のほこりのためにもつらぬかねばならない文言です。どれも心ある行いをしている方々がまるで犯罪者のようにあるかわれているのが現状です。京都市がそのようにおそろしいことの大きな後ろ盾になるようなことは京都市民として許しがたいことです。世界的にみても犬特に町猫と共生してよりすてきな地域になっているところが多くあります。目指してください！京都市に心あたたかいたくさん的人があつまる共生の地を！！	女性	60歳代	京都市左京区

内容	性別	年齢	居住地
昔から猫や犬を飼ってます。今も6ねこいます。全員捨てられてた子でももちろん手術もして家の中で飼っています。家族ですから最後までいっしょでした。老いたから病気になったから、子猫だから捨てる。そこから人間の子や親を捨てたり殺したりにつながっている。子どもの教育に悪いです。	女性	60歳代	京都市中京区
餌やり禁止条例に反対します。子どもにも生き物を大事にするという教育にもなると思います。	女性	50歳代	京都府内(京都市以外)
条例にはとにかく反対です。野良猫は猫に都合で野良でいる訳ではなく、人間の勝手な都合で仕方なく野良であるわけです。猫を捨てる行為を罰することが先決ではないですか。 餌を求めている猫に餌をやらないことはとうていできません。また、餌をやっている子ども達や老人たちにも餌を与えてはいけない等の忠告等も出来ません。野良猫を減らす無くする方法を指導、PR又は避妊手術等の負担を充実して減らすことに力を入れてください。	男性	60歳代	京都市北区
餌ヤリ禁止条例を出して解決出来るのですか？もっと小動物に対して愛護の気持を持ってください。迷惑、迷惑だと言ってるけど山ほどふんをするのですか 皆が少しづつ協力し合えば解決できます。 この寒さの中、小動物は頑張っています 小動物に対して愛情もって、皆が接して上げる行動は子供達の教育にも良いと思います 逆に小動物に対して愛情を持つ条例を出して欲しいです もっとよく考えて条例を出してください	—	70歳代	京都市西京区
この条例には反対します。もっと生物動物を大事にしないと今の子供達が自分勝手な大人になりますよこの世の中は、いったいどうなるのでしょうか。もっと考えて物事をすすめてください。	—	—	—
「身近な動物への無責任な餌やりの禁止」 この表現は市として苦情だけの意識したもの 猫は生きて行くうえには、食べなければならない 餌やりを禁止したら猫に死ぬという事ですね。 野良になる原因是、人間の身勝手な行動。それなのに、餌やりをした人に罰則を作るとの条例 餌をやらないとガリガリになって死んでいく猫たちを皆が目にするでしょう。子供たちにその姿をどう説明しますか？不妊手術をしていると、野良猫は減っていきます。ネコは、病気や事故等で1年～数年しかいきていないので。「まちねこ」として、町内会の同意をもらえる町内はないと思います。役所の人が仲に入って説得してくれますか？条例制定反対	女性	60歳代	京都市西京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>私がノラ猫にご飯をあげていると3才位の女の子をつれたお母さんが通りました。その女の子が猫を見て「アッねこ」って言いました。そしたらお母さんが「ねこちゃんやね、可愛いね」と言いましたこのお母さんは自分の子供にどんな物に対してもやさしい心を持つよう育ててられるんだと感心しました。</p> <p>そうかと思うと中年の女のは「なんでノラ猫なんかにエサやらなあかんねん！」とブツブツ文句言つて去りました</p> <p>ある男の人は（60才位）「そんなんほつといたら死ぬんじや」ってどなりました。この3者の態度どれが正しいんですか？やさしい心を持ったらダメなんですか？この条例はやさしい心を持たせない条例ですね。白紙にもどして一から考えて作つて下さい。</p>	女性	50歳代	京都市西京区
<p>動物達は色々な力や元気を与えてくれます。また、家で飼いたくてもアレルギーの姉妹がいると家で飼えないので、のら猫と遊んでいる子供たちも見かけます。そんな子供たちが悲しむような条例はやめていただきたい。</p>	女性	70歳代	京都市北区
<p>子供達にはやさしい人に育てても行政がエサをあげる人には処分をする。それが子供達に胸をはって、やさしい大人と言えるのでしょうか。</p>	女性	60歳代	京都市北区
<p>あなた方が、これからしようとしている事は、時代の流れに逆行しています。抜本的な解決にはならない事を承知していますか？動物病院関係者、保護活動をされている方々の意見を聞きましたか？もう一度、よくお考えになって下さい。適切な判断をされる事を、切に願います。</p>	男性	—	その他
<p>「まちねこ活動」「動物による迷惑の防止に関する条例」に反対致します。内容が「人と動物が共生できるおいのある社会を目指す」にしてはおかしい所があります。</p>	女性	50歳代	京都市左京区
<p>猫の愛護ではない条例には反対です。 今回の条例をつくろうとしている　さんには失望です。</p>	女性	40歳代	京都市西京区
<p>「人と動物が共生するおいのあるまち」の実現を目指し、積極的に取り組んでいくこととしています。」とありますが結果は無責任な野良猫への餌やり禁止という案ですよね。餌やり禁止を設けるなら言葉は悪いが野良猫は飢え死にさせてくださいと言ってるようなものです。ずいぶん低俗でモラルの低いイメージを受けます。せめて不妊手術を愛護団体と協力して行うべきでは。そのほうが京都としてよいいめーじにつながるのでは。現にネットでは、京都のイメージは、民度の低さ、土産物屋な観光町など接客が不愉快など、書かれているのを目になります。ここにきて動物の扱いがこのような対応だとますますイメージダウンになります。知事が変わった影響でしょうか。</p>	—	—	—

内容	性別	年齢	居住地
観光都市であるなら尚更、言葉を持たない小さな生き物を労ってほしいです。エサやり禁止条例などではなく、市民と模索しながら、動物と共に生できる街になることを願ってやみません。	女性	40歳代	京都市西京区
京都観光に行ったとき、地域猫にとても癒され、また行きたいと思いました。なので、この条例は大変驚き、そして憤慨しています。地域猫の迷惑ってなんですか？一部住民の意見では？生き物と共生していくことのお手本こそ京都が示してほしい。世界各国が日本の京都に注目しているのですから。	女性	50歳代	その他
これから日本の日本が、目指すのは「排除」ではなく、共生・協調・多様性ではないでしょか。この条例の制定に反対します。	女性	50歳代	その他
私は で地域ねこ活動を1人で行っております。当然仲間が欲しいので、募集活動も行っておりますが集まっておりません。この条例が施行されれば私の様な場合は猫に餌やりが出来なくなります。それは猫を殺すことになります。結果野良猫は減るでしょう。京都市はこの様な方法でねこを減らす事を望んでいるのでしょうか？観光都市として欧米の観光客に胸を張ることが出来ますか？動物愛護憲章が聞いて呆れます。欧米のネガティブキャンペーンで観光客が減っても良いのでしょうか？そして何故私の様な他県の者がこの様な意見書を出すか解りますか？日本の大勢の地域ねこ活動をしている人達が怒っているからです。飢えて、死にそうな猫に餌をあげた人を罰しますか？京都市に多数あるお寺の仏教の教えでしょうか？	—	—	—

内容	性別	年齢	居住地
京都市で200匹以上の不妊手術、のら猫の病気やケガの治療、里親探しをボランティア仲間と協力しあって献身的に頑張っています。「本市には、野良猫のふん尿に係る苦情が数多く寄せられておりますが、この問題の解決策は、何よりも野良猫をなくすことです。」以前に比べて、のら猫の数は大幅に減っており、ふん尿の苦情も激減していると私たちの調べでは把握しております。「まちねこ活動支援事業」の規制が厳しく応募者が少ないうえに、餌やりを禁止し罰則を定めて、「何よりも野良猫をなくすことです。」という記載は野良猫たちを兵糧攻めにして飢え死にさせろという非常に短絡的な愚かな解決方法だとも解釈できます。これでは、のら猫の不妊手術や救済活動にますます支障がでて活動し難くなってしまい、猫愛好家と猫嫌いの地域住民とのトラブルがあちらこちらで勃発するのは明白です。何よりも成猫は人間の3~4才ぐらいの知恵があり、飢えたのら猫たちは生きるために必死にゴミ箱をあさったり、住民の家に忍び込んで食べ物をぬすんだり、観光客に食べ物をせがんだり等して、ますます多くの苦情が京都市役所へ寄せられることになることでしょう。そしてのら猫が先天的にもっている子孫を何としても残そうとする本能で、いくら京都市がのら猫を壊滅させようと躍起になっても労力の無駄だと思われます。「京都市動物愛護憲章」で掲げている「京都を人と動物が共に暮らすうるおいのある豊かなまちにすることを目指す」方針に沿い、「まちねこ活動支援事業」の規制を緩和してボランティアを増やし、適正にのら猫たちを地域住民が管理世話していくほうが賢明なことではないでしょうか。京都市が、「ワールドベストシティランキング1位」に選出されました。2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催がきまり、その前年にはアジアで初めてラグビーワールドカップも開催が決まっており、ますます世界から京都への関心が高まっています。世界中の人々が憧れ注目している国際都市の京都で、衛生状態の悪い痩せこけたのら猫が町中をウロウロする条例を制定したら、世界中からやってくる観光客は京都に対して大変幻滅するに違いありません。「京都市動物による迷惑の防止に関する条例」の制定を取りやめて頂きたく、何卒ご配慮のほどをよろしくお願ひ申し上げます。	女性	60歳代	京都市北区

内容	性別	年齢	居住地
<p>京都市動物愛護憲章に全く反する条例で、野良猫を餓死させようとしているとしか思えません。私の町でも野良猫の不妊手術をして、餌の後片付けをして迷惑をかけないようにルールを守っていますが、町内会との話し合いは何年も対立状態です。こんな非人間的な条例が出来れば猫嫌いの連中の思うつぼです。今でも野良猫と一緒に迫害を受けているのに。追っかけられたり、殺したろか、と罵られたり、餌箱を蹴飛ばされたり、警察を呼ばれたり！もううんざりです。可哀想な野良猫を減らそうとしている人達が安心して活動できる、そんな条例をつくって下さいますよう、お願ひいたします 町内会の承諾を得るとの箇所はぜひ、省いて下さい</p>	—	—	—
<p>条例の制定に断固反対する！下記の京都市民憲章に「本質的に」違反するものであり、到底許されるものではない。「野良猫」を有害動物として指定し、その餓死を条例で強要したうえに京都の美観は保たれているのだとあなたは外国人に説明できるのか？自分自身に問いかけてほしい！その前にいくらでもやれることははあるはずだ。</p> <p>臭いものにはふたを式の安直な解決法を取るな。公議の上でよりよい解決策を問うのが正しいあり方ではないか？京都市の職員として、このような条例を世に問うことの恥を知れ、恥を！（実践目標 5）国内外から訪れる人をおもてなしのこころで迎え、感動していただけるまちをきずきましょう→そのためには猫を殺傷処分しても構わないのか？【行動例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国内外から入洛される旅行者をあたたかくサポートする（声かけ、地域の観光マップを使った観光案内、道案内 等） ○京都に守り伝えられる日本の魅力を国内外から訪れる人に伝える ○様々な国の文化への理解を深める→あなたの国では違うかもしれないが、京都では野良猫は有害動物であり、餓死させて当然であると理解してくださいとあなたは外国人観光客に言えるのか？自分の良心に問いかけてほしい！ 	—	40歳代	京都市 山科区

内容	性別	年齢	居住地
<p>条例の内容は京都動物愛護憲章に沿わず、『まちねこ』以外は死んでしまえという内容です。まったく思いやりのないものです。「人と動物が共生できるうるおいある豊かな社会」にするためには、餌やり禁止令は逆効果です。美観を考えるならお腹を空いた猫はゴミを漁ることになりまた問題が出てくるでしょう。素晴らしい『まちねこ活動』が京都市全域に広く普及するよう努めることこそ野良猫の問題の解決の道ですし、「動物愛護」と言えるものと思います。マナーの悪い餌やりさんには注意を、無責任な餌やりさんには避妊去勢手術の大切さを説明し、それでも協力的でない場合は、できる人がボランティアでその地域の猫の避妊去勢手術をするしかありません。TNRは労力、時間、神経を遣いますし、費用もかかります。ハードルの高い条件の「まちねこ」にできない場合は、今まで通り市民が行ってきた保護活動でまかなくしかありません。条例は思いやりのある市民活動を阻害するものになりそうで大変不安です。京都市は保護活動をしている市民を守らないといけないと思います。殺処分が減ってきているのは自腹で長年頑張っているボランティアさんのおかげですよ。餌を与える人は思いやりのある人です。近状に気を遣いながらマナー良く餌やりをし不幸な猫が増えないように手術も施している市民を応援しないでどうするのですか？市の職員さんは「まちねこ活動」が広がるよう思いやりのない人に説明して回ってください！！条例の大幅な内容変更を求めます！！</p>	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
京都市動物による迷惑の防止に関する条例の制定について、お願いしたく要望させて頂きます。同条例に向けての、京都市の取組みを拝読させて頂きました。野良猫を唯阻害している訳ではなく、まちねことしての取組みもなされていると知りました。唯、その素晴らしい取組みも、一部の人間のみに留まっていては、充分な効力を發揮出来るものではありません。その辺りは、所員様も重々承知のことだと思いますので、言及は避けます。一般的無関心不寛容や誤解、一部の、行き過ぎた愛護の名の下の活動。お互いの主張だけでは、ずっと平行線の併です。そういう間にも、猫たちは不遇に晒されています。私は愛護活動家でもなければ、団体に属する者でもありませんが、保護した野良猫3匹と暮らしています。身内で、周囲には迷惑の掛からぬよう細心の注意を払って、身銭を削って幾多もの猫たちを救ってきた人達を知っています。そういう方は、世間的には未だ誤解も多く、直接猫や活動家に危害を与えられた訳でもないのに妨害されたりしています。猫たちは勿論のこと、この様に猫を救おうとする人達が、畏縮したり悪者扱いされているのは何処に於いても残念なことであり、質実の大損失を生じかねないと思います。お願いです、例えば、活動家の認定基準を再考して、希望する誰もが参加出来る、明るい事業になるよう、もう少し時間をかけて頂けないでしょうか？猫たちに罪はありません。増やしたのは私達人間です。不要だから消す、だなんて非人道的で非文明的な常態は、もう止めて欲しいのです。私も、稚拙でも少しでも共生が普通なることとなるように尽力します。お願い致します、猫たちを殺さないで。	女性	30歳代	その他
反対です。世界的有名な観光地である京都でそのような後進的な条例が出るとは恥ずかしくないですか？これからは、共生が主流になってくると思いますし、餌やりをやめれば解決できる問題ではないと思います。どうか、恥ずかしい京都にはならないよう。お願いいたします。	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
<p>次数制限があり、再度メールいたします。本条例作成の担当の方にお尋ねいたします。京都市では野良猫の不妊手術をする場合、どれくらいの費用がかかりますか？これが野良猫問題の解決の鍵です。私は 在住ですが、かつて（20年前）は、公的助成金なし、手術料は2万近くしていました。それは全額ボランティア負担です。やむをえず負担してきました。今はまったく20年前と状況が変わってきています。まず低廉な料金で不妊手術をしてくれる愛護病院の存在です。 にもかなりあります、 でも不妊手術専門の愛護病院も次々に開院されています。これは志ある獣医師が育ってくれているということです。こういう病院では手術料は5000円程度です。なかには低料金＝質の低い医療という偏見がありますが、私の20数年の経験では手術数の多いところほど経験知、技術があり、野良猫に最適な施術をしてくれます。また市の愛護センターでも職員獣医師が手術する案件もすすんでいます。 などもそうです。さらに今では公的な助成金の制度があり、ボラは安心して多くの猫の手術ができる体制がととのいつつあります。京都市はその条件がととのっていますか？さらに確認しますが、家に連れ帰れない野良猫で、町内会の反対で給餌・TNRもできない場合（ でもあります）、糧道をたたれた猫を保護する公設ないし民間シェルター（終身・里親探し）は確保していますか？そうでないとしたら、この条例は、猫を保健所（通称）でガスで殺処分しないかわりに、路上で餓死せしめるための巧妙な施策、というほかありません。この条例は猫の部分を削除するか、体制を整備（TNR病院、獣医師、助成金、ボラとの連携強化、シェルター活用など）してでおすか、それ以外ありえません。 でも（過料はないが）、これにやや似た、現場を知らない方たちが作成した条例案が出たことがあります、問題点（特にボランティア活動の阻害）を指摘され、担当委員会の全党市議全員が削除に同意したことがあります（4～5年くらい前です）市議の方々の見識に敬意を感じました。猫を路頭に迷わせる条例では共生なんてありえません。文化都市の名を毀損します。</p>	女性	60歳代	その他
<p>動物と人間の共生という割には、野良の動物を害獣としての視点で作成されてませんか。動物愛護からの観点があまり感じられない内容に見受けられます。動物の糞害に関して、飼い主への責任をより強く求める点については賛成ですが、野良動物への対応はもう少し柔軟であって良いと思います。</p>	女性	30歳代	京都市右京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>この条例は、単に犬猫を迷惑な存在として捉えてそれを排除する、という観点からのみ立案されたもので、動物愛護の精神や共生という概念はすっぽりと抜け落ちています。特に猫は、餌をやる人がいるから増えるわけではなく（餌やりしても猫が集まるだけで増えるわけではない）、不妊・去勢手術せず、無責任な外飼いや遺棄をおこなう人間によって繁殖するのです。野良猫の問題を解決しようとするなら、野良猫に不妊・去勢手術やワクチン接種等を施したうえで地域猫として地域全体で世話をして見守っていく活動、いわゆるTNR活動をおこなっているボランティアや餌やりをしている人々を支援すべきで、それを罰するような施策からは有効な解決は導かれません。TNR活動は米国等でも不幸な野良猫を減らす実際的で有効な方法として認められており、行政はこうした活動にもっと本気で取り組むべきです。この条例は地域猫活動のボランティアや餌やりの人々の活動を阻害して、野良猫問題を餓死という非人間的で野蛮な方法で対処しようとするものでしかなく、そのような条例の制定には強く反対します。</p>	男性	40歳代	その他
<p>愛猫家たちにとっては無視できないことだと思います。餌をやれば違反となり過料が課せられるとすれば事実へるかもしれません、それはまた猫の餓死につながることであります。動物を思いやる、共生するという思いからははずれるのではないかと思います。「禁止条例」よりも動物愛護法をつけていくことが望まれると思います。</p>	女性	60歳代	京都府内（京都市以外）
<p>野良猫が町ねことして認められるまで何ヶ月いや何年かかかりそうな条例ですね その間の野良はどのようにするのですか？えさも与えられず殺しますか？町内会が“No”ならやはり猫はが死ですか？京都市の“人と動物が共生できるうるおいのある町”は全くうそになりますね</p>	—	—	—

内容	性別	年齢	居住地
<p>T Vで「岩合光昭の世界ネコ歩き」という番組がありますね。世界中で先進国、そうでない国にかかわらず、街角にはネコ達が居てその横を人々がのどかに歩き、ネコ達は人間を怖がらず街の人達はネコ達動物を可愛がり、飼いネコ、野良ネコを問わず街の人達や商店でエサをもらっています。ネコ達は陽だまりでくつろぎ街中をのどかに散歩しています。私は旅行が大好きで世界十数ヶ国を旅行してきました。どこの国でもまさに同じ風景を見てきました。「人と動物が共に暮らすうるおいのある豊かなまち」を世界中で見てきました。京都動物愛護憲章のそのものの風景とはこのような風景ではないのでしょうか。野良ネコにエサをやらない（今、生きている野良ネコのほとんどは死んでしまいます）ネコを外に出さずに室内で飼いなさい。→京都市の街中からネコの姿をすべて消してしまう。こういうことを望まれているのですか？人間を室内にとじこめて外に出さない。牢屋に入れておく→許されることですか？「ネコの気持」を考えてやってもいいのではないかでしょうか？ネコを可愛がる大部分の人は節度を持った行動をしています。条例で持って規制するものではないでしょうか。京都動物愛護憲章にいう「人と動物が共に暮らすうるおいのある豊かなまち」このことを十分に考慮しての条例とほど遠いと思います。断固として反対します。</p>	男性	60歳代	京都市左京区
<p>「動物による迷惑の防止に関する条例」の制定に反対です。行政がこのような問題にまで介入することは人も動物も苦しめることになります。イヌ、ネコ等と人間の共生の問題は法律や条例の制定によってではなく、あくまで市民の啓発と話し合いによって解決すべきです。</p>	男性	60歳代	京都府内（京都市以外）
<p>ターゲットは主に野良猫だと思われますが、人間と動物が共生する道を探していくとしている全世界的な意識の方向性とは真逆の、時代に逆行する条例には絶対に反対です。野良猫が一匹もいない街なんてゾッとなります。京都は日本の宝です。そこに野良猫が住む余地さえないと、日本人として恥ずかしい。国際的観光都市とは言えないと思います。</p>	女性	30歳代	その他
<p>野良猫を排除するのではなく、もっと共生できるよう、まちねこ等に力をいれてほしいです。</p>	女性	40歳代	京都市伏見区
<p>貴機関のされようとする行為は、全ての生き物と共生しようという意識から、最も離れた行為であると言わざるを得ません。景観条例等々、貴機関が色々検討されていることは殆どが、「人間中心の、人間にとつてのみ都合の良いこと」であるように思えてなりません。寺町・仏教の町・古都を名乗るのであれば、「仏教思想を熟知・体現した政策」を行うべきではないでしょうか？人間中心の政策を進めていながら、寺町として京都を誇るのは、おこがましいにも程があります。上記条例は、どうか廃例して頂きますよう、心よりお願い申し上げます。</p>	男性	40歳代	京都市上京区

内容	性別	年齢	居住地
すべての猫が飼われるようになったり、まちねこ活動支援事業に沿って保護されるわけではない。条例が効果を示せば、京都市の野良猫に与えられる餌の総量は確実に減少する。そうなれば一部の猫は確実に飢える。行き場を失った猫たちを京都市は保護する用意があるのか。それとも飢え死にする猫を見殺しにしろというのか。京都動物愛護憲章などときれい事を言いながら、一方で猫を飢え死にさせる。国際的な観光都市として恥すべきことである。	—	—	—
動物の餌やりに対するペナルティー設定に反対です。「まちねこ」体制の構築や新たな施設の建設では救いきれない愛護動物があまりに多く、また、餌やりを禁止することで野良猫の体力を削がせ、結果として個体数が減り苦情も減り大変合理的であるという考え方、「動物との共生」を願う心と相容れないものです。なぜなら、そこでは弱いものをいたわる、あわれむという人間の本性が積極的に肯定されておらず、愛護動物をただ「可愛い」ととらえ、但し、糞尿を撒く野良は餌を求めて何処かに去ることを願うといった、動物に対する整合性のない意識を助長します。そのような人々の集まる社会は民度が低いと言えます。例えば、去勢していない雄猫を戸外に出している飼い主がいます。数十年来猫が好きで野良猫についても可哀想に思うというその人にモラルを教えるのは簡単ではありません。動物愛護の意識レベルの低い人でも簡単に理解できる広報のやり方を考えて下さい。主から見捨てられた動物の創出を止める努力に人々の目が向くよう導いて下さい。それは並行してやっている、と市は考えているかもしれません、餌やり禁止に対するペナルティー導入の呼びかけには行政の品位がありません。	女性	50歳代	京都市 山科区
野良猫は身勝手な飼主に捨てられ、食べ物や雨風に寒さを凌ぐ家もない弱い立場の生き物です。保護していくなければ飢え死にする猫もたくさんいるでしょう。地域猫として団体で保護するのが最善ですが、個人で避妊手術をしたり、餌やりをして献身的にされている方もあります。私は神戸に住んでいますが、そのような方を2~3名知っていますが、交流もしています。条例が制定され、善意で活動している方が活動を続けられなくなるのは、動物愛好家にとって大変辛いことであります。エサをもらっていた猫が食べ物がなく苦しむことになります。猫に危害を加えたり殺すことでも正当化されるのではと懸念されます。猫と人間が共生できる社会でありますように、条例の制定を考えなおしていただくようお願いします。	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
地球は人間だけの為にあるのではありません。動物と共に共生共存してこそすばらしい世界が生まれるのであります。若い頃京都や奈良の観光地に行きましたが動物の排泄物は見たことありません。その風景の中に動物の姿を見た方がホッとして心が癒されます。京都の残酷な考え方を今の時代インターネットで世界に知られたらその方がよほど恥ずかしいです。残酷なことはやめて下さい	女性	70歳代	その他
私の住居は山が目前で秋には鹿の声も聞けるところです。そのような所なので業者が本人が知りませんが猫を捨てに来ます。一度に箱に捨ててあったこともあります谷底から登って来て車にひかれ、衰弱して亡くなったのも見ました。残された小猫や中猫は家の灯を求め人の気配を求めて山道をたどって来るのでしょう。一度飼育された猫や犬は人の愛を信じて来るのも哀れと思います。私はそのような猫を飼育、避妊と自分の生活を切り詰めてでも行って来ました。近隣には好きだから仔猫をもらって欲しいと云われたり里親さがしもして来ました。誠意で対処して来たことが裏目に出で保健所から「町ねこ運動」をお話頂いたのですが大反対に合いました。今まで味方だった人や中傷などで煽動された人達から個人攻撃されました。自分の犬が人の車や家の前に尿をしても知らないふりしている人も反対します。本当につらい毎日です。もし条例が通れば動物愛護憲章に相反すると思います。可哀そうな犬や猫たちを助けて下さい。お願いします。	女性	60歳代	京都市北区
条例に反対です。野良猫だけではなく、彼らは自然猫です。猫とは本来自由な生き物です。束縛を嫌う生き物です。人と猫は今まで適度な距離感で共存してきました。それは多分これからもこのままでしょう。もちろん、人に飼われて幸せな猫も沢山います。けれど人に飼われることが嫌いな猫も沢山います。そんな猫は無理に飼育するのではなく、自然なままにしておくべきです。ただし、私達と共生していくために不妊去勢手術することが前提になります。市は無意味な条例をつくるのではなく、もっと多くの野良猫を不妊去勢する手伝いをしてほしいと思います。	女性	20歳代	京都市伏見区
動物による迷惑の防止に関する条例に反対。猫は昔から私たち人と共に生きてきた。猫は人にいやいや優しさ、心の安定を与えてくれる。それは飼い猫たちだけではなく、野良猫もある。京都市は何の権利があつて野良猫の生きる権利と私たちの行動の権利を抑えつけようとするのか。猫と人間がうまく共存・共生できないような社会は決して豊かな社会とは言えないだろう。	女性	40歳代	京都市南区

内容	性別	年齢	居住地
「動物による迷惑防止に関する条例（仮称）」に反対です。①猫は野生動物でなく愛護動物であり、野良猫の存在は人間の責任である。世界を見ててもフランス、トルコ、キューバなどほとんどの国々、人間が野良猫と共生し、食べ物を与えるのは自然であり当然の行為である。②世界の観光都市である京都でこのような条例ができるることは世界に恥をさらす行為である。③罰則で市民を支配、コントロールしようという考えは非民主的であり「京都動物愛護憲章」の精神に反します。以上の3点によって私はこの条例案に反対です。	男性	60歳代	京都市北区
この条例は共存共栄共生に反する 非人間的。外国のように日本の外猫は皆で自由に生かせてやって食もあたえてのんびりした人生を送らせたら良いではないですか。簡単なことでしょう。	男性	20歳代	京都市西京区
今回のこの条例に反対します。野良猫の避妊去勢のボランティア活動をしている方たちは細心の注意をもって面倒を見ておられる方たちも沢山います。一概に条例で括ってしまうのでは動物愛護の観点に反します。地域との共生を念頭においていた条例の成立を考えるべきです。	男性	30歳代	京都市左京区
エサやり禁止条例絶対反対！今生きている野良猫たちにこれ以上つらくて不安な環境を作らないでください。餌やりが悪いわけではないと思います。京都市は人と動物が共生できるうるおいある町を目指しているすばらしい市だと思います。たくさんの知恵で今を生きる野良猫たちを守ってください。	女性	40歳代	その他
エサやり禁止条例、絶対反対します。マナーを守り共存していく住みやすい街を目指すのが市としてやるべきことではないでしょうか。共生とは共に生きるです。もし人間がごはんを食べなければ死ぬでしょう。動物も同じです。何でも排除するのではなくもうすこし知恵を出してください。お願いします。	女性	30歳代	京都市東山区
私個人の意見ですが京都市は糞尿削減が目的って言ってるけどその一点だけで餌やり禁止条例なんてあまりにもおかしいと思います。餌が減ることで餓死する猫も増える（街に猫の死体が増える）そして餌を求めてゴミ箱やゴミ袋をあさる（街が汚くなると猫の体が汚れる エサが無いために免疫力低下で病気になる猫の増加）これで猫などの動物たちと人間の共生と言えるの？！条例を施行開始してからの市は取り締まる以外に何をするのか知りたいと思いました。	女性	20歳代	その他
家で排泄できないなら、犬を飼っている人がふんを片付けること、猫を飼っている人が室内飼いにすることは当然です。けれど、京都には人間に捨てられた多くの猫がいます。町内の理解を得られないまま餌をやり、つかまえて避妊去勢を個人でしている人がやはり多くいます。猫に餌をやるなと言う事は餓死しろと言う事です。これは止めて下さい。人と動物が真に共生できる京都であってほしいです。故郷です。大切な。	女性	60歳代	京都市左京区

内容	性別	年齢	居住地
野良猫（地域猫）に対する今回の餌やりに対する条例についてFAXさせて頂きます。地球上に生きているのは人間だけではないのです。ある日あなたが何も与えられない環境になつたらどうしますか？自分の力ではどうすることもできない生き物に対して優しさや思いやりの心を失わせていく世の中になるのではないでしょか？京都は寺院や外国人も多く国際的にみても恥ずべき条例です。動物に優しくできない国は人間に対しても同じことが言えます。動物との共生を考えていくことの方が大切です。個人への攻撃や隣近所の仲が悪くなるようなこの条例は絶対に反対です。もし自分だったら・・・と考えてください。宜しくお願ひします。	—	—	—
迷惑行為防止条例（仮称）とありますから、共生社会では、猫も犬も人にとって心の安らぎを感じて生きている人も多いはずです。結局、増えたからと言って減らしたいと言ったところが本音であれば間違った条例内容だと私は思いました。猫も犬にかぎらず生きているをもって考えた内容の条例であればいいと思いました。	女性	40歳代	その他
猫に対する無責任な餌やりの禁止について条例を制定するとなると野良猫たちを殺処分するという意味合いを強く感じます。人間が人間達の勝手な都合で捨てる事で仕方なく生きていく為に野良猫となっただけです。猫達に罪はありません。猫達に餌やりをしている方達も見るに見かねての事でしょう。自費で去勢手術をし、定期的に餌やりをしている方達を知っていますが、心優しい人達ばかりです。餌やりの後片付けも時間を見てきっちりとされています。生を全うさせてあげようというだけで活動されています。条例まで制定し罰則等を制定するのは間違いだと思います。地域猫として、生を全うさせてあげることこそ、我々人間が人間の責任としてやるべき活動だと思います。自治会等の協力をえられるよう市の方が指導して、人間と動物が共生する世の中を作つてこそ、立派な教育であり、動物愛護の基本的な考え方ではないかと思っています。美しいまちづくり、清潔な環境づくり結構な事ですが、一番大切な「心」と「愛」を忘れることがないよう願いたいものです。	女性	60歳代	京都市西京区
餌やり禁止条例を出すのは苦情を言われるのが嫌でだされるのですか？そんな安易な気持ちで出すのはどうかと思います。苦情電話は匿名ではなく名前、住所を聞くべきです。ただたんに動物が嫌で電話する人もいます 小動物達を愛する人の意見も重視してください。 たくさんの人達は動物にいやされています。 どうして上げたら人も動物も安らかに共生できるか重視してください 餌をやるなでは解決できないと思います。	—	70歳代	京都市西京区

内容	性別	年齢	居住地
<p>「共生」ってなんですか 今いてる野良猫を殺すことですよね 共生ではないです。馬鹿げている そんなことより「ひにん」手術を無料ですることを条例に入れて下さい</p>	女性	60歳代	京都府内（京都市以外）
<p>そんな条例要らないです。ノラ猫が静かに暮らしていける街こそが、豊かな街と言えるんじゃないでしょうか？今の時代、生き物同士が共生すべきなのに、人間が猫を殺すような条例を成立させるようなんてとんでもないことです。犬猫のふん尿被害ってそんなに大きな問題なんですか？市はその被害といわれるものの実態を本当に把握してるんですか？行政の怠慢で殺される猫たちのことをもう少し考えて下さい。</p>	女性	60歳代	京都市上京区
<p>ご担当者様へ 餌やりを禁止することがが問題の解決になるとは思えない。その飼い主のいない生き物たちの扱い方こそがその都市の社会的貢献価値があるのかどうかがわかるのではないでしようか？野良猫たちの社会的地位を保証し解決してこそ京都市が世界中から観光客を恥すことなく呼べる都市への一歩である。野良猫たちの粗末に扱い、恥となるような行為は慎むべきである。このような法律は京都市が衰退する一歩であると確信します。以上により適切な法であるとは思えないのに反対します。</p>	男性	30歳代	その他
<p>命を差別しないで！※罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は作らないでください。ボランティアへの偏見を助長し活動がしくくなります。※「無責任な餌やり」といっても定義や基準が明確ではないので、市民が不当な罪で罰せられてしまい、基本的人権侵害の恐れがあり条例には反対です。※野良猫を餌をやるからには家に連れて行けというのは、民法に抵触し、所有権、財産権の侵害になるので適切ではありません。</p> <p>※ まちねこ支援事業に参加したいのに、保健所で地域の住民じゃないからといわれできませんでした。自分の地域以外の猫なので自腹でお金を出して避妊手術しています。これでも無責任な餌やり人ですか？ ※ ペットを飼えない家に住んでる人はどうやって野良猫を家に連れて帰れるのですか？ ※ いったいだれのためにこんな条例作るのですか？ 平等に税金払っている寛容な動物を愛する人の税金はどうなるのですか？動物嫌いの人だけのために税金使うのですか？ ※ 日本中の人たちから、いえ世界中から「京都市は遅れた野蛮な町だ」といわれているのをどう思いますか？京都市民として世界に誇れる町でなくなることは本当に恥ずかしいことです。</p>	女性	50歳代	京都市右京区

内容	性別	年齢	居住地
制定に関する意見 野良猫へのえさやりについて。地域で面倒をみなが ら優しい情景を醸し出す谷中のようなまちづくりを目指してください。 地域を考えることはすなわち味のある観光都市京都づくりにつながる と思います。どうぞ野良猫にご配慮下さい。街の美観と猫を嫌う方のご 意見もございましょうが、町ぐるみでこの条例についてお考えいただき たいと思います。京都市民にとって、生活の場所であり、観光都市の顔 もありましょう。猫が嫌い、猫が好き餌をやりたくない双方の方々の意 見調整を持ってこの問題解決のためにお心配りください	女性	一	その他
京都って景観がどうのとか、ちょっと高飛車になりすぎる気がしま す。それによってかなりの負担をさせられてる店主さんとかいるそうで すね。猫に優しくして何が悪いんですか！餌やりさんもちゃんとごみや 掃除、避妊去勢までされてる方までいるのに。元は人間が捨てたりした からじゃないですか？そんな必死で生きている動物にも優しく出来 ない京都市には遊びに行きたくもなくなりました！	女性	50歳 代	その他
「飼い主の皆様にお願いすること」のうち以下の項目は、都市部を念頭 に置いた規制であり、京都市全域を一律に対象とすることは妥当ではな いと思います。「動物にも心地よいまち」をつくるため、と「まち」と していることからしても、都市部だけを念頭に置いているとしか考えら れません。また、全体的に見て、動物の立場に立って考えておらず、人 間の生活に都合の良いようにしか考えていないと感じました。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 猫の室内飼養（外に出さず室内で飼うこと）に努めること。 サザエさんのタマ（猫）は、外でも自由に動き回っています。これは 漫画だけの世界ではありません。例えば、山間部の集落では問題ないの ではないでしょうか。 ○ 犬の排泄は自宅でさせるように努めること。 例えば、舗装されていない道端であれば、土に還るので、問題ない場 所があるのでないでしょうか。 ○ 犬の散歩時にふん回収用具を所持すること。 上と同じコメントです。 ○ 犬が散歩時にしたふんを回収すること。 上と同じコメントです。 以上から、地域の慣習で許容されているところは条例の適用対象外と すべきではないでしょうか。	男性	40歳 代	その他
京は今でも日本の都です。世界に恥ない素敵な都であってほしい。動物 が幸せな街は人も幸せ。ぜひ餌を与える町猫活動をやめさせないでくだ さい。世界に並ぶ先進国であってください。	女性	40歳 代	その他

内容	性別	年齢	居住地
京都市の条例を見て眼れない夜を過ごしました 世界の先進国で人と動物がたのしそうにすごしている報道の数々 見ているだけでいい国だなと感じます いま 京都は世界中から訪れた街に選ばれている都市 《饑餓へ追い込み死なせて減らす手法》を取ろうとしているなんて考えるだけで 心が凍ります 注目されている都市がこのようなことをして良い訳がありません もっと知恵を絞って 人だけではなく 弱い立場の生き物にも 優しい街つくりを考えいただきたいです	女性	60歳代	その他
人間さえ住みよい街ならそれでいいんでしょうか?それが本当にいい街、住みやすい街、美しい街になるんでしょうか?臭い物には蓋をしろ!的な簡単な策でいいんでしょうか?京都と言えば私も含め今尚修学旅行生や観光客が多く訪れる街です。そんな素敵な街なんですから外見だけでなく中身も素敵な街であって欲しい。野良犬や野良ネコを増やしたくないならもっと根本的に”人間らしい”策を考えて頂きたい。人間もペットショップで売られている子もお外に居る子達も皆同じ”いのち”です。良く考えて下さい。日本をも代表する素敵な市が、、、。がっかりさせないで下さい!	女性	40歳代	その他
毎年楽しみに訪れる京都。世界的な都市なのに、そんな慈愛の欠片もない条例を下すのに、心底驚いています。今、世界の先進国では、野良猫など地域で暮らしている動物と人間とが共存していく事を提案、実践、成功している例がたくさんあります。人間が環境破壊し、無責任な飼い主によって捨てられた猫は、人間によって駆除させるべきなのでしょうか?京都市のように世界中から畏敬の念で見られている都市が、率先してそういった問題を安易に片付け条例として良いのでしょうか?日本は近年台頭して来ている近隣のアジア諸国とは違うと思いませんか?動物に優しくないということは=人間、環境にも優しくないということを分かっていらっしゃるのでしょうか?毎年、アメリカやスペインの友人達も家族やその友人とよく京都を訪れます。こういった背景があることを話したら、何故日本が、京都がそんな愚かな条例を出すのか・信じられない、と一応に驚き、呆れていきました。私は今後、海外の友人たちにこのような経緯を広め、京都には来ないよう、京都で何も買わないよう、食べないよう徹底して訴えていくつもりです。幸い友人の中には、大学で講義している教員も多数おりますので、世界中に広めてもらう所存です。私も日本人。京都は大好きです。これから行かなくなると思うと、残念で残念で仕方がないです。この条例、絶対反対です、是非見直しを。地域に暮らすのは、我々人間だけではないという現実に基づき、判断していただけるよう、心から願います。	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
反対です。野良猫に対する給餌禁止が主な目的と聞きました。可哀想だから、との感情から無責任に餌を与える人も多いのも事実かと思います。一方、野良猫を保護したり、新たな飼い主を探す、避妊手術を行う等で人間と猫の共存を少しでも良い方向へ発展させるために努力をしている方が沢山いらっしゃいます。そういう方々の努力が活かせる策はありませんか？今回の条例案では、野良猫を餓死させるのが目的と取られても仕方がないのではないか？世界に名だたる京都市。観光、史跡、日本文化等今まで特色としてきた面だけでなく、動物に対する考え方でも恥ずかしくないような対策をご検討頂けることを切に希望します。	女性	50歳代	その他
積み重なるボランティアの奉仕の行動に、圧力だけでなく猫達と共に存することを否定している条例です。この条例に断固反対です！！世界の人たちから称賛される京都が、こんな無慈悲な条例を制定するなんてことがあっては世界に恥をさらす事と同じです。人にも環境にも優しい条例は、他の生き物や猫たちにも優しいはずです。全てにおいて先進国、美しくやさしさあふれるあこがれの京都であってほしいです。	女性	40歳代	その他
罰則を設ける「無責任な餌やり」の定義や基準が曖昧である。そもそも罰則を設けることが妥当であるのかも疑問である。ただただ、京都は赤ん坊や老人にも冷たい。その上、動物にまでヒステリックになってまでして観光地としての景観、環境、一部の人間本意の世界観を押し付けてきているようで息苦しさを否めない。ギッシリ詰まった狭い京都の住宅地のトラブル解消に必要なのは罰則ではなく、隣人を許す、愛する心ではないか？	女性	40歳代	京都市西京区
京都市が糞尿防止策として通そうとしている条例ですが、とても時代遅れだと思います。まさか地域猫活動をご存じないのですか？奈良や大阪、東京でも地域猫活動がおこなわれておりTNRによって、猫たちが地域の方たちとうまく共存しています。邪魔だから汚いから餌をあげず死んでしまえばいい。こんな考えを条例で通そうとしているのが信じられません。外国からの観光客もたくさん来る京都が、こんな時代遅れな法案を通すのは世界からみても恥です。猫を殺すことに税金を使わず、地域猫活動、TNR活動に税金が使われることを願います。	—	—	—
地域猫に餌を与えることができなくなることには、日本を代表とする観光地としてとて情けないことだと思う。海外からの観光客もそんな京都をどうおもうでしょうか。人も動物も共存できる美しい都市であって欲しいと心から願います。	女性	50歳代	京都市上京区
『無責任な給餌』とは何か？意味がわかりません。世界中から観光客を迎える街が困っている猫を見殺しにする街になるなんて思ってもみませんでした。	男性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
今回の事を知り。京都と言う街に幻滅しました。日本には古来から『日本猫』と言う、世界に誇れる種がいます。今の日本は、世界から先進国として恥ずかしい程の動物愛護のレベルです。更に、日本を代表する京都が、これ程レベルが低いとは恥ずかしい限りです。京都の街並みに日本猫程似合う動物は居ないと思います。猫を排除して、鼠やゴキブリの溢れる街に成るのは、近いですね。本当に京都には幻滅しました！！！	—	50歳代	その他
私は地元で外猫に給餌活動をしています。京都市の「餌をやるなら飼いなさい」という主張に反対します。私は外猫を5匹自宅で飼っています。餌をやるなら飼えといわれても責任を持って飼える数があります。外猫の給餌には、TNRをしています。もう不幸な外猫を増やしたくないからです。京都は、動物愛護に力を入れるより、観光都市として、外猫撲滅作戦を考えているようで不快です。餌がなければ外猫は死んでしまいます。餌をやるなら飼えというのは、餌やり人の事情を無視していっています。京都市は外猫は死んでも構わないということを言っていると思います。1. 罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は作らないでください。ボランティアへの偏見を助長し活動がしにくくなります。2. 「無責任な餌やり」といっても定義や基準が明確ではないので、市民が不当な罪で罰せられてしまい、基本的人権侵害の恐れがあり猫への餌やりを条例にいれることには反対です。3. 野良猫を餌をやるからには家に連れて行けというのは、民法に抵触し、所有権、財産権の侵害になるので適切ではないので、野良猫への餌やりに関することは条例にしないでください。	女性	60歳代	その他
地域猫対策を進めるうえで、妨害物にしかならない条例だ。このままの内容で条例が制定されてしまうと、野良猫の世話をしているボランティアにとっては活動に大きな支障をきたす可能性がある。京都市は罪の無い野良猫たちが餓死すればいいとでも思っているのか。昔々に逆戻りのような、動物愛護のかけらも感じられない非情な条例案に驚き呆れるばかりである。動物愛護の先進国や、先進市町村に少しあは学んだらどうか。	女性	40歳代	その他
断固反対します！動物とは共存が当たり前です。迷惑ではありません。先進国なのに、動物に対する考えがあまりにも遅れています。海外では、野良猫を見つけると、まず餌をあげ里親を探すのが基本です。オリンピックを前にして、あまりにも恥ずかしい条例です。	男性	50歳代	その他
餌やり禁止条例に反対です。安易に殺して解決なんて、先進国のする事ではありません。全国的に殺処分数を減らす努力をしているというのに。欧米諸国からも京都は野蛮なところだと評判を落すことになるでしょう。TNR等、他に方法がある事を勉強して下さい。	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
私は　に住んでいます。　　のお寺に行っても猫がいますし、　　は猫の島です。島では住民の方が捨てられていく猫の世話をし、手術をし、島内の回転すしやさんも魚のあらをあげたりしています。猫は神社仏閣や観光地の点景として欠くことのできない存在です。そんな猫を観光客は愛しているし、そして、まずは猫のために餌をあげたり、去勢や避妊の手術を献身的に行っているボランティアの方がいます。条例によってのら猫を排除する方向に進めるのではなく、世話をするボランティアへの援助が行政としてとるべき手段だと強く思います。最後にもう一回だけ言います。猫は観光地の点景です。観光地京都は典型を排除しないでください。お願いします。	女性	60歳代	その他
今まで人の都合で増えてきた猫を、人の都合で餌をやらず殺す事には反対です。増やさないように避妊し、避妊後は耳カットの印を付け、地域猫として管理されている地域は日本にたくさんあり、残酷に死においやるようなこの条例はとても古い考え方です。それに、住民が餌をやれなくなったら、きっと観光客に餌を求めていく猫たちもいることでしょう。世界的な観光地でもある京都が、動物愛護に背き、飢えた猫達を作り出していると世界中の人々が知ったら京都と京都の人間のイメージもかなり悪くなることでしょう。以上の理由で、こんな短絡的な条例は断固として反対します。	女性	30歳代	その他
この地球は人間の為だけにあるのではありません。犬や猫は全くの野生ではなく昔から人間のペットとして存在させられてきました。人間の身勝手で野良猫を作り、そして行政は仕方なくではあるだろうけれど残酷な殺処分を繰り返してきました。国は豊かになり、殺処分をなくし保護していく形でなくてはならないのに、逆に野良猫に餌をあげてはいけないなどと傲慢な条例を作る等、言語道断です！京都とは名ばかり！都が聞いて呆れます。どれだけ傲慢な人間が多いのですか？弱い立場の生き物に、いじめて追い詰めて餓死させるのが先進国の人間のやる事ですか？断固この条例の制定に反対致します！！恥を知って欲しいです。	女性	50歳代	その他
猫への餌やり禁止につながるような罰則条例を制定はするべきでは有りません。日本の人口減少は止まりません。政府内閣府が2050年の人口予測と稼働人口を発表しています。2050年や2070年に足を引っ張る法は残さないようにするべきです。でないと未来に「京都」の地位が落ちます。「猫」で観光客が来ている島や町が有ります。「猫」は人に飼われるわけではなく「町」で生活するのです。「猫」は地球生物の哺乳類（8000万年程度）を守り抜いた種族です。「猫」の行動を悪いと言う市民自体の方がおかしいと、一步離れた状態から見て気付きます。京都の未来の為にもう少し考えた法を残すべきです。	男性	40歳代	京都市東山区

内容	性別	年齢	居住地
<p>京都市が野良猫への餌やりを禁じようとしているとのこと、大変残念に思います。いわゆる「京都」は、文化都市として、日本人は元より、外国から多くの人々が訪れる、文化的観光都市であると認識しています。しかしながら「文化」とは、現存する歴史的建造物や文化財、職人の技のみによって形成されるものではなく、そこに住む人々の「相手を思いやり、気遣う心」と、そこから生じるコミュニケーションからも形成されるものであります。いえ、むしろ順番的に言うならば、技術を鍛錬しよう、継承していくこうと言う心意気も、全て人々の心から生じるものであります。それなのに「野良猫への餌やり禁止」ですか？これは人々の「相手を思いやり、気遣う心」を荒廃させ、長期的には京都の文化を衰退させるものに外なりません。当然でしょう。誰が、「相手を思いやり、気遣う心」のない町を、訪れたいと思うでしょうか。誰かが言っていました、「猫が住みにくい町は、人にとっても住みにくい町」だと。私は京都市に、そのような町になっていただきたくありません。最後に、野良猫との共存は十分に可能です。これは他に、野良猫との共存に成功している町があることからも言えます。方針について分からないうがあれば、それら共存に成功している町に問い合わせると良いと思います。具体的にどこの町かと言いますと（「地域猫 取り組み」で検索すれば出でますが）、等があります。</p>	女性	40歳代	その他
<p>ネットでこちらの条例の件を知りました。反響が大きいです。私はボランティアでもありませんが、この条例、京都市のイメージを下げると思います。（野良猫問題に関してですが）詳しいことはわかりませんが、察処分0を掲げ努力する市町村や、必死でTNR活動をされているボランティアさんもいます。まちねこ登録&3人以上・・・など、一見道徳心のあるように見えますが、要は餓死させようとしているんですね？個人での活動はNGだと・・・。これだけ波紋を広げている条例・・・日本を代表する観光都市・京都がいいのだろうか？と思います。もっと専門家に話を聞くべきです。</p>	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
おかしな条例を京都は作りますね。街並みに関しても、一部の意見だけで、古都のイメージを壊すからと、変な条例が出来ましたが、それに負けないような今回の条例。昔、京都に観光に来たり、長期の宿泊をした際に、古い家並にのんびり歩く、犬や猫、小鳥などがいたものです。気持ちを洗われました。ここ数年の変わりようはどうでしょうか。区画整理が進んで、街並みが汚くなりました。それと同時に、物陰でノンビリ行き過ぎる人を眺めていた、小動物がほとんど見当たりません。小動物がいなくなるのと並行するように、町が雑然としてきました。犯罪も増えてきていま東京では、小動物にエサを与えて、町ぐるみで育てています。進歩的な京都は、こういう意味では、後ろ向きに歩いているような気がします。後退していると言ってよいでしょうか。小さな動物が生きられない場所では、人の精神はささくれ立っていきます。餌をやる場所を決めて、町ぐるみの野良猫や野良犬を刈っては如何ですか。	女性	60歳代	その他
八百万の神様の住まわれる国　おもてなし、まごころの国　世界中から日本と言えば京都と思われ、古きよき日本の姿を残して京都は日本人の代表です。野良犬であれ野良猫であれ共存する姿こそ日本中そして世界中に示していかなければならない、その地に生まれ暮らす者の義務ではないでしょうか。美しい日本人を取り戻す為にも迷惑=処分、排除と簡単に片付けないでどうか、共存できる方法をよろしくお願ひします。	女性	50歳代	その他
「京都市動物による迷惑行為防止条例（仮称）」の制定に対して、断固反対する！内容的に「羊頭狗肉」であり、本質的な解決策からは程遠く、極めて安直でお役所仕事的な条例の産物でしかない。趣旨については、総論では賛成できる点も少しあるが、各論的にはもっと現状に見合った（現実的な）内容のものでないと到底賛同できるものではない「ザル条例」である。このような内容の条例案がSNSなどで世界各国に拡散した場合、特に動物愛護の精神がきわめて強いアメリカなどからは多くの反発の声があがり、極論をいうと国際都市京都の看板に泥を塗ることになると思う。調査捕鯨一つをとってもそうであるように、もしさうなった場合、いったい誰が責任を取るのか？その位置づけを明確にせよ。条例化の過程でかかわった人間のリストも是非公表していただき、それらの人間が？猫という動物を飼ったことがあるのか？？避妊去勢の京都市での現状をわかっているのか？？殺傷処分の現場に立ち会ったことがあるのか？を開示すべきである。今回のように秘密裏に条例制定に向けた動きを行うことは、京都市民に対する背信行為であり、到底許されるものではないことを付言しておく。	男性	40歳代	京都市 山科区

内容	性別	年齢	居住地
条例に従って、やせ細っていく猫に餌をやらずに餓死させろとは極論です。この条例で餌がやれなくなったからおうちに連れて帰る人などいないでしよう。やれる人はやってますし、ボランティアの人も頑張っているでしょう。野良猫の避妊手術を進めるとか、その手のボランティアに奨励金を出すとかあります。観光に潤っている国際都市京都がこんな条例で、動物を迫害しているとしたら、海外の特に欧米では、厳しく非難されるでしょう。今はネットですぐに拡散しますよ。こんな遅れた都市が、日本の古都と嘲られる前にお考え直しください	女性	40歳代	その他
京都は世界的にも有名な地です。ということは、他都道府県の見本、手本となる地もあるのです。この度の餌やり禁止条例には、これからまちねこ活動を妨げる要因がふんだんに含まれており、誤解を招くことになると思います。きっと多くの方が反対意見を出されていると思います。再度、検討直しのほどよろしくお願ひします。	女性	30歳代	京都市左京区
いまどきこんな原始的な条例を制定しようとする都市が日本を代表する観光都市であるのであれば恥ずかしいかぎりです。餌やりを禁止しても問題の根本的解決にはなりません。行政はもっと近代的な都市の在り方、猫との共存の方法等勉強してください。日本国民として本当にあきれます。	男性	40歳代	その他
観光の街京都では、外国人の方が多数お見えです 外国では、餌やり禁止条例などありませんよね？共存、マナーです。愛護動物には、厳しい目でそのみています。姫路城TNRも、観光客からの野良を助ける為に意見されました。外国の方は、人をみて、その街をみます。	女性	50歳代	その他
保護しないで、餌をやるなというのは、殺処分するということでしょうか？野良猫でも、殺すことには反対です。避妊したりして、保護すべきだと思います。それが、世界的な流れだと思います。世界的な観光都市、京都が、動物愛護の精神に真っ向から対立するのは、まったく残念で、恥すべきことだと思います。	女性	50歳代	その他
市民生活を縛るような条例を、わざわざ税金を使って作らないでください。そもそも野良猫にしてしまっているのは、誰ですか？世界都市の京都市がこのレベルだと、世界の笑いものですよ！欧米の動物保護団体が知ったら・・・考えただけでもぞーとします。	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
この地球は人間だけのものでしょうか?山を切り崩し、河川を埋め立てたのは人間なのに CO2 の排出量に対して環境省は予算を組んでいます。人に飼われ、愛玩用として産まれた犬猫を飼育放棄しているのも人間です。自らの過ちは認めず、弱い生き物に、そのツケを払わすやり方はもう止めにしたらどうでしょうか。「餌をやらずに餓死させる」条例はカンタンです。手間なく猫たちを減らせますから。他の地域のように既にいる野良猫に避妊手術を受けさせ、少しづつ、でも着実に減らしていく方法もあると思います。2020 年のオリンピックに向けて、益々海外からのお客様が増えて行くでしょう。京都は日本の顔とも言える観光地です。そこで、このようなズサンな条例を制定したことがネット上などで知れ渡るとマイナス以外のなにものでもないと思います。今一度、再検討頂いきますよう、よろしくお願いしますを	女性	40歳代	その他
京都に猫がいる風景。。心和むでありませんか。野良をこのような方法で閉め出すのではなく、愛ある対応を望みます。野良に餌をやるな、とは、例えて言えば「ホームレスには炊き出しなどするな!」と、言っているようなものです。寒々しい気分になります。如何に綺麗な場所であろうと、そんな寒々した場所になんて行きたくありません。観光都市として、心温まる懐の深い対応を望みます。	女性	50歳代	その他
野生動物を自然に帰す為に餌をやらないというのと、野良猫に餌をやらないというのは違います。元々猫は愛玩動物で昔、ペストが流行した時に北里博士が猫を飼うのを推進して その後、無責任な人間により野良猫が増えたという経緯があります。世界の観光都市を岩合光昭のネコ歩きでテレビで紹介され、かなり多くの視聴者がいます。日本でもある島が有名になり観光客が増えました。また、古都奈良でもネコと共に存されている町があります。町猫支援で殺処分ゼロの都市もあります。なぜ成功したのか考えて欲しいです。ペストは野良猫ぜろになるようにするのがペストですが、餌をやらなければ餓死しますし、ごみ箱あさりなど他の被害もでます。観光都市京都が野良猫に餌をやらないという条例を作る事がネットの時代どのような事になるでしょうか。京都の猫殺処分は昨年は 940 頭余ります。町猫で手術は 200 頭位、ハードルの高い町猫支援はボランティアの月、200 頭の手術と比べものにならなく、ボランティアの負担増大。条例には反対します。	女性	60歳代	京都市左京区
猫のエサやり禁止に対して反対します。決して良い事だと思っているわけではありません。ただ、それで野良猫問題が、解決するとは思えません。猫が往来する街は、世界にもたくさんあるし、それは、心和むものです。 猫に、避妊、去勢する tnr というボランティアもあります。 世界に誇る京都の他にない思慮深い方法での野良猫問題解決に期待します。	女性	—	その他

内容	性別	年齢	居住地
全ての物が人間のためだけに存在するのでは無いと思います。猫、犬、鳥その他の動植物が揃って世の中なのでは無いですか？餌やり場をきちんと決めてやれば何の問題も無いと思います。余りにも安易に決め過ぎでは無いですか？動物愛護の観点から考えれば、方法をもう少し模索して下さい。先進国の中では、日本は動物愛護が遅れ過ぎです。	男性	40歳代	—
世界的に見てもこの条例は世の中の流れに逆らう悪法令です。世界的な観光地においても、野良猫野良犬の問題は発生していますが、行政が避妊、市民が彼らの存在を認め、エサや寝床を提供し、共存共栄しています。野良たちは、まるで町全体に飼われているかのごとく、街になじみ、その愛らしさが観光客をひきつけるので、町の発展にも彼らは役立っているのです。彼らは、決して邪魔者ではないのです。エサやりを無下に禁止するのではなく、この町のスタイルを壊さぬよう、ルールを設定し、無駄に税金で、犬猫を殺処分しないで済むよう、保護し、避妊に力を注ぐべきでしょう。日本を代表する京都は世界が注目する都市なのですから、日本の恥のような条例は設定しないでください。	女性	50歳代	その他
歴史のある街には、ネコが似合う。あなたが歴史のあるローマやパリやロンドンへ行って、街角でゆったり歩くネコを見かけたら、心癒されませんか？残念ながら、今の日本の都市では外飼いは難しいですが。ネコは、その町の「心のゆとり、懐の深さ」を感じさせます。京都も1000年の都というなら、寛容の精神をもって対処してほしい。観光客にも、その心持ちはすぐに伝わるはずです。世界に誇る京都なら、ネコが住みやすいゆとりが大切だと思います。	女性	60歳代	京都市左京区
あなたたちは、凍える冬の夜、凍死していく猫の姿を見たことがありますか？また、食べ物も無くガリガリに瘦せて、餓死しな猫の姿を見たことがありますか？そんな姿に憐みを感じず、臭い物にふたをする様な条例を制定する行政は、後進国そのものです。日本は少なくとも、先進国、欧米に肩をならべるだけの、先進国だとおもいます。このような、制定は先進国としては、考えられないですし、世界の恥だと思います。この法案は、何がなんでも、廃案になる事を願い、廃案への道しるべに、努力を惜しむものではありません。あなたたちの町内にも町内会や自治会があると思いますが、パンフレットに書いてある通り実行して、承認が得られると思いますか？承認が、得られないことを承知でかきそえてあり、行政側としては（ちゃんとかいりますよ）と言う言い逃れの為としか思えません。門川市長の票集めの一環としか思えません。	—	—	—

内容	性別	年齢	居住地
反対です。ノラ猫も意識を持っていて、真剣に生きようとしています。手を差し伸べるのは人間の義務です。海外でもノラ猫を大切にしている国は多いのです。国際都市の京都がそんな条例を制定しては、日本の恥となります。ノラ猫にも優しい京都でいてください。餌をあげる人の優しい気持も無にしないでください。	女性	60歳代	その他
猫は愛護動物であると国が定めている。避妊去勢を行っていれば数がいたずらに増大することはない。避妊去勢を行い、餌を食べた後片付けなどをきちんとしているのであれば、それを規制して猫の生活を脅かすことは断じてしてはならない。外国人も多数居住および訪問する国際都市京都でそのような非人道的な規制をするのは、社会的弱者に対する日本の意識レベルを問われることになり、世界に対する恥さらしになる。また、地域猫活動を推進していくという全国的な流れにも逆行することになる。人間も生きているかぎりは多少の迷惑はかけている。動物に関してはその寛大さをもてないというのは、人間性の貧困ではないのか。	女性	50歳代	その他
国際都市として、生き物に食事をあたえずに餓死させるやり方は恥ずかしい事です。捕鯨調査と同じ事です。フランスのように野良猫を作らないようなシステムを確立すればよいのではないかでしょうか。日本は生き物を売買するペットショップ、ブリーダーが横行しているため安易に飼い求め飼いきれなくなった人が捨てる現場があります。捨てられた猫は生きたいのに食事をもらえない、理不尽ですよね。まずは、生体販売を一切禁止とし、欲しい人は愛護センターで指導を受けた上で飼う、まずはここから着手しないと人間のエゴで殺す非人道的な制度を設けるのは海外からも批判されます。よく考えて生き物にとっても、人間にとってもいい京都にしていただきたいです。	女性	40歳代	その他
ネットで見た事を聞きびっくりしています。条例が出るのはほぼ確実で4月から施行されるそうですね。何かいっけん正当化のように見えますが猫子ちゃんたちは食べられなくって死んでしまいます。この地球は人間だけのものではありません。この観光地である京都がこのようなことになるとは全世界の人たちにも知りたいと思います	女性	60歳代	京都市下京区
動物に対してもっとやさしい心を持って下さい。ヨーロッパでは動物に対してのあつかい方が国として進んでいます。日本は先進国ですが動物のあつかい方は後進国だと思います。動物に対してやさしい人は人間に対してもやさしいと思います。	女性	50歳代	京都市下京区

内容	性別	年齢	居住地
我家にも元ノラ猫が3匹います。今は猫にとっても充分満足出来る状態で飼育していますが町中に今もノラのままの猫達をみると出来るなら元気ですごしてほしいと心から思っています。又市民が時には迷惑と思うこともあるでしょうが、何とかやさしい気持ちで接してやってほしいと願います。町内や地域のネコとして彼らも安心出来る京都市になってほしいです。京都は世界に誇る観光都市ですからネコの福祉も気づかえるような町になってほしいと思います。	男性	70歳代	京都市南区
ノラ猫は世界中どこにでも生息しています。そして猫は野生動物ではありません。人間社会の中で生きていく種類の動物です。各国によってノラ猫の対応は違うでしょうが、今回の様にエサをやるなは排セキする、考えとしか思えません。生き物ですから粪尿の問題はありますが、猫がのんびり休息している姿に心なごみ、イヤされる気持を持つ人間も多々います。外人の観光地の多い当地でノラ猫を大切に扱っているという現在を見せる方がはるかにプラスの評判を得られると考えるのですが。	女性	70歳代	その他
世界中から観光客が京都に来られます。このような残酷な条例があることを知ったらどんなに驚くでしょう。京都のイメージダウンも甚だしいです。	女性	30歳代	京都市伏見区
ノラ猫は社会の猫です。これは「エサをやらないで死なす」これはとんでもないことです。動物（猫）も生きてるんです。新しい差別の始まりだと思います。「日本の恥 京都・世界の恥京都」京都市「猫の餌やり禁止条例」に反対します。	男性	30歳代	京都市中京区
犬猫の粪尿は困りますが、広い心で私達が掃除や心がけで町は改善されると思います。動物嫌いの人々にとっては被害意見を大きくされるかもしれません、条例で人々を規制するのは方向がずれていると思います。宗教の町であり観光で潤う奈良県の奈良公園の鹿の被害があっても人々は優しく見守っています。（動物を愛する心がけは大切です。）京都は宗教都市でもあります。（条例の規制するより方法はあります。）町が動物を大切にして一人一人がマナーを守る心がけを持ち合わせ愛好家が活動すれば良いと思います。山紫水明な街には動物も自然と共存可能であります。	女性	60歳代	京都市左京区

内容	性別	年齢	居住地
まず、迷惑防止の迷惑という言葉は止めていただきたい。マナー意識の条例に変更してください。人にも動物にもどうったえながら、子の内容は、野良猫の餌やりを禁止し、飢え死にを推進しているように思えます。野生動物と野良猫の違いをはっきりさせて、外国からの観光客からも京都の動物愛護精神は素晴らしいと日本一だといってもらえるような条例でなくてはならないと思います。こうして意見を出してもどれくらい理解・納得して反映していただいているのか。以前のパブリックコメントに対してもどれくらい皆様の意見を取り入れてもらったのかは、甚だ疑問に思えます。日本一、世界一を視野に、素晴らしい条例であることを願っています。	女性	60歳代	京都市上京区
猫に餌をやらないようにと言う事は、食量なしで生きていけないので、餓死される事になります。すべてられた猫は、死ぬしかないのでしょうか。もっと外国の様に動物と共に存していく方法を考えるべきです。先進国だとは思えない位、動物愛護に遅れている日本、そして京都です。邪魔な物は排除するのは愚かな事です。	女性	70歳代	京都市西京区
こんな動物に理解のない冷酷な条例を考えたのはプロジェクトチームの誰ですか？それとも市長ですか？名前を公表して下さい 何も言えない動物達を苦しめるような条例 京都の恥です 全国 全世界の動物を好きな方は 京都に失望するでしょう。 そして観光客も来なくなりますよ	—	—	—
全国の自治体初の条例こんのが可決されたら京都の恥です何が（人にも動物にも心地よいまち）ですか！動物ばかり苦しめているんじゃないですか？京都市は猫殺しの町や！と言われますよ条例は反対です。	—	20歳代	京都市山科区
「猫の餌やり禁止条例」に反対です。京都市は景観を大事にする所ですね。猫たちの糞尿被害等を無くす為、餌をやらず餓死させ、野良猫をいなくして、景観を保つのですね。このことが海外に発信されると、残酷な町のレッテルをはられますね。それこそ京都市、日本の恥、世界の恥です。野良猫たちに不妊手術をして数を減らしていけば糞尿害も減っていきます。どうかその方向で考え方直して下さい。私を含め餌やりおばさん、おじさんはまとまって動くのが苦手です。きたない餌のやり方もいます、気がついたら片付けています。犬の糞も！思いやりの気持で助けていきたいです。	女性	—	その他

内容	性別	年齢	居住地
この法案を考え出した人、あるいは賛成する人は、「餌を与えるなければ猫は減る」と安易に思っているのでしょうか。一時的に頭数は減るかもしれません、それはつまり「保健所に持ち込んで毒ガス死させる」行為と同じです。猫の死骸の上に成り立つ地域住民の豊かな生活、それが京都市民の願いなのでしょうか。	女性	50歳代	京都市左京区
京都市の猫のえさやり禁止に対して大反対です。手術してあと少し面倒を見る（えさやり）ことが、そんなに悪いこととは思いません。もう少しアタタか見てやって下さい	女性	60歳代	京都市下京区
「ノラネコ」のエサやりに罰金は断固反対です。どんな生物もご飯なしでは生きられません。人間の身勝手でされたりいじめられたりする動物をさらにおいつめるのですか。もっと人道的に解決して行きましょう一番の被害者はネコです。なにか悪い事をしましたかもう人間のごうまんはこりごりだと思っているでしょう	—	—	その他
身近な動物に対する無責任な給餌を禁止する代わりにまちねこ活動について広く理解され活用されることを希望します。野良ネコにむやみに餌を与えることによって無尽蔵に子猫が増えたり、粪尿被害で困る人が出るのは理解できますが、そもそも野良ネコは野生のネコではなく、元は人間が飼育していたものが野良化したもので、当然に真冬の寒さを耐えられる生き物ではないです。最低限の食べ物を与えたいと思うのが人情なので、エサやり→即禁止というのではあまりに人間味がないと思います。	女性	30歳代	京都市中京区
平成24年に改正された動物愛護法は殺す行政から生かす行政に改正されました。生かす為には餌やりは必要最低限の事であり、これを禁止することは殺す行政のままということになる。まちねこ活動支援事業に沿ってしか餌やりが認められないなら、殆どの野良猫は死んでいくことになる。餌やりを禁止することなど誰にも出来ないし、行政は生かす行政に知恵をしづらせてやっていくべきだと思う。その為にも野良猫の餌やりを肯定し、其の上で諸問題に取り組めば社会の意識も変わっていき、餌やりも堂々とやれる様になれば堂々と清掃面でも協力できる様になり、明るく優しい京都の町が出来ると思う。	—	—	—
野良猫の避妊去勢手術は大賛成。餌をやってはいけないということは餓死させて減らすということ？食べたらふん尿をするのは当然。別の対策を考え。一般人がもっと愛情を動物達に持つて。	女性	20歳未満	京都市右京区
条例に反対です。まちねこと野良猫の区別をつけるのは反対だ。	—	60歳代	京都市下京区

内容	性別	年齢	居住地
この度の「京都市動物による迷惑防止条例」に関して申し上げたいのです。私は11年、野良猫の餌やり、保護、手術により当時30匹以上もいた野良猫が、現在たったの2匹になっております。ノラネコはタヌキと違います。人の手で保護しなければ生きてゆけません。ネコは本来日本の動物ではありませんでした。仏教の經典をネズミから守る為に、大陸からつれてこられたのです。京都と云えば仏教の都、そこに猫が居るのは、当然のことと云えます。どうか条例をストップなさって下さいませ。お願ひ申し上げます。	女性	一	その他
条例には反対します ねこ嫌いにもねこ好きにも両方に納得のいくことが必要です。動物も生きるけんりある。	一	40歳代	京都市右京区
問題の元を辿れば、無責任なのは猫を捨てた人たち、です。猫は悪くありません。またエサやりをしている人だって、今の住宅事情では猫を飼いたくたって飼えないことが多いあると思います。とかげのしっぽ切りのように「悪いのは猫にエサをやる人」と、罰するのは妥当ではない気がします。捨てられた猫だって、生きていかねばなりませんしね。	女性	50歳代	その他
絶対に反対です！弱いものいじめしないでください。自分たちだけが偉いと思わないでください。地域猫の活動を邪魔しないで、共存を心から願います。	女性	40歳代	その他
この条例はあまりにも短絡的です。いま、広まりつつある地域ねこ（まちねこ）活動への新たな阻害を産む恐れがあります。絶対に反対です。京都市だけの問題ではありません。餌をもらえない猫は周辺地域へ移動します。京都市は、他市町村のことは考えないのでですか？これ以上増えないようにしながら野良猫を確実に減らしていくべきです。それが合法的・人道的な手法ではないでしょうか？	女性	60歳代	京都府内（京都市以外）
京都は、おもてなしの進んだ街であります。ならば、一動物もまた、街の住人として、いたわられて、良いと思います。海外の旅行者にも 犬や猫にも神や仮のご加護をいただきたい。ゴミでは、ないですから。全部の面倒を見るというのでは、ありません。擁護や保護の人々が円満にかつ、ストレスのないようにしていただきたいのです。	男性	50歳代	その他
餌やり禁止ってどういうことでしょうか。主旨がわからない。飼い主の居ない外猫は餓死しろということですか。	女性	30歳代	その他
動物が迷惑なんてありません。ヒトと動物が共存できる待ち作りを目指してください。動物もこの地球上に住んでいる限り 排除はすべきではありません。森林伐採しておきながら 駆除などという安易な考えがまかり通っていますが 元々 人間の都合で 家を建てて侵略したんですから 猫といえど 犬といえども同じです 邪魔だからという安易な考えは止めて対処法を考え頂きたく思います	女性	40歳代	京都市北区

内容	性別	年齢 代	居住地
野良猫への餌やり禁止に対しては、断固反対します。野良猫には基本所有権など無いはず。餓死してしまう事を考えれば、その様な条例に賛同出来るはずはありません。	男性	50歳代	その他
この条例に反対します。猫を飢え死にさせないで下さい????	女性	50歳代	その他
宮島の鹿にしろ、どうして何でも殺す方にしか考えないんでしょうか？ 飢え死にすることで野良猫がいなくなるとは思えません。飼ってる人のモラルの問題です。安易にペットショップで買うからだめなんです。毎日毎日罪もない犬や猫がどうしてあんなに苦しんで殺されないといけないんですか？あなた、一度入ってみたら？ペットショップを無くして、保健所からの引き取りのみにすりやあ良い。日本を誇る京都が邪魔だから殺す。なんて、恥ずかしくないんですか？	女性	30歳代	その他
動物だって生き物です。目の前で餓死していく様を平気でみていられるのですか。	女性	30歳代	その他
どうかと思います。決して猫が好きなわけではないですが、そもそもの考え方方がおかしいのでは。今一度、冷静によく考え直してみて下さい。ご自身らが逆の立場になつたら。とお考えになってみては？	女性	20歳代	その他
餓死条例 そう言われても仕方ないですよ。避妊去勢を行っている団体もいるのに....彼らは何の為にやっているのかご存知のはずです。餌をあげない→餓死→死滅 殺す条例ですよね。そんな条例に賛成するはずがないでしょ。	女性	30歳代	京都市西京区
餓死をさせて絶滅させる？江戸時代でしょうか？？餓死をさせるのではなく、共存していくということを考えてください。今や、日本も殺処分ゼロに向けて、動いています。愛護センターも、今では里親を待つためのシェルターになっています！どうか、そんな時代遅れで残酷な条例を廃止して、他県の殺処分ゼロを目指すセンターを見習い、改めてください	女性	30歳代	その他
反対。生き物を餓死させる気ですか？市をあげて取り組むことではないと思います。	女性	20歳代	その他
地域猫活動が地道な努力によって、ようやく浸透してきたのに、なぜ行政が邪魔をするのですか。血も涙もない行政は、将来を悲観してしまいます。絶対に反対です。	女性	30歳代	その他
ただでさえ弱っている猫をほっとけというのでしょうか。生き物を大切にすると学校で教わりませんでしたか？とかく、このような問題はネガティブな意見を言う方が優先されてしまいがちです。クレームの方が目立ちやすく、また対処を優先するからです。京都市は、一方の意見に流されることなく、常に中立の立場をとり、いい方策を見つけ出すようにしてください。それが行政の責任です。	男性	30歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
京都市動物による迷惑行為禁止！こんな法律いらない！人間だけが食べ物を食べていいんですか？地球は人間、そして動物、植物等が共存できるよう、生きれるよう、神様が作られた。私たち人間が何日も食事が取れなかつたらどうでしようか？堪らなく辛い。栄養失調で病気になりますよね。最後は餓死ですよね。動物は餓死させても良いのでしょうか？絶対間違います。食事をしたら、排泄しますよね。動物も人間同様に排泄もします。それは自然なことです。動物を嫌いな人もたくさん居てますが、地球は人間だけのものではナイです。京都市動物による迷惑防止案、反対！絶対反対です！弱きものに思いやりを宜しくお願ひします。この地球は人間のものだけではないです。	—	50歳代	その他
京都はガス処分機も無くなり、アニマルポリスも導入され、日本を代表する動物愛護先進都市なのに、野良猫に餌やり禁止条例を作るなどと、どうなさったのですか？これから2020年のオリンピックニ向けて殺処分ゼロムードが高まってきているというのに、沢山賛同してきた国民の期待を裏切られるおつもりですか？住民の中には犬、猫アレルギーの方も苦手な方も勿論おられるでしょう。だからこそ市が先頭に立ち、専門家やボランティアと協力し、知識と技術を行使して人と地域動物との共存を図るべきなのではないでしょうか？このたびの条例にはかなり落胆しておりますが、引き続きしっかりと見守らせて頂きますので正しいご判断をして下さいますよう、嘆願申し上げます。地面は人間だけのものではない、ということを思い出して下さいね。	女性	40歳代	その他
野良猫にエサを与えると、ゴミを荒らしたりします。街中は、自然動物が生活するには、非常に過酷なところです。それよりも愛護団体と協力して、避妊手術をして地域ネコとして町全体で面倒を見るように啓蒙していった方がいい。	男性	50歳代	その他
私は　の人間ですが、仕事関係で京都にちょくちょく行くこと十数年。京都人との関わりも多くなりました。猫を巡る京都人の感覚って本当に極端ですね 可愛がっている人、野良を拾って育てている人、タイ枚投じて保護活動している人がいる反面、嫌いとなるととことん殺したり追い出したり・・・今回ついに条例か・・・京都ならやりかねんと思つてみています どうか考え方直してくださいませんか？	女性	40歳代	その他
矛盾している、こんなバカな話はない 殺処分0 ここから初めてください、ここから広めてください お願いします…	男性	30歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
野良猫の餌やりに関する禁止条例を辞めて頂きたく、お願い致します。動物も人と同じ生きている存在です。人間だけが動物を守り保護してあげられるのです。餌やりは人が動物に対してあげられる事の一つであり、思いやりです。餌やりを止めても何の解決にもなりません。どうか人として動物に優しい社会を作つて欲しいと思います。どうぞよろしくお願い致します。	女性	40歳代	京都市上京区
動物を保護することを最優先にしてください	女性	40歳代	京都市東山区
野良猫への餌やりについて、マナーを守り責任を持ち行うこと、TNRを含めた活動を公的に支援?推進すべきです。一方的に餌やり禁止する条例など、姑息的な処置と言わざるを得ない、それこそ野良猫達が商店を荒らしたりする原因にもなり、動物愛護の精神に反していると思います。それなら餌やりのマナーについて一定の方法を決めポスターで示すなど、人にも野良猫にも優しい街をつくるのが、古き歴史のある政令指定都市、京都市の役割でもあると思います。どうぞ、いのちの重さをよく考えて下さい。よろしくお願い致します。	女性	40歳代	その他
無責任の定義がはっきりしていません。この条例で、地域猫の世話をしている人まで排除することになりますか?そして、条例制定後の地域猫は、人間の身勝手な「殺処分」の対象ですか?迷惑防止条例の「迷惑」という考え方こそが人間のエゴではないですか?人間に動物を殺処分する権利などありませんよ。	女性	50歳代	その他
残念ですね…京都市は日本の誇る市のはず 進化するような素敵な内容ならともかく餌やり禁止!猫は飢えさせるべき!なんて、昔の母親像ですね	女性	30歳代	その他
野良猫にも生きる権利あり。餌やりを禁止する条例なんて古臭い。京都がバカにされます!野良猫も生きてるんだ!あなたはご飯食べさせてもらえなかつたらどうしますか?野良猫を邪気にするな	女性	30歳代	京都市右京区
表記の件に関して、環境省の取り組みとは逆行するような条例が出されたことに大変驚き失望いたしました。餌やりを犯人扱いするような街づくりをして、猫も人間も共存できる町ができるでしょうか?餌やりを擁護するわけではありませんが、餌やりを利用しつつ、ボランティアと連携して猫の数を減らして行く、官民協働でやっていくほか無いのではないかのでしょうか。多くのボランティアが、行政の力を借りずに、必死でがんばっている最中こういった条例は時代に逆行しているとしか思えません。又、野良猫を餌をやるからには家に連れて行けというのは、民法に抵触し、所有権、財産権の侵害になるので適切ではありません。今後、断固反対し、その活動家を支援いたします。	女性	30歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
餌やりを禁止すると言う事は猫に死を与えると言う事になります。餌やりを禁止する行為より避妊手術をしてその猫の代だけは地域で見守つてあげるってことは出来ないですか?猫も生き物です。おなかをすかして死んでいく猫の気持ちを考えてください。同じ生き物として常識ある対応をお願い致します。	女性	60歳代	その他
餌やりを禁止することで、ゴミ漁りなどの迷惑行為が増えると思います!そもそも寺院の多い京都市でありながら、痩せ細る野良猫に餌やりを禁止することは、慈悲の心の欠片もない。	女性	40歳代	その他
反対します。野良猫は生きるために食べているだけです。食べれない苦しさ、安住の場所のない辛さを考えたら、同じ生きる物として、そんなことは出来ないでしようやるべきことが違います。利益のために繁殖させている業者こそ取り締まって下さい 心ある生き物を、売り買ひするのは間違います。どんなに避妊去勢を私錢で行っても、無責任に増やされ、安易に売られ、安易に捨てられたのでは、野良猫は減りません。きりがありません。かわいそうな子達を生まない制度こそ、作るべきと考えます。被害者の野良猫に人間の身勝手のつけをまわすのは卑怯です。	女性	50歳代	その他
野良猫の餌やりを禁止した場合えさを食べれなくなった猫たちはどうなるのですか。ごみの集積場所であさったりはしませんか。ほかにも空腹まぎれのそれこそ迷惑行動をとりませんか。あとは死ぬかでしょうね。動物の死を前提としたじょうれいは動物愛護法等と矛盾するばかりか反していませんか。東京をはじめとして県や市でさっ処分ぜろをめざした取り組みがふえつつあるときに逆行しています。迷惑行為といわれますがそのもととなる飼い猫の不妊手術や捨て猫をする行為などに何か対策を取られたでしょうか。行政が感知しなかったためにふえたのではないかですか。一番安易な方法が餌やり禁止です。動物愛護団体やボランティアなどと対策などを話し合い、そのうえで対策を講じてください。このたびの条例の制定には強く反対します。	女性	70歳代	その他
野良猫への餌やりを禁止する事には反対します。猫にも生きる権利がある。避妊去勢をして地域猫として見守る事が大切です。環境省から、指針として、と全ての動物に生きる機会を与えましょう。と、謳っています。もっと建設的な考え方で臨んで頂きたい。	男性	60歳代	その他
いろんな問題がある事とは存じますが、地球は、人間だけのものでは無いと私は思います…猫も、すきで野良猫になっている訳では無いと思います!人間の高慢さ、いずれ人間に帰って來るのでは無いでしょうか!	女性	40歳代	京都市下京区
とんでもない事です。ほんとにこんな条例を制定させようとしてるとしたら、まともだと思えません。根本的な問題です。動物(飼い猫、外猫)と共に存できない世の中にしてはいけないです。	女性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
餌やりを禁止する事で、猫を減らそうとするのはおろかなやり方です。誰が好きで野良になりますか？誰が野良にしたのですか？根本的な問題をまず解決するべきです。我々は、自費で必死で避妊をしてきました。個人としては限界です。国が避妊、去勢をする。ペットショップを減らす。平気で捨てる人間を罰する。等の大元を改善してください。動京都は確かに、動物と共存する街と掲げてますか？あれは、嘘だったのでしょうか？安易に餌やりを禁止する事で、我々の活動がしにくくなります。そして何より、これ以上、悲しい目の動物を増やさないで下さい。お願いします。、	女性	50歳代	その他
野良猫の面倒ぐらいその地域でみてあげればいいのにねえ。この法案こそ人間の無責任、身勝手さをよく表している。自分は餌やりをしていないから責任がない、被害者だ、と勘違いしている人がそれだけ多いということか。法的なロジックはさておき、気に入らないから殺してしまえ、というこの思想は非常に危険。	男性	30歳代	その他
今回のこの条例に関して、少し意見を述べさせていただきます。野良猫に餌をやるなら、家に連れて行けとか、罰則付きで野良猫に餌やりを制限するような条例について、何か少しこたまれない気がします。ご検討のほどよろしくお願いします。	女性	40歳代	その他
町や地域はだれのものでもないはずですーたまたまそこに住んでいて、ねこや犬がきらいなかたがいるかもしれません、そこまで罰則をつけるのはおかしいです。罰則を考える前に保護を考えるべきなのと、人間と動物の共存を目指していくかないと、日本はいつまでも発展しないともいいます。この罰則に反対します	女性	30歳代	—
野良猫への給餌はいらないと思いますが、飼い主の身勝手な行動によって捨てられた子を思うとやむ終えません。その理由は、以前Facebookで見た猫村へ捨てに来る飼い主への記事を呼んで、人に育てられた猫は自分で餌を見つける事も、群れへ入れてもらえる事もかなり難しいという記事を見つけたからです。ですが以前猫のゴミ荒らしに悩まされていた自分なので、悩ましい。餌を与えればゴミを漁る事もあるなるのかかもしれません、全地域にそのような優しい方がいるわけではないので。	女性	20歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
野良猫への餌やり禁止についての条例制定には反対です。そもそも、野良猫の発生は人為的なものであり、その根本的なことを議論せず、このような条例制定は、生存している野良猫を餓死あるいは、ゴミ漁りの助長することになります。あと、増大する野良猫全ての飼育を個人に押し付けるのは、所詮不可能なことであり、野良猫の捕獲および飼育は、簡単にはできません。行政としては、このような条例制定より、TNRにより、野良猫の繁殖抑制、飼育猫の避妊および外飼いの禁止。遺棄の罰則強化を最優先で行い。野良猫には地域猫としての管理の啓蒙活動が、愛護法の精神に則るのではないか?	男性	50歳代	京都市左京区
何故この様な条例を作るのでしょうか?野良猫に餌をあげるのが、そんなに悪いことですか?そもそも野良猫なんて言ってますが、私達人が作り出したのではないですか?無責任な飼い方をする飼い主や、安易な考えで飼育を始め出来なくなれば捨てる、それによって生まれたのが野良猫です。その野良猫に寄り添う人間がいます。せめてお腹が空かないように餌をあげるごく普通の事だと思います。こんな条例を作る前に、無責任な飼い方をする飼い主を、安易に捨てる飼い主をどうにかする為条例を作って下さい。	女性	40歳代	その他
餌やりをなくすということは猫たちを餓死していなくなればいいということに繋がると思いますがそれは根本的な問題解決なねはなっていないと思います。他都市の地域猫政策なども参考にして検討したほうがいいのではないか?死なせて終わりでは動物愛護にも反する行為だと思います。	女性	30歳代	その他
餌やり禁止条例に反対です。理由は、餌やりさんを排除するのと、餌やりを止めさせて猫を餓死させる事は、全く別問題であり、これは動愛法一条二条に反し、結果、憲法94条や地方自治法14条1項に反するからです。全ての餌やりを禁止するのでは無く、マナーの悪い、迷惑な餌やりさんのみを規制できる条例にして欲しいです。最低限ではありますが、与えた餌やゴミは猫が去ったら持ち帰る…など。全ての人の意見を叶えるのは、難しい事とは思いますが、ご検討よろしくお願ひします。	—	20歳代	—
文化財が多い京都を猫の餓死する街にするなんて最悪です	女性	20歳代	その他
反対です。理由は、餌やりさんを排除するのと、餌やりを止めさせて猫を餓死させる事は、全く別問題であり、これは動愛法一条二条に反し、結果、憲法94条や地方自治法14条1項に反するからです。	女性	20歳代	京都市下京区
本末転倒ではありませんか?何かを減する何てことは、人としての優しさを欠いてます。	女性	40歳代	その他
猫だって必死に生きてるんですよ エサをあげないで殺す気ですか そんなことしたら絶対許さん京都が大嫌いになる やめろ	女性	50歳代	—

内容	性別	年齢	居住地
なんでも禁止すればいいという事ではないはずです。禁止するのは簡単ですが、全く問題解決にはなっていません。いけないのは猫ではなく、人間です。共存共栄できるような世の中にしていかないと、いけないのではないかでしょうか。時代に逆境する条例には反対です。京都は歴史がある都市だと思いますが、それが悪いほうに出ているように思えてなりません。いろんな意見をお聞きになって、きちんと考へて頂きたいと思います。	女性	40歳代	その他
野良猫餌やり禁止について。絶対に反対します！京都府は野良猫に死ねと言うのですか？境内などにいる猫たちを風情があると見ることはないのでしょうか？マナーをもって地域猫活動すれば解決するはずです。いろんな地域が地域猫活動をするなか、餌やり禁止なんて、時代遅れ過ぎます！地球は人間だけのものじゃない！！	女性	30歳代	その他
野良猫への餌やりが迷惑行為ですか・・・寒空でゆっくり寝ることすらできないで、人間でも睡眠不足な体ですと食べ物を多く摂るよう体が働くそうです。ご飯だけでも食べさせてあげてください。ホームレスには炊き出しがあって、ネコにはアカンのですか？東京に何十年かぶりに住んでホームレスの人が炊き出しのご飯を野良猫に与えているのを、慣れないうちは心あたためるために見にいきました。餌を与えないのなら、公社で殺処分したほうが、しあわせやと野良猫やホームレスの人を見て思います。野良猫何匹でも自宅に連れて帰りたいです。ご飯与えていてもなつかない子が多いからですか？どうか何が迷惑なのか教えてください。ご飯だけは与えてください	女性	40歳代	その他
条例の意図はわかりますが、制定によって野良猫がゴミを漁ることが当然の帰結として予想されます。それよりも「地域で猫を守っていく」という姿勢の方がより現実的ではないかと思います。ボランティア的に餌を与える一方で、殺処分に使う予算で避妊手術を行い数の抑制を図っていくのが適切だと思います。	瀧輪	20歳代	京都市左京区
条例に反対 「心なくしてきれいな街に何の意味がありますか」やり方まちがっています 残酷な街になります 京の都を愛せません ネコにエサをやることがそんなに悪いことですか	女性	50歳代	京都府内（京都市以外）

内容	性別	年齢	居住地
テレビの海外の猫たちの番組をよく見てています。歴史ある古い素敵な街で野良猫たちがのんびり寝そべっている風景は、そこで暮らす人々のおおらかさと温かみが強く感じられて、尊敬の念を持たざるを得ません。私はかつて京都の大学で学んだ者です。今京都には従兄一家が暮らしています。おっとりした物言いや温かい人柄が大好きです。猫は人間を襲ったりしません。糞だって、掘る土があれば上にかけて隠す本能があります。かつて4年間過ごした京都の街が、人間も猫も普通に暮らす、(これは当たり前の生活風景ではないですか) そういうほのぼのした、ゆとりのある大人の街であってほしいと思います。	女性	60歳代	その他
で、町は餓死した猫や犬で溢れると。制定前に『地域猫』という取り組みで力を入れている横浜市磯子区の取り組みを勉強しに行ったりしないんですか?野良猫や野良犬が沢山いるのは間違いなく資格のない飼い主のせいだ、犬や猫のせいではないですよね。『原因を無視して、結果だけを求めている』そんな感じに思います。『えさをやらない』ことで問題が解決するとは思えません。その前に色々とやることが沢山あるのではありませんか?	男性	40歳代	その他
大事なのは餌やりではなく、子猫が産まれないよう手術を施す事です。また京都は地域ネコ活動のようなものはないのですか?手術をしたノラ猫にご飯とトイレを用意して、ネコ嫌いな方になるべく迷惑をかけないように、地域ぐるみでお世話をする活動です。ノラ猫が増えたのは元はと言えば捨てた人間のせいです。なのに餌やり禁止にするのはあまりにネコ達がかわいそうです。もっと共存する方法について議論した方が良いですね。	女性	30歳代	その他
この条例で、たくさんの動物が餓死するでしょうね。	—	40歳代	その他
反対です。野良猫は、餌を食べないで死んでしまう。今後増えないように対策をとるべきでわ…	女性	30歳代	その他
現在日本では、犬に関しては届出が必要だが猫は放置されている状況の中 野良猫だけを餓死させる法案を、先行させることは避けるべき行為だと思います	女性	50歳代	京都市中京区
千代田区のホームページを見てください。ボランティアと区が一体となり、避妊去勢をして、殺処分0だそうです、!餌を禁止して餓えさし、猫を減らそうと言う京都と、なんと言う違いでしょうか。人間と動物の共存する街を目指すのであれば、再度よ一く考えて下さい!	男性	20歳未満	その他
私は、小学3年生です。昼間、お家に誰もいないので、お外のねと遊んでいます。お外の猫は可愛いです。えさやりを禁止しないで下さい。私のお友だちです。かわいそうです、、	女性	20歳未満	京都市右京区

内容	性別	年齢	居住地
猫の餌やり禁止についてどうしてもやめて欲しく思い投稿します。自分の家には、公園からひろってきた猫がいます。もうすっかり家族の一員です。公園で野良生活をしながら生き延び、出会えたのも、誰かが餌やりをやり続けてくれたからだと思っています。もし、餌やりをしていなければどこかで栄養失調になって死んでいたのかもしれません。そんなこと、とても考えられません。餌やりをするで、新しいおうちに迎えられるチャンスがくるのです。見捨てることが動物を愛する人にできますか？こんな条例を考えた人を人間中心の生活しか考えていない、救い用の人です。そんな条例に賛成できません。もし、決定されれば絶対京都市に住みません。京都市に明るい未来はありません。	男性	20歳代	その他
動物と共存できないなんておかしいと思います。昔は野良ちゃんがいれば、ご飯をあげたりしていました。いちいち条例まで作って、しかも文言に「迷惑」とか入れないで、共存の道を模索したらいかがでしょう？動物たちにだって、生きる権利はありますよ。人間の都合でここまで規制するのはいかがなものでしょう。動物に優しくする気持ち、それも制止されてしまいます条例なんていらないよ思います。	女性	40歳代	その他
野良猫は不幸になるために生まれて来たのでしょうか？条例のaに関しては、野良猫をなくすという表現は誤解を招くと思われます。人間が住みやすい町にすることだけではなく、動物目線でも考えて頂きたいものです。この表現では殺処分を促すようにも感じられます、それより避妊去勢をしこれ以上のら猫が増えないように努力するという表現にしていただきたいです。	女性	30歳代	その他
大変窮屈な、非愛護的な条例案だとおもいます。もっと寛容な社会づくりを！	男性	50歳代	その他
まちねこ支援事業反対！！野良猫を餓死させるだけの条例です。非現実的な活動です。町内会の同意？無理です。ねこにやさしい条例を！ねこを思いやる条例を！	—	40歳代	—
京都市の条例に絶対反対です。手術したあと少しえさやりなどもう少し暖かく見てやって下さい。そんなに人に迷惑になっているとは思えません。絶対反対	—	70歳代	京都市中京区
おなかを空かしている物をそれが動物であろうと人間であろうと放つておくのはむごい事だと思います。自分は問題がないから無責任なことが言えるのではないでしょうか・・・できれば受け入れてやることが良いと思いますが、難しい時はえさをあたえる事は道理に反していないと思います。排出物などの問題もあるでしょうが、そこは人間の知恵を使うなりできることもあると思います。取って処理することも愛情ではないでしょうか？	女性	50歳代	京都市北区

内容	性別	年齢	居住地
おなかを空かしている物をそれが動物であろうと人間であろうと放つておくのはむごい事だと思います。自分は問題がないから無責任なことが言えるのではないでしようか・・・できれば受け入れてやることが良いと思いますが、難しい時はえさをあたえる事は道理に反していないと思います。排出物などの問題もあるでしょうが、そこは人間の知恵を使うなりできることもあると思います。取って処理することも愛情ではないでしようか？	女性	50歳代	京都市北区
もっと動物を思いやりましょう 町内会の許可を待っている間、野良ちゃんは死にませんか？猫の事や現状を全く知らない方が作られた条例のような気がしました。条例に反対です。	一	一	一
動物にももう少しあったかい気持ちで接してやって下さいお願いします	男性	70歳代	京都市右京区
絶対反対です。去勢手術を義務化すれば多少時間はかかるとも問題はありません。実際にベルギーなどのヨーロッパ諸国ではこのような動きになっております。もし条例が制定されたとして、飢えて死んだ猫はどうなるおつもりですか？ それなら、補助金を出して去勢手術を推奨した方が問題は減少するでしょう。	女性	50歳代	その他
野良猫も野良犬も生きています。なんとか共存出来るように。建設中の上鳥羽の施設は、そのような趣旨ではなかったのですか？	女性	30歳代	京都市南区
生物の尊厳を踏みにじる無責任かつ行政の対面を保つだけの条例の制定に反対します。目の前の現象面にのみ捕らわれ、表面的でかつ安易な解決策を提示しているに過ぎないと思われ、本質的かつ根本的な解決策からは解離していると思います。条例案の作成に関わった方々の見識が問われると大きな問題であると思い、京都市民として恥ずかしい思いで一杯です。府下の他市や近隣の県市区町村でこのような条例を構想しているところはあるのでしょうか？それとの整合性も考慮されたのか？もっと情報の提供をしていただきたいと思います。14日までにとは、市民に十分に議論する時間も与えないことになり、市民権への冒流行為となり得ると考えます。ことのなりなき次第では集団訴訟も辞さないことを付言しておきます。本件の責任者はそれなりの覚悟でのぞんでいただきたい！	男性	40歳代	京都市伏見区

内容	性別	年齢	居住地
野良猫に餌やりをしようとする方は、猫を自ら飼養いただくか、又は、「まちねこ活動支援事業」に沿って、適切な管理の下で実施いただきますようお願いします。○ 身近にいる動物に対し無責任な給餌(餌やり)をしたり、残飯ごみを放置したりしてはならないこと。とありますが、まちねこは町内の中で決めなきやいけない制度であり、個人で野良猫の避妊をしたり、管理している人もいるわけで、ひとくくりに無責任な餌やり禁止なんていうのをしてしまうのは、今まで個人でがんばってきた個人のボランティアさんの活動をしにくくし、結果的にまた野良猫が増えるのが目に見えます。餌やり禁止ということを前面に出すことで、まちねこやTNRへ理解してもらえず、餌をやらなければ猫が減ると勘違いが生まれてしまいますよ。京都市の動物愛護はもう少し進んだものと期待してましたが、少し残念です。糞被害やゴミ被害に対しての条例に餌やりをおりませるのは少し違う気がします。	女性	30歳代	京都市東山区
おなかをすかせて頼ってくる野良猫をあわれに思い、たべものをあげることは、常識の範囲内であれば人として少しもおかしいことではありません。京都市のどこかで、はなはだしく迷惑な事例が発生しているのでしょうか？そうであれば、ピンポイントでそれを改善したらよいのではないかでしょうか？色々なケースがあるのですから、わざわざ一律に規制を掛ける必要はないのではないでしょうか？罰則を制定し、人の内側から湧き上がる自然な慈悲心を抑えつけ、野良猫がみすみす飢え死にするかもしれない状況を見過ごすことをよしとする、野良猫をよく思わない側の肩を持つような発想から制定される条例というのは偏っており、弱いもの（野良猫・たべものをあげるやさしい人）に対する残酷さを含んでいます。大きく考えれば、この残酷さはほかの現象にも当てはまっていくでしょう。野良猫だけのことではないのです。失礼いたしました。	—	—	—
猫ノラちゃんへ餌をやれないなんて、地域ねこ阻止になりますよね？まちねこ妨害になる動物による迷惑の防止に関する条例に反対！	女性	40歳代	京都市東山区
餌やり禁止条例反対です。野良ネコが餓死するではないですか。私も自治体（京都市ではありません）のチラシのおかげで猫嫌いの人からチクリと言われてしまいました。もっと違うことたくさんやることあるのではないかですか。	女性	30歳代	その他
罰則付きで野良猫への餌やりを制限するような条例は今の社会から逆行しています。	—	—	—

内容	性別	年齢	居住地
可哀想な存在に手を差しのべるのは人として当たり前のことです。しかし、残念ながらなくなっている人の気持ちです。餌をやらなければ育たない、増えない…餓死をさせれば良い。不要なものは排除する。京都市のやろうとしていることはそういうことではないでしょうか。無責任な餌やりも適正な餌やりに変えることはできるはずです。そのため行政がすべきことが他にあるはずです。	女性	50歳代	その他
短絡的すぎる。迷惑かけているのは人間とて同じ。ノラ猫が増える原点はもっと違うところにあるのではと思う。	—	50歳代	その他
この条例の身近にいる動物に対し無責任な給餌をしてはならない。というところはおかしいと思います。地域猫はほとんど猫用の餌をもらっています。でないと生きられない動物です。野生動物ではありません。人が世話をしなければ生きていけません。もし、餌をやらなければごみをあさり不衛生なものを食べ病気になり、他の動物への感染も考えられます。京都にいる動物は、がりがりか、病気か、死んでいる動物しかいない。と言われるかもしれませんね。餌をやってはいけないなどという条例は作らないでほしいです。	女性	40歳代	京都市左京区
地球上にはいろいろな動物がいるのです。猫の好きな人だけにすべての猫のお世話をしつけるのはおかしいと思います。	女性	40歳代	京都府内(京都市以外)
そもそも人間だけがなんでも勝手に決めていいはずではなく、生き物を選別する権利もない。人間がやったことの不始末を一番簡単な方法で心無い人間が決めたであろう案は最低である。人間が家を追い出されたら誰も助けてはいけないし、困っている人は知らん顔をするということにつながると思います。人間が決めた区分でほかの動物も邪魔になったら間接的に殺す！人間って怖いです。ひもじい思いをする動物にご飯をあげてはいけないのでしょうか？とても考えられない条例です。寒気がします。	女性	50歳代	その他
そもそも街中に徘徊する動物たちはそれが本来自然な姿であって、それを害したり、あるいはその状況を作り出したのは私たち人間のはずです。餌をやらない等と言う行為をしても、動物たちが行儀よく生活するわけでもなく、むしろ悪化すると考えられます。確かに糞尿や、鳴き声等で迷惑だと感じる方もいると思いますが、だからといって排除しようとするというのは道徳的に正しいと言えるのですか？今この手段が正しいと思っても、それが未来に言い影響を及ぼすと思えません。動物たちをどうにかするのではなく、私たちがどうにかしようと、行動をするほうが次世代に対しても、社会的にもまだ、明るい未来が見えると思います。今一度、検討することを要求します。	女性	20歳未満	その他

内容	性別	年齢	居住地
私は猫を4匹飼っています。全て元ノラ猫で、保護し、ワクチンや去勢手術をし愛情をもって室内で飼っています。外猫は極寒の中、必死に生きています。猫が増えて迷惑と考えるのではなく、無責任な餌やり厳しく注意をし、去勢手術の必要性、正しい知識を学ばせてほしいです。外猫がいたら地域住人は町内会で議論し去勢手術をして安心して外猫が暮らせる環境に、見守って欲しいと願います。市に助成金制度があるのを知らない人も沢山いますので是非広めて活用して頂きたいです。	女性	40歳代	その他
骨子のみ読ませて頂きました。詳細について間違っておりましたらお詫び申し上げます。 1. 所有者の責任に、マイクロチップ等より所有者明示、とありますので、ぜひ、繁殖制限の処置についても加えて頂きたく、お願ひいたします。 2. 多頭飼育者の登録制についてもご検討頂いたのでしょうか。 に猫を見かけました。どなたかが規則的に餌を運んでいらっしゃることを祈って、去りました。空腹である弱者に餌を与える行為は自然なものであると考えます。保護者のいない動物を増やさない様に広報および指導をお願いいたします。	女性	50歳代	その他
条例に反対です。貴方方は人ではない生きる者たちへの死に涙を流したことがありますか？共に生きる道を考えて下さい。　お願い致します。	女性	30歳代	京都市上京区
餌やり条例は基本的に反対です。京の都では野良猫すら生きていけなくなるのですか。	男性	40歳代	その他
そもそも動物による迷惑行為とは？市内に動物がいるか人きっかけを作ったのは人間ではありませんか？動物から自然や生活環境を奪い続けているのは人間ではありませんか？	男性	30歳代	その他
『野良猫に餌やりをしようとする方は、猫を自ら飼育いただくか、又は「まちねこ活動支援事業」に沿って、適切な管理の下で実施いただきますようにお願いします』の文章は削除願います。餌をやるなら飼いなさいができないから、餌をあげるのです。現実的でありません。まち猫活動支援事業も、個人では難しいです。この「餌をやるなら飼え」は動物愛護をわかっていない人、関心のない人、実態を知らない人が言える言葉です。す。『猫に餌をやるな』という内容は絶対に入れないでください。	女性	60歳代	その他
野良猫を餓死させて「綺麗な街」を気取るような市など、少しも美しくありません。	女性	40歳代	その他
税金をかけて、猫の保全を守れない様な条例を作るのはおかしい。	女性	50歳代	—

内容	性別	年齢	居住地
野良猫が増えるのは、餌をあげる人がいるからではないと思います。条例ができることで、隠れて餌をあげる人が増え（いわゆる無責任な餌やりのこと。自分の楽しみで餌をあげ、猫の置かれている状況を考えない人のこと。）猫の避妊去勢を進めているボランティアさんの地域猫活動が進まなくなることはないでしょうか。心配なのは、前述の無責任えさやりを一人取り締まることが出来ても、地域猫活動のための捕獲や餌やりがしづらくなれば、結果、猫は増えてしまうのではないかということです。苦肉の策としての一案だと思いますが、一般の人（猫に関わっていない人や嫌いな人たち）にとっては、区別がつきにくいと思います。まずは飼い主の意識改善、安易な繁殖禁止の徹底、その上での地域猫活動、無責任な餌やりの禁止という順番があると思います。今の段階では、餌をやるな=野良猫は餓死させてしまえという風に聞こえます。なぜ野良猫問題が起こっているのか？日本古来からのペットの飼い方、動物の扱い方を見直す時期が来ていると感じますが、まだまだ長い道のりになるでしょう。野良猫がいはずれいなくなることが目標なのは、猫が好きな人も嫌いな人も同じです。	女性	40歳代	その他
猫の餌やりだけで、迷惑でしょうか？処分だけで、対策や環境美化にならないとおもいます。毎年、趣味で京都に旅行に行きますが、今回の条例が出たと聞いて、がっかりしました。人に動物に環境に優しい京都であってほしいです。地域猫も風情の1つと私は思います。地域猫の去勢避妊手術を推奨したら、猫が減り、上手く共存できるのでは、ないでしょうか？	女性	40歳代	その他
うちでは猫を飼っていますが 家のトイレで用を足し 散歩もリードをつけ連れて行っています。確かに 犬 猫の糞をとらない飼い主がいますが マナーの良い 悪いがわかっているようにみえます。この条例の仮名称では ペットを飼っているものすべてが負のイメージを持たれるためもう少し配慮が必要。家で飼うようにということですが 時には 来客があり戸を開けたときなど うっかり外にでてしまうこともあり得る そんなおり即座につれていかれることがないようにしていただきたい。人間と同じように 生まれた時からの習慣が 特にペットには その日から急に変えられることは考えられないため 条例ができたからと すべてのペットが条例に添えるとはおもえない.罰すことができるようになるだけの変化でいいは良い条例とは言い難い。活動支援の内容が大切です。ペットは人の心も豊かにしてくれる家族同様の存在です。	女性	50歳代	京都市 西京区
本当に共存する気があるのか？ただ野良ネコを殺そうとしているのでは？ボランティアや心有る人たちに丸投げ、擦り付けているだけ。最低な条例。そして、京都市議たちはメールの返事をよこさないんだな。他の県の人達はくれたけどね。やる気ないんだね 最低だな	女性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
京都市は殺処分の数を減らす為に、市民に殺させるのですか？死骸がゴロゴロとあれば、他府県から見れば、京都市は気持ちも金銭的にも貧しく見えるのではないですか。猫も人もまったく暮らせる京都が理想的な町だと思います！	男性	20歳代	京都市伏見区
「野良猫」という表現に情けない気持ちになります。こんな言葉を行政がまだ使っているとは・・・「野良猫」なんてなりたくてなった訳ではなく、ただ「飼い主のいない猫」なのです。「飼い主のいない猫」を減らす為にはエサをあげないことではなく、適切な世話をすると同時に不妊手術をすればよいのです。「外の猫への餌やり」に関するトラブルが多いなら餌のやり方の指導と不妊手術を施せるよう行政がバックアップすることで解決の道をさぐっていくべきです。頭ごなしに「餌をやらない様に！」という方向は「簡単に間引いていく」というか、行政がとってはいけない道だと思います。弱いもの、立場のないもの、権利のないものを簡単に除いていくというやり方は失礼ですが極めて遅れている恐ろしい方向性のものです。・・・ちょっとびっくりあきれ返る市政ですね、京都市は。	女性	60歳代	その他
野良ネコのふん尿対策のためにエサを与えたらい過料とは！！野良ネコは捨てられたネコです。うんこに困っているのであれば防護ネットを張るとか工夫をするように指導して下さい。空き巣対策と同じようにふん対策を！！動物ぐらいな家が多いですね。行政でワンコボックスを置いてはどうですか。電柱と同じです。気があれば出来ます。私は道でネコを見かけるのを楽しみにしています。本当の動物の姿ではないですか。野良猫にエサやりしなければ猫は死んでしまいます。	男性	40歳代	京都市西京区
「動物による迷惑の防止に関する条例（仮称）」の制定には反対です。捨てられた動物に責任はありません。弱者に対するはいじょを簡単に認めるような社会は良いと思いません。「人にも動物にも心地よいまち」の主旨とは遠い条例です。	—	—	—

内容	性別	年齢	居住地
今回の地域猫に対する条例の制定案を知りました。この事業を制定しようとしている行政の方々には、犬にも猫にも他の動物達にも生きる権利がある事をご存知ですか？また、深い愛情も心も持ち合わせています。人間が手を差し伸べてなければ自然に犬や猫が少なくなると書いていますが、言い換えれば（ほっとけば勝手に死んでいきますので構わないで下さい）とのことですね。地域猫をあわれんでないとかしてやりたいと思う優しい住民にただ嫌いなだけで、死んでも良いと思っている人の比率は想像の範囲ですが、7対3くらいで、嫌いなご家庭が多いでしょう。だけど心ある犬や猫達が次々と棄死したり餓死して行くのを見捨てる事が市民にとって、京都市にとって立派な条例と思われますか？パンフレットに地域猫等を認める条件が有りましたが、不可能だと思いますし、不可能を承知で補足されたものと思います。心ある動物を愛でる事は都会的に洗礼された人間の大切な道徳です。京都人として恥じるべきな条例を作る事を考えなおすべきです。	女性	40歳代	京都市北区
まちねこ外ねこ家ねこ皆食する権利が有る こんなくだらない条例は、反対します。	男性	50歳代	京都市左京区
七十代後半の男性ですが、以前迷い猫をあまりに飢えていたので家に連れ帰りましたが、外での野良生活が長過ぎたのか、玄関や窓が少しでも空いていると脱走します。仕方なくヒモ付きで散歩致しますが、それでも脱走します。それを見た市民は外でふん尿をさせるために出していると思う事でしょう。こんな飼い方でも過料ではひどすぎです。ふん尿をされない環境を作る工夫も必要ではないですか！私は道にいる野良ネコも大好きですが少しでもエサを与えたなら罪とはひどいです。条例が通れば野良ネコは市で飼育するのか！それとも殺すか、野たれ死にをさせるのか！本当に血もなみだも無い条例です。ぜひ再考を願います。文化都市のハジです！！	男性	70歳代	京都市西京区
新しいパンフレットはますます野良ねこが生きにくい物ですね。誰一人でも町内で反対者がいればまちねこは出来ませんね。私有地にトイレやエサ場とは！ふん尿で困っているのに了解する家があるのですか。まちねこを見てみたいですがそんな場所はパンフレットにはないですね。家の近所には十匹以上のねこがいます。そういった所には行政でうんこボックスを置いたらいかがでしょうか。エサをやるな！では死ぬか他所へ行けばよいと思っているのでしょうか。不妊手術をすればねこは確実に少なくなります。ねこが大好きでも家で飼えない人も野良ねこを見るのを楽しみにしている人もいます。条例はほとんど野良ねこ対策で飢え死にしてしまいます。それとも引き取って最後まで行政が見守ってくれますか。是非再考をお願い致します。	女性	60歳代	京都市西京区

内容	性別	年齢	居住地
わたしはねこちゃんのことがだいすきです。ごはんをもらえなくなったらかわいそうです。たすけてください。おねがいします。	女性	20歳未満	京都市山科区
餌やり禁止に反対します。殺すような事はできません。京都市は手術を促すようにして下さい。	女性	60歳代	京都市山科区
おかあさんからきました。おうちに というねこいます。ちかくにもねこがいます。おうちがないでさむそうにまるくなっています。このあいだぶぶがおみみをさくらかっとにしてもらいました。ねこはおみみをさくらかっとにしないといけないそうです。たくさんおかねがいるのでわたしもおとしだまをだしました。ともだちにもさくらかっとのねこのおはなしをしました。ぶぶもよそのねこもおうちのないねこもいぬもみんながなかよくしあわせになつたらうれしいです。おうちのないねこもごはんがちゃんとたべられるようにしてください。みなさんがおなかがすいたときをかんがえてください。おうちがないだけでもさびしくてかなしいのにだれもごはんをくれなかつたらもっとかなしくなるとおもいます。どうぞいじめないでください。	女性	20歳未満	京都市山科区
人と動物の共存を願います 野良猫を増やさない事	女性	70歳代	京都市上京区
飼い主のいない猫、飼い主の不明な猫への餌やりについての記述を条例案から削除していただくようお願いします。TNRの促進と地域の啓蒙をお願いします。 「餓死させる」ということにつながる対策ではなく、増やさず、一代かぎり「生きる」方法で、ふん尿被害を減らしてほしい。猫ほど、人の心をなごませる動物は少ない。助けてあげて頂けないでしょうか。よろしくお願い申し上げます。	女性	—	その他
条例は一方的視点や立場からのモノだと感じます。猫を初めとする、野良となってしまう動物達の多くは、無責任な人間の遺棄から始まるものです。こういった野良の動物達に関する出来事を迷惑とするのは一方的過ぎます。同時に、いや寧ろ先に動物達を商品として扱う業者等の指導規制を強化する事は必須です。欧米では生体の売買そのものが許可されていない国もあります。この点で、日本は明らかに遅れています。条例が制定されれば、隠れて餌を与えようとする人達が増え、結果的に野良の動物達によって迷惑を被る人達が増える事さえ予想されます。地域猫活動など、野良の動物を適正に管理しようとする活動を支援する事こそ、自治体が考えるべき事なのではないでしょうか。広い視野と立場からの御判断を希望します。	男性	40歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
「迷惑な餌やり」は、確かに悪いのかもしれません。でも、その「迷惑な餌やり」のお陰で、野良猫達は、生きながらえている可能性があるとは思いませんか。「迷惑な餌やり」をやめろという前に、野良猫達が殺処分されない方法、また、生きていける方法を考えるべきではないでしょうか。今の世の中は、弱者に余りにも、やさしさに欠けています。もっと、深く考えて、結論を出して頂きたいと思います。また、「迷惑な餌やり」かどうかなんて、判断できるわけないでしょう。「餌をやるなら、飼いなさい」というのは、間違っています。それじゃあ、可哀想だと思うなと言っているようなものです。弱者を守ろうとする気持ちがある人の心を大切にする行政であって欲しいです。	女性	50歳代	その他
動物たちもこの地球で一緒に共存する生き物です。非情な条例を作らないで下さい。何でもかんでも規則づくりにしないでください。傲慢な人間のあり方に動物たちが迷惑しています。自然やあらゆる生き物に優しいコミュニティーを作りましょう。	女性	一	その他
これは極端だと思います。えさをみんながどんどん与えるのもよくないですが全く排除して罰するのも良くないです。飼いたくても飼えない人や、お腹をすかしている動物を見過ごすことのできない人もいますのでその人達のことも考えてあげて下さい。	男性	70歳代	その他
京都市の「ノラ猫へのえさやり禁止条例」に、絶対に反対です！いち早く殺処分で、炭酸ガス殺処分を率先して廃止した京都府と京都市とは思えまない時代に逆行した愚策で、絶対に反対です！他府県でも成功している「地域猫政策」にも逆行する、悪法悪条例です。ボランティアと協力し野良猫の避妊を進め、現状の野良猫は「一代限りとして」保護すべきです！もしこの悪法を制定したら、ネットの仲間と大反対運動を立ち上げます！	男性	60歳代	その他
今後かわいそうな猫が生まれないために、不妊手術の助成を出したりしてもらえることは大歓迎なのですが、すでに産まれてきた猫にたいして餌をあげてはいけないなどは、動物愛護の観点からみてもおかしいと思います。地域猫として地域の皆さんにみまもられ共存している地域があるので、一概に禁止してしまうのはやめたほうがいいと思います。	女性	30歳代	その他
京都市 寺や寺院が多い京都 慈悲の気持ちは無いのか！！外の過酷な環境で生きようと必死な猫さん達に 餌やり禁止条例だとっ！ならば 公的機関でノラ猫さん達を保護し 里親募集すればよい！神奈川県の横浜市はこの制度で三年連続犬猫殺処分ゼロ！只今更新中！！見習ったほうが良い！！！猫が居なくなったらペストが流行する！昔そういう国があったのだよ その国はペストの為に滅びの寸前まで行ったことを忘れてはならない！犬猫を殺して良いことなんかある訳ないです	女性	50歳代	京都府内（京都市以外）

内容	性別	年齢	居住地
地域猫活動が京都市で活発に行なわれていることは素晴らしいと思いますし、もっとそういった情報を発信して欲しいと思います。ただ、だからといって個人が野良猫にえさをやることを規制するのは別の問題だと感じます。増えるから困る、嫌いな人がいる、そういう問題はあくまでも行政の理由です。飢えた動物に食事を与えることは慈しみでもあります。それを行政だけの理由で規制するのは違うと思います。ならば、自分で飼えという議論へと飛躍るのはどうなんでしょうか。フロリダ州のある市では、公共の場でホームレスに食事を渡すことを規制し、これを破った神父に事情聴取しています。そのこととあまり変わりのないように思います。そして、野良猫には野良猫としての人生があります。見方を変えれば、それを支えてあげようという人を規制しているといえます。京都市は人間だけの土地ではありません。自然に生きるものたちへの慈しみも持てないのはどうなのでしょうか。それならば、そういう人たちをもっと支援する形へと変えて欲しいです。地域猫をやっていることを知らない人は沢山います。それを知れば、そこに参加する人ももっと増えます。その地域への捨て猫が増えるから言わないというのならば、なぜ制度化するのでしょうか。そういうことをせず、個人の活動も登録制にして全て管理するという姿勢はおかしいのではないかでしょうか。飢えたものにえさをやることさえ、自治体へ登録しなければならないなんてやり過ぎだと思います。	女性	50歳代	京都市北区
野良や野生の動物からすれば人間様の所業のほうが大いに迷惑です。人間か人間以外の動物かに拘らず生きることに価値があるならば、生きようとしている野良や野生の動物を見捨てないでほしいです。	—	—	京都市左京区
猫だって生き物です。大事にしてあげてください！	女性	40歳代	その他
動物にも生きる権利があると思います。職員としての立場もおありでしょうけど、人として、一個人として温かい目で観ては戴けないでしょうか。どうか、どうかお願ひ致します。	女性	40歳代	京都市北区
考え方方が極端すぎます!!ちゃんと活動されてる方まで排除する必要はないです!!ご飯をあげるだけで、掃除とかされない方もいるのでしょう。そんな方を注意するならわかります。ただ、どれだけ汚れてるのでしょうか?「汚くて京都なんて行きたくない!!」と言われるぐらい汚いでしまうか?訳のわからない理由をつけて、エサやりを禁止するなんて、断固反対!!人間は偉いとでも思ってるのでしょうか?猫さんもわんちゃんも同じですよ。人間が自分勝手なことをして野良というのが存在するのに酷すぎます。	女性	20歳未満	—

内容	性別	年齢	居住地
この世に生まれて来ている猫・犬を迷惑だなんてあんまりです。皆、人間が悪いと思います。誰もみなし子になりたいと思ってないですよ。とても可愛がっている人も沢山おられます。食べ物をあたえないなどあんまりです。この世に生れて来ますので、この世をまっとうしてほしいです。皆々様で守って上げて下さい。	女性	80歳代以上	その他
野良猫も生き物ですよ。野良猫はまちねこになれなかったら飢え死にしないといけないのですか？こんな野蛮な条例やめてください。	女性	50歳代	京都市北区
猫のエサやりは必要です。この世に生まれて何日生きられるでしょうか。捨て猫、野良は全て人間の責任。しかし子猫がエサも暖かい家庭もなく死んで行くのをほっとけません。いつも必ずエサを与えるのはその場所に居着くかも知れませんがその子達を助ける仕組がまだまだ不足しています。ふん尿で花を大切にしている人や庭の手入をしている人は腹立たしく思うでしょうが猫トレイを置いたり近づいても大目に見てやってほしいと思います。人間として生まれている私はもし猫に生まれていたら暖かい人に接したらどれだけ嬉しいでしょう。野良ちゃんたちは仕事をしています。付近を歩いてネズミを増えないようにしてくれています。猫ぎらいの人は何も考えた事もないでしょう。猫がいる事でチフスや病気も防げています。かわいそうな猫を助けましょう。もちろん増えない手術は必要です。	女性	60歳代	京都市右京区
「野良猫の餌やり禁止条例」に今の時点では反対です。多くの猫が死んでしまいます。京都市内の全ての野良猫の避妊去勢手術を優先させて頂きたく思っております。	女性	60歳代	京都市左京区
何も食べられず水も充分に飲めずフラフラになりながら心臓が止まるまで生きていかなければならない姿を想像した事はありますか。自分に置きかえて考えてみて下さい 同じ心臓を持った生き物です。もう少し時間をかけて市民で話し合いましょう。	—	—	—
野良猫に餌をやるという事はハトに餌をやる事と同じで動物が自立て生きて行けない事になってしまいます。野良はそれなりに自然と淘汰されていく事をも守りたいと思います。	女性	60歳代	京都府内（京都市以外）
町ねこ以外のら猫にエサやりをしている人は飼養する事に対して反対です。不信感をもっているのら猫を家に持ち帰る事は非常にむつかしいです。家に入れるとパニックになりあはれまわります。病気・ふえてたまになついている猫は皆もって帰る努力していますが、限界があります。その他の猫は死と云うのですか！！もう一度教えて下さい。身勝手に人間により不幸な猫がいることを忘れないで下さい。役所の方が一度現場に行ってからこの文面を作って下さい。のらねこは生か死かです。ひっしに生ています。この寒い日かわいそうです。町ねこ以外のねこ達の為にお願いします	女性	60歳代	京都市上京区

内容	性別	年齢	居住地
地域猫に今までと変わらず居られるようにして下さい。餌がもらえないのはかわいそうです。あちこちで餌をもらいゴミをあさり増えてきた猫達ですが今はゴミをあさることもなく手術も済ませてあることで静かになりました。今いる猫達の世話を続けられるようにして下さい。猫も生きています。	一	20歳代	京都市内
街中で日向ぼっこする猫を見ると、癒されます。こういった昔の原風景を残すためにも、同意要件等の緩和を含め、事業として広がるような運用をお願いしたいです。	男性	20歳未満	京都市左京区
捨て猫の場合、餌をあげないと死んでしまうことになるので、条例まで作って罰則するのはどうかと思います。	一	一	一
野良ネコへのエサをやめてネコを餓死させることの方が倫理的に良いのでしょうか？野良ネコといつても最初は人間が飼っていた愛玩動物です それを人間の勝手で野良ネコとなり今又人間の勝手なきめごとをネコ達におしつけてそれが町の美化になるとは思えません。	女性	50歳代	京都市山科区
野良猫を手術しえさを与えて面倒をみている又寝る場所もつくっているし世話をしている まちねことして居るもの処分しないで下さい もの云わぬ動物も大切にして下さい 飼い主でフンをもち帰らぬ人がたくさんいます フンをするのは野良猫だけではありません 野良猫のめんどうを見ている人を助けてあげて下さい	女性	60歳代	京都市右京区
野良猫は好きで野良猫に生まれて来たのでしょうか・・・世の中は少しぐらい誰でも困った事があると思います。自分の意見ばかりを主張するのではなく弱い者大事にする心を持ってこそ安心して社会生活を送れるのではないかでしょうか。私も今年66才になりました。今迄感じなかつた老いを少しずつ実感しています。誰しも今若くて元気な人でもいはずれは老いて人の助けを必要とするでしょう。猫にえさをあげるのは老いた人間を大事にする事と同じ事だと思います。私は野良猫に手術をしてえさをあげています。動物と人間が自然に寄り添ってこそ心豊かな社会になるのではないかでしょうか・・・※手術は必要と思っています。※人に迷惑を掛ける事も悪い事だと思っています。	女性	60歳代	京都市左京区
のらねこにエサをあげて手なづけ、そこからまちねこ作りができます。のらへのエサやりが禁じられるなんて、とても前進的な取り組みとは思えない！！絶対反対！！	一	30歳代	京都市伏見区
この条例に反対します。私は今12匹の猫を飼っています。全て行き場の失った子達です。全ての猫が誰かに飼育されればそれが一番いいとは思います。けれどそれにも限界があります。うちで飼うことができないけれど、必要最低限の食事を与えるぐらいしてあげたいと思う人だっていると思います。そういう規制は私達人間の人間性をうばってしまいますと思います。	女性	20歳代	京都市南区

内容	性別	年齢	居住地
断固反対です。野良猫を増やしてきたのは人間たちです。罪なのは猫ではなく、人間です。罰すべきは人間のはずです。これ以上は猫達を苦しめないでください。	女性	20歳代	京都市北区
犬も猫も人間も生きています。野良猫に餌をあげることが何故禁止されなきゃいけないんですか。もしあなたたちが食べる物を全て取り上げられたらどうですか？そんな条例間違ってます。絶対間違ってます。反対します。野良猫が生きていけない社会なんて絶対おかしいです。不妊手術を勧めてください。私はこの前町内の捨て猫4匹を　さんで手術しました。車で来た人が窓から捨てていきました。捕まらなくとも苦労したけど、色々な人の協力で手術ができました。町内の人で反対したのは1人だけです。他の人は皆かわいがってくれます。ふやさない努力はしますが猫や私たちの責任ではありません。	女性	20歳代	京都市東山区
猫達は昔から私達人間と共に生きてきました。私達人間は猫達によって癒されてきました。野良猫の餌やり禁止というのはあまりにも横暴ではありませんか？「エサをやるぐらいなら室内飼いしろ」というのはある意味当然の言葉かもしれません。けれど、人にも猫にもそれぞれ事情があります。たとえ自室で飼いたいと思っても室内飼いにむかないと根っからの野良猫もいます。子猫や人になれた猫なら可能でしょうがそうでない場合もある。また、自分は飼いたいと思っても家族が反対したり、アレルギーのある場合は難しくなります。このような一方的な条例は成立させないでください。	女性	40歳代	京都市上京区
飼い犬猫に関しては飼い主の責任です。野良猫、野良犬（あまり見かけませんが）は人間の勝手で捨てられ住むところも食べ物も自分で必死でみつけなくてはなりません。人の生活も大事にしながらそういう子達も幸せに暮らせるようにする方法はないのでしょうか？道端で野良猫を見かけるたびに心が痛みます。	女性	50歳代	京都市中京区
1月17日 阪神大震災から20年 多くの人が亡くなり飼い主のいない犬や猫達が野良となりました。東北でも多くの子達が飼い主を亡くしました。テレビで放送され、可愛そうと同情があつまりボランティアの方々のおかげで多くの子が助けられました。京都も災害が起きた大事にするのですか？	女性	70歳代	京都市左京区
のらねこにえさをあげないとしんでしまうのでかわいそうなので「えさやりきんじょうれい」をとりやめてほしいです。わがやにもたすけたねこが5匹います。そのねこのことをおもうといやな気持です。	女性	20歳未満	京都市中京区

内容	性別	年齢	居住地
身近にいる動物に対し無責任な給餌をしたり、この文言は野良猫の餌やり禁止につながり野良猫を餓死させてしまいます。そしてこの条例は野良猫が嫌いな人、被害にあっている人からの視点で作られたものではないでしょうか。野良猫は野生動物ではありません。愛護動物なのではないですか。動物愛護精神はどこにありますか？	女性	60歳代	京都市西京区
動物に対しての思いやりの心を忘れてはいけないと思います。苦しんで死んでいくのはあまりにも可哀想だと思います。	女性	20歳代	京都府内（京都市以外）
市内で犬猫のふん尿被害が深刻になっていることは確かに問題だと思います。しかし、過料をとるような条例まで定めて野良猫への餌やりを制限するということには疑問を感じます。野良猫であっても生きている動物なのですからその権利を奪ってしまう事は決してしてはいけないと思います。	女性	20歳代	京都市左京区
野良も頑張って生きてます。この世に生まれてきて人間の勝手です。反対です。	男性	40歳代	京都市中京区
野良猫への餌やりは動物愛護の気持ちであり、法で禁止するのではなくちゃんとした対策を考えるのが必要だと思います。	男性	50歳代	京都市南区
厳しい環境のなか、必死で生活している野良猫を見殺しにする餌やり禁止条例は絶対反対です。	—	—	—
無責任な餌やりは野良猫の増加につながると思うので簡単に賛成はできませんが、自ら責任をもって行動している人もたくさんいます。そういう人達をないがしろにし、なんでもかんでも上から禁止とするのはいかがなものかと思います。本当に動物を大切に思って行動している人がいるということを京都市に分かっていただきたいと思います。野良猫が増えたのは人間が原因でもあります。最後までお互い共存できる世の中を作っていくのが我々の責任ではないかと思います。よく考えてみてください。	男性	30歳代	京都市南区
エサやり禁止条例が制定されると聞いて驚いています。精一杯生きてる猫のため絶対反対です。私もできるだけ協力していきたいと思いますのでよろしくお願いします。	女性	50歳代	京都市南区
人にも優しく猫にもほかの生き物へもやさしい京都市になるようにねがいます。	男性	50歳代	その他

内容	性別	年齢	居住地
野良猫への餌やり禁止条例に断固反対！たしかに餌を与えるだけで後始末をしないひとがいます。その一部の人の行為をもって無責任な飼い主により野良になり過酷な状況にいるものにそのしつけをしないでいただきたい。飼い猫になれば理想でしょうが、餌を与える人にも諸事情があり餌はもらって人間にひどい目にあわされた猫にも人間に対して不信感がある猫がいるのです。地域猫に対する理解が不足している現況で餌やり禁止条例は野良猫を見殺しにするのと同じです。理想を掲げる前に現実をしっかりと知ってください。	女性	60歳代	京都市右京区
餌やり禁止に絶対反対します。野良猫といえど生き物、いきものを守るのは人間の本来の姿！どうしたら生きていけるかを考える方が良いと思う。	男性	60歳代	京都市右京区
この条例に反対です。まちねこばかり優遇してそれ以外の猫は餌をもらえず、あちこち散らばって糞をする餌をやってトイレを作り地域猫として管理をしてくれる人がいれば安心です「餌をやって不妊をして猫を減らす」事がベストの環境問題です。	女性	60歳代	京都市下京区
条例に絶対反対です。一人で野良猫に餌をやっています。もちろん自費です。手術も自費でやってます。条例ができたら餌をやれなく猫は死にます	—	—	—
確かに野良猫にむやみにエサを与えるのは考えものです。ふん尿の後始末も飼い主の責任です。だからといって毒エサをまいて殺処分というのを反対です。うちも猫を飼っています。その他の飼い猫も被害を受けかねません。犬も猫も生き物です。処分よりも増やさない対策を考えただけたらと思います。市で保護してください。条例には反対です。	女性	50歳代	京都市右京区
動物も人間もストレスなく共存できれば理想ですが、中々難しい問題だと思います。ただこの条例に関しては少し極端な内容に思えます。今生存している猫達が餓死する事がない事を願います。	—	—	—
今の時代、人や動物に対して優しくありません。いったい、いつから日本はそのようになってしまったのでしょうか。親が子を殺し、子が親を殺す。思いやりの心を育てるのを忘れた結果です。ノラは人がそうしてしまったのですよ。 声もだせず、せいいっぱい生きています。えさやり禁止はやめて下さい。	女性	60歳代	その他
動物愛護の視点からこのような一方的な法案には反対します。勝手なことは反対	女性	70歳代	京都市東山区

内容	性別	年齢	居住地
のら猫をなくすことと書いてありますが、のら猫にならない様にする事、又は1人1人が不幸な猫、動物を引きとり、家族として引きとればへっていくのでは！えさやりをやめさせる事は殺すのと同じです。外国では、殺すのではなく、動物が幸せにくらせる場所を作っています。その様な場所を作る様にしてほしいです。えさやりをさせないとは、あまりにもかわいそうです。	女性	60歳代	京都市上京区
犬や猫は人の心になぐさめになるものです。いろいろ迷惑だと言う人もいますが、飼い方について話し合う場を行政で作り、いろいろな立場の人の意見を集約して円満に住民が理解できるようにするのがいいと思います。町区単位で話し合うのがいいと思います。	女性	60歳代	京都市東山区
確かに野良猫に餌をあたえるのは・・・増やす原因にもなります。でも・・・その野良猫を元はというと人間のエゴで捨てたりされているのではないか？私たちは近所の野良（引っ越しで置いていかれた子）に対して、手術をし、地域ネコとして面倒をみています。又、他にも、そういう方がまだまだ少ないかもしれませんが努力されています。野良猫には罪はありません。餌をあたえない方がゴミをあさり、もつと汚いまちになっていくにちがいありません。野良猫もひっしで生きています。「餌やり禁止条例」を出す前に「地域ネコにしよう条例」をだすべきではないでしょうか？野良ネコは餓死すればいいということですか？人間はなんて勝手でごうまんなんでしょうか！！もっと、違うことにも目を向けて下さい。	女性	40歳代	京都府内（京都市以外）
動物も生きものです。動物を大事にしない人は、？の事もだめだと思う。	男性	50歳代	京都市西京区
『心がもとやさしい』条例を作って下さい。人も動物もみんな生きています。人間のエゴです。	女性	60歳代	京都府内（京都市以外）
ノラネコに餌をやってはいけないという条例ができると聞き、大変悲しんでいます。 ノラネコが増えるのを防ぐことを目的としているのかかもしれません、本当にそれでノラネコが減るのでしょうか。本来であれば、人間の都合で捨てられたネコたちを守っていくための策をしっかり考えていく必要があるのではないでしょうか。人間が安心して暮らしていく社会を求めるに同時に、動物たちもまた安心して生きていける世の中になるよう努力したいです。	女性	30歳代	京都市下京区
飼い主の都合で野良猫にしてしまったとしても中には世話をしている親切な人もいます。猫にも生きる権利があると思います。	女性	60歳代	京都市西京区

内容	性別	年齢	居住地
「まちねこ」活動ができない地域の猫たちは、餌をもらえない、餌やり禁止の条例で、人間の身勝手で捨てられて「まちねこ」として町内会の賛同ももらえず、餌ももらえず、猫達を死んでいきます。この条例を作った人たちから殺されます。 ぜったい、猫たちを死に追いやらないで下さい。条例を作らないでください。	—	50歳代	京都市右京区
反対！ 「猫は、人の心をいやいやさしい気持ちしてくれます」 すべての人が猫をかってくれるならいいのですが、そんな環境にない人たちもたくさんいます。「猫は自分でえさをとれません」ゴミをあらすしかないので。生きていくには・・・ 生きているんです。「えさをやらずに死なせろ」ということですか『動物ぎやくたい』です。そんな知らない顔をしている人間は本当にエゴです。動物も住む権利はあります人だけの地球ではありません。	女性	50歳代	京都府内（京都市以外）
生きものを殺すのはおかしい！！	男性	20歳代	京都市上京区
今回の条例には賛成できません。 弱い猫はいつも人間の都合で生きづらくなってしまうんですね。共存していくことを考え進めていって下さい。	女性	30歳代	京都市西京区
犬もネコも生き物です。 生きるけんりあります 皆んな心やさしい人間になってください。 条例反対です。	女性	20歳代	京都市西京区
野良猫をなくす前に、人間が無責任な飼い方子猫（子犬）の時は可愛がり、大きくなったら捨てるこの行動がなくならない限りこの条例は無理です。 人間の無責任な行動で、動物たちが悲しい思い悲しい死においやっている事を分けて下さい。 絶対反対です。この条例は不可能です 捕獲 手術してすこしでも増やさないでと皆がんばっています 捕獲する大変分かりますか。嫌いな人は援助も嫌ります。	女性	60歳代	—
この条例は絶対反対です。もし通る事があれば市の役員さんは何をされてるんですか。説得する事もお仕事では。話せない動物たちに人間の身勝手でえさに毒をもつたち、へっちゃらで殺していますそんな事は罪にならないのですか？おかしいです何のための動物愛護習慣があるのでですか！！もっと動物達（のら猫）を温かく見守り、保護する事をお願いします。この条例は絶対通さないで下さい。	—	60歳代	—

内容	性別	年齢	居住地
<p>絶対反対です。こんなふざけた条例良く書かれましたね。</p> <p>市の方も大変でしょうか、野良猫、野良犬を殺処分するのではなくもつと保護する様に考えてください。</p> <p>人間の行動（無責任）をもっと市の方が説得してください。</p> <p>町内会に同意といっても、そう簡単に同意してもらえないです。</p> <p>嫌がる人は徹底的にいやがります。</p> <p>多頭飼いをされている方達は、少頭飼っている人よりもずっと責任ある飼い方をされています。</p> <p>嫌がる人達の要望なばかり聞かないで、動物を愛している人達の意見ももっと聞くべきです。</p>	—	60歳代	京都市右京区
<p>このじょう例には反対です！</p> <p>もっと動物に理解する考えを示して下さい！</p> <p>猫だっておなじ生き物です！</p>	男性	20歳未満	京都市西京区
<p>人間はなんとおそろしいむごい事です。猫は野ら猫になるために生まれてきたわけではありません たまたま野良猫になっただけでおなじ動物なのです 大事にしてやりたいです。条例はぜったい反対です。</p>	—	—	—
<p>条例に反対</p> <p>「心なくしてきれいな街に何の意味がありますか」</p> <p>やり方まちがっていますよ</p> <p>残酷な街になります</p> <p>京都を愛せません。</p> <p>ネコにエサをやることがそんなに悪いことですか。</p>	女性	30歳代	京都府内（京都市以外）
<p>この条例には反対します</p> <p>動物との絆を深めるどころか切ってしまうんですね。</p> <p>かわいそうで辛いです。何とかエサやり禁止だけでもはずして下さいませんか？</p>	—	—	—
<p>私は犬猫がいなかつたら私は気が変になりそうです。野良猫を見るとなみだが出てくるほどかわいそうです。条例には反対です。</p>	—	—	—
<p>動物との絆を深めるどころか切ってしまうんですね！</p> <p>この条例はひどい条例です。反対します。</p>	男性	20歳代	—
<p>条例に反対</p> <p>「生きているんですよ」それを見殺しにするのですか</p> <p>地域の人たちすべてが、猫に対して理解するのは困難です。</p> <p>そんなことを条例にしては、まちがってますよ</p>	女性	60歳代	京都府内（京都市以外）
<p>この条例は京都市民の印象を悪くします。</p> <p>京都のおちついた町並と同じように動物にも温かい心で考え方直して下さい。</p> <p>条例には、反対します。</p>	—	—	—

内容	性別	年齢	居住地
野良猫は人間で言うとホームレスみないな方だから 猫だって生き物なので殺す意味はないと思う	男性	20歳未満	京都府内（京都市以外）
条例には大反対です。京都の印象はガタ落ちです。動物はみな生物です 大事にしたいです。	—	—	—
私は野猫にえさをやっています 訪問してすべてきれいにしてあとかたづけそして便がおちていたらあ ちこちひろって歩きます。自費でひにん手術もしています。 猫は時間を知っていて、得ています えさが自分でとれないから。 やらなければ死んでしまいます。 残酷です。条例で決めることではない	女性	40歳代	京都市中京区
動物による迷惑の防止に関する条例の制定を反対します。まちねこ活動 支援の条件、これが通る地域は、ほとんどないと思います（町内会の同 意はない）飼い主のない猫は、ごはんをくれる人がいなくなると死んで しまいます。京都市は猫を殺す市にしたいと思っているのですか？	—	30歳代	京都市右京区
なんという条例をつくられるんですか。動物に対して思いやりのある気 持ちをもっているならこんな条例作れないはずです。子猫を増やさない 方法を教えて下さい。去勢や避妊の手術を死の職員の方も参加されて は？	—	—	—
条例の話を聞き、南区十条あたりに造られるのは猫を救うためのもので はなかったのかと残念です。”まちねこ”は実用的でないですね。町内 40～50軒の1軒でも反対すれば採用されないなんて・・・。猫を登 録制にして税金ももらい、他のノラ猫はつかまえて、死ぬまで十条の建 物内で飼ってほしい。その方が殺処分用の費用より、長い目で見れば安 いです。飢えてガリガリの猫がうろついてもエサをやれない見殺しに しろ、というのが古都のやり方かと思うとぞっとします。教育にも悪い です。JR二条駅南側の空地に30匹余りの猫がいて、山科にひっこす 人がつれていくために必死で捕まえていたら、おまわりさんが手伝ってくれたと聞いています。街中の猫にすいみん導入剤を使ってでも捕まえてほしい。そして死ぬまで飼ってやってほしい。低次元のことのくり返 しを断ち切るために、今回の騒動が持ち上がった気がします。行政のレベ ルが問われる事件になりませんように。みんなが見てますよ！	女性	50歳代	京都市上京区

内容	性別	年齢	居住地
わたしのおかあさんは、へなんかいもねこをつれていってひにんしゅじゅつをさせています。こういうことをしなくなればねこがいっぱいふえると思う。やせてどろどろのねこがいっぱいふれたらぎょうせいの人はうれしいですか？がっこうでいのちのたいせつさをおしえてもらってますがあれはまちがいですか？がっこうで、いのちのたいせつさをおしえてもらってますが、あれはまちがいですか？おじいちゃんが、せんそう中とかわらないね。きょうとしほはずかしいねといいました。わたしもそう思います。	一	20歳未満	京都市中京区
反対です！動物愛護の精神はないのですか？この条例は野良猫に死ね！と言っているのと同じです。京都市の方で完全に保護するとか、（昔の野良犬を捕獲した）去勢避妊手術をするなどの手段を講じ、雇用促進事業の一貫としてでも糞の処理に見廻りをしてもらう等々、もっと前向きに考えて欲しい。一般に糞をされるのは「嫌や良」かと聞えば皆、嫌！と答えるのは必至！まず2：8位で条例の賛成が多い事でしょう。見殺しにしても良いのですか？簡単に町ネコと言われても町内でも力関係もあるし中々成立しません！じゃ一家猫として飼え！って余りに短絡的すぎます。第一このアンケートそのものが浸透されてないの1月11日に見ました。知らない人も多勢いるでしょう。もっと全市民に行き届くようにしなければ・・・まちねこもしかり！知らない人が多いですよ。市職員さんたちのこれから研究課題としてください！	女性	60歳代	京都市中京区
動物の迷惑防止条例に反対です。環境として猫たちが暮らしにくい街が、人にとって暮らしやすい街とは思えません。野良猫が幸せに穏やかに暮らしている街こそ人間味あふれる素晴らしい街です。実際にそれを”ウリ”にしている街（町）もあります。猫たちは人間に迷惑をかけてやろうと思っている訳ではありません。ただ「生きている」だけです。野良猫の数を減らしたいのであれば、「エサやり禁止」をするのではなく、不妊・去勢をすることだと思います。	女性	30歳代	京都市左京区